

**「第3期丸亀市こども未来計画」
策定のためのアンケート調査**

結果報告書

令和6年3月

目次

アンケート結果編.....	1
就学前児童保護者、小学生保護者対象.....	3
調査の概要.....	5
1. 調査の目的.....	5
2. 調査の方法.....	5
（1）就学前児童のいる世帯.....	5
（2）小学生のいる世帯.....	5
3. 報告書のみかた.....	5
就学前児童のいる世帯の調査結果.....	6
お住まいの地域について.....	6
（1）居住地区.....	6
お子さんとご家族の状況について.....	7
（2）お子さんの年齢.....	7
（3）回答者とお子さんの関係.....	7
（4）回答者の配偶関係.....	8
（5）お子さんの子育てを主に行っている方.....	8
「定期的な」教育・保育施設等の利用状況について.....	9
（6）利用している定期的な教育・保育施設等の今後の利用希望.....	9
（7）教育・保育施設等を利用したい場所.....	11
（8）教育・保育施設等を選択する上で優先するもの.....	12
（9）教育・保育施設等を利用していない主な理由.....	13
「不定期な」教育・保育の利用状況について.....	14
（10）「不定期に」利用している、または利用したい一時預かり事業.....	14
（11）一時預かり事業の利用を希望しない理由.....	16
子育て支援事業の利用状況について.....	17
（12）地域子ども・子育て支援事業について.....	17
（13）地域子育て支援拠点事業の利用について.....	18
病気やけがの際の対応について.....	19
（14）病児・病後児保育について.....	19
（15）病児・病後児保育の利用希望.....	21
（16）病児・病後児保育の重視項目.....	23
（17）利用しやすい病児・病後児保育施設の場所.....	23
（18）病児・病後児保育を利用したいと思わない理由.....	25
（お子さんが5歳以上である方）小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	26
（19）放課後等に過ごさせたい場所.....	26
保護者の就労状況・職場の両立支援について.....	28
（20）保護者の就労状況〔父親〕.....	28
（21）普段の就労時間帯〔父親〕.....	29
（22）フルタイム就労への転換希望〔父親〕.....	29
（23）育児休業取得の有無〔父親〕.....	30
（24）職場復帰の有無〔父親〕.....	31
（25）短時間勤務制度利用の有無〔父親〕.....	32
（26）保護者の就労状況〔母親〕.....	33
（27）普段の就労時間帯〔母親〕.....	34
（28）フルタイム就労への転換希望〔母親〕.....	34
（29）育児休業取得の有無〔母親〕.....	35
（30）職場復帰の有無〔母親〕.....	36
（31）短時間勤務制度利用の有無〔母親〕.....	37

(32) 育児休業給付、保険料免除について	38
(33) 育児休業の取得希望	39
子育てのしやすさについて	40
(34) 丸亀市について	40
ヤングケアラー関係	42
(35) ヤングケアラーについて	42
(36) ヤングケアラーへの支援として必要なこと	43
子どもの育ちを巡る環境について	44
(37) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	44
(38) 子育てに関しての相談先	46
自由意見	48
(39) 子育て環境や支援に関するご意見	48

小学生のいる世帯の調査結果	49
お住まいの地域について	49
(1) 居住地区	49
お子さんとご家族の状況について	50
(2) お子さんの年齢	50
(3) きょうだいの数	50
(4) きょうだいの年齢	51
(5) 回答者とお子さんの関係	51
(6) 回答者の配偶関係	52
(7) お子さんの子育てを主に行っている方	52
子どもの育ちを巡る環境について	53
(8) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	53
(9) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況	55
(10) 子育てに関しての相談先	56
自由意見	58
(11) 希望する周囲からのサポート	58
保護者の就労状況について	59
(12) 保護者の就労状況〔父親〕	59
(13) 普段の就労時間〔父親〕	60
(14) 普段の就労時間帯〔父親〕	60
(15) フルタイム就労への転換希望〔父親〕	61
(16) 保護者の就労状況〔母親〕	62
(17) 普段の就労時間〔母親〕	63
(18) 普段の就労時間帯〔母親〕	63
(19) フルタイム就労への転換希望〔母親〕	64
病気やけがの際の対応について	65
(20) 病児・病後児保育について	65
(21) 病児・病後児保育の利用希望	67
(22) 病児・病後児保育の重視項目	69
(23) 利用しやすい病児・病後児保育施設の場所	69
(24) 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由	71
「不定期な」事業等の利用状況について	72
(25) 「不定期に」利用している、または利用したい事業	72
(26) 「不定期な」事業等の利用を希望しない理由	74
子育て支援事業の利用状況について	75
(27) 地域子ども・子育て支援事業について	75
放課後の過ごし方について	76
(28) 放課後の過ごし方について	76
(29) 放課後児童クラブ（青い鳥教室）の利用希望	78

ヤングケアラー関係.....	79
(30) ヤングケアラーについて	79
(31) ヤングケアラーへの支援として必要なこと	80
子育てのしやすさについて.....	81
(32) 丸亀市について	81
自由意見.....	82
(33) 子育て環境や支援に関するご意見	82

中学生・高校生等、中学生・高校生等保護者対象 83

調査の概要.....	85
1. 調査の目的.....	85
2. 調査の方法.....	85
(1) 中学生・高校生等	85
(2) 中学生・高校生等保護者	85
3. 報告書のみかた.....	85

中学生・高校生等の調査結果 86

あなたについて.....	86
(1) 性別	86
(2) 学年	86
生活状況について.....	87
(3) 保護者との会話時間	87
(4) 保護者との会話について感じていること	87
(5) 起床就寝時間	88
(6) 朝食の有無	89
(7) 朝食を定期的に食べない理由	89
(8) 1人で晩ごはんを食べる回数	90
(9) 放課後の過ごし方	91
(10) 放課後の友だちとの過ごし方	91
(11) 休日の過ごし方	92
(12) 休日の友だちとの過ごし方	92
(13) 授業以外の運動時間	93
(14) 学校以外の勉強時間	93
(15) 気分の落ち込みについて	94
(16) 現在の悩み	94
(17) 悩みの相談相手について	96
(18) 情報の取得先	97
(19) 居心地のよい場所	97
(中学校・高等学校等に通っている方のみ) 学校生活について.....	98
(20) 学校生活について	98
(21) 学校生活が楽しくない理由	99
(22) 学校で実施している教育について	100
地域とのつながりについて.....	101
(23) 地域活動への参加の有無	101
(24) 地域活動に参加しない理由	102
(25) 乳幼児とふれあう機会について	103
(26) 地域の大人について	103
あなたの将来に対する考え方について.....	105
(27) 進学希望	105
(28) 進学する際の心配なこと	106
(29) 結婚希望	106
(30) 結婚に対するイメージ	107

(31) 将来子どもは何人欲しいか	108
(32) 子どもを育てることに対するイメージ	109
(33) 将来のイメージ	110
ふだん考えていることについて	112
(34) あなたの思いや気持ちについて	112
(35) 過去の経験	113
(36) 使ってみたい場所	114
自由意見	114
(37) 家族や大人に望むこと	114
ヤングケアラー関係	115
(38) ヤングケアラーについて	115
丸亀市について	116
(39) 丸亀市に住みたいか	116
(40) 丸亀市に希望するサービス	117
自由意見	118
(41) 暮らしやすいまちづくりについて	118
参考データ	118
(42) 学年別と性別によるクロス集計結果	118
 中学生・高校生等保護者の調査結果	 127
お住まいの地域について	127
(1) 居住地区	127
お子さんとご家族の状況について	128
(2) お子さんの学年	128
(3) お子さんの子育てを主に行っている方	128
ご家庭の状況について	129
(4) 回答者とお子さんの関係	129
(5) 回答者の配偶関係	129
(6) 生計をともにしている家族について	130
(7) 家族の就労状況	131
(8) 世帯収入	133
(9) 貯蓄の有無	133
(10) 平日の子どもの留守番時間	134
(11) お子さんの習い事の有無	134
お子さんとのかわりについて	137
(12) お子さんと一緒にすることについて	137
(13) お子さんとの体験について	138
(14) お子さんの将来について	139
子育て全般について	140
(15) 子育ての喜びについて	140
(16) 丸亀市の子育て環境について	140
(17) 子育てしやすいまちだと思わない理由	142
(18) 子育ての悩み	143
(19) 子育てに関しての相談先	144
(20) 子どもに関する相談先について	146
(21) 地域社会の子育て・教育環境の現状	148
(22) 子どもが健やかに成長するために大切だと思うもの	149
ヤングケアラー関係	150
(23) ヤングケアラーについて	150
(24) ヤングケアラーへの支援として必要なこと	150
自由意見	151
(25) 子育て環境や子育て支援に関してのご意見	151

自由意見結果編	153
就学前児童保護者、小学生保護者対象	155
1 就学前児童のいる世帯の調査結果	157
(1) 子育て環境や支援に関するご意見	157
2 小学生のいる世帯の調査結果	161
(1) 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあれば良いかに関するご意見	161
(2) 子育て環境や支援に関するご意見	162
中学生・高校生等、中学生・高校生等保護者対象	165
1 中学生の調査結果	167
(1) 家族や大人たちにしてほしいこと、望むことについてのご意見.....	167
(2) 子どもが暮らしやすいまちづくりについてのご意見.....	168
2 高校生等の調査結果	170
(1) 家族や大人たちにしてほしいこと、望むことについてのご意見.....	170
(2) 子どもが暮らしやすいまちづくりについてのご意見.....	171
3 中学生・高校生等保護者の調査結果	173
(1) 子育て環境や子育て支援についてのご意見	173

アンケート結果編

就学前児童保護者、小学生保護者対象

調査の概要

1. 調査の目的

「第3期丸亀市こども未来計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の方の意見・要望を計画に反映させるため、本調査を実施しました。

2. 調査の方法

（1）就学前児童のいる世帯

○調査対象：丸亀市在住の就学前児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年2月15日～令和6年3月7日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数		回収率
2,000 票	1,245 票		62.3%
	紙	WEB	
	622 票	623 票	

（2）小学生のいる世帯

○調査対象：丸亀市在住の小学生がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年2月15日～令和6年3月7日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数		回収率
1,500 票	850 票		56.7%
	紙	WEB	
	461 票	389 票	

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、全て小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

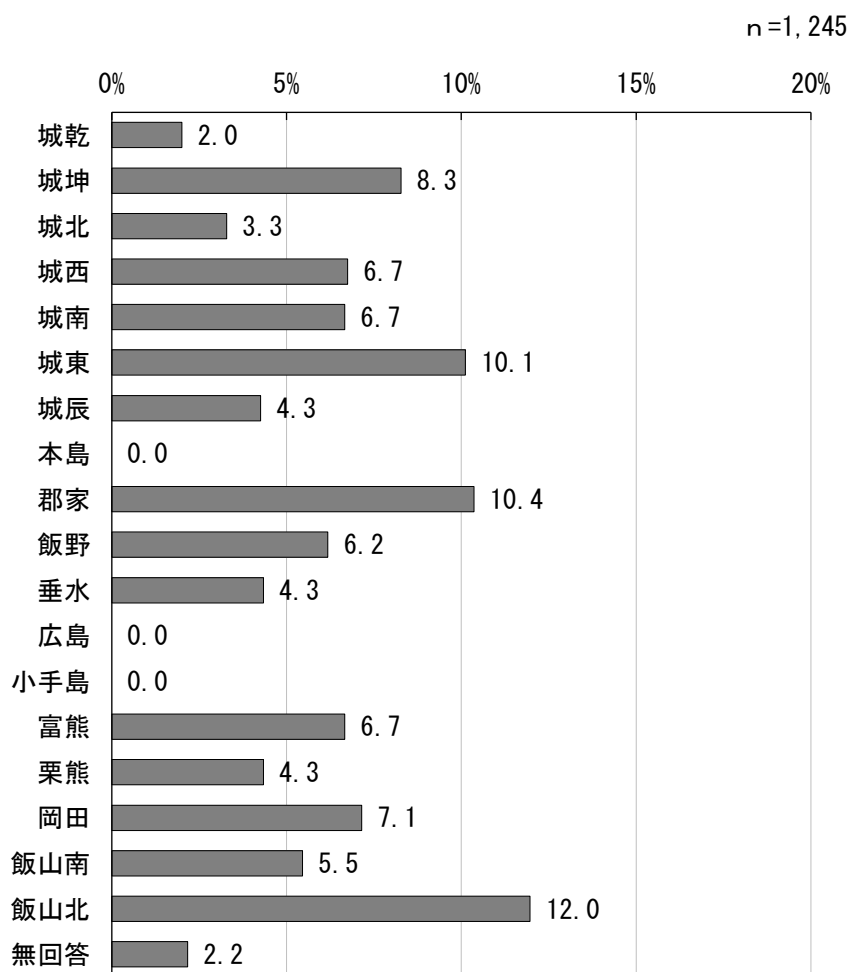
就学前児童のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(1つに○)

「飯山北」が12.0%と最も高く、次いで「郡家」が10.4%、「城東」が10.1%となっています。

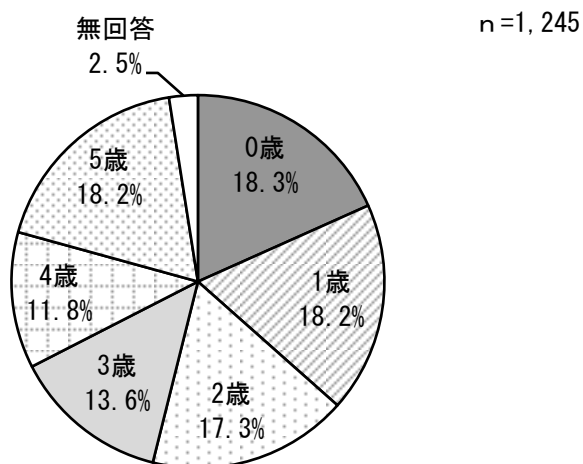


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（1つに○）

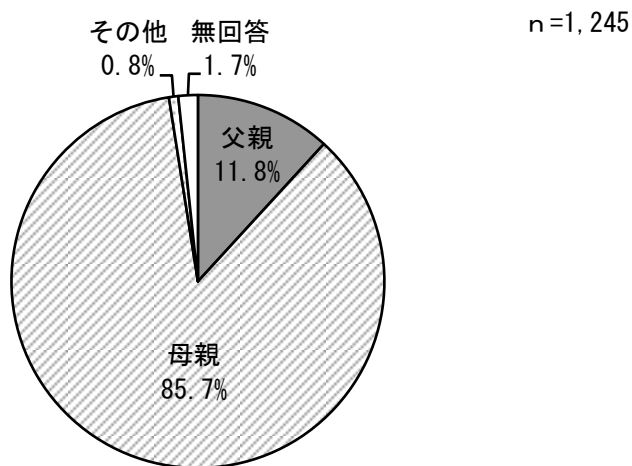
「0歳」が18.3%と最も高く、次いで「1歳」、「5歳」がそれぞれ18.2%となっています。



(3) 回答者とお子さんの関係

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに○）

「母親」が85.7%と最も高く、次いで「父親」が11.8%、「その他」が0.8%となっています。



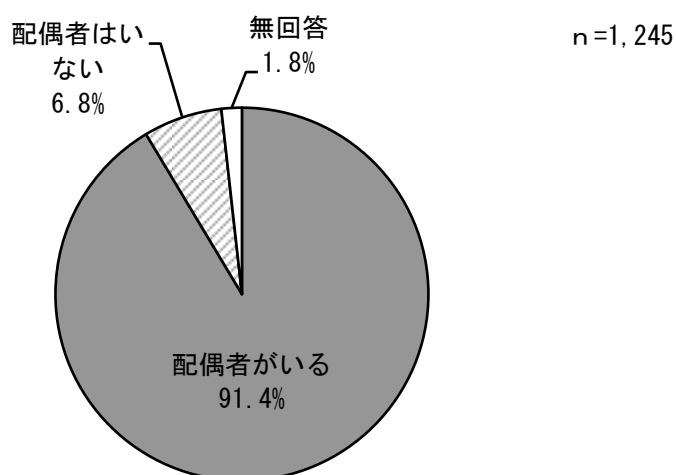
【その他】

- 祖母
- 義祖父
- 姉

(4) 回答者の配偶関係

問4 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

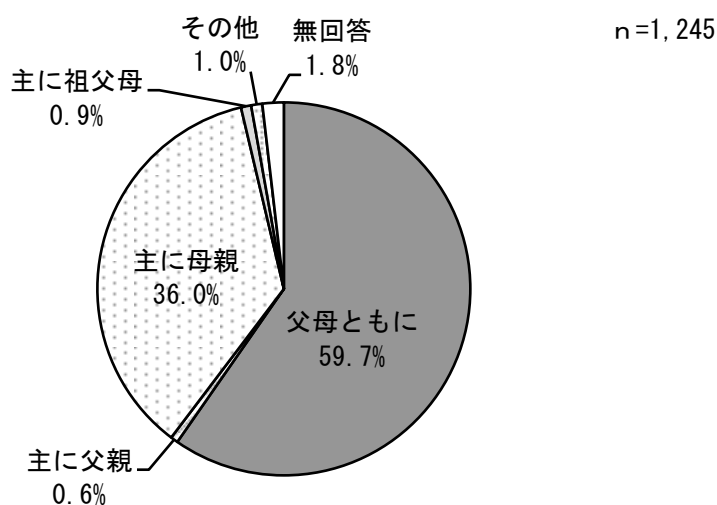
「配偶者がいる」が91.4%、「配偶者はいない」が6.8%となっています。



(5) お子さんの子育てを主に行っている方

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

「父母ともに」が59.7%と最も高く、次いで「主に母親」が36.0%、「主に祖父母」が0.9%となっています。



【その他】

○姉

○曾祖母

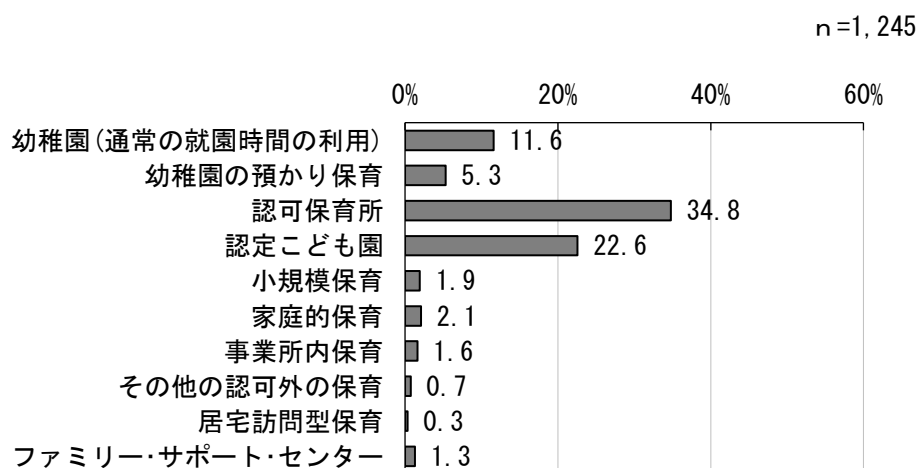
「定期的な」教育・保育施設等の利用状況について

(6) 利用している定期的な教育・保育施設等の今後の利用希望

問6 宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の施設等を利用していますか。また、現在利用しているしていないにかかわらず、利用したいものをお答えください。(当てはまるものすべてに○)

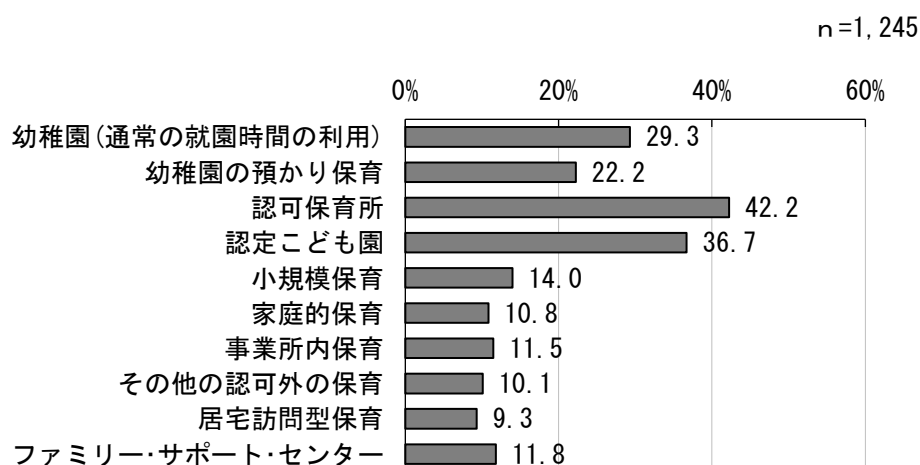
【現在の利用状況】

定期的に利用している施設等は、「認可保育所」が34.8%と最も高く、次いで「認定こども園」が22.6%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が11.6%となっています。



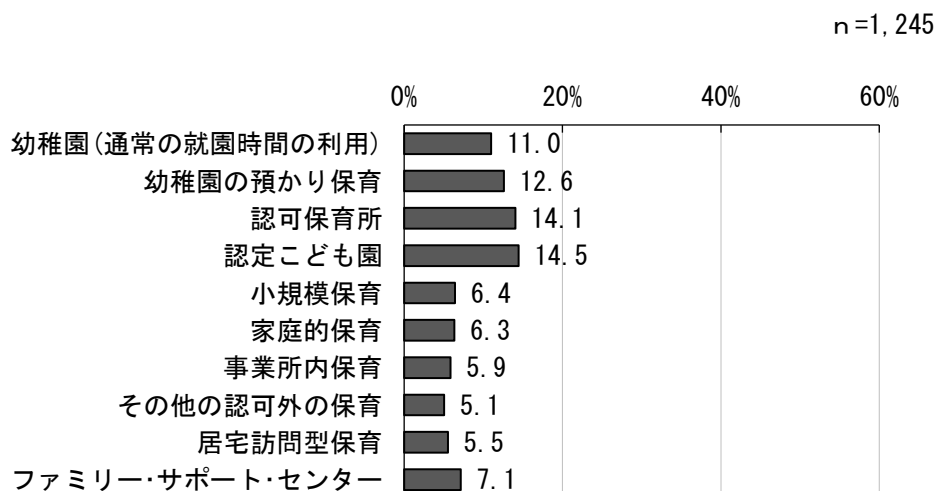
【今後の利用希望（平日）】

平日に利用したい施設等は、「認可保育所」が42.2%と最も高く、次いで「認定こども園」が36.7%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が29.3%となっています。



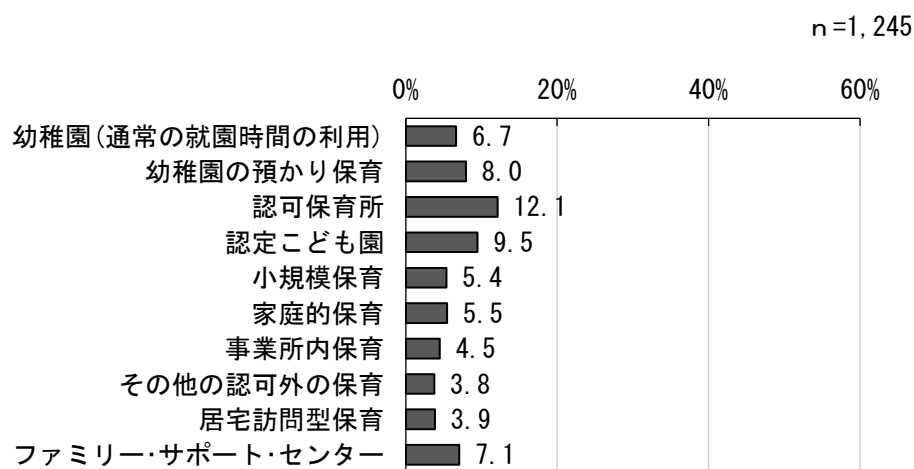
【今後の利用希望（お子さんの長期休暇期間中）】

子どもの長期休暇期間中に利用したい施設等は、「認定こども園」が 14.5%と最も高く、次いで「認可保育所」14.1%、「幼稚園の預かり保育」が12.6%となっています。



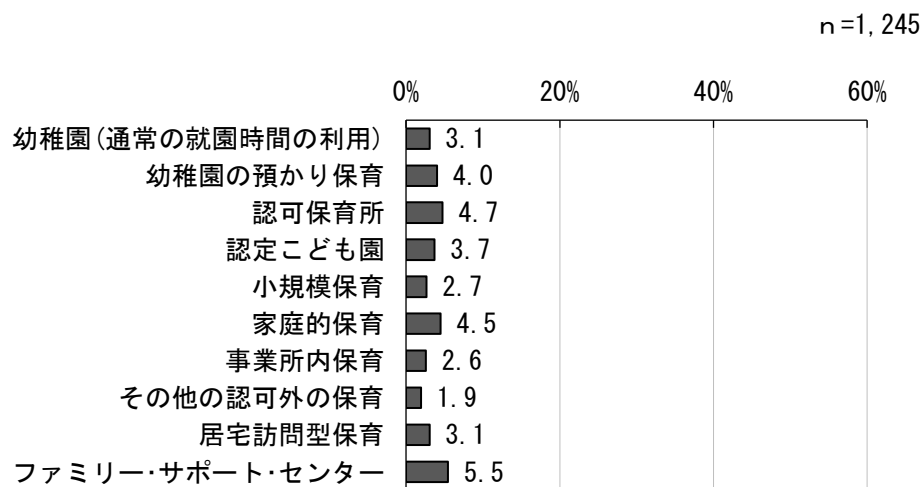
【今後の利用希望（土曜日）】

土曜日に利用したい施設等は、「認可保育所」が 12.1%と最も高く、次いで「認定こども園」が 9.5%、「幼稚園の預かり保育」が 8.0%となっています。



【今後の利用希望（日曜・祝日）】

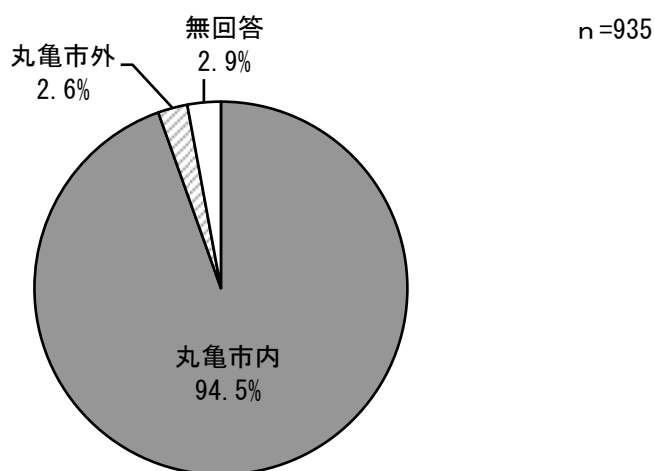
日曜・祝日に利用したい施設等は、「ファミリー・サポート・センター」が5.5%と最も高く、次いで「認可保育所」が4.7%、「家庭的保育」が4.5%となっています。



（７）教育・保育施設等を利用したい場所

問 7 問 6 で 1 つ で も 「 2 ～ 5 」 （ 今 後 利 用 し た い ） を 選 ん だ 方 に う か が い ま す 。
教育・保育施設等を利用したい場所をお答えください。（1つに○）

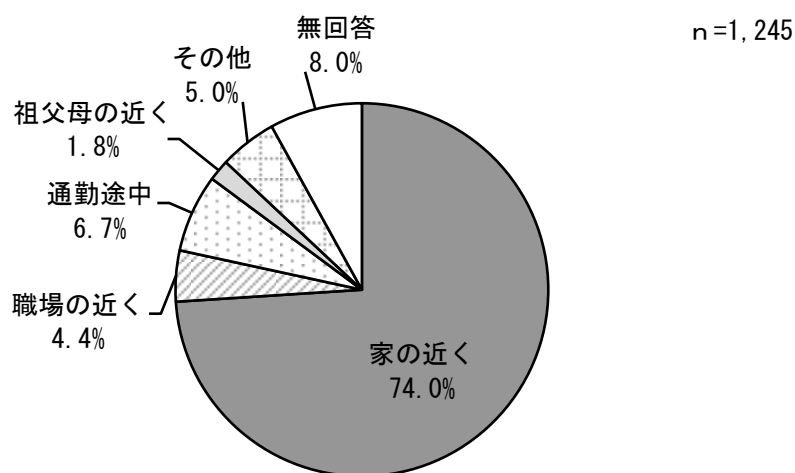
「丸亀市内」が94.5%、「丸亀市外」が2.6%となっています。



(8) 教育・保育施設等を選択する上で優先するもの

問8 あなたが教育・保育施設等を選択する上で、優先するものをお答えください。(1つに○)

「家の近く」が74.0%と最も高く、次いで「通勤途中」が6.7%、「その他」が5.0%となっています。



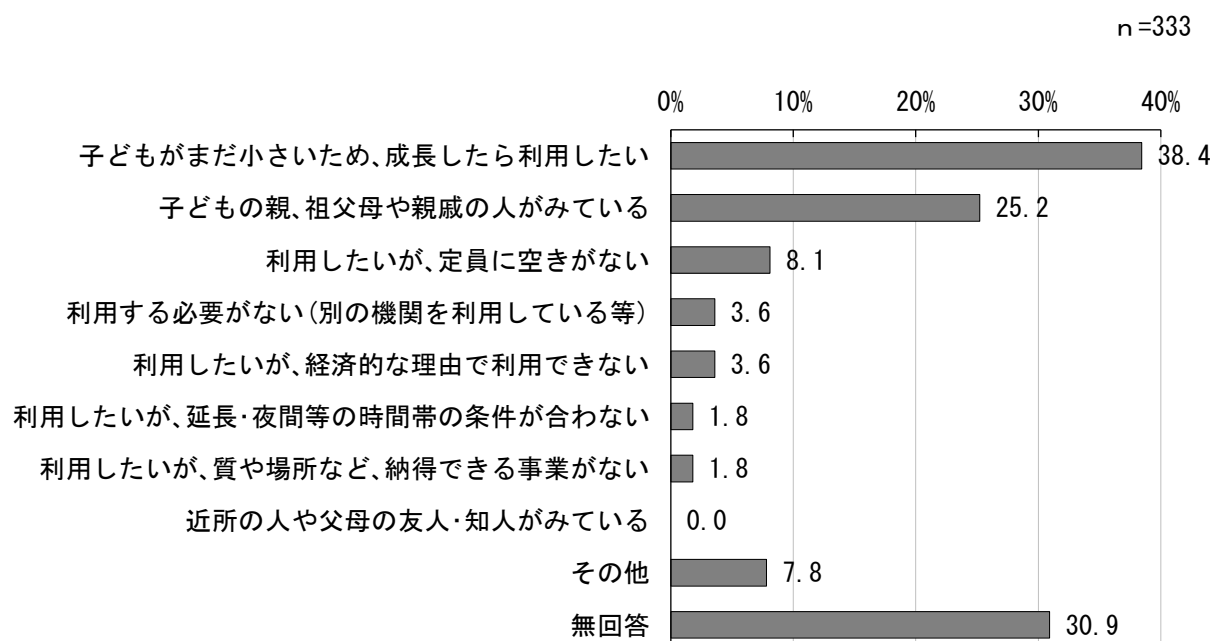
【その他】

- 豊かに育ってくれるような場所
- 預かり開始時間
- 質の良いところ
- 施設の雰囲気
- 学校、園内近辺
- 兄弟と一緒にのところ
- 保育内容
- 教育理念が私の家の考えと近いところ
- 公立
- 預かり保育があるところ

(9) 教育・保育施設等を利用していない主な理由

問9 問6で1つも「1」(現在利用している)を選ばなかった方にうかがいます。
教育・保育施設等を利用していない主な理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が38.4%と最も高く、次いで「子どもの親、祖父母や親戚の人がみている」が25.2%、「利用したいが、定員に空きがない」が8.1%となっています。



【その他】

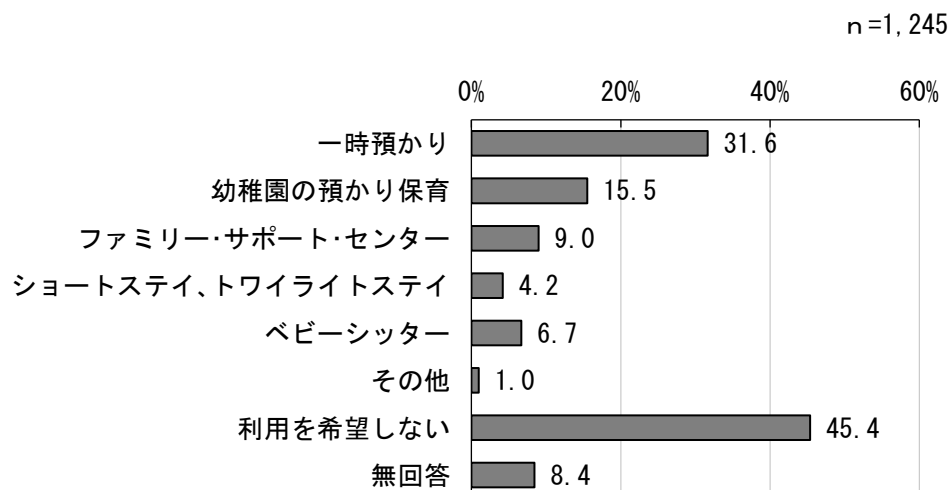
- 現在は育休中で家庭保育が可能なため
- 自営業で2人で見れている。ゆっくり成長を見たいので、子どもの成長を見ながら2人で相談して決めていきたい
- 妊娠を機に仕事をやめてしばらくは育児に専念したいため
- 2人目を予定しているため
- 母が自営業で、生後1ヶ月の子もいるので利用したいが、夫が育休中のため利用できていない
- 就労時間が少なく預ける事が出来ない
- 子供の発達に悩みがあるため預けにくい

「不定期な」教育・保育の利用状況について

(10) 「不定期に」利用している、または利用したい一時預かり事業

問 10 宛名のお子さんについて、「不定期に」利用している、または利用したい一時預かり事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

「一時預かり」が 31.6%、「幼稚園の預かり保育」が 15.5%に対し、「利用を希望しない」が 45.4%となっています。



【その他】

- 病児保育
- 地域子育て支援拠点（支援センター・ひろば）
- 児童発達支援
- 土日保育園

【「不定期に」利用している、または利用したい一時預かり事業

(小学校区別・年齢別・配偶者の有無別)】

不定期に利用している、または利用したい一時預かり事業を小学校区別にみると、「利用を希望しない」が最も高い小学校区が多い中で、「城坤」、「城北」、「城西」は「一時預かり」が最も高くなっています。また、「利用を希望しない」が最も高い小学校区の中でも、「城東」、「飯野」、「富熊」、「栗熊」、「飯山南」、「飯山北」は「一時預かり」が3割を超えています。

年齢別にみると、「1歳」を除いて「利用を希望しない」が最も高くなっています。「1歳」は「一時預かり」が40.1%と最も高く、次いで「利用を希望しない」が37.9%となっています。また、「0歳」も「利用を希望しない」が46.1%と最も高いものの、これに次ぐ「一時預かり」も43.0%と「1歳」を上回っています。

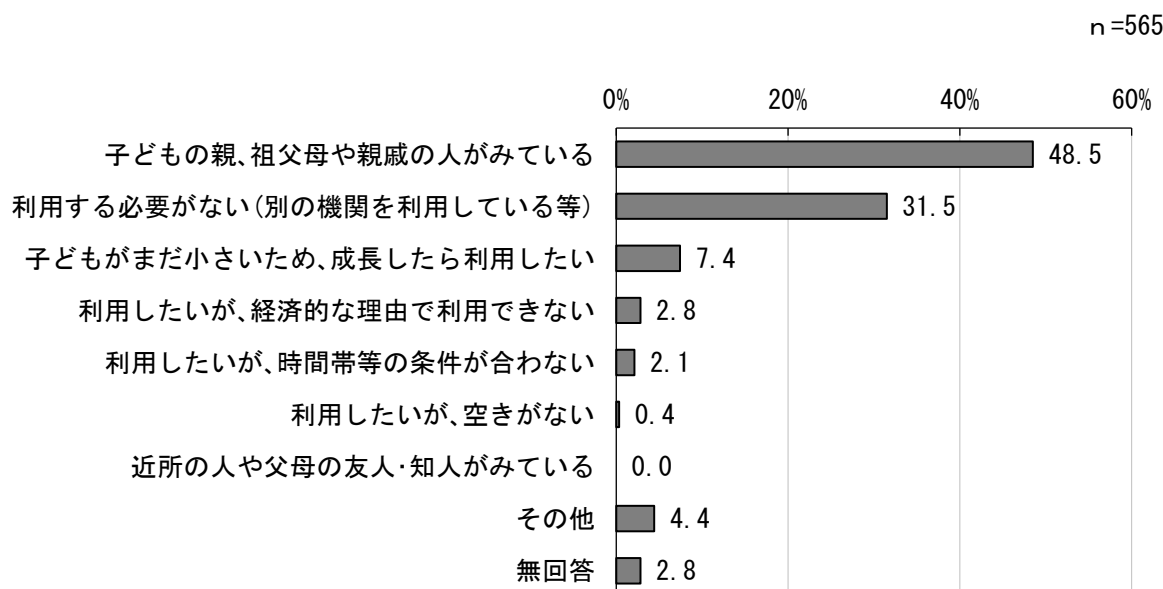
配偶者の有無別にみると、どちらも「利用を希望しない」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が45.3%であるのに対して、「配偶者はいない」は55.3%と10.0ポイント上回っています。逆に「一時預かり」は、「配偶者はいない」が22.4%であるのに対して、「配偶者がいる」は32.9%と10.5ポイント上回っています。

		合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ショートステイ、トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用を希望しない	無回答
	全体	1,245	31.6%	15.5%	9.0%	4.2%	6.7%	1.0%	45.4%	8.4%
小学校区	城乾	25	28.0%	8.0%	16.0%	0.0%	8.0%	0.0%	60.0%	4.0%
	城坤	103	40.8%	22.3%	7.8%	5.8%	9.7%	0.0%	34.0%	4.9%
	城北	41	41.5%	12.2%	14.6%	4.9%	7.3%	0.0%	36.6%	9.8%
	城西	84	36.9%	28.6%	17.9%	7.1%	11.9%	0.0%	29.8%	6.0%
	城南	83	28.9%	16.9%	8.4%	4.8%	9.6%	2.4%	36.1%	13.3%
	城東	126	34.9%	15.9%	11.9%	4.0%	7.1%	0.8%	43.7%	7.9%
	城辰	53	26.4%	17.0%	9.4%	7.5%	7.5%	0.0%	47.2%	7.5%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	27.1%	12.4%	5.4%	3.1%	3.9%	2.3%	51.2%	7.8%
	飯野	77	31.2%	19.5%	6.5%	5.2%	5.2%	0.0%	48.1%	6.5%
	垂水	54	14.8%	5.6%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	64.8%	11.1%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	34.9%	16.9%	13.3%	6.0%	7.2%	1.2%	42.2%	8.4%
	栗熊	54	31.5%	14.8%	13.0%	1.9%	5.6%	1.9%	48.1%	5.6%
	岡田	89	28.1%	10.1%	4.5%	3.4%	3.4%	1.1%	55.1%	7.9%
	飯山南	68	32.4%	13.2%	5.9%	2.9%	4.4%	1.5%	55.9%	5.9%
	飯山北	149	35.6%	12.8%	8.1%	4.0%	8.1%	1.3%	47.7%	5.4%
年齢	0歳	228	43.0%	15.4%	11.8%	3.5%	8.3%	1.8%	46.1%	4.8%
	1歳	227	40.1%	14.5%	10.6%	3.1%	9.7%	1.3%	37.9%	6.6%
	2歳	216	33.3%	12.0%	8.8%	3.7%	6.9%	0.0%	40.3%	11.1%
	3歳	169	26.0%	17.8%	8.3%	6.5%	5.9%	0.0%	51.5%	8.9%
	4歳	147	18.4%	18.4%	8.8%	7.5%	4.8%	2.0%	49.7%	8.2%
	5歳	227	26.0%	18.1%	6.6%	3.1%	4.0%	0.9%	52.4%	4.0%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	32.9%	16.3%	9.5%	4.2%	6.7%	1.1%	45.3%	6.9%
	配偶者はいない	85	22.4%	9.4%	4.7%	4.7%	8.2%	0.0%	55.3%	8.2%

(11) 一時預かり事業の利用を希望しない理由

問 11 問 10 で「7」（利用を希望しない）を選んだ方にうかがいます。
利用を希望しない理由はなんですか。（1つに○）

「子どもの親、祖父母や親戚の人がみている」が 48.5%と最も高く、次いで「利用する必要がない（別の機関を利用している等）」が 31.5%、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が 7.4%となっています。



【その他】

- 預けるのが不安
- 登録になかなか行けない
- 利用してみたいが育休中の為子どもを預けることに抵抗(罪悪感)がある
- 知らない人にあずけるのは怖いから
- 障害があるため、なかなか利用しにくい
- 子どもが行きたがらない
- 利用したいと思った時にすぐ利用できず、事前手続きなど大変

子育て支援事業の利用状況について

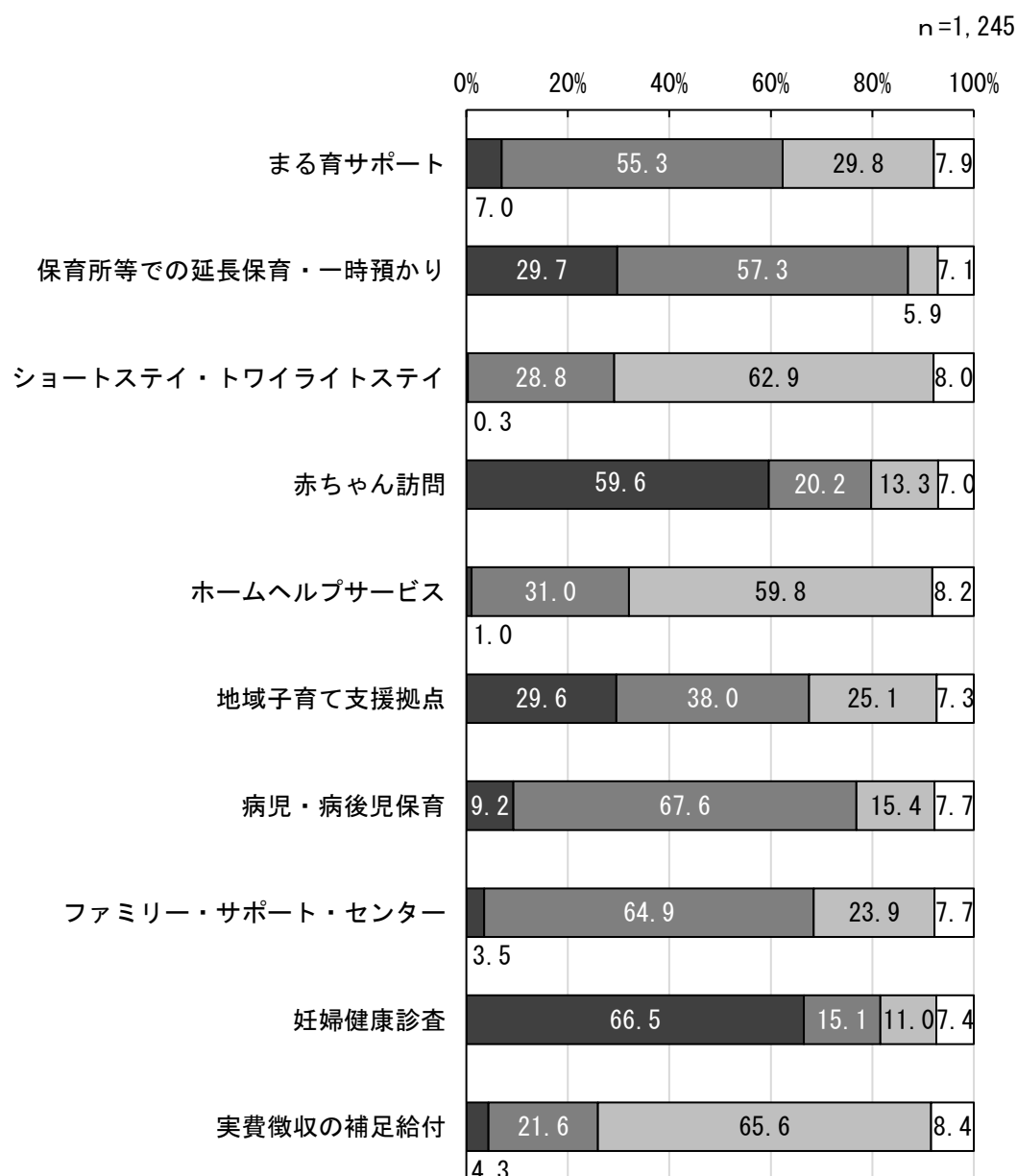
(12) 地域子ども・子育て支援事業について

問 12 現在丸亀市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

「利用したことがある」としては、「妊婦健康診査」が66.5%と最も高く、次いで「赤ちゃん訪問」が59.6%、「保育所等での延長保育・一時預かり」が29.7%、「地域子育て支援拠点」が29.6%となっています。

「聞いたことはあるが、利用したことはない」としては、「病児・病後児保育」が67.6%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が64.9%、「保育所等での延長保育・一時預かり」が57.3%となっています。

「知らなかった」としては、「実費徴収の補足給付」が65.6%と最も高く、次いで「ショートステイ・トワイライトステイ」が62.9%、「ホームヘルプサービス」が59.8%となっています。

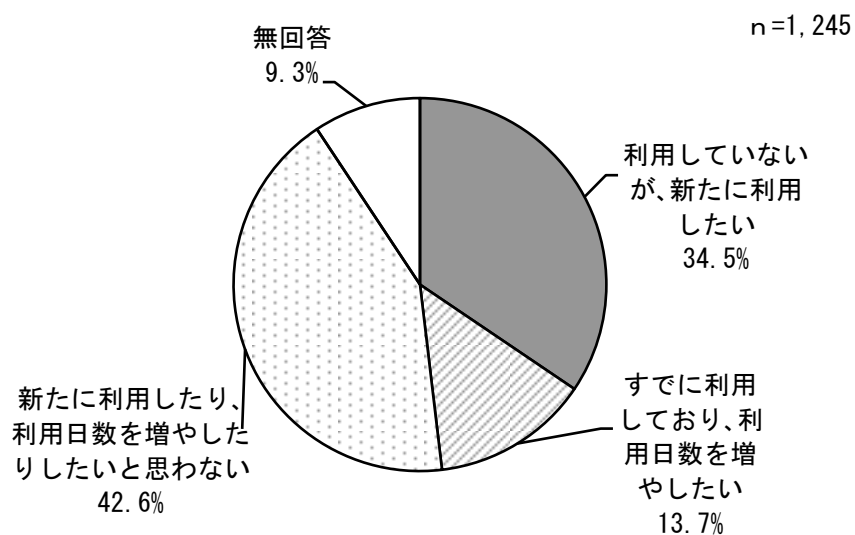


■ 利用したことがある ■ 聞いたことはあるが、利用したことはない □ 知らなかった □ 無回答

(13) 地域子育て支援拠点事業の利用について

問 13 地域子育て支援拠点事業（問 12 の⑥の事業）について、今後利用したいと思いますか。
（1 つに○）

今後利用したいかは、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない」が 42.6%となっていますが、「利用していないが、新たに利用したい」が 34.5%、「すでに利用しており、利用日数を増やしたい」が 13.7%となっています。

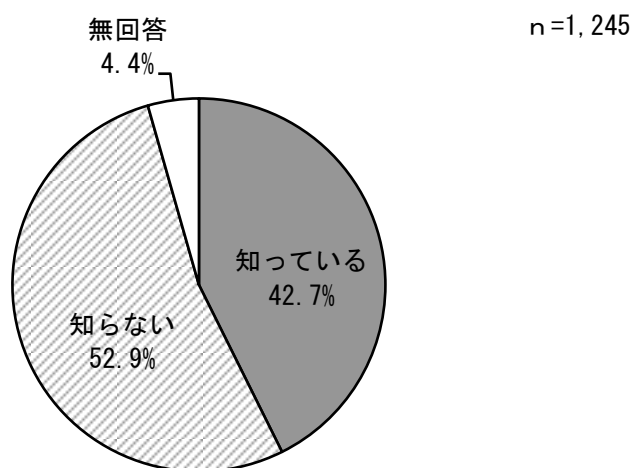


病気やけがの際の対応について

(14) 病児・病後児保育について

問 14 住んでいる所に関係なく県内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っていますか。
(1つに○)

「知っている」が42.7%、「知らない」が52.9%となっています。



【病児・病後児保育について（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

住んでいる所に関係なく県内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っているかを小学校区別にみると、「知らない」が「知っている」を上回っている小学校区が多くなっている中で、「飯野」及び「飯山北」は「知っている」が「知らない」を上回り、「城乾」はどちらも同じ割合となっています。また、「知らない」が「知っている」を上回っている小学校区の中でも「栗熊」は35.2ポイント、「城東」は23.0ポイント、「城西」は20.2ポイントと差が大きくなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「知らない」が「知っている」を上回っています。

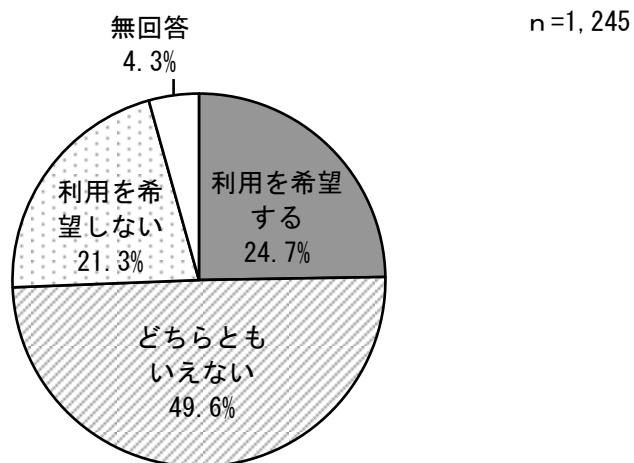
配偶者の有無別にみると、どちらも「知らない」が「知っている」を上回っていますが、「配偶者はいない」は「知らない」が49.4%で「知っている」との差も4.7ポイントであるのに対して、「配偶者がいる」は、「知らない」が54.0%と高く、「知っている」との差も10.9ポイントと大きくなっています。

		合計	知っている	知らない	無回答
	全体	1,245	42.7%	52.9%	4.4%
小学校区	城乾	25	48.0%	48.0%	4.0%
	城坤	103	47.6%	51.5%	1.0%
	城北	41	43.9%	48.8%	7.3%
	城西	84	38.1%	58.3%	3.6%
	城南	83	38.6%	53.0%	8.4%
	城東	126	37.3%	60.3%	2.4%
	城辰	53	39.6%	54.7%	5.7%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	45.7%	50.4%	3.9%
	飯野	77	55.8%	39.0%	5.2%
	垂水	54	40.7%	59.3%	0.0%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	39.8%	59.0%	1.2%
	栗熊	54	31.5%	66.7%	1.9%
	岡田	89	41.6%	53.9%	4.5%
	飯山南	68	47.1%	50.0%	2.9%
	飯山北	149	49.0%	48.3%	2.7%
年齢	0歳	228	38.2%	59.6%	2.2%
	1歳	227	40.5%	55.5%	4.0%
	2歳	216	48.1%	49.1%	2.8%
	3歳	169	44.4%	51.5%	4.1%
	4歳	147	41.5%	56.5%	2.0%
	5歳	227	47.6%	49.8%	2.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	43.1%	54.0%	2.8%
	配偶者はいない	85	44.7%	49.4%	5.9%

(15) 病児・病後児保育の利用希望

問 15 今後、お子さんが病気やけがをされた場合に、病児・病後児保育を利用されますか。(1つに○)

「どちらともいえない」が 49.6%と最も高く、次いで「利用を希望する」が 24.7%に対し、「利用を希望しない」が 21.3%となっています。



【病児・病後児保育の利用希望（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

子どもが病気やけがをした場合に、病児・病後児保育を利用するかを小学校区別にみると、全ての小学校区で「どちらともいえない」が最も高くなっていますが、「利用を希望する」と「利用を希望しない」を比較すると、「利用を希望する」が「利用を希望しない」を上回っていたのは、「城乾」、「城坤」、「城北」、「城西」、「城南」、「郡家」、「飯野」、「富熊」で、逆に「利用を希望しない」が「利用を希望する」を上回っていたのは、「城東」、「垂水」、「栗熊」、「岡田」、「飯山南」、「飯山北」で、「城辰」は同じ割合となっています。また、「利用を希望する」は「城西」で35.7%、「城南」で36.1%と他の小学校区よりも高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「どちらともいえない」が最も高くなっていますが、「利用を希望する」と「利用を希望しない」を比較すると、「5歳」を除いて「利用を希望する」が「利用を希望しない」を上回っています。特に「0歳」は「利用を希望する」が31.6%と他の年齢よりも高く、逆に「5歳」は「利用を希望しない」が32.2%と他の年齢よりも高くなっています。

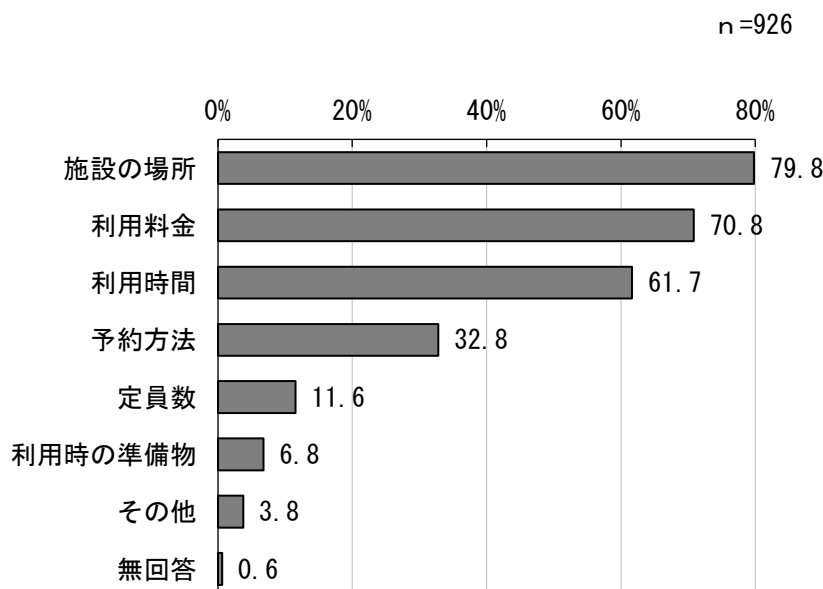
配偶者の有無別にみると、どちらも「どちらともいえない」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」は、「利用を希望する」が25.6%で「利用を希望しない」の20.7%を上回っているのに対して、「配偶者はいない」は「利用を希望する」は18.8%で「利用を希望しない」の34.1%を下回っています。

		合計	利用を希望する	どちらともいえない	利用を希望しない	無回答
小学校区	全体	1,245	24.7%	49.6%	21.3%	4.3%
	城乾	25	32.0%	48.0%	16.0%	4.0%
	城坤	103	32.0%	45.6%	21.4%	1.0%
	城北	41	24.4%	48.8%	19.5%	7.3%
	城西	84	35.7%	40.5%	20.2%	3.6%
	城南	83	36.1%	43.4%	13.3%	7.2%
	城東	126	22.2%	50.8%	24.6%	2.4%
	城辰	53	20.8%	52.8%	20.8%	5.7%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	27.9%	49.6%	17.8%	4.7%
	飯野	77	22.1%	58.4%	14.3%	5.2%
	垂水	54	13.0%	53.7%	33.3%	0.0%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	24.1%	59.0%	15.7%	1.2%
	栗熊	54	13.0%	59.3%	25.9%	1.9%
	岡田	89	23.6%	43.8%	29.2%	3.4%
	飯山南	68	17.6%	51.5%	27.9%	2.9%
	飯山北	149	22.8%	51.0%	23.5%	2.7%
年齢	0歳	228	31.6%	53.9%	12.3%	2.2%
	1歳	227	20.3%	57.3%	18.9%	3.5%
	2歳	216	24.5%	52.3%	19.9%	3.2%
	3歳	169	24.9%	49.1%	22.5%	3.6%
	4歳	147	26.5%	48.3%	23.1%	2.0%
	5歳	227	23.3%	41.9%	32.2%	2.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	25.6%	51.0%	20.7%	2.8%
	配偶者はいない	85	18.8%	41.2%	34.1%	5.9%

(16) 病児・病後児保育の重視項目

問 16 問 15 で「1～2」（利用を希望する、どちらともいえない）を選んだ方にうかがいます。
病児・病後児保育を利用される時に重視する項目はなんですか。（上位 3 つまでに○）

「施設の場所」が 79.8%と最も高く、次いで「利用料金」が 70.8%、「利用時間」が 61.7%となっています。



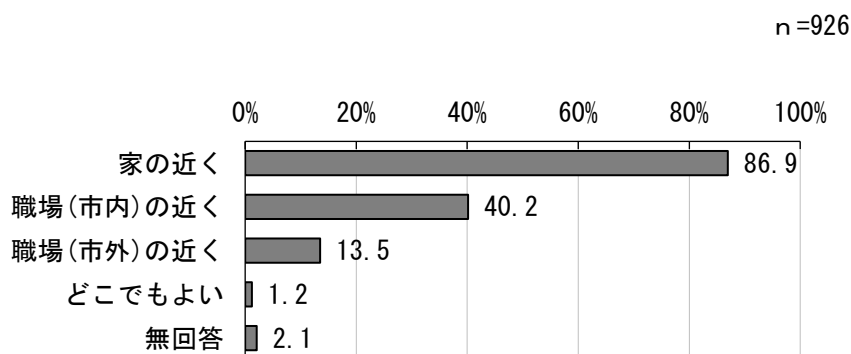
【その他】

- 信頼性
- 祖父母（別の養育者）の都合
- 職員がきちんとしているかどうか
- 口コミ
- 保育士の対応
- 発達の遅れや ADHD などの発達障害の子どもにも対応可能か
- 環境
- 利用できる確約
- スタッフの雰囲気

(17) 利用しやすい病児・病後児保育施設の場所

問 17 問 15 で「1～2」（利用を希望する、どちらともいえない）を選んだ方にうかがいます。
利用しやすい病児・病後児保育施設の場所はどこですか。（上位 2 つまでに○）

「家の近く」が 86.9%と最も高く、次いで「職場（市内）の近く」が 40.2%、「職場（市外）の近く」が 13.5%となっています。



【利用しやすい病児・病後児保育施設の場所（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

利用しやすい病児・病後児保育施設の場所を小学校区別にみると、全ての小学校区で「家の近く」が最も高くなっており、特に「城乾」、「城坤」、「飯野」、「岡田」では9割以上となっています。逆に、「垂水」は75.0%と8割を下回り、他の小学校区よりも低くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「家の近く」が最も高くなっており、いずれも8割台で、大きな差はみられません。

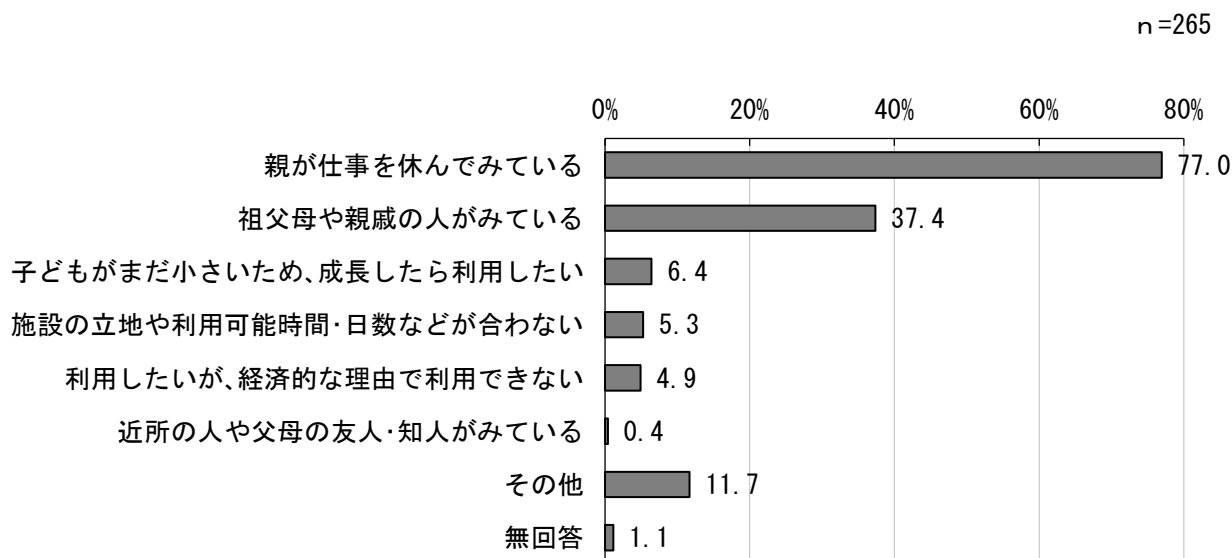
配偶者の有無別にみると、どちらも「家の近く」が8割台で最も高くなっており、大きな差はみられません。

		合計	家の近く	職場(市内)の近く	職場(市外)の近く	どこでもよい	無回答
	全体	926	86.9%	40.2%	13.5%	1.2%	2.1%
小学校区	城乾	20	95.0%	35.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	城坤	80	90.0%	40.0%	10.0%	0.0%	1.3%
	城北	30	86.7%	43.3%	6.7%	0.0%	3.3%
	城西	64	89.1%	31.3%	14.1%	1.6%	1.6%
	城南	66	86.4%	45.5%	6.1%	1.5%	3.0%
	城東	92	89.1%	45.7%	9.8%	1.1%	3.3%
	城辰	39	87.2%	41.0%	7.7%	2.6%	0.0%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	100	86.0%	40.0%	15.0%	0.0%	1.0%
	飯野	62	91.9%	41.9%	6.5%	0.0%	3.2%
	垂水	36	75.0%	36.1%	11.1%	0.0%	11.1%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	69	88.4%	46.4%	23.2%	0.0%	1.4%
	栗熊	39	89.7%	41.0%	10.3%	5.1%	0.0%
	岡田	60	90.0%	35.0%	21.7%	0.0%	0.0%
	飯山南	47	83.0%	31.9%	21.3%	4.3%	0.0%
	飯山北	110	80.0%	40.0%	19.1%	2.7%	2.7%
年齢	0歳	195	86.7%	36.9%	15.4%	1.0%	2.6%
	1歳	176	86.9%	40.9%	9.7%	2.3%	1.7%
	2歳	166	84.9%	44.0%	16.3%	0.0%	0.6%
	3歳	125	88.0%	42.4%	15.2%	1.6%	1.6%
	4歳	110	85.5%	36.4%	12.7%	0.9%	3.6%
	5歳	148	89.9%	40.5%	11.5%	0.7%	2.7%
配偶者の有無	配偶者がいる	871	87.0%	40.4%	13.9%	1.0%	2.0%
	配偶者はいない	51	84.3%	37.3%	7.8%	3.9%	3.9%

(18) 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由

問 18 問 15 で「3」（利用を希望しない）を選んだ方にうかがいます。
利用したいと思わない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

「親が仕事を休んでみている」が 77.0%と最も高く、次いで「祖父母や親戚の人がみている」が 37.4%、「その他」が 11.7%となっています。



【その他】

- まだ詳しく知らないから
- 体調不良時に施設に預けるのは不安
- 自閉症スペクトラムのため手がかかるので預けられない（預かってもらえないと思う）
- 病気の時は心細いだろうから自分で見たい
- 双子で片方が元気な場合、預けにくい。双子が利用するともはや何のために働いているのか分からない（金銭的に）
- 他の病気をもらいそうで怖い
- 専業主婦で家にいるため、利用する必要があるから

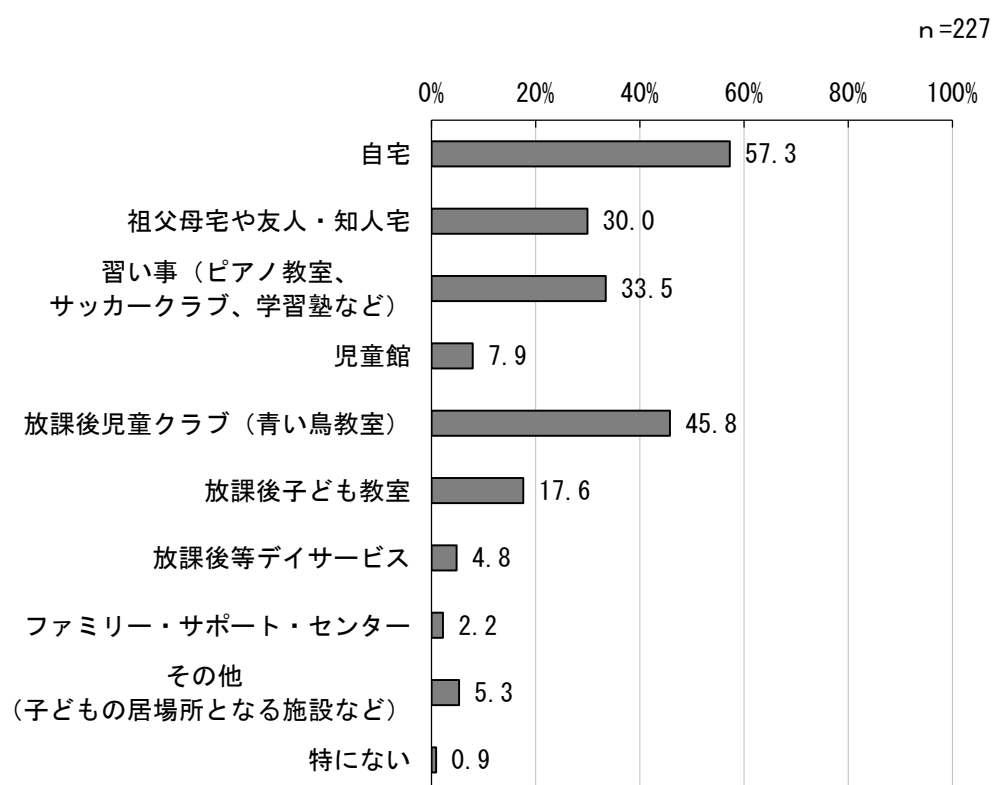
（お子さんが5歳以上である方）小学校就学後の放課後の過ごし方について

（19）放課後等に過ごさせたい場所

問 19 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の内は、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

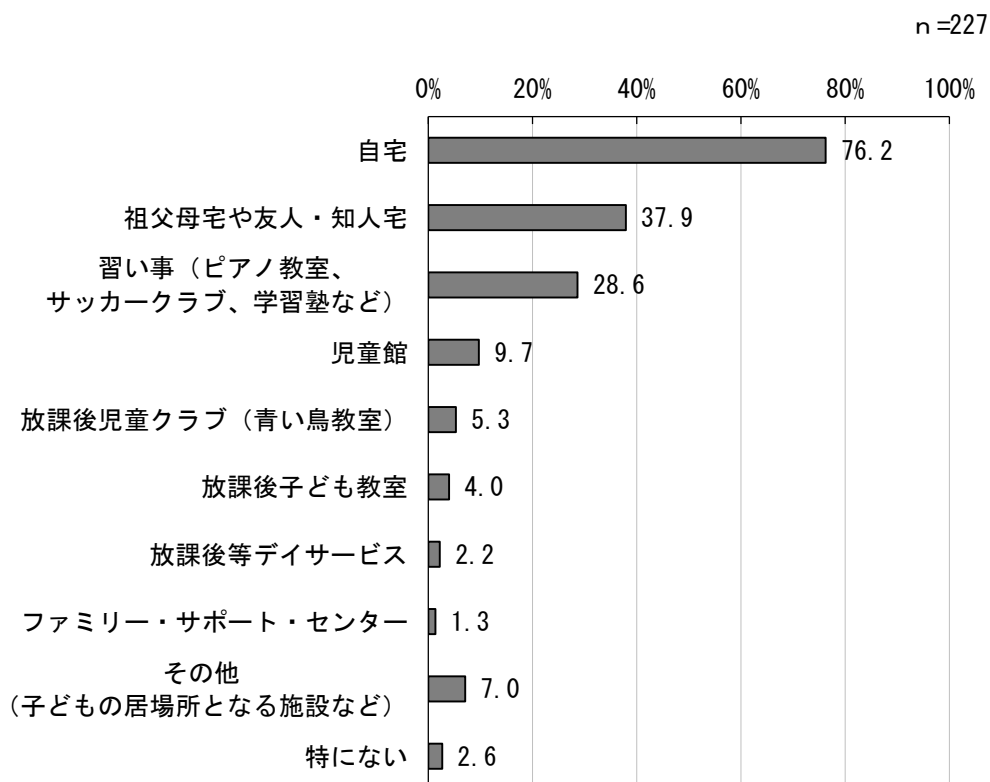
【放課後】

平日の学校終了後（放課後）に過ごさせたい場所は、「自宅」が57.3%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（青い鳥教室）」が45.8%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が33.5%となっています。



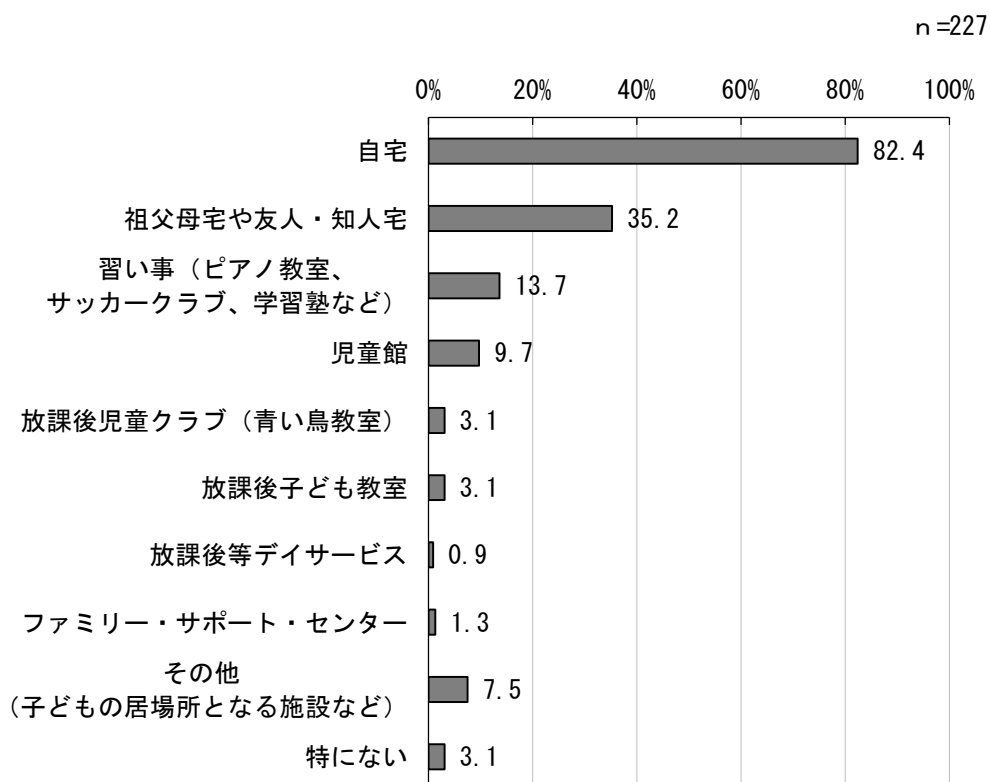
【土曜日】

土曜日に過ごさせたい場所は、「自宅」が76.2%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が37.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が28.6%となっています。



【日曜・祝日】

日曜・祝日に過ごさせたい場所は、「自宅」が82.4%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が35.2%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が13.7%となっています。



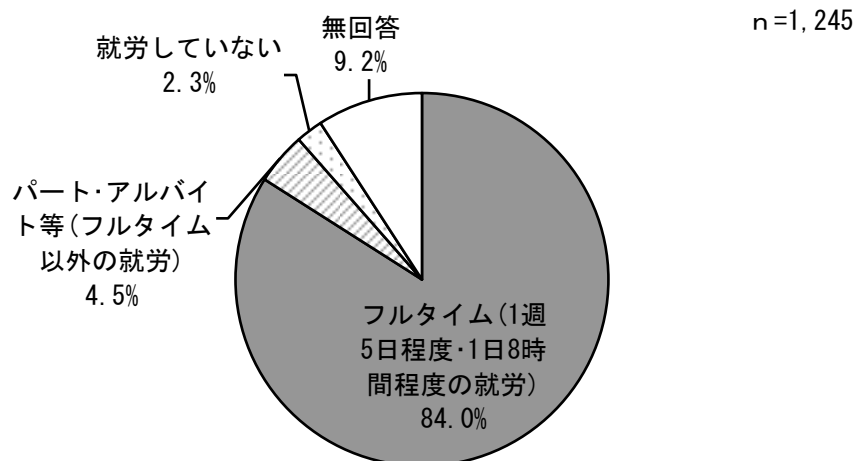
保護者の就労状況・職場の両立支援について

(20) 保護者の就労状況〔父親〕

問 20 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

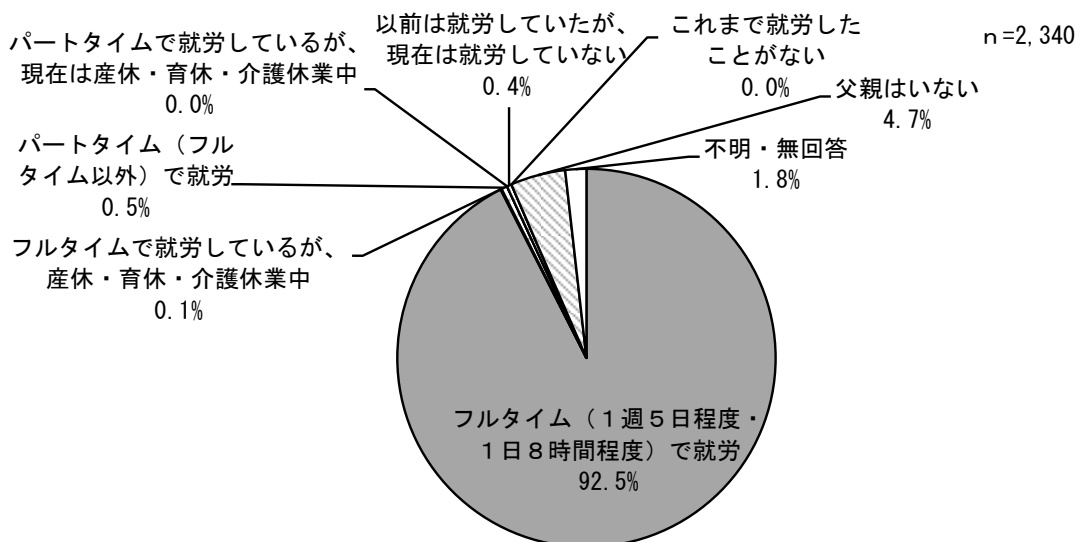
※育児・介護休業中を含みます。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が84.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が4.5%、「就労していない」が2.3%となっています。



【前回の調査結果】

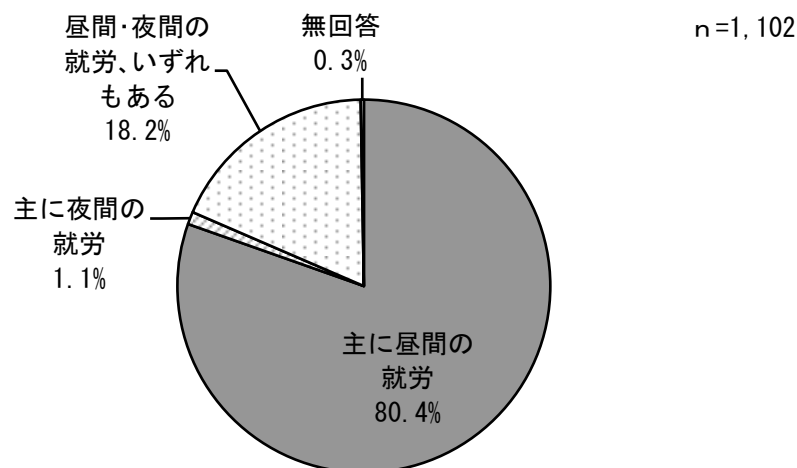
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労」が92.5%と最も高く、次いで「父親はいない」が4.7%、「パートタイム（フルタイム以外）で就労」が0.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.4%と続いています。



(21) 普段の就労時間帯〔父親〕

問 21 問 20 で「1～2」（フルタイム、パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間帯はどれですか。（1つに○）

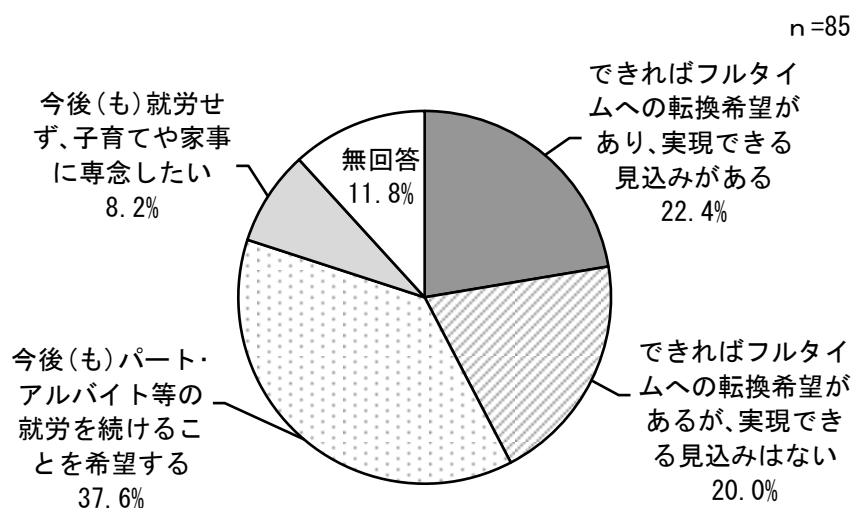
「主に昼間の就労」が 80.4%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が 18.2%、
「主に夜間の就労」が 1.1%となっています。



(22) フルタイム就労への転換希望〔父親〕

問 22 問 20 で「2～3」（パート・アルバイト等、就労していない）を選んだ方にうかがいます。
今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（1つに○）

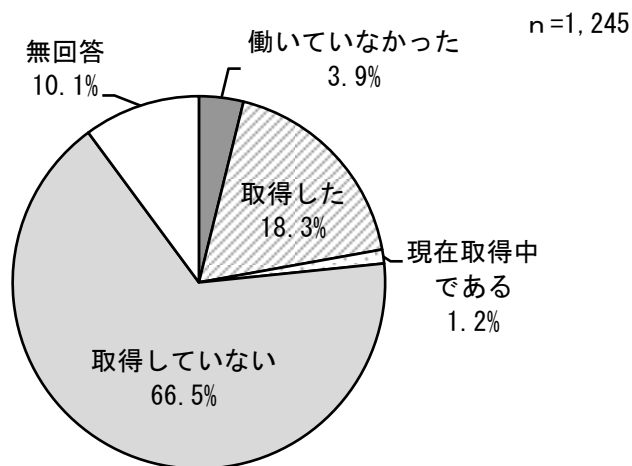
「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 37.6%と最も高く、次いで「できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 22.4%、「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 20.0%となっています。



(23) 育児休業取得の有無〔父親〕

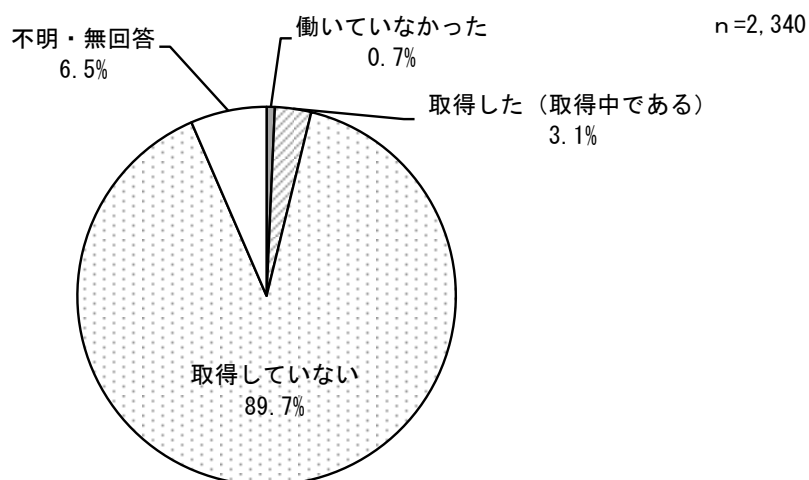
問 23 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

「取得していない」が 66.5%と最も高く、次いで「取得した」が 18.3%、「働いていなかった」が 3.9%となっています。



【前回の調査結果】

「取得していない」が 89.7%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 3.1%、「働いていなかった」が 0.7%と続いています。



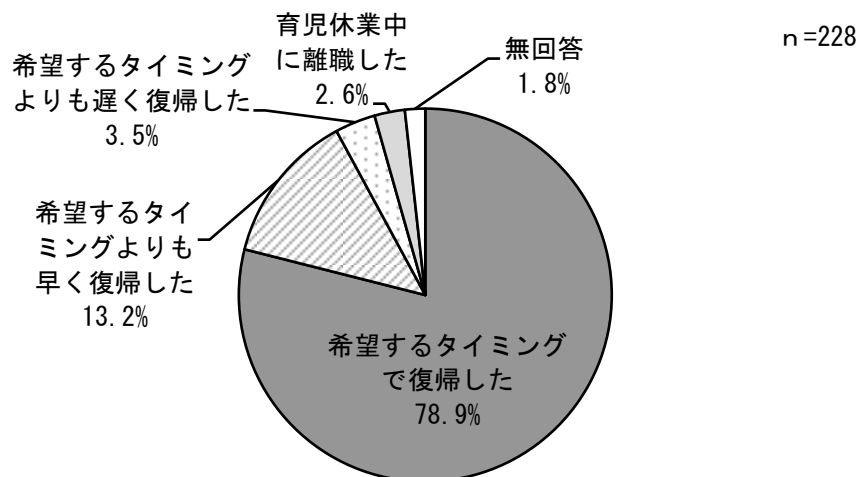
【取得していない理由】

- 必要なかったし、仕事の取れない時期だった
- 妻が育休を取得していたため
- 給料が減るから
- 育児休業がないため
- 取得しづらい職種だから
- 前例がないため
- 忙しい職場で人が減ると困るため
- 会社の方針
- 自営業
- 有休や特休を使い連休を作ることができたので

(24) 職場復帰の有無〔父親〕

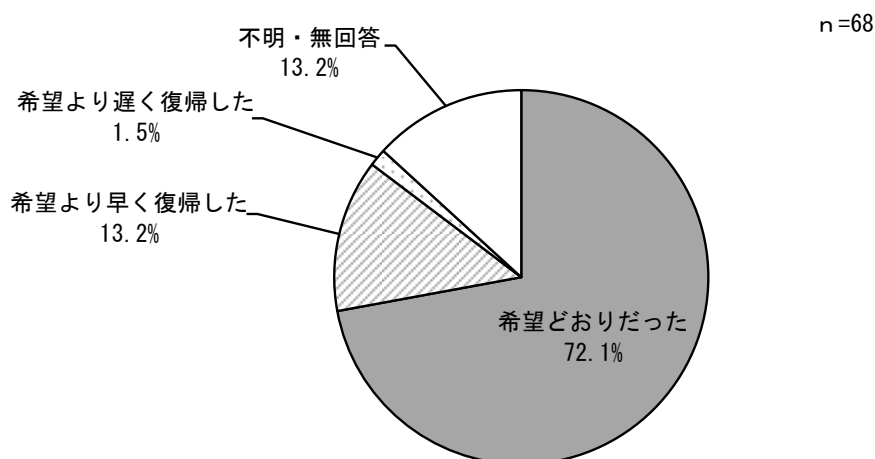
問 24 問 23 で「2」（取得した）を選んだ方にうかがいます。
育児休業後、職場に復帰しましたか。（1 つに○）

「希望するタイミングで復帰した」が 78.9%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が 13.2%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が 3.5%となっています。



【前回の調査結果】

「希望どおりだった」が 72.1%と最も高く、次いで「希望より早く復帰した」が 13.2%、「希望より遅く復帰した」が 1.5%と続いています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| ○職場での居場所の確保 | ○仕事が忙しい |
| ○人手不足のため。長く休みを取ると周りが良く思わないから | ○給与に影響するため |
| ○上司に言われるため | ○休ませてくれない(希望どおりに) |
| ○保育所入所のため。入りやすい時期に | ○育児休暇給付金が少ないため |
| ○会社の決まり | ○育休を取得するとボーナスの査定に響くと言われたから |

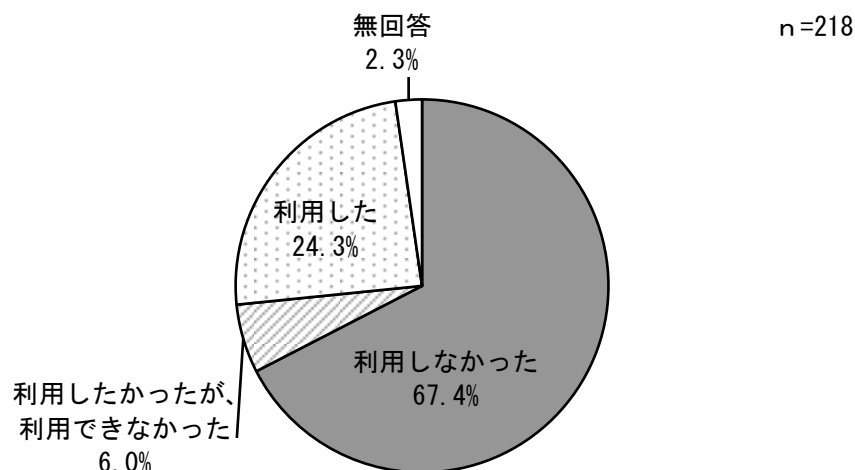
【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ○子育てを一緒にしたかったから | ○子供の成長をそばでみたいから |
| ○保育所の途中入所に入れなかったため | ○コロナ禍でタイミングが延びたため |

(25) 短時間勤務制度利用の有無〔父親〕

問 25 問 24 で「1～3」（職場に復帰した）を選んだ方にうかがいます。
職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに○）

「利用しなかった」が 67.4%と最も高く、次いで「利用した」が 24.3%、「利用したかったが、利用できなかった」が 6.0%となっています。



【利用しなかった理由】

- 必要なかったから
- 妻が育休取得していたため
- 自営業
- 提案されることもなかったのと、元々フルタイムなので
- 業務上難しい
- 職場に人が足りなかった
- 母親がパートだから
- 金銭面
- 周囲のサポートがあった
- そのような制度を利用している人がいない

【利用したかったが、利用できなかった理由】

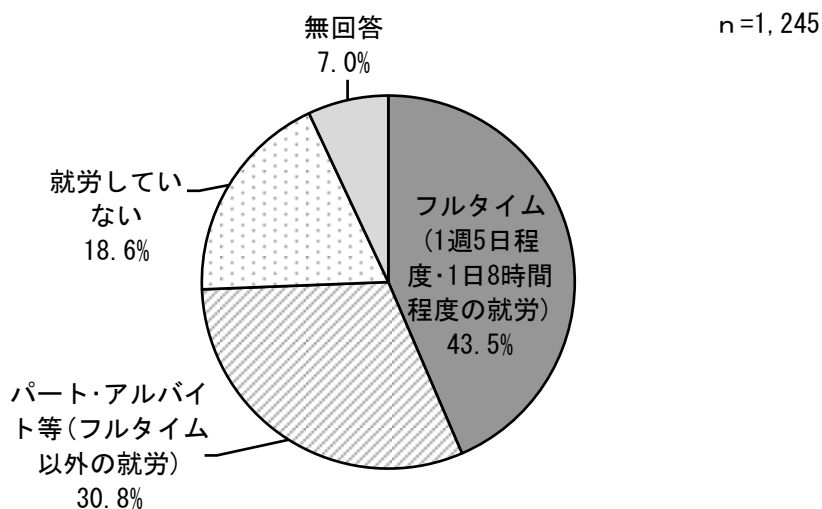
- 育児休暇給付金制度のような補填する制度がなく、経済的に無理
- 人数不足のため
- 仕事への責任感で取るのをやめた
- 管理職のためなかなか取れない
- 勤務形態がシフト制や職場で短時間勤務の制度導入がないため
- 職場環境が取れる雰囲気ではない

(26) 保護者の就労状況〔母親〕

問 26 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

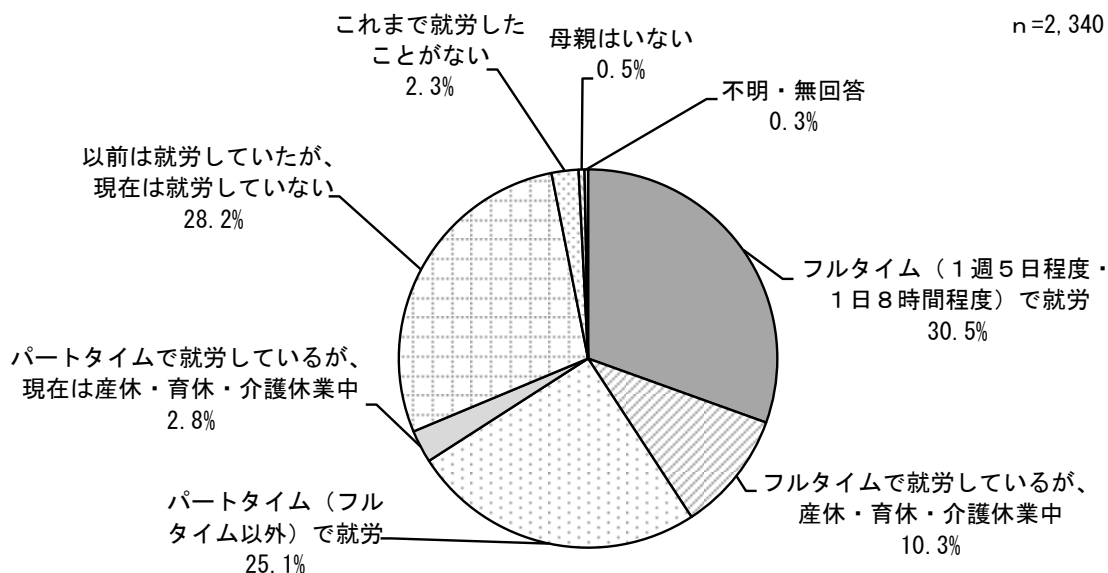
※出産・育児・介護休業中を含みます。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が43.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が30.8%、「就労していない」が18.6%となっています。



【前回の調査結果】

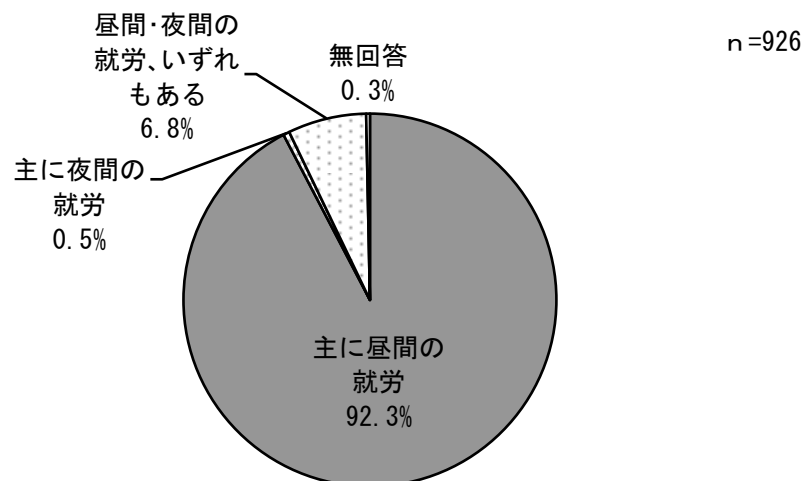
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労」が30.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が28.2%とこれらが上位2つで、次いで「パートタイム（フルタイム以外）で就労」が25.1%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中」が10.3%と続いています。



(27) 普段の就労時間帯〔母親〕

問 27 問 26 で「1～2」（フルタイム、パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間帯はどれですか。（1つに○）

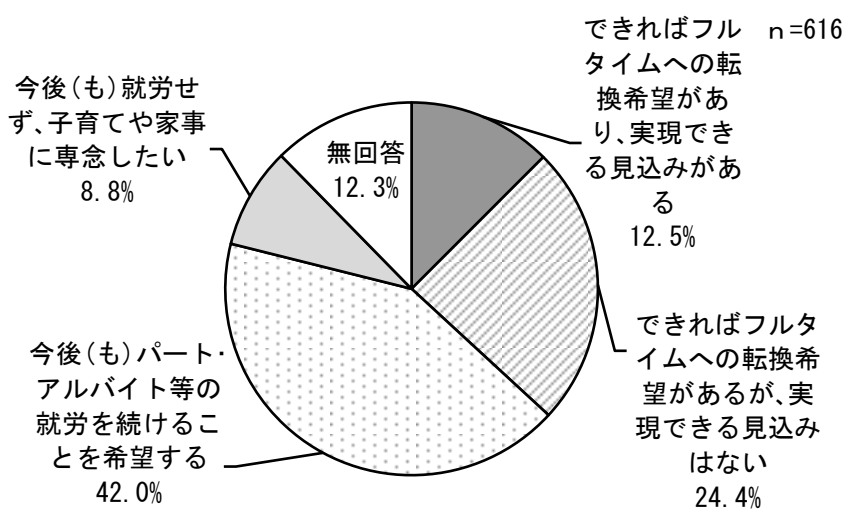
「主に昼間の就労」が 92.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が 6.8%、
「主に夜間の就労」が 0.5%となっています。



(28) フルタイム就労への転換希望〔母親〕

問 28 問 26 で「2～3」（パート・アルバイト等、就労していない）を選んだ方にうかがいます。
今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（1つに○）

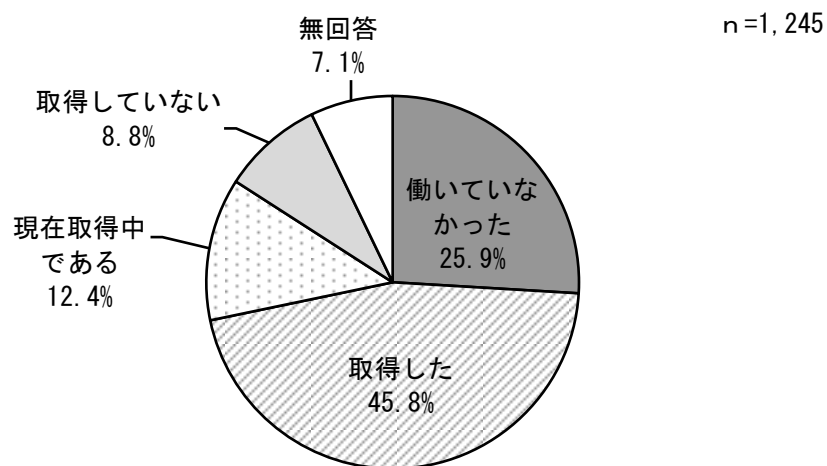
「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 42.0%と最も高く、次いで「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 24.4%、「できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 12.5%となっています。



(29) 育児休業取得の有無〔母親〕

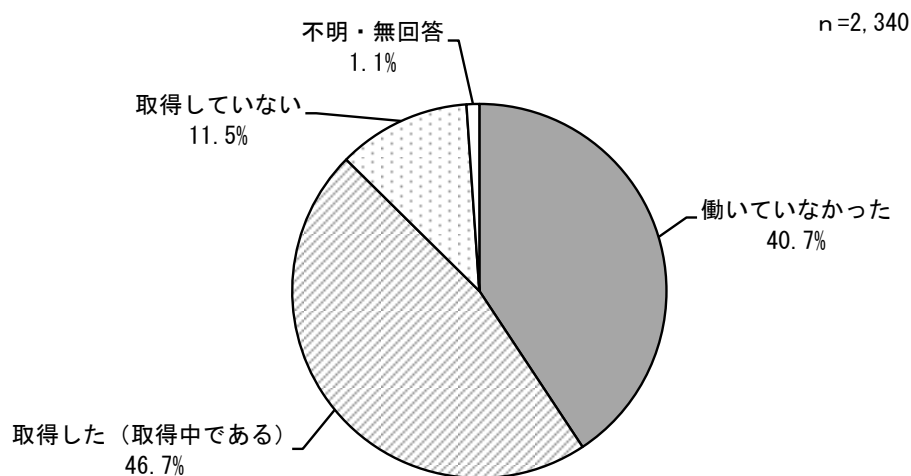
問 29 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

「取得した」が45.8%と最も高く、次いで「働いていなかった」が25.9%、「現在取得中である」が12.4%となっています。



【前回の調査結果】

「取得した（取得中である）」が46.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」が40.7%、「取得していない」が11.5%と続いています。



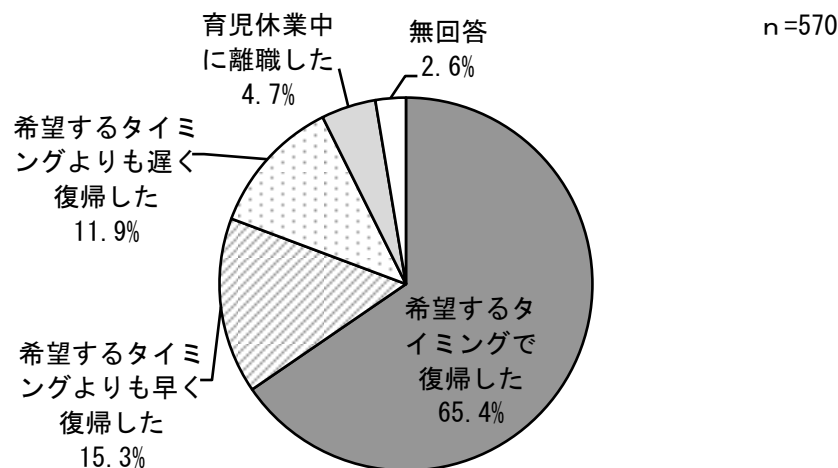
【取得していない理由】

- 自営業
- 制度を知らなかった
- 経済的に働かないとならない状況であったため
- 必要がなかった
- 退職した、退職するしか選択肢がなかった
- アルバイトや勤続年数が短い等で育児休業がなかった

(30) 職場復帰の有無〔母親〕

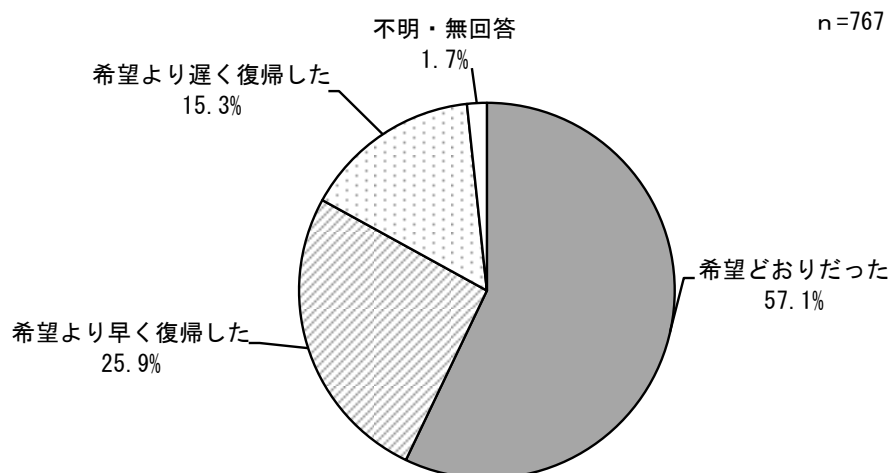
問 30 問 29 で「2」（取得した）を選んだ方にうかがいます。
育児休業後、職場に復帰しましたか。（1 つに〇）

「希望するタイミングで復帰した」が 65.4%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が 15.3%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が 11.9%となっています。



【前回の調査結果】

「希望どおりだった」が 57.1%と最も高く、次いで「希望より早く復帰した」が 25.9%、「希望より遅く復帰した」が 15.3%と続いています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 経済的な理由のため
- 人手不足
- 延長申請ができなかった
- 2人目なので上の子が保育園より1歳半をすぎると出されてしまうから

- 就業規則で定められているためそれ以上は取得できなかった
- 派遣の人が予定期間を繰り上げて派遣終了することになったから
- 保育所への入所を考慮したため

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

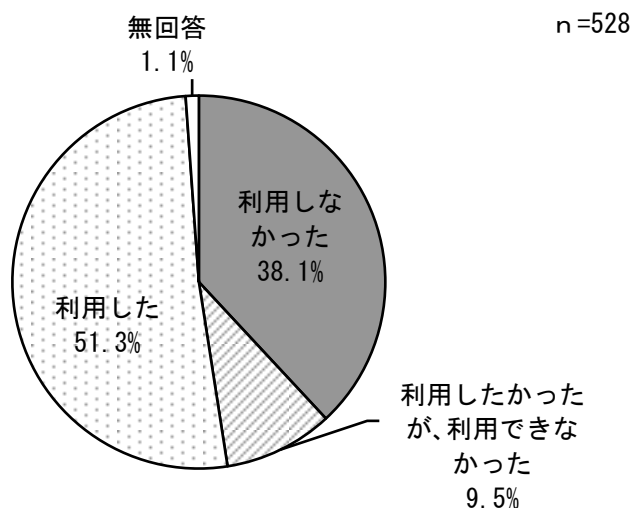
- 慣らし保育のため
- 続けて産休
- 職場から復帰を頼まれた
- コロナ流行のため

- 一斉入所に合わせて出した
- 保育所の定員がいっぱいで希望する月に入所できなかったため

(31) 短時間勤務制度利用の有無〔母親〕

問 31 問 30 で「1～3」（職場に復帰した）を選んだ方にうかがいます。
職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに○）

「利用した」が 51.3%と最も高く、次いで「利用しなかった」が 38.1%、「利用したかったが、利用できなかった」が 9.5%となっています。



【利用しなかった理由】

- 祖父母に協力してもらって働ける環境だったから
- パートのため短時間である
- 自営業
- 短時間勤務があることを知らなかった
- 制度なし
- 制度を利用している人がいなかった
- 保育園に入園できていたため
- 経済的な理由で

【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 会社に時短制度がなかった
- 給料が減ると生活が難しいため
- 会社に時短勤務できないと言われた
- 続けて産休
- 職場で利用している人がいないため
- 言える雰囲気ではなかった
- 人員に余裕がなく、取れない（取りづらい）環境

(32) 育児休業給付、保険料免除について

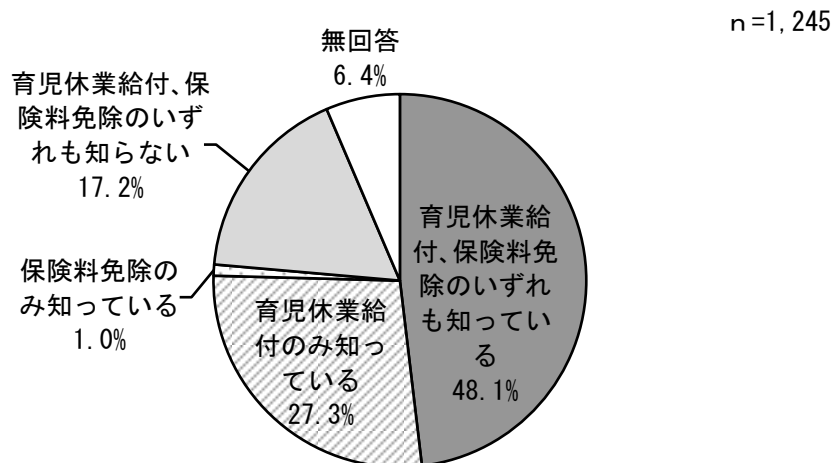
問 32 育児休業給付※¹、保険料免除※²について知っていますか。(1つに○)

※ 1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み

(一定の要件を満たす場合は1歳6か月)

※ 2 子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っている」が48.1%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っている」が27.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らない」が17.2%となっています。



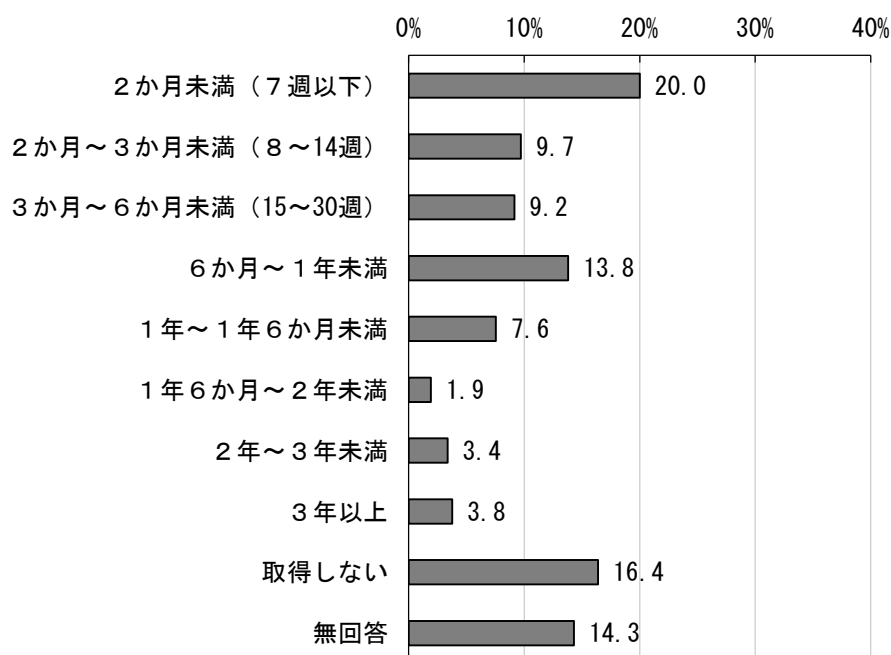
(33) 育児休業の取得希望

問 33 あなたは育児休業が取れるならいつまで取得したいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【父親】

「2か月未満（7週以下）」が20.0%と最も高く、次いで「取得しない」が16.4%、「6か月～1年未満」が13.8%となっています。

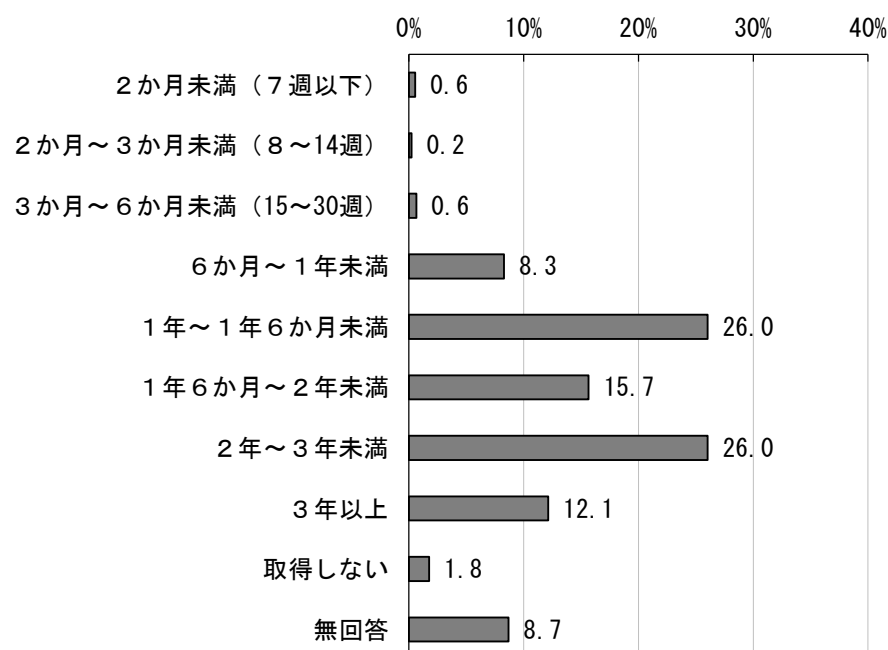
n=1,245



【母親】

「1年～1年6か月未満」、「2年～3年未満」がそれぞれ26.0%と最も高く、次いで「1年6か月～2年未満」が15.7%となっています。

n=1,245

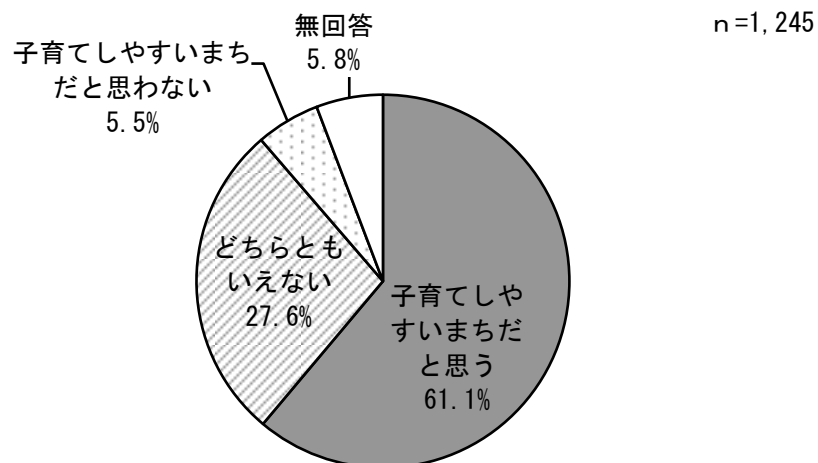


子育てのしやすさについて

(34) 丸亀市について

問 34 丸亀市は子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

「子育てしやすいまちだと思う」が61.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が27.6%、「子育てしやすいまちだと思わない」が5.5%となっています。



【丸亀市について（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

丸亀市は子育てしやすいまちだと思えるかを小学校区別にみると、全ての小学校区で「子育てしやすいまちだと思える」が最も高くなっており、「飯野」、「飯山北」など6割を超える小学校区が多くなっています。その中で、「垂水」は、「子育てしやすいまちだと思える」が48.1%と5割を下回って他の小学校区よりも低くなっており、「子育てしやすいまちだと思わない」が11.1%と1割を超えています。

年齢別にみると、全ての年齢で「子育てしやすいまちだと思える」が最も高くなっており、「0歳」から「3歳」までは年齢が上がるにつれて僅かずつ低下し、「4歳」、「5歳」と僅かずつ上昇しています。

配偶者の有無別にみると、どちらも「子育てしやすいまちだと思える」が最も高くなっていますが「配偶者がいる」が62.8%であるのに対して、「配偶者がいない」は50.6%と、12.2ポイントの差があります。一方で、「子育てしやすいまちだと思わない」はどちらも5%台と大きな差はありません。

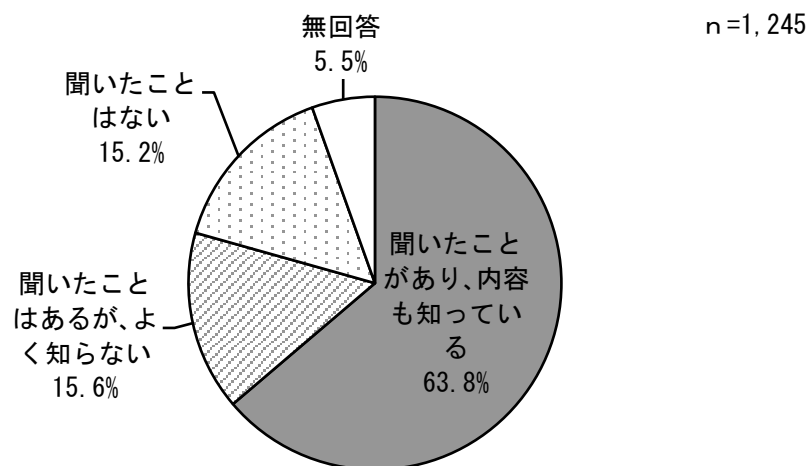
		合計	子育てしやすいまちだと思える	どちらともいえない	子育てしやすいまちだと思わない	無回答
	全体	1,245	61.1%	27.6%	5.5%	5.8%
小学校区	城乾	25	64.0%	32.0%	0.0%	4.0%
	城坤	103	63.1%	23.3%	9.7%	3.9%
	城北	41	56.1%	31.7%	2.4%	9.8%
	城西	84	56.0%	29.8%	4.8%	9.5%
	城南	83	66.3%	24.1%	3.6%	6.0%
	城東	126	60.3%	29.4%	4.8%	5.6%
	城辰	53	66.0%	24.5%	3.8%	5.7%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	64.3%	26.4%	5.4%	3.9%
	飯野	77	67.5%	22.1%	3.9%	6.5%
	垂水	54	48.1%	38.9%	11.1%	1.9%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	54.2%	36.1%	4.8%	4.8%
	栗熊	54	55.6%	35.2%	5.6%	3.7%
	岡田	89	62.9%	27.0%	5.6%	4.5%
	飯山南	68	64.7%	26.5%	4.4%	4.4%
	飯山北	149	67.1%	23.5%	7.4%	2.0%
年齢	0歳	228	67.5%	24.1%	3.9%	4.4%
	1歳	227	64.3%	26.0%	5.3%	4.4%
	2歳	216	61.1%	27.8%	6.5%	4.6%
	3歳	169	57.4%	29.6%	7.7%	5.3%
	4歳	147	59.2%	31.3%	4.1%	5.4%
	5歳	227	61.2%	29.5%	6.6%	2.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	62.8%	27.6%	5.6%	4.0%
	配偶者がいない	85	50.6%	32.9%	5.9%	10.6%

ヤングケアラー関係

(35) ヤングケアラーについて

問 35 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「聞いたことがあり、内容も知っている」が 63.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 15.6%、「聞いたことはない」が 15.2%となっています。

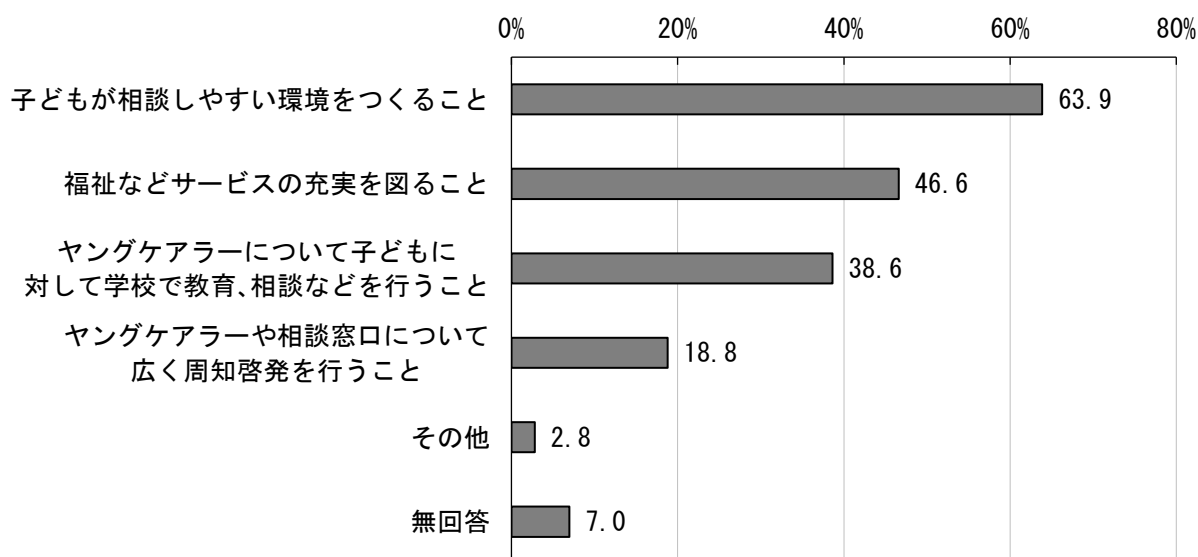


(36) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 36 ヤングケアラーへの支援として必要なことはどんなことだと思いますか。(上位2つまでに○)

「子どもが相談しやすい環境をつくること」が63.9%と最も高く、次いで「福祉などサービスの充実を図ること」が46.6%、「ヤングケアラーについて子どもに対して学校で教育、相談などを行うこと」が38.6%となっています。

n=1,245



【その他】

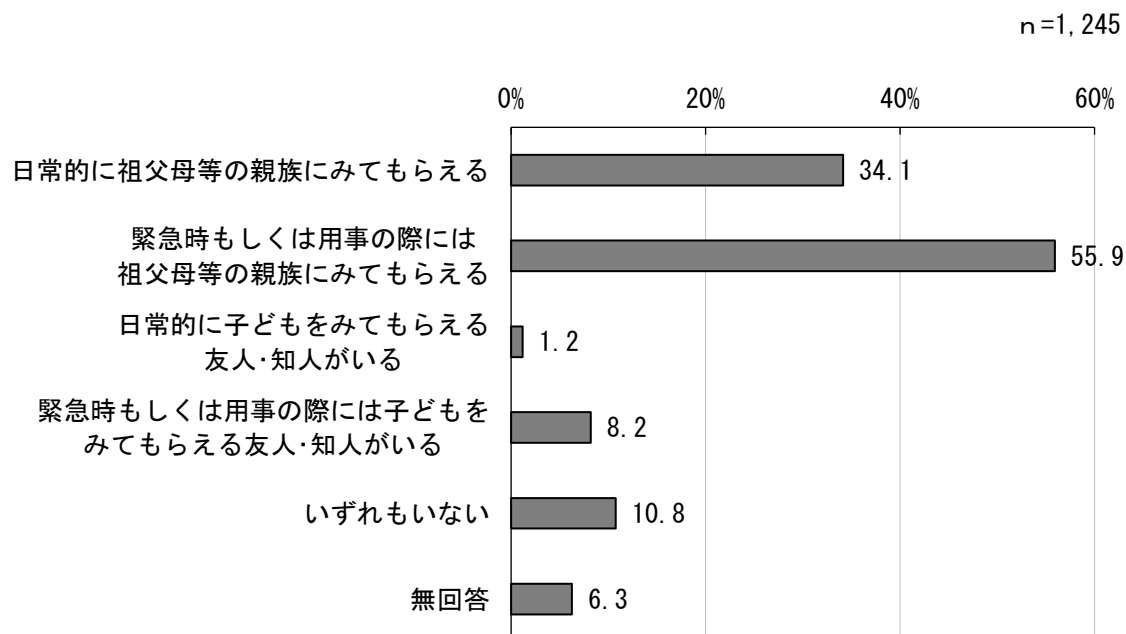
- 情報や噂などしっかり確認して、家族をケアしたり子供をしっかり見守ること
- 障がい者や病気を患っている家庭には(未成年のいる家庭)訪問介護兼ホームヘルパーさんが家事の手伝いをするようにするなど
- 現状調査、アンケート、相談窓口のような受身な行動ではなく、人員・費用をかけてでも学校・家庭に出向いて調べてあげて潜在的な所をつぶさなければいけない
- 相談した子供の安全がすぐに確保、保証される事
- 違和感を感じた大人が相談できる所を明示しておく、相談があればアプローチする仕組みを作る
- 当事者の子どもだけでなく社会全体で理解し、サポートすること
- 学校のトイレに相談窓口の電話番号を掲示する
- 介護施設、病院、児相など関連する団体が連携できる仕組みを作って、大人からヤングケアラーにアプローチできる状態にしていきたい
- 小中高校における教育相談体制の整備(ＳＣもしくはＳＳＷの来校日を週１回以上にする)
- 子ども自身は気づかないと思うので、ケアマネなどを介して気付けたら良いのにと感じる

子どもの育ちを巡る環境について

(37) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問 37 日頃、親以外で宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 55.9%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 34.1%、「いずれもない」が 10.8%となっています。



【お子さんをみてもらえる親族・知人の有無（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

親以外で子どもをみてもらえる親族・知人がいるかを小学校区別にみると、全ての小学校区で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっていますが、「垂水」は44.4%、「城北」は46.3%と5割を下回っています。「垂水」はこれに次ぐのが、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が42.6%と、1.8ポイントの差となっています。「城北」も同様に、これに次ぐのが「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が26.8%と、19.5ポイントの差となっています。また、次いで「いずれもない」が22.0%となっており、他の小学校区が2割を下回っているのに比べて高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっており、最も高い「2歳」が59.3%、最も低い「4歳」が53.7%と、年齢による差は大きくありません。これに次ぐのも、全ての年齢で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」となっています。

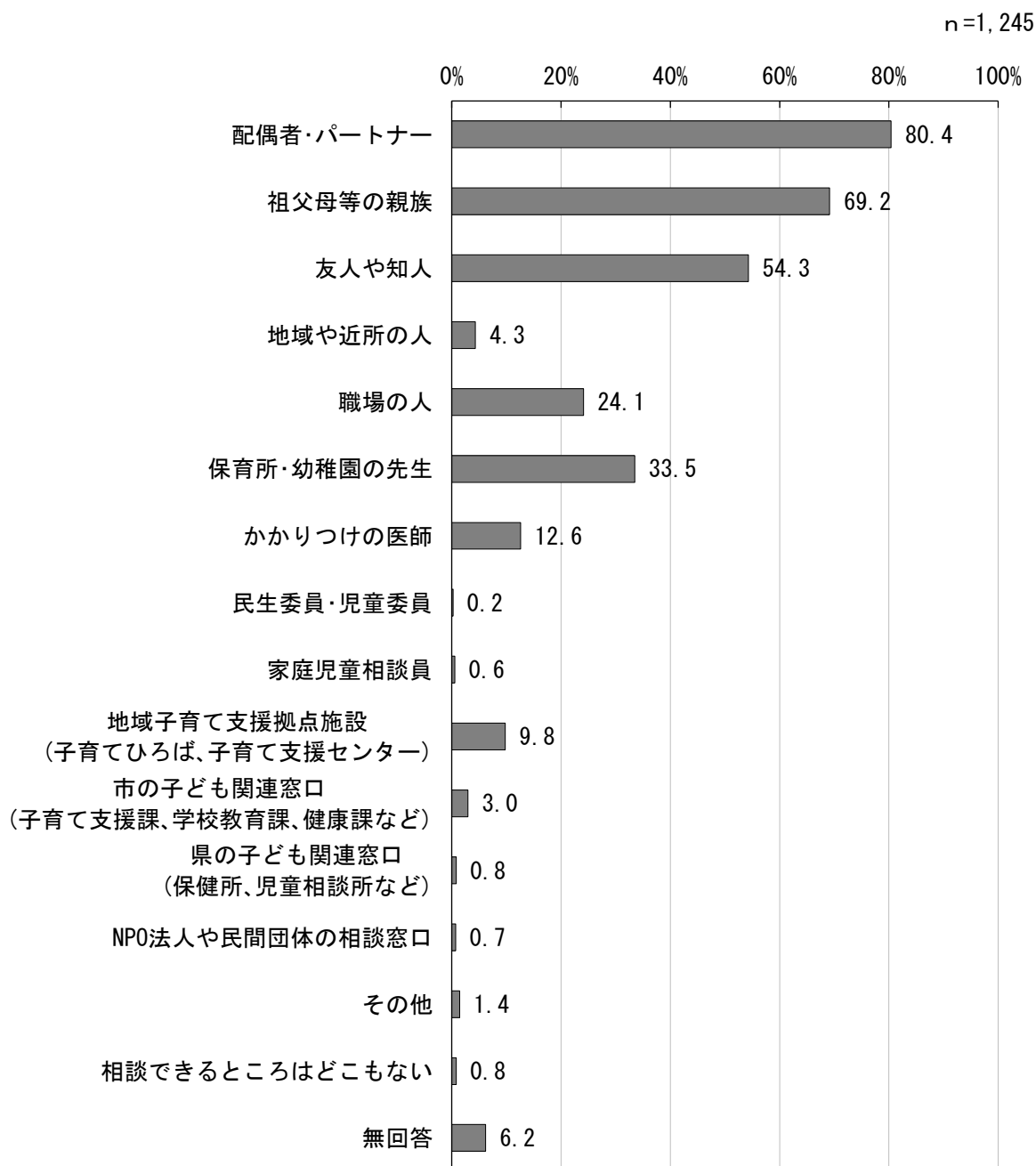
配偶者の有無別にみると、どちらも「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっており、「配偶者がいる」は57.2%、「配偶者はいない」が50.6%と、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を上回っています。これに次ぐのが、どちらも「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」となっていますが、「配偶者がいる」は33.9%、「配偶者はいない」が43.5%と、逆に「配偶者はいない」が「配偶者がいる」を上回っています。

		合計	日常的に 祖父母等 の親族に みてもら える	緊急時も しくは用 事の際に は祖父母 等の親族 にみても らえる	日常的に 子どもを みてもら える友人・知人 がいる	緊急時も しくは用 事の際に は子ども をみても らえる友人・知人 がいる	いずれも いない	無回答
全体		1,245	34.1%	55.9%	1.2%	8.2%	10.8%	6.3%
小学校区	城乾	25	40.0%	52.0%	0.0%	8.0%	16.0%	4.0%
	城坤	103	31.1%	52.4%	1.0%	10.7%	15.5%	2.9%
	城北	41	26.8%	46.3%	0.0%	2.4%	22.0%	9.8%
	城西	84	25.0%	61.9%	2.4%	6.0%	10.7%	9.5%
	城南	83	26.5%	63.9%	1.2%	8.4%	10.8%	4.8%
	城東	126	27.8%	57.9%	3.2%	11.1%	17.5%	4.8%
	城辰	53	34.0%	62.3%	1.9%	9.4%	5.7%	5.7%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	32.6%	54.3%	0.8%	10.1%	11.6%	7.0%
	飯野	77	35.1%	54.5%	0.0%	6.5%	10.4%	7.8%
	垂水	54	42.6%	44.4%	3.7%	7.4%	9.3%	3.7%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	32.5%	60.2%	0.0%	9.6%	8.4%	7.2%
	栗熊	54	35.2%	61.1%	0.0%	5.6%	11.1%	3.7%
	岡田	89	41.6%	50.6%	1.1%	3.4%	7.9%	5.6%
	飯山南	68	50.0%	55.9%	0.0%	5.9%	2.9%	2.9%
	飯山北	149	43.0%	60.4%	1.3%	10.1%	6.0%	2.7%
年齢	0歳	228	34.2%	56.1%	2.2%	8.3%	11.8%	6.1%
	1歳	227	32.6%	58.6%	0.4%	7.0%	11.9%	4.8%
	2歳	216	39.8%	59.3%	1.4%	6.9%	6.5%	4.2%
	3歳	169	34.3%	56.2%	0.6%	5.9%	9.5%	7.1%
	4歳	147	29.9%	53.7%	1.4%	9.5%	10.9%	5.4%
	5歳	227	35.2%	55.5%	1.3%	11.0%	14.5%	2.2%
配偶者がいる		1,138	33.9%	57.2%	1.1%	7.8%	10.8%	4.7%
配偶者はいない		85	43.5%	50.6%	2.4%	14.1%	11.8%	8.2%

(38) 子育てに関しての相談先

問 38 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

「配偶者・パートナー」が80.4%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が69.2%、「友人や知人」が54.3%となっています。



【その他】

○SNS

○出産した病院の助産師さん

【子育てに関しての相談先（小学校区別・年齢別）】

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先を小学校区別にみると、「城辰」を除いて「配偶者・パートナー」が最も高く、「城辰」は「祖父母等の親族」が79.2%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が73.6%となっています。また、「城辰」は、「職場の人」や「保育所・幼稚園の先生」も他の小学校区よりも高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「配偶者・パートナー」が最も高く、次いで「祖父母等の親族」、「友人や知人」、「保育所・幼稚園の先生」、「職場の人」の順となっています。

配偶者の有無別にみると、「配偶者がいる」は「配偶者・パートナー」が86.0%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が70.1%、「友人や知人」が55.2%となっています。「配偶者はいない」は、「祖父母等の親族」が69.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が54.1%となっており、「配偶者・パートナー」が23.5%と低くなっていますが、それ以外は大きな差はみられません。

		合計	配偶者・ パート ナー	祖父母等 の親族	友人や知 人	地域や近 所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園の 先生	かかりつ けの医師	民生委 員・児童 委員
	全体	1,245	80.4%	69.2%	54.3%	4.3%	24.1%	33.5%	12.6%	0.2%
小学校区	城乾	25	88.0%	80.0%	60.0%	0.0%	28.0%	36.0%	8.0%	0.0%
	城坤	103	87.4%	79.6%	58.3%	3.9%	26.2%	36.9%	13.6%	0.0%
	城北	41	73.2%	58.5%	56.1%	4.9%	17.1%	29.3%	14.6%	0.0%
	城西	84	76.2%	69.0%	50.0%	4.8%	17.9%	31.0%	7.1%	0.0%
	城南	83	79.5%	74.7%	48.2%	8.4%	26.5%	27.7%	14.5%	0.0%
	城東	126	82.5%	61.1%	55.6%	4.8%	24.6%	32.5%	15.9%	0.0%
	城辰	53	73.6%	79.2%	60.4%	0.0%	34.0%	47.2%	18.9%	0.0%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	81.4%	61.2%	48.8%	0.8%	31.0%	28.7%	10.9%	0.0%
	飯野	77	85.7%	72.7%	55.8%	3.9%	20.8%	40.3%	20.8%	1.3%
	垂水	54	79.6%	72.2%	51.9%	11.1%	22.2%	33.3%	9.3%	1.9%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	77.1%	68.7%	47.0%	8.4%	18.1%	32.5%	6.0%	0.0%
	栗熊	54	88.9%	72.2%	48.1%	1.9%	14.8%	31.5%	11.1%	0.0%
	岡田	89	78.7%	66.3%	62.9%	4.5%	27.0%	34.8%	13.5%	0.0%
年齢	飯山南	68	85.3%	77.9%	63.2%	5.9%	27.9%	36.8%	16.2%	1.5%
	飯山北	149	81.9%	71.1%	59.7%	3.4%	24.2%	36.9%	11.4%	0.0%
	0歳	228	83.8%	72.4%	58.8%	3.9%	21.9%	23.2%	12.7%	0.4%
	1歳	227	83.7%	74.9%	56.8%	4.0%	21.6%	28.2%	15.0%	0.0%
	2歳	216	84.3%	72.7%	49.5%	7.4%	24.5%	40.7%	14.8%	0.5%
	3歳	169	77.5%	69.2%	50.3%	2.4%	24.3%	37.3%	11.8%	0.0%
配偶者の有無	4歳	147	78.9%	60.5%	57.8%	3.4%	28.6%	34.0%	8.8%	0.0%
	5歳	227	79.3%	67.8%	55.5%	4.8%	26.9%	41.0%	12.8%	0.4%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	86.0%	70.1%	55.2%	4.7%	24.5%	33.9%	13.0%	0.3%
	配偶者はいない	85	23.5%	69.4%	54.1%	1.2%	23.5%	34.1%	10.6%	0.0%
	合計		家庭児童 相談員	地域子育て 支援拠 点施設 (子育て ひろば、 子育て支 援セン ター)	市の子ど も関連窓 口(子育 て支援 課、学校 教育課、 健康課な ど)	県の子ど も関連窓 口(保健 所、児童 相談所な ど)	NPO法人 や民間団 体の相談 窓口	その他	相談でき るところ はどこも ない	無回答
	全体	1,245	0.6%	9.8%	3.0%	0.8%	0.7%	1.4%	0.8%	6.2%
小学校区	城乾	25	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
	城坤	103	0.0%	6.8%	1.9%	0.0%	1.0%	1.9%	0.0%	2.9%
	城北	41	2.4%	12.2%	7.3%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%
	城西	84	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	1.2%	3.6%	1.2%	8.3%
	城南	83	1.2%	7.2%	4.8%	1.2%	1.2%	2.4%	2.4%	4.8%
	城東	126	0.8%	11.1%	4.0%	0.0%	1.6%	1.6%	0.8%	5.6%
	城辰	53	0.0%	13.2%	5.7%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	3.8%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	129	0.0%	14.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	6.2%
	飯野	77	0.0%	14.3%	1.3%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	7.8%
	垂水	54	1.9%	7.4%	3.7%	3.7%	0.0%	1.9%	1.9%	3.7%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	83	0.0%	14.5%	1.2%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	7.2%
	栗熊	54	0.0%	18.5%	1.9%	0.0%	1.9%	1.9%	0.0%	3.7%
	岡田	89	1.1%	5.6%	5.6%	1.1%	0.0%	1.1%	2.2%	5.6%
年齢	飯山南	68	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	2.9%
	飯山北	149	0.7%	10.7%	2.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.7%	3.4%
	0歳	228	0.0%	20.6%	5.7%	1.3%	0.4%	3.5%	0.9%	5.7%
	1歳	227	0.9%	15.4%	4.8%	1.3%	1.8%	1.3%	0.4%	5.3%
	2歳	216	0.5%	8.8%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	4.2%
	3歳	169	0.0%	5.3%	1.8%	0.6%	1.2%	1.2%	0.6%	7.1%
配偶者の有無	4歳	147	0.7%	4.1%	2.0%	0.7%	0.0%	1.4%	2.0%	4.8%
	5歳	227	1.3%	2.6%	2.2%	0.9%	0.9%	0.9%	1.3%	2.2%
配偶者の有無	配偶者がいる	1,138	0.4%	10.1%	2.9%	0.7%	0.7%	1.4%	0.7%	4.6%
	配偶者はいない	85	2.4%	8.2%	4.7%	2.4%	1.2%	2.4%	2.4%	8.2%

自由意見

(39) 子育て環境や支援に関するご意見

問 39 丸亀市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

小学生のいる世帯の調査結果

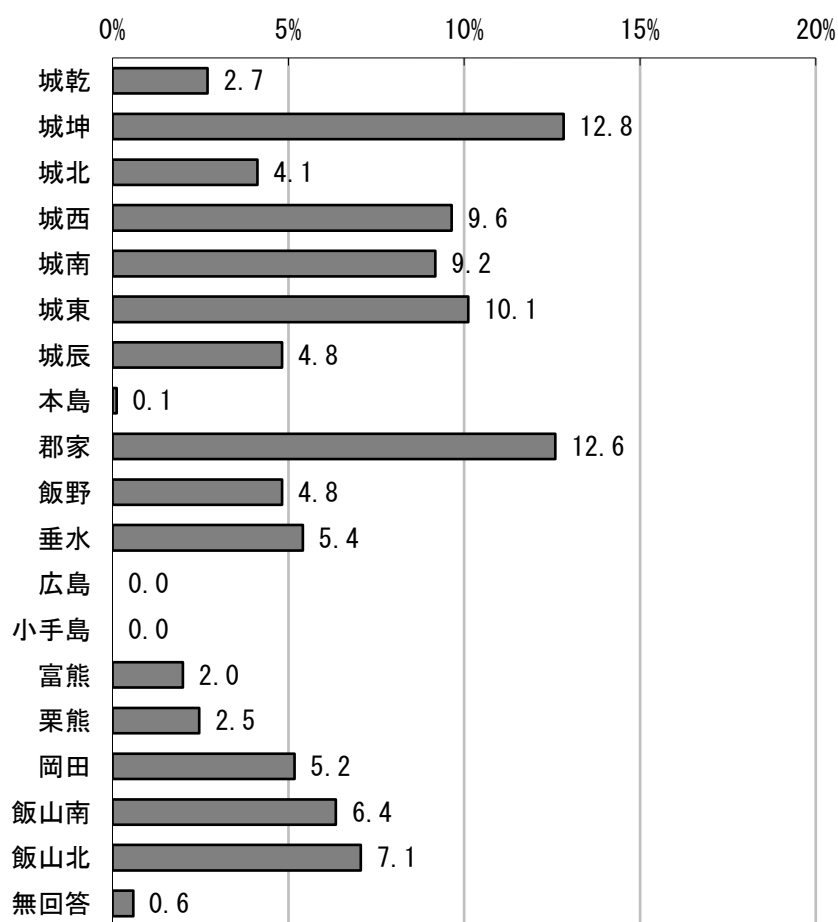
お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(1つに○)

「城坤」が12.8%と最も高く、次いで「郡家」が12.6%、「城東」が10.1%となっています。

n=850

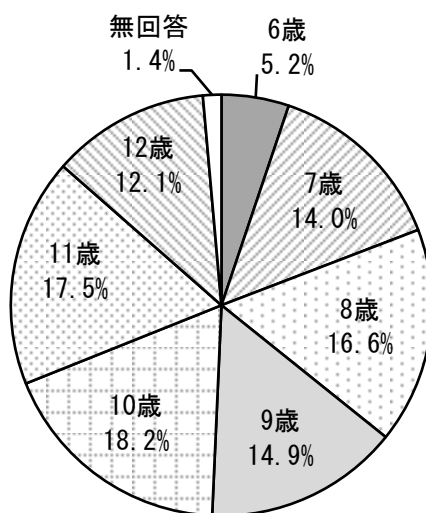


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（1つに○）

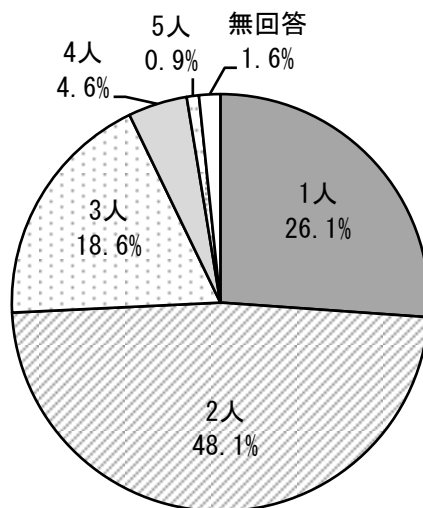
「10歳」が18.2%と最も高く、次いで「11歳」が17.5%、「8歳」が16.6%となっています。



(3) きょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数（宛名のお子さんを含めた人数）をお答えください。（1つに○）

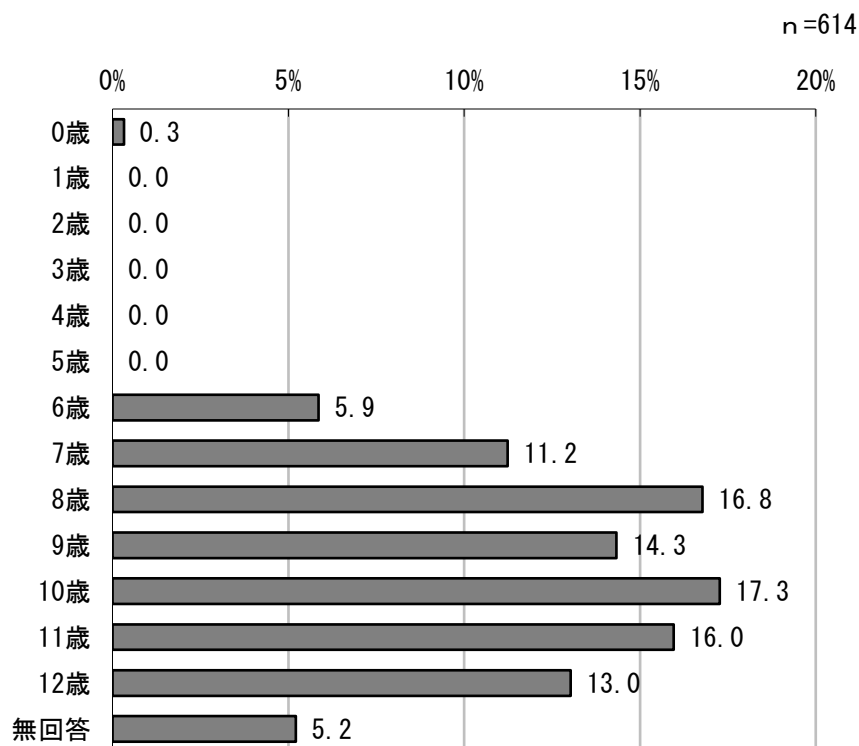
「2人」が48.1%と最も高く、次いで「1人」が26.1%、「3人」が18.6%となっています。



(4) きょうだいの年齢

問4 問3で「2～5」（2人以上）を選んだ方にうかがいます。
2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（5年4月1日現在）をお答えください。
（当てはまるもの1つに○）
※令和5年4月2日以降に生まれたお子さんは、「0歳」に○をつけてください。

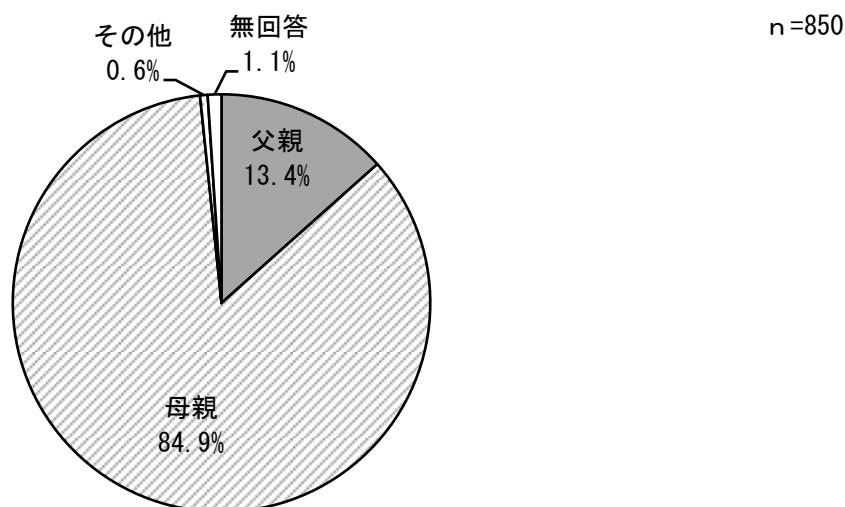
「10歳」が17.3%と最も高く、次いで「8歳」が16.8%、「11歳」が16.0%となっています。



(5) 回答者とお子さんの関係

問5 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに○）

「母親」が84.9%と最も高く、次いで「父親」が13.4%、「その他」が0.6%となっています。

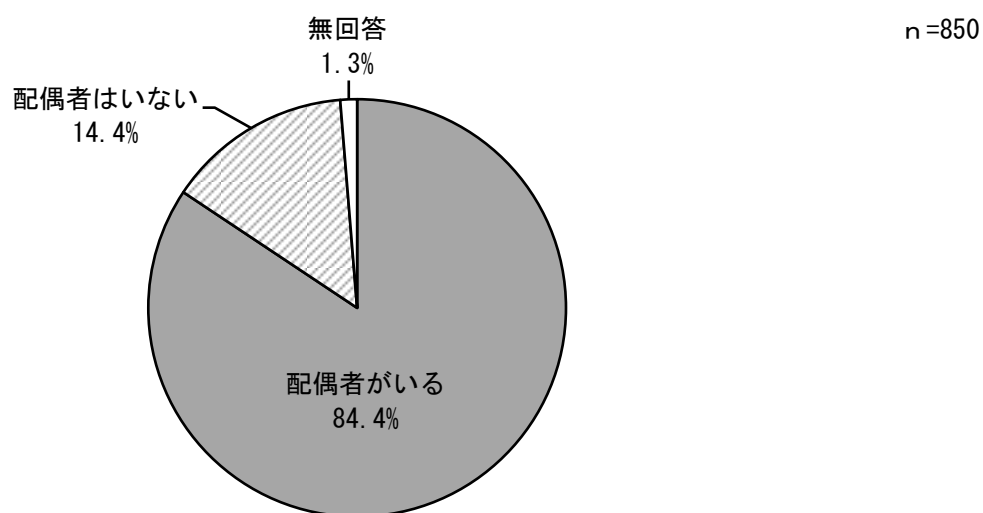


【その他】
○祖母

(6) 回答者の配偶関係

問6 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

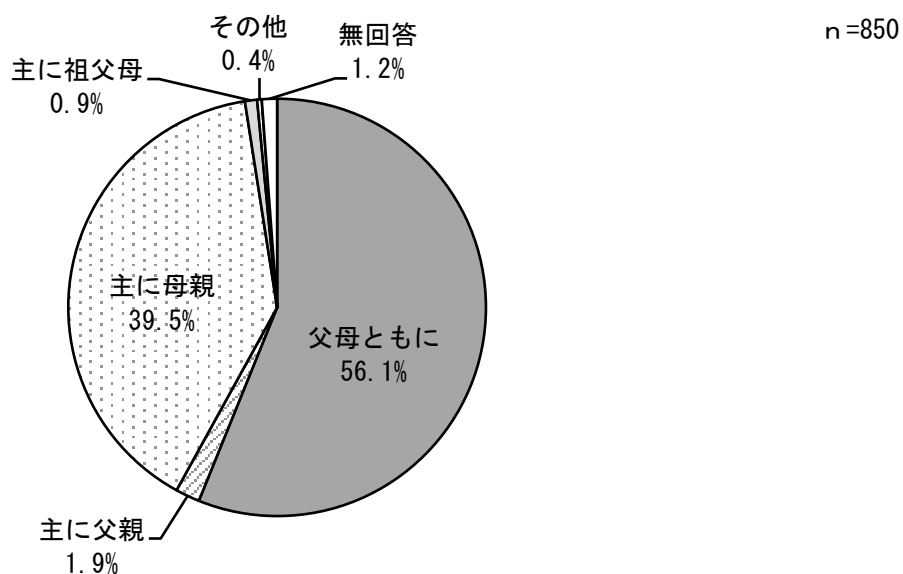
「配偶者がいる」が84.4%、「配偶者はいない」が14.4%となっています。



(7) お子さんの子育てを主に行っている方

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

「父母ともに」が56.1%と最も高く、次いで「主に母親」が39.5%、「主に父親」が1.9%となっています。

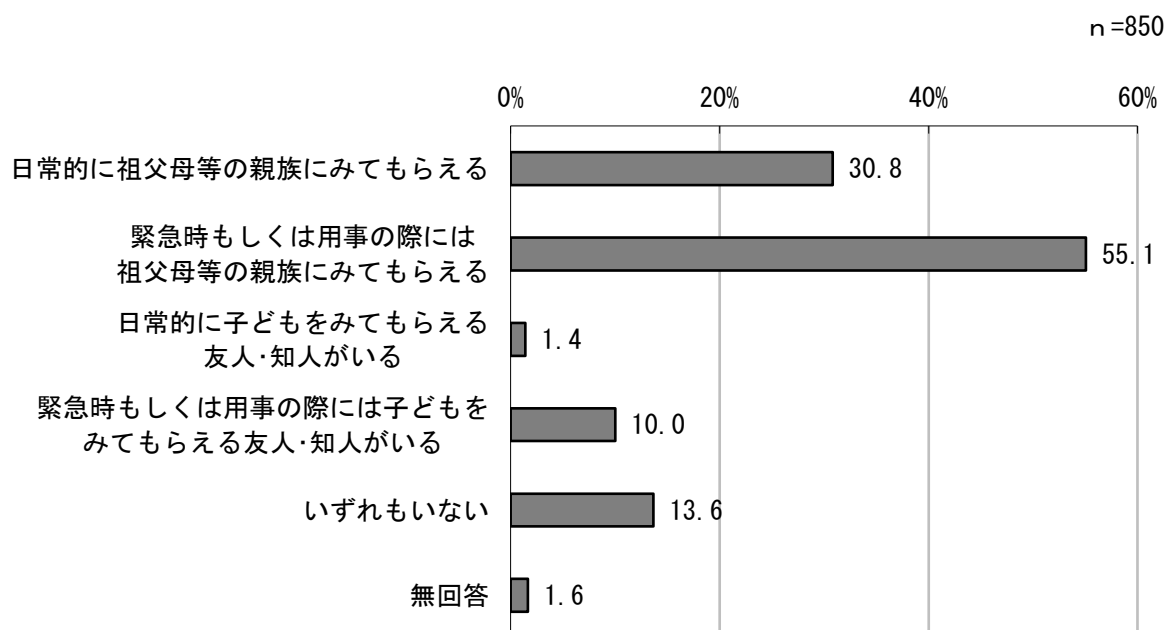


子どもの育ちを巡る環境について

(8) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が30.8%、「いずれもない」が13.6%となっています。



【お子さんをみてもらえる親族・知人の有無（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

親以外で子どもをみてもらえる親族・知人がいるかを小学校区別にみると、回答者が1人の「本島」を除いた全ての小学校区で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高く、「富熊」は7割以上、「郡家」、「飯山北」、「城北」は6割以上となっていますが、「飯山南」や「城辰」は5割を下回っています。これに次ぐのは、全ての小学校区で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」となっており、「城西」、「城南」は「いずれもない」も同率となっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高く、「6歳」、「7歳」、「9歳」は6割を超えていますが、「10歳」、「11歳」は5割を下回っています。また、「11歳」は、「いずれもない」が2割を超えて20.8%となっています。

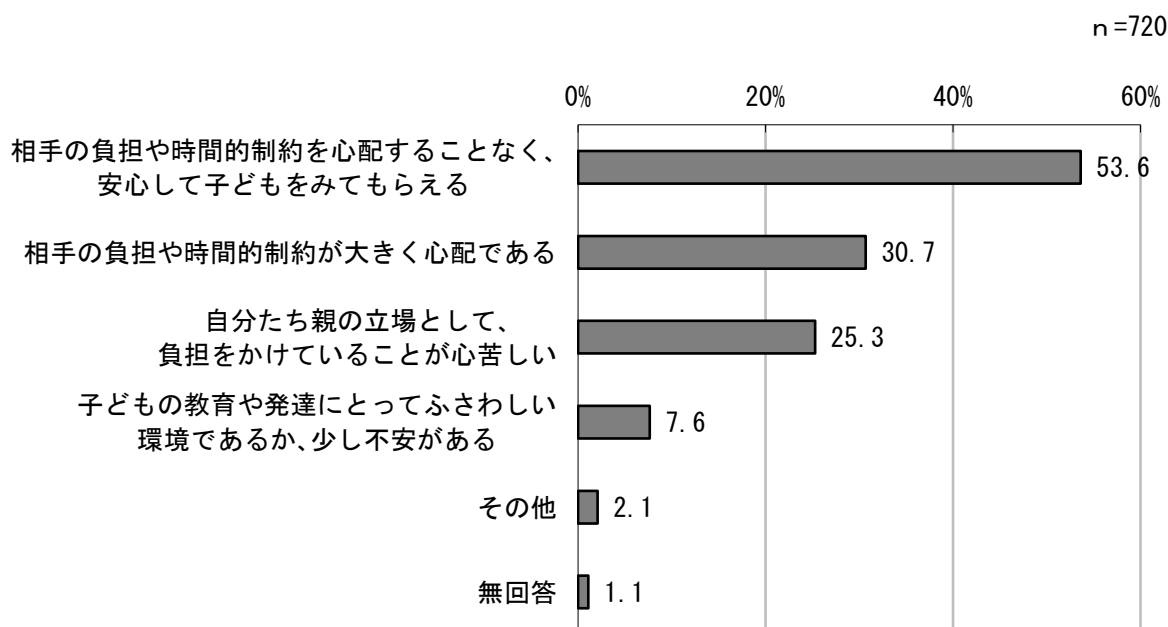
配偶者の有無別にみると、「配偶者がいる」は「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.9%となっています。「配偶者はいない」は、逆に「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が44.3%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が37.7%となっています。

		合計	日常的に 祖父母等 の親族に みてもら える	緊急時もしくは用 事の際には祖父母 等の親族にみても らえる	日常的に 子どもを みてもら える友人・知人 がいる	緊急時もしくは用 事の際には子ども をみてもらえる友人・知人 がいる	いずれも いない	無回答
	全体	850	30.8%	55.1%	1.4%	10.0%	13.6%	1.6%
小学校区	城乾	23	43.5%	52.2%	0.0%	4.3%	8.7%	4.3%
	城坤	109	31.2%	50.5%	0.9%	8.3%	15.6%	0.9%
	城北	35	22.9%	60.0%	2.9%	8.6%	17.1%	0.0%
	城西	82	19.5%	59.8%	1.2%	8.5%	19.5%	1.2%
	城南	78	23.1%	53.8%	1.3%	14.1%	23.1%	0.0%
	城東	86	27.9%	54.7%	2.3%	15.1%	15.1%	0.0%
	城辰	41	36.6%	46.3%	0.0%	4.9%	17.1%	0.0%
	本島	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	郡家	107	22.4%	61.7%	0.9%	15.9%	13.1%	2.8%
	飯野	41	34.1%	58.5%	2.4%	4.9%	7.3%	2.4%
	垂水	46	39.1%	58.7%	0.0%	4.3%	10.9%	2.2%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	35.3%	70.6%	0.0%	11.8%	5.9%	0.0%
	栗熊	21	42.9%	52.4%	4.8%	19.0%	4.8%	0.0%
	岡田	44	43.2%	50.0%	2.3%	2.3%	6.8%	4.5%
	飯山南	54	38.9%	42.6%	0.0%	13.0%	14.8%	1.9%
	飯山北	60	41.7%	61.7%	3.3%	6.7%	1.7%	0.0%
年齢	6歳	44	31.8%	63.6%	0.0%	4.5%	6.8%	0.0%
	7歳	119	26.9%	62.2%	0.8%	10.9%	10.9%	0.8%
	8歳	141	36.2%	54.6%	2.1%	6.4%	11.3%	2.1%
	9歳	127	19.7%	67.7%	0.0%	18.9%	11.0%	0.0%
	10歳	155	35.5%	49.7%	2.6%	7.7%	14.8%	0.0%
	11歳	149	31.5%	47.0%	2.0%	6.7%	20.8%	1.3%
	12歳	103	35.9%	51.5%	1.0%	13.6%	15.5%	0.0%
配偶者の有無	配偶者がいる	717	28.9%	58.4%	1.7%	10.0%	13.5%	0.7%
	配偶者はいない	122	44.3%	37.7%	0.0%	9.8%	15.6%	0.8%

(9) 親族・知人にお子さんをみてもらっている状況

問9 問8で「1～4」（お子さんをみてもらえる親族・知人がいる）を選んだ方にうかがいます。親族や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が53.6%と最も高く、次いで「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」が30.7%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.3%となっています。



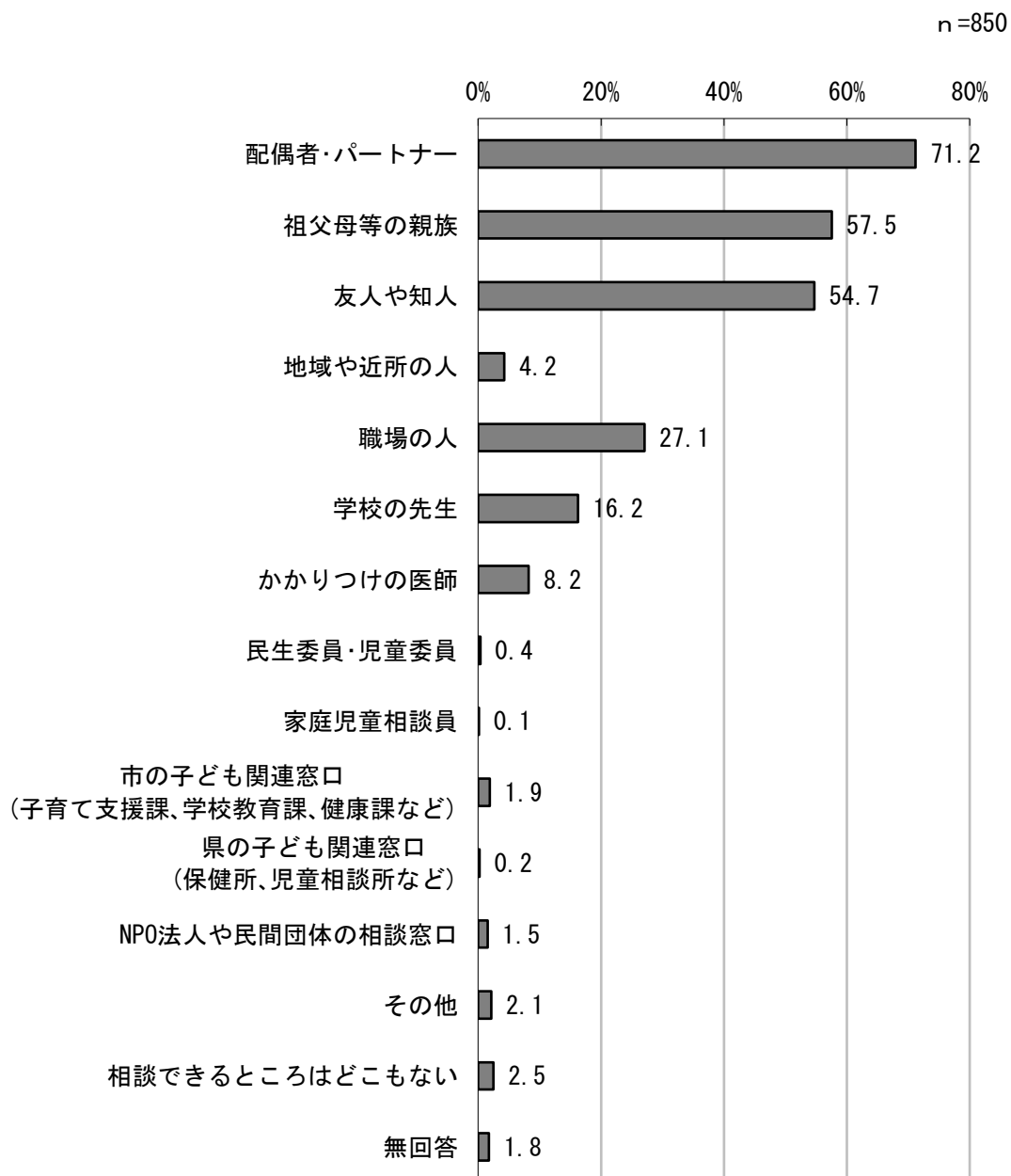
【その他】

- 相手の負担や時間的制約が、ある程度（中くらい）心配である
- 自身の母以外は大きく心配
- 子どもが感染症であるときに、子どもの面倒をみてくれている祖父母やその同居の曾祖父母にうつさないか心配する

(10) 子育てに関する相談先

問 10 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

「配偶者・パートナー」が71.2%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が57.5%、「友人や知人」が54.7%となっています。



【その他】

- 習い事の先生
- 大学カウンセリング
- ネット

【子育てに関する相談先（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先を小学校区別にみると、「飯野」を除いて「配偶者・パートナー」が最も高く、「城北」は「祖父母等の親族」と「友人や知人」、「富熊」は「友人や知人」が同率となっています。「飯野」は「祖父母等の親族」が75.6%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が73.2%となっています。また、「相談できる場所はどこもない」は、「飯山南」が7.4%と他の小学校区よりも高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「配偶者・パートナー」が最も高く、次いで「6歳」、「7歳」、「8歳」、「10歳」は「祖父母等の親族」、「友人や知人」の順となっており、「9歳」、「11歳」、「12歳」は逆に「友人や知人」、「祖父母等の親族」の順となっています。

配偶者の有無別にみると、「配偶者がいる」は「配偶者・パートナー」が82.6%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が56.6%、「友人や知人」が55.2%と同程度となっています。「配偶者はいない」は、「配偶者・パートナー」が9.8%と「配偶者がいる」より大きく下回っています。そのため、「祖父母等の親族」が67.2%と最も高く、「配偶者がいる」より10.6ポイント上回っていますが、そのほかに「配偶者がいる」より大きく上回っている相談先はありません。

		合計	配偶者・ パート ナー	祖父母等 の親族	友人や知 人	地域や近 所の人	職場の人	学校の先 生	かかりつ けの医師	
	全体	850	71.2%	57.5%	54.7%	4.2%	27.1%	16.2%	8.2%	
小学校区	城乾	23	65.2%	56.5%	47.8%	8.7%	43.5%	26.1%	0.0%	
	城坤	109	61.5%	56.9%	57.8%	1.8%	23.9%	11.0%	7.3%	
	城北	35	57.1%	57.1%	57.1%	5.7%	40.0%	34.3%	14.3%	
	城西	82	64.6%	54.9%	56.1%	1.2%	20.7%	15.9%	6.1%	
	城南	78	75.6%	56.4%	62.8%	7.7%	30.8%	15.4%	7.7%	
	城東	86	72.1%	61.6%	64.0%	3.5%	27.9%	19.8%	12.8%	
	城辰	41	82.9%	53.7%	51.2%	0.0%	24.4%	17.1%	12.2%	
	本島	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	郡家	107	73.8%	53.3%	53.3%	4.7%	25.2%	11.2%	6.5%	
	飯野	41	73.2%	75.6%	48.8%	7.3%	34.1%	12.2%	4.9%	
	垂水	46	78.3%	50.0%	50.0%	6.5%	32.6%	19.6%	10.9%	
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	富熊	17	70.6%	58.8%	70.6%	0.0%	11.8%	11.8%	5.9%	
	栗熊	21	90.5%	81.0%	71.4%	9.5%	33.3%	33.3%	14.3%	
	岡田	44	72.7%	47.7%	40.9%	0.0%	15.9%	9.1%	6.8%	
	飯山南	54	66.7%	61.1%	44.4%	5.6%	27.8%	14.8%	9.3%	
	飯山北	60	80.0%	61.7%	51.7%	6.7%	30.0%	20.0%	6.7%	
年齢	6歳	44	79.5%	68.2%	47.7%	2.3%	31.8%	13.6%	13.6%	
	7歳	119	69.7%	58.8%	52.9%	6.7%	33.6%	21.8%	8.4%	
	8歳	141	71.6%	61.7%	53.2%	4.3%	29.8%	16.3%	8.5%	
	9歳	127	69.3%	59.8%	61.4%	5.5%	23.6%	17.3%	9.4%	
	10歳	155	70.3%	58.7%	51.6%	3.9%	24.5%	18.1%	5.8%	
	11歳	149	71.8%	49.7%	55.7%	3.4%	24.2%	13.4%	10.1%	
配偶者の有無	12歳	103	76.7%	56.3%	60.2%	2.9%	27.2%	12.6%	5.8%	
	配偶者がいる	717	82.6%	56.6%	55.2%	4.5%	26.9%	17.2%	8.2%	
	配偶者はいない	122	9.8%	67.2%	55.7%	2.5%	27.9%	11.5%	9.0%	
		合計	民生委 員・児童 委員	家庭児童 相談員	市の子ども 関連窓口 (子育て支 援課、学校 教育課、 健康課など)	県の子ど も関連窓 口(保健 所、児童 相談所な ど)	NP0法人 や民間団 体の相談 窓口	その他	相談でき るところ はないこ もない	無回答
	全体	850	0.4%	0.1%	1.9%	0.2%	1.5%	2.1%	2.5%	1.8%
小学校区	城乾	23	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	4.3%
	城坤	109	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.8%	2.8%	1.8%	1.8%
	城北	35	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%	5.7%	8.6%	2.9%	0.0%
	城西	82	1.2%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	1.2%	1.2%	1.2%
	城南	78	0.0%	1.3%	2.6%	0.0%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%
	城東	86	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	4.7%	2.3%	2.3%	0.0%
	城辰	41	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%
	本島	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	107	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.8%	2.8%
	飯野	41	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%
	垂水	46	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	4.3%	2.2%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%
	栗熊	21	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	岡田	44	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%
	飯山南	54	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.7%	7.4%	1.9%
	飯山北	60	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	3.3%	1.7%	0.0%
年齢	6歳	44	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	0.0%
	7歳	119	0.0%	0.0%	1.7%	0.8%	2.5%	0.8%	2.5%	1.7%
	8歳	141	0.7%	0.0%	2.1%	0.7%	2.1%	1.4%	1.4%	2.1%
	9歳	127	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.8%	3.9%	2.4%	0.0%
	10歳	155	0.6%	0.6%	1.9%	0.0%	2.6%	1.9%	3.9%	0.0%
	11歳	149	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	4.0%	1.3%
配偶者の有無	12歳	103	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	2.9%	1.0%	0.0%
	配偶者がいる	717	0.3%	0.0%	1.4%	0.1%	1.3%	2.1%	2.0%	0.7%
	配偶者はいない	122	0.8%	0.8%	4.9%	0.8%	3.3%	2.5%	5.7%	1.6%

自由意見

(11) 希望する周囲からのサポート

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

保護者の就労状況について

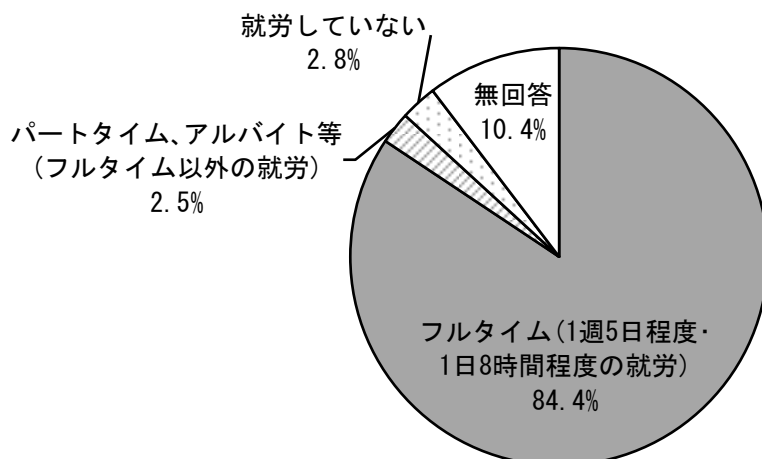
(12) 保護者の就労状況〔父親〕

問 12 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

※育児・介護休業中を含みます。

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が84.4%と最も高く、次いで「就労していない」が2.8%、「パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が2.5%となっています。

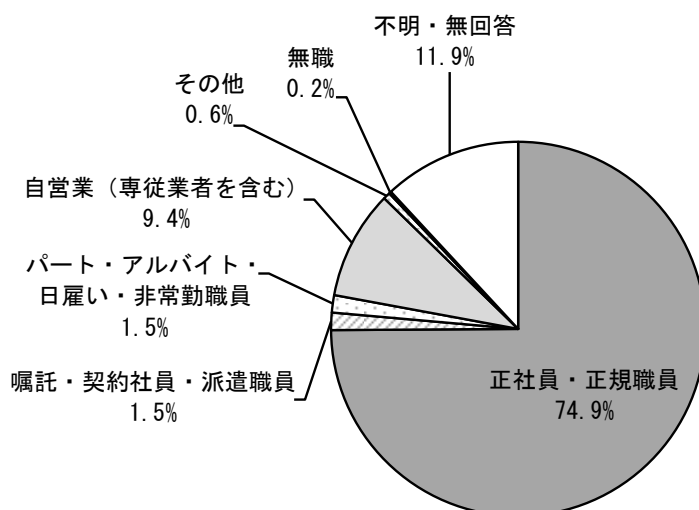
n=850



【前回の調査結果】

「正社員・正規職員」が74.9%と最も高く、次いで「自営業(専従業者を含む)」が9.4%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が1.5%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が1.5%と続いています。

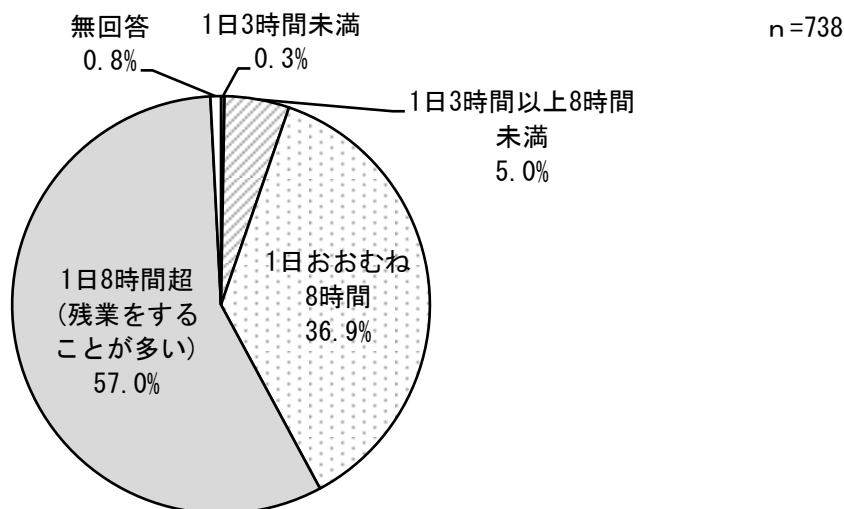
n=1,164



(13) 普段の就労時間〔父親〕

問 13 問 12 で「1～2」（フルタイム、パートタイム、アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間について、最も多いパターンはどれですか。（1つに○）

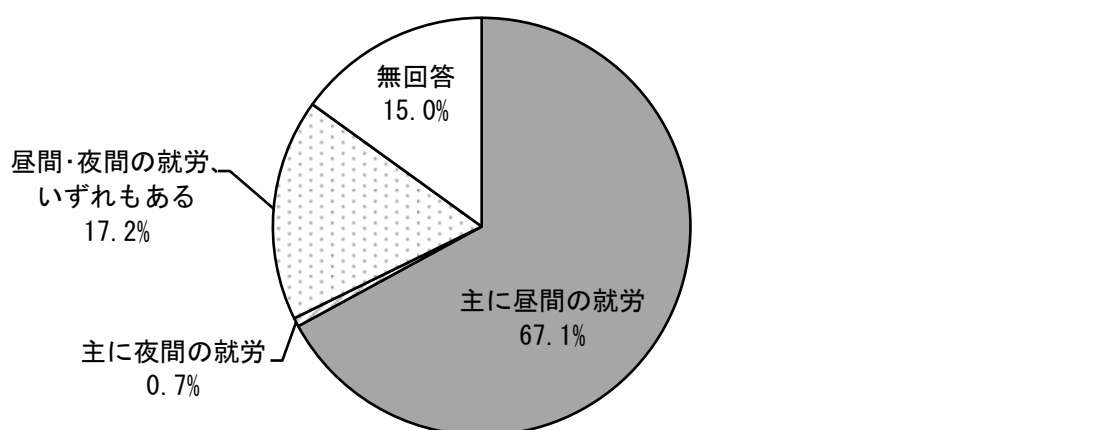
「1日8時間超（残業をすることが多い）」が57.0%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が36.9%、「1日3時間以上8時間未満」が5.0%となっています。



(14) 普段の就労時間帯〔父親〕

問 14 問 12 で「1～2」（フルタイム、パートタイム、アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間帯はどれですか。（1つに○）

「主に昼間の就労」が67.1%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が17.2%、「主に夜間の就労」が0.7%となっています。

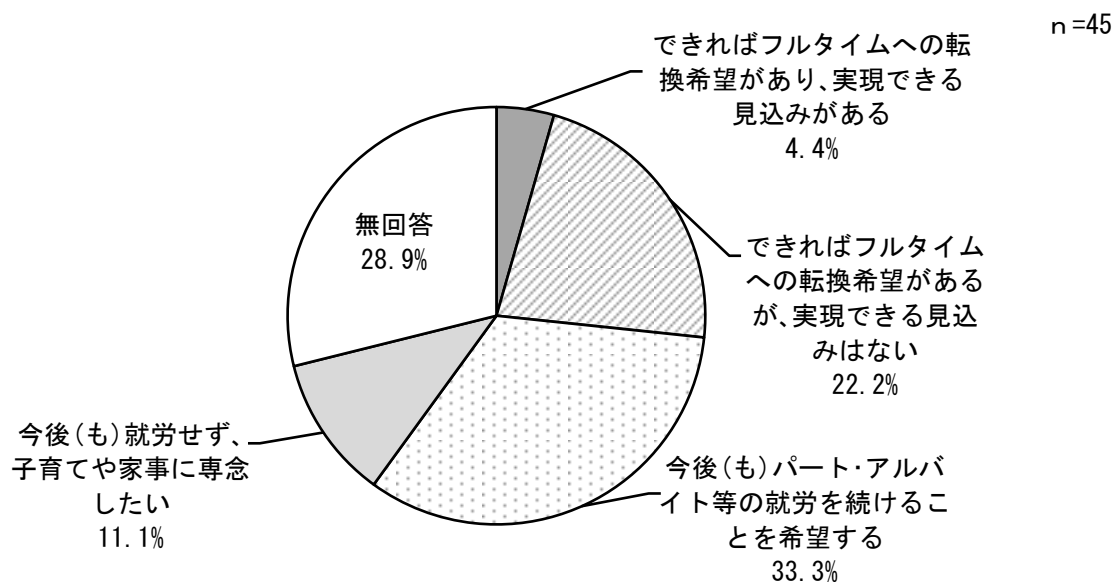


(15) フルタイム就労への転換希望〔父親〕

問 15 問 12 で「2～3」（パートタイム、アルバイト等、就労していない）を選んだ方にうかがいます。

今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（1つに○）

「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 33.3%と最も高く、次いで「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 22.2%、「今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい」が 11.1%となっています。

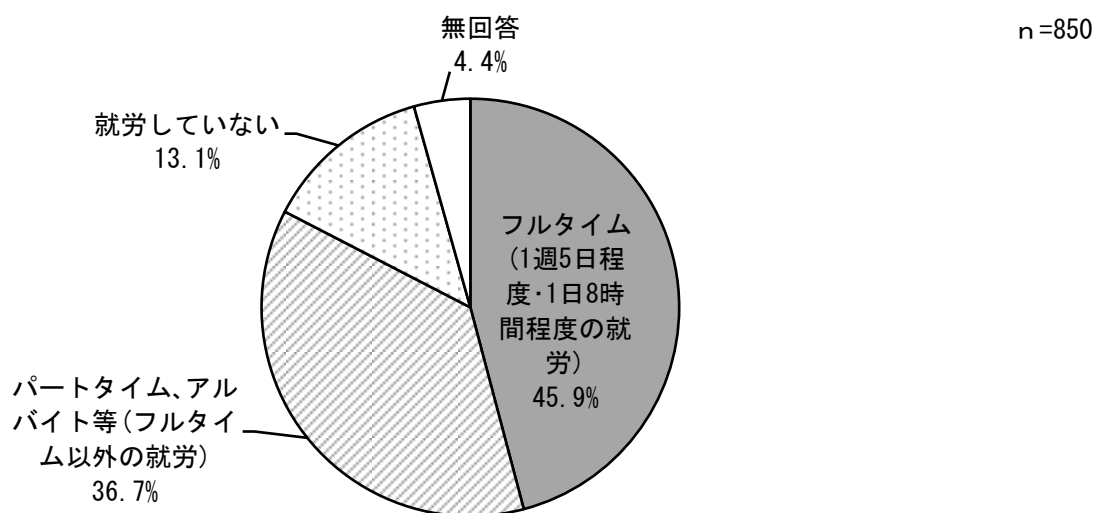


(16) 保護者の就労状況〔母親〕

問 16 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

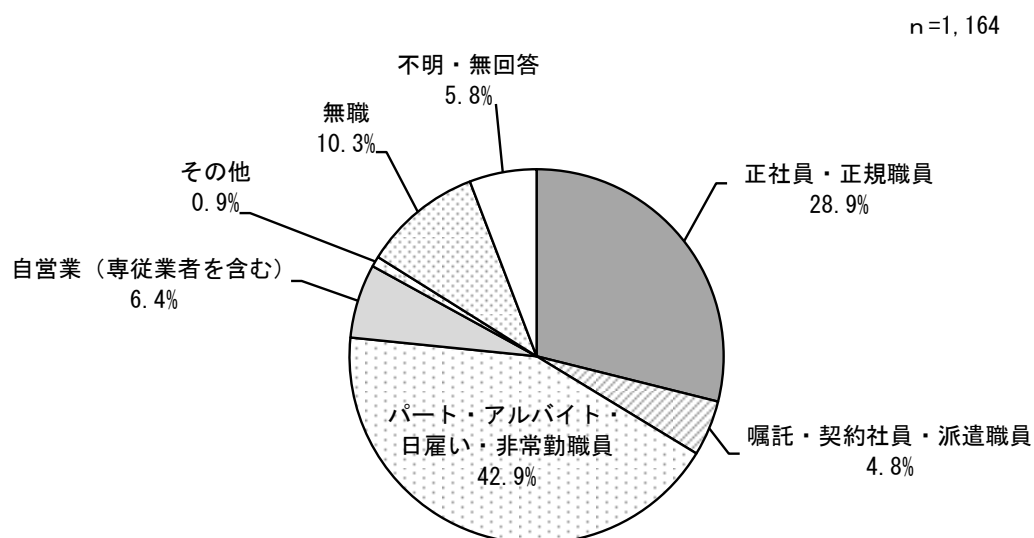
※出産・育児・介護休業中を含みます

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が45.9%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が36.7%、「就労していない」が13.1%となっています。



【前回の調査結果】

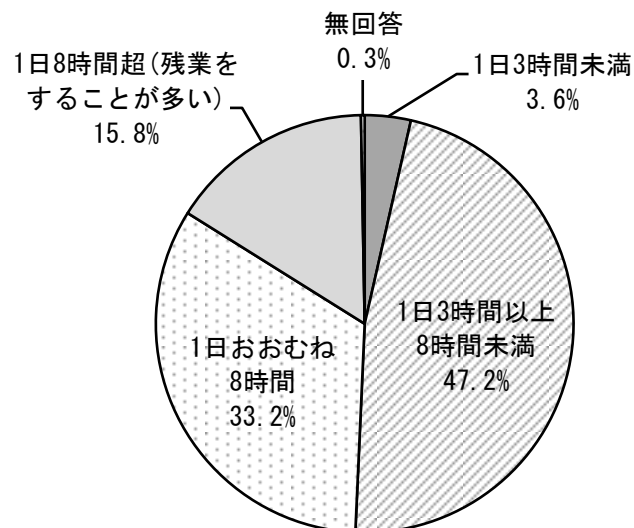
「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が42.9%と最も高く、次いで「正社員・正規職員」が28.9%、「無職」が10.3%、「自営業（専従業者を含む）」が6.4%と続いています。



(17) 普段の就労時間〔母親〕

問 17 問 16 で「1～2」（フルタイム、パートタイム、アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間について、最も多いパターンはどれですか。（1つに○）

「1日3時間以上8時間未満」が47.2%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が33.2%、
「1日8時間超（残業をすることが多い）」が15.8%となっています。

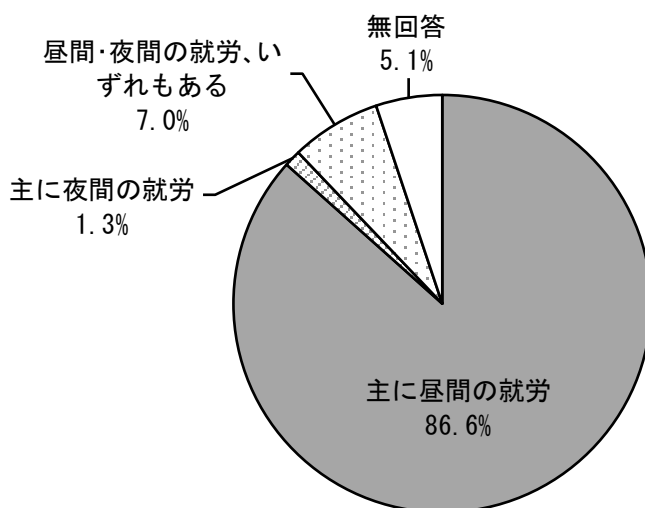


n=702

(18) 普段の就労時間帯〔母親〕

問 18 問 16 で「1～2」（フルタイム、パートタイム、アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。
普段の就労時間帯はどれですか。（1つに○）

「主に昼間の就労」が86.6%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が7.0%、
「主に夜間の就労」が1.3%となっています。



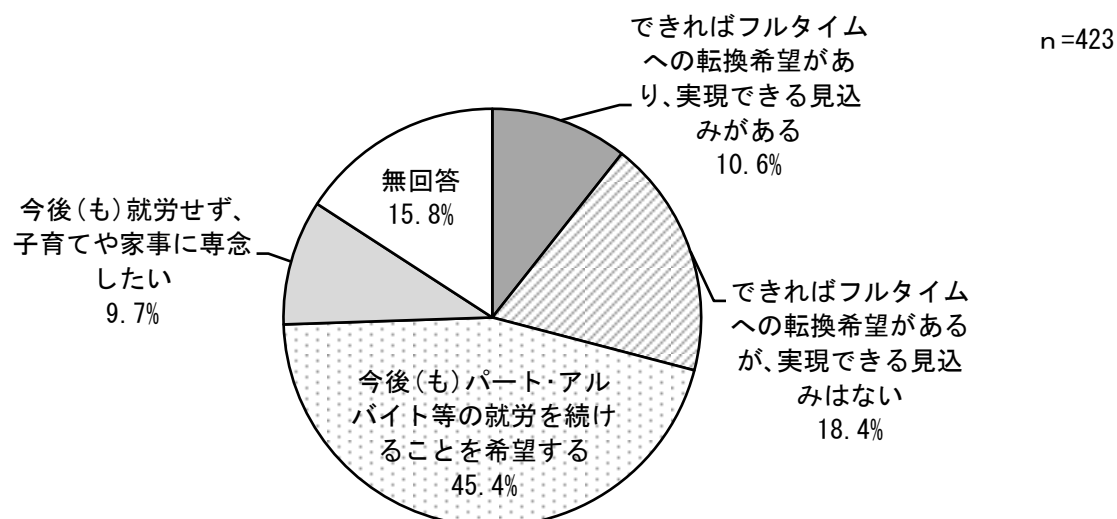
n=702

(19) フルタイム就労への転換希望〔母親〕

問 19 問 16 で「2～3」（パートタイム、アルバイト等、就労していない）を選んだ方にうかがいます。

今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。（1 つに○）

「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が 45.4%と最も高く、次いで「できればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が 18.4%、「できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 10.6%となっています。

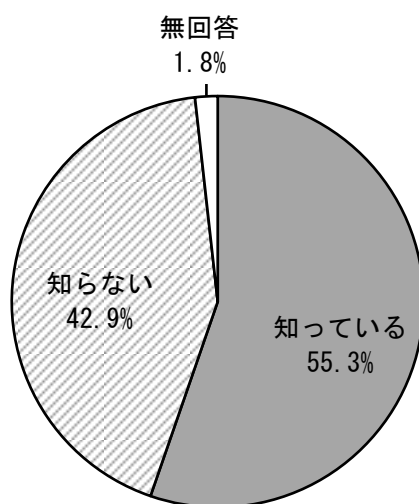


病気やけがの際の対応について

(20) 病児・病後児保育について

問 20 住んでいる所に関係なく県内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っていますか。
(1つに○)

「知っている」が55.3%、「知らない」が42.9%となっています。



n=850

【病児・病後児保育について（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

住んでいる所に関係なく県内全域の病児・病後児保育を利用できることを知っているかを小学校区別にみると、「城坤」と「富熊」、「岡田」を除いた小学校区で、「知っている」が「知らない」を上回っています。「岡田」は 47.7%で同率となっており、「城坤」は「知らない」が 50.5%、「知っている」が 49.5%と 1.0 ポイントの差となっていますが、「富熊」は「知らない」が 52.9%、「知っている」が 47.1%と 5.8 ポイントの差となっています。

年齢別にみると、「12 歳」を除いた年齢で、「知っている」が「知らない」を上回っており、最も差の小さい「8 歳」でも 8.5 ポイントの差となっています。「12 歳」では、「知らない」が 50.5%、「知っている」が 49.5%となっています。

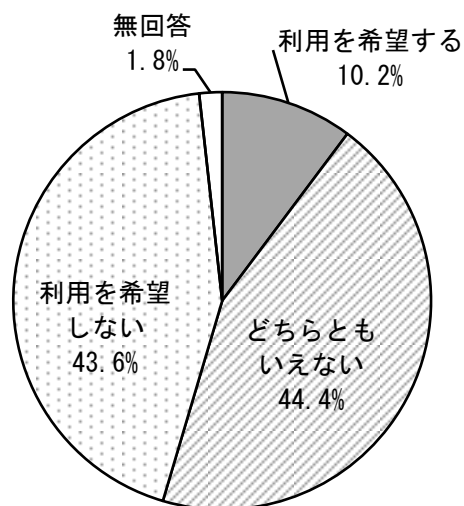
配偶者の有無別にみると、どちらも「知っている」が「知らない」を上回っていますが、「知っている」は「配偶者がいる」が 54.7%、「配偶者はいない」が 61.5%と、「配偶者はいない」が 6.8 ポイント上回っています。

		合計	知っている	知らない	無回答
	全体	850	55.3%	42.9%	1.8%
小学校区	城乾	23	60.9%	39.1%	0.0%
	城坤	109	49.5%	50.5%	0.0%
	城北	35	65.7%	34.3%	0.0%
	城西	82	54.9%	42.7%	2.4%
	城南	78	70.5%	29.5%	0.0%
	城東	86	58.1%	41.9%	0.0%
	城辰	41	53.7%	46.3%	0.0%
	本島	1	100.0%	0.0%	0.0%
	郡家	107	48.6%	47.7%	3.7%
	飯野	41	65.9%	31.7%	2.4%
	垂水	46	50.0%	47.8%	2.2%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	47.1%	52.9%	0.0%
	栗熊	21	57.1%	42.9%	0.0%
	岡田	44	47.7%	47.7%	4.5%
	飯山南	54	55.6%	38.9%	5.6%
	飯山北	60	53.3%	46.7%	0.0%
年齢	6歳	44	61.4%	38.6%	0.0%
	7歳	119	54.6%	43.7%	1.7%
	8歳	141	53.2%	44.7%	2.1%
	9歳	127	59.1%	40.2%	0.8%
	10歳	155	58.7%	41.3%	0.0%
	11歳	149	54.4%	44.3%	1.3%
	12歳	103	49.5%	50.5%	0.0%
配偶者の有無	配偶者がいる	717	54.7%	44.6%	0.7%
	配偶者はいない	122	61.5%	36.1%	2.5%

(21) 病児・病後児保育の利用希望

問 21 今後、お子さんが病気やけがをされた場合に、病児・病後児保育を利用されますか。(当てはまるもの1つに○)

「どちらともいえない」が44.4%と最も高く、次いで「利用を希望しない」が43.6%、「利用を希望する」が10.2%となっています。



n=850

【病児・病後児保育の利用希望（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

子どもが病気やけがをした場合に、病児・病後児保育を利用するかを小学校区別にみると、「どちらともいえない」あるいは「利用を希望しない」が最も高くなっていますが、「利用を希望する」と「利用を希望しない」を比較すると、全ての小学校区で「利用を希望しない」が「利用を希望する」を上回っています。また、「利用を希望する」は「城南」が 15.4%、「城西」が 14.6%、「栗熊」が 14.3%と、他の小学校区よりもやや高くなっています。

年齢別にみると、「どちらともいえない」あるいは「利用を希望しない」が最も高くなっていますが、「利用を希望する」と「利用を希望しない」を比較すると、全ての年齢で「利用を希望しない」が「利用を希望する」を上回っています。また、「利用を希望する」は「6 歳」が 18.2%、「9 歳」14.2%と他の年齢より高くなっています。

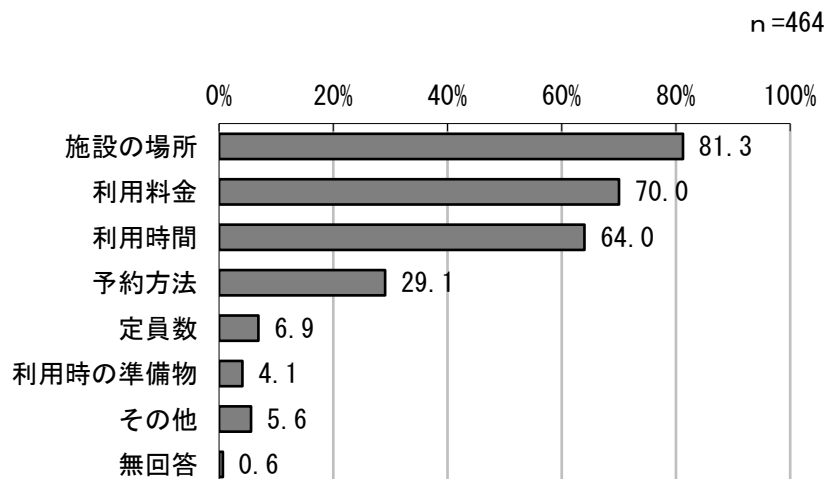
配偶者の有無別にみると、どちらも「どちらともいえない」が最も高くなっていますが、「利用を希望する」と「利用を希望しない」を比較すると、どちらも「利用を希望しない」が「利用を希望する」を上回っています。また、「利用を希望する」は「配偶者がいる」は 10.3%、「配偶者はいない」は 9.8%と、0.5 ポイントの差となっており大きな差はありません。

		合計	利用を希望する	どちらともいえない	利用を希望しない	無回答
	全体	850	10.2%	44.4%	43.6%	1.8%
小学校区	城乾	23	8.7%	52.2%	39.1%	0.0%
	城坤	109	11.9%	44.0%	44.0%	0.0%
	城北	35	8.6%	54.3%	37.1%	0.0%
	城西	82	14.6%	37.8%	45.1%	2.4%
	城南	78	15.4%	41.0%	43.6%	0.0%
	城東	86	10.5%	46.5%	43.0%	0.0%
	城辰	41	9.8%	41.5%	48.8%	0.0%
	本島	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	郡家	107	11.2%	50.5%	34.6%	3.7%
	飯野	41	2.4%	34.1%	61.0%	2.4%
	垂水	46	6.5%	41.3%	50.0%	2.2%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	5.9%	41.2%	52.9%	0.0%
	栗熊	21	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
	岡田	44	2.3%	47.7%	45.5%	4.5%
	飯山南	54	11.1%	35.2%	48.1%	5.6%
	飯山北	60	8.3%	55.0%	36.7%	0.0%
年齢	6歳	44	18.2%	36.4%	45.5%	0.0%
	7歳	119	11.8%	48.7%	37.8%	1.7%
	8歳	141	6.4%	42.6%	48.9%	2.1%
	9歳	127	14.2%	44.1%	40.9%	0.8%
	10歳	155	7.7%	45.8%	46.5%	0.0%
	11歳	149	11.4%	45.6%	41.6%	1.3%
	12歳	103	7.8%	44.7%	47.6%	0.0%
配偶者の有無	配偶者がいる	717	10.3%	44.8%	44.2%	0.7%
	配偶者はいない	122	9.8%	45.1%	42.6%	2.5%

(22) 病児・病後児保育の重視項目

問 22 問 21 で「1～2」（利用を希望する、どちらともいえない）を選んだ方にうかがいます。
病児・病後児保育を利用される時に重視する項目はなんですか。（上位3つまでに○）

「施設の種類」が 81.3%と最も高く、次いで「利用料金」が 70.0%、「利用時間」が 64.0%となっています。



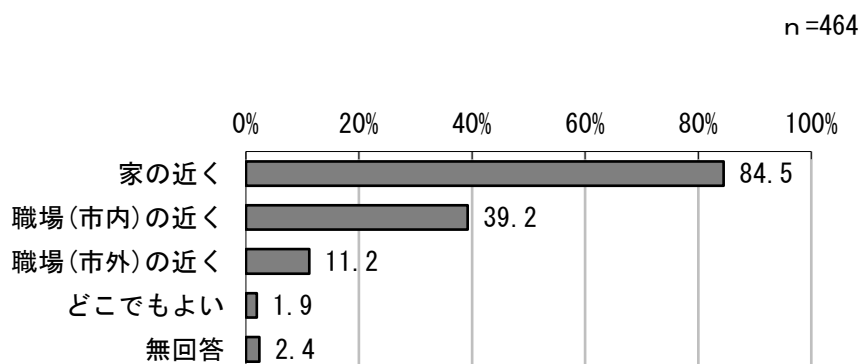
【その他】

- 施設の種類
- 施設の職員数

(23) 利用しやすい病児・病後児保育施設の種類

問 23 問 21 で「1～2」（利用を希望する、どちらともいえない）を選んだ方にうかがいます。
利用しやすい病児・病後児保育施設の種類はどこですか。（上位2つまでに○）

「家の近く」が 84.5%と最も高く、次いで「職場（市内）の近く」が 39.2%、「職場（市外）の近く」が 11.2%となっています。



【利用しやすい病児・病後児保育施設の場所（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

利用しやすい病児・病後児保育施設の場所を小学校区別にみると、全ての小学校区で「家の近く」が最も高くなっており、特に「城乾」、「城東」、「垂水」、「栗熊」では9割以上となっています。逆に、「岡田」は72.7%、「富熊」は75.0%と、他の小学校区よりも低くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「家の近く」が最も高くなっていますが、「7歳」は90.3%と9割に達していますが、「6歳」は75.0%と差が大きくなっています。また、「6歳」は、「職場(市内)の近く」、「職場(市外)の近く」がいずれも他の年齢よりも高くなっています。

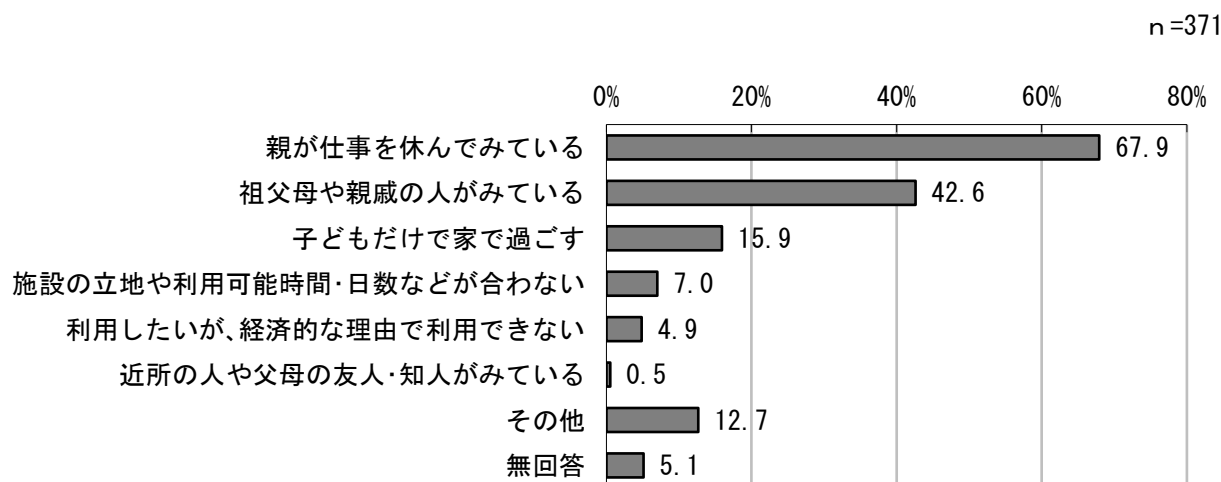
配偶者の有無別にみると、どちらも「家の近く」が8割台で最も高くなっており、大きな差はみられません。

		合計	家の近く	職場(市内)の近く	職場(市外)の近く	どこでもよい	無回答
	全体	464	84.5%	39.2%	11.2%	1.9%	2.4%
小学校区	城乾	14	92.9%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%
	城坤	61	88.5%	50.8%	4.9%	1.6%	3.3%
	城北	22	77.3%	27.3%	4.5%	9.1%	4.5%
	城西	43	79.1%	41.9%	2.3%	2.3%	4.7%
	城南	44	79.5%	47.7%	11.4%	2.3%	2.3%
	城東	49	93.9%	30.6%	12.2%	0.0%	2.0%
	城辰	21	85.7%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	本島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	66	81.8%	36.4%	16.7%	4.5%	3.0%
	飯野	15	80.0%	40.0%	13.3%	0.0%	0.0%
	垂水	22	90.9%	40.9%	9.1%	0.0%	0.0%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	8	75.0%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%
	栗熊	12	91.7%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%
	岡田	22	72.7%	50.0%	9.1%	0.0%	4.5%
	飯山南	25	88.0%	28.0%	24.0%	0.0%	0.0%
	飯山北	38	84.2%	47.4%	15.8%	2.6%	0.0%
年齢	6歳	24	75.0%	50.0%	20.8%	0.0%	0.0%
	7歳	72	90.3%	37.5%	11.1%	0.0%	1.4%
	8歳	69	81.2%	42.0%	8.7%	5.8%	2.9%
	9歳	74	86.5%	41.9%	12.2%	1.4%	2.7%
	10歳	83	81.9%	26.5%	14.5%	3.6%	4.8%
	11歳	85	84.7%	42.4%	9.4%	1.2%	1.2%
	12歳	54	85.2%	44.4%	7.4%	0.0%	1.9%
配偶者の有無	配偶者がいる	395	84.6%	40.3%	11.6%	1.8%	2.0%
	配偶者はいない	67	83.6%	34.3%	9.0%	3.0%	4.5%

(24) 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由

問 24 問 21 で「3」（利用を希望しない）を選んだ方にうかがいます。
利用したいと思わない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

「親が仕事を休んでみている」が 67.9%と最も高く、次いで「祖父母や親戚の人がみている」が 42.6%、「子どもだけで家で過ごす」が 15.9%となっています。



【その他】

- 全ての病気が利用できるわけではないという認識だから
- 逆に感染症にかからないか心配
- 在宅勤務で仕事をしながらみる
- 登録など面倒に感じてしまう、気をつかう
- 体調不良は急なものである、夜間に多いのに利用には事前予約が必要だが、連絡ができないので
- 小3までの所があり、利用できない
- 母親がみている（仕事していないので）
- 子どもが小さい頃は利用していたが小学校高学年になると部屋で閉じ込められるのは嫌がるしか
わいそう

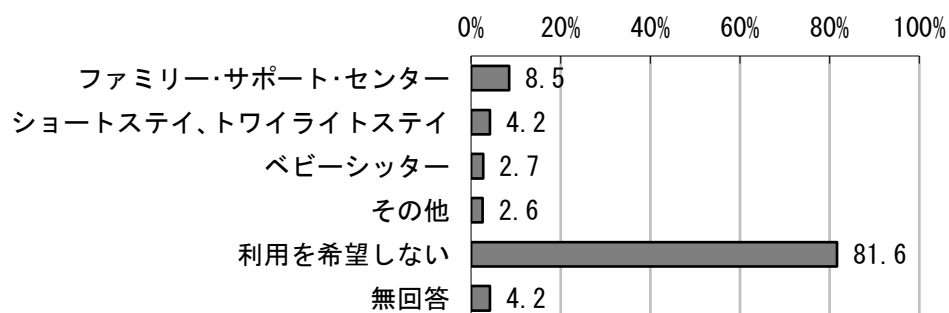
「不定期な」事業等の利用状況について

(25) 「不定期的に」利用している、または利用したい事業

問 25 宛名のお子さんについて、「不定期的に」利用している、または利用したい事業はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

「利用を希望しない」が81.6%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が8.5%、「ショートステイ、トワイライトステイ」が4.2%となっています。

n=850



【その他】

○習い事の送迎（無料なら）

○本人の希望があれば利用したい

【「不定期に」利用している、または利用したい事業（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

不定期に利用している、または利用したい事業を小学校区別にみると、全ての小学校区で「利用を希望しない」が最も高くなっており、特に「岡田」は90.9%、「城辰」は90.2%と9割に達しています。また、「ファミリー・サポート・センター」は、「富熊」が17.6%、「城南」が15.4%、「城北」が14.3%などと高くなっており、「ショートステイ、トワイライトステイ」では「栗熊」が14.3%と高くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「利用を希望しない」が最も高くなっています。また、「ファミリー・サポート・センター」は、「7歳」が16.0%、「6歳」が13.6%と高くなっていますが、「ショートステイ、トワイライトステイ」と「ベビーシッター」は、大きな差はみられません。

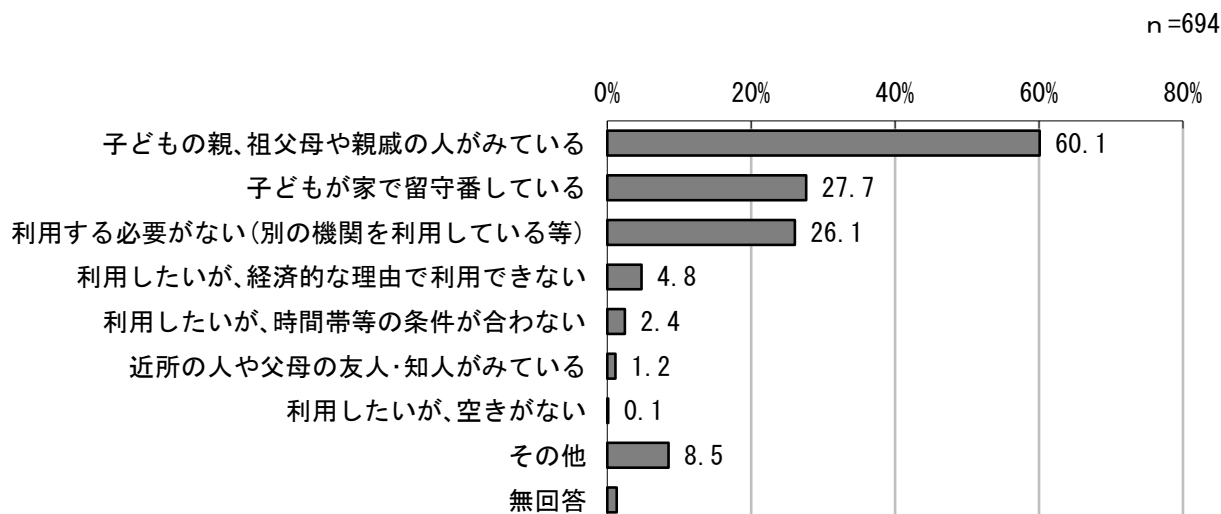
配偶者の有無別にみると、どちらも「利用を希望しない」が最も高くなっており、「配偶者がいる」は88.1%、「配偶者はいない」が77.0%と、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を上回っています。また、「ショートステイ、トワイライトステイ」は「配偶者がいる」は3.5%、「配偶者はいない」が9.0%と、「配偶者はいない」が「配偶者がいる」を上回っており、「ファミリー・サポート・センター」と「ベビーシッター」は、大きな差はみられません。

		合計	ファミリー・サポート・センター	ショートステイ、トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用を希望しない	無回答
小学校区	全体	850	8.5%	4.2%	2.7%	2.6%	81.6%	4.2%
	城乾	23	8.7%	4.3%	4.3%	4.3%	82.6%	4.3%
	城坤	109	8.3%	2.8%	1.8%	0.9%	83.5%	3.7%
	城北	35	14.3%	8.6%	0.0%	2.9%	82.9%	0.0%
	城西	82	11.0%	3.7%	3.7%	2.4%	80.5%	2.4%
	城南	78	15.4%	7.7%	6.4%	3.8%	74.4%	2.6%
	城東	86	5.8%	5.8%	3.5%	3.5%	81.4%	4.7%
	城辰	41	4.9%	4.9%	2.4%	2.4%	90.2%	0.0%
	本島	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	郡家	107	8.4%	2.8%	2.8%	1.9%	80.4%	7.5%
	飯野	41	4.9%	2.4%	0.0%	2.4%	85.4%	4.9%
	垂水	46	4.3%	6.5%	0.0%	2.2%	84.8%	4.3%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%	76.5%	0.0%
	栗熊	21	4.8%	14.3%	4.8%	4.8%	76.2%	4.8%
	岡田	44	2.3%	0.0%	4.5%	0.0%	90.9%	4.5%
	飯山南	54	5.6%	0.0%	1.9%	1.9%	88.9%	3.7%
	飯山北	60	11.7%	3.3%	1.7%	6.7%	73.3%	5.0%
年齢	6歳	44	13.6%	2.3%	2.3%	2.3%	84.1%	0.0%
	7歳	119	16.0%	6.7%	5.9%	3.4%	71.4%	5.0%
	8歳	141	7.8%	5.7%	2.8%	1.4%	80.9%	5.7%
	9歳	127	6.3%	2.4%	0.0%	3.1%	85.0%	3.9%
	10歳	155	8.4%	4.5%	2.6%	1.9%	83.9%	3.9%
	11歳	149	3.4%	3.4%	1.3%	2.7%	87.9%	2.7%
	12歳	103	9.7%	3.9%	4.9%	3.9%	81.6%	0.0%
配偶者の有無	配偶者がいる	717	8.5%	3.5%	2.9%	2.8%	83.1%	3.3%
	配偶者はいない	122	9.0%	9.0%	1.6%	1.6%	77.0%	4.1%

(26) 「不定期的な」事業等の利用を希望しない理由

問 26 問 25 で「5」（利用を希望しない）を選んだ方にうかがいます。
利用を希望しない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

「子どもの親、祖父母や親戚の人がみている」が 60.1%と最も高く、次いで「子どもが家で留守番している」が 27.7%、「利用する必要がない（別の機関を利用している等）」が 26.1%となっています。



【その他】

- メディア等でいろいろな事件の報道等があり、心配・不安があるため
- 基本夫婦で子育てしていこうと思っているので必要ないため
- 登録等の手間など考えると、自分がすればよいと思う
- 子どもが慣れるまで時間がかかる
- 子どもの性格（人見知りがすごい）上 厳しい

子育て支援事業の利用状況について

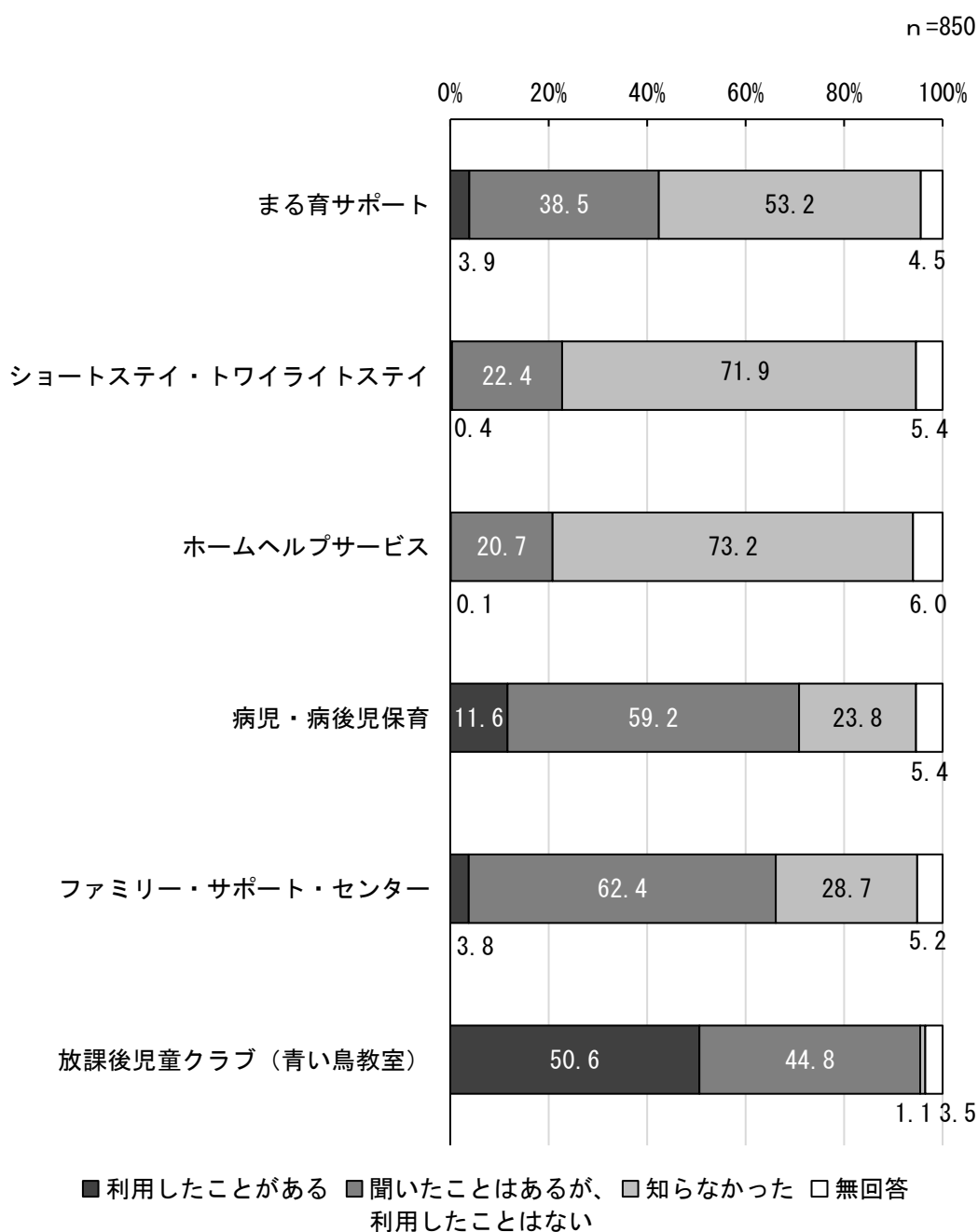
(27) 地域子ども・子育て支援事業について

問 27 現在丸亀市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。(それぞれ当てはまるもの1つを選択)

「利用したことがある」としては、「放課後児童クラブ（青い鳥教室）」が50.6%と最も高く、次いで「病児・病後児保育」が11.6%、「まる育サポート」が3.9%となっています。

「聞いたことはあるが、利用したことはない」としては、「ファミリー・サポート・センター」が62.4%と最も高く、次いで「病児・病後児保育」が59.2%、「放課後児童クラブ（青い鳥教室）」が44.8%となっています。

「知らなかった」としては、「ホームヘルプサービス」が73.2%と最も高く、次いで「ショートステイ・トワイライトステイ」が71.9%、「まる育サポート」が53.2%となっています。



放課後の過ごし方について

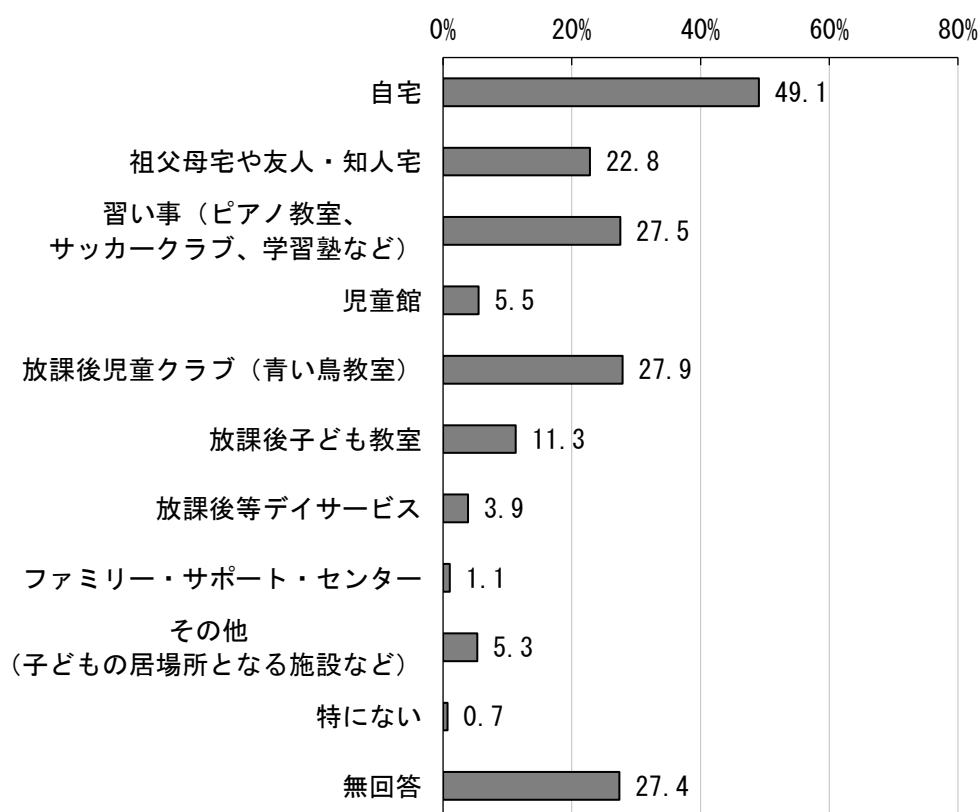
(28) 放課後の過ごし方について

問 28 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

【1～3年生（低学年）】

「自宅」が49.1%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（青い鳥教室）」が27.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が27.5%となっています。

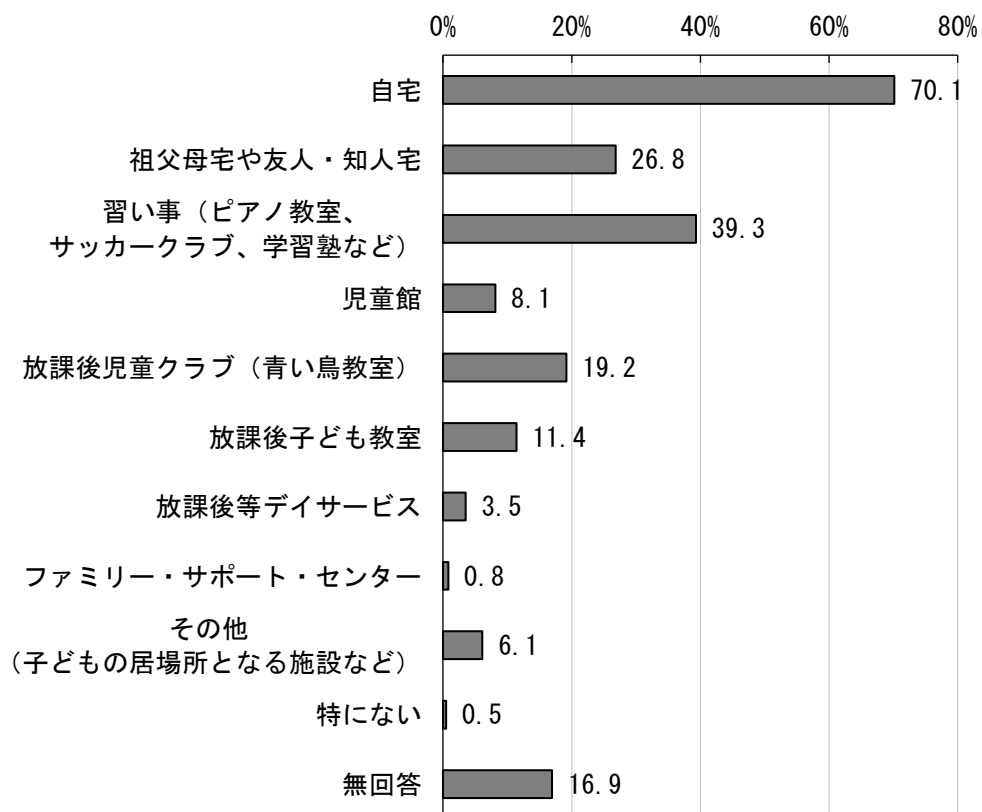
n=850



【4～6年生（高学年）】

「自宅」が70.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が39.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が26.8%となっています。

n 850

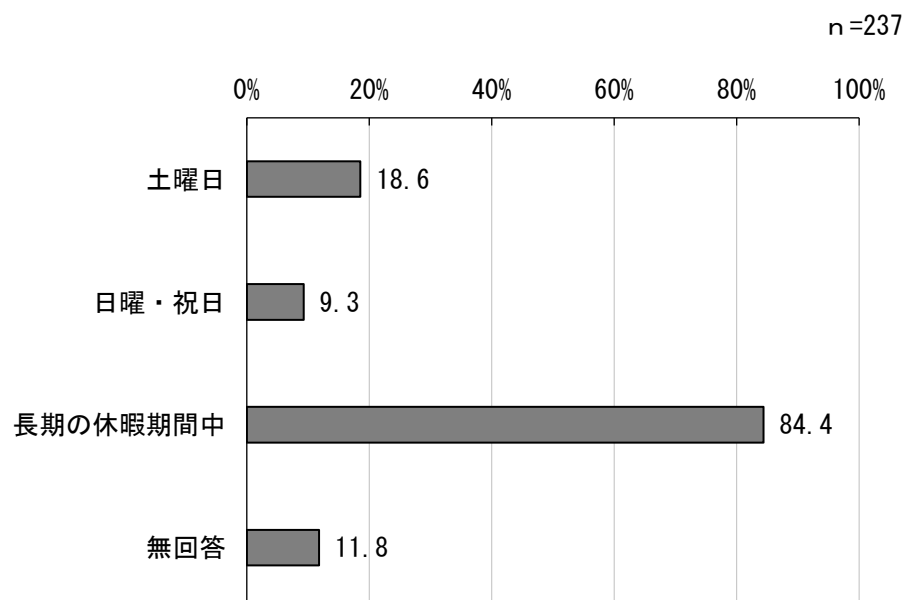


(29) 放課後児童クラブ（青い鳥教室）の利用希望

問 29 問 28 で「5」（放課後児童クラブ（青い鳥教室））を選んだ方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ（青い鳥教室）の利用を希望しますか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものに○）

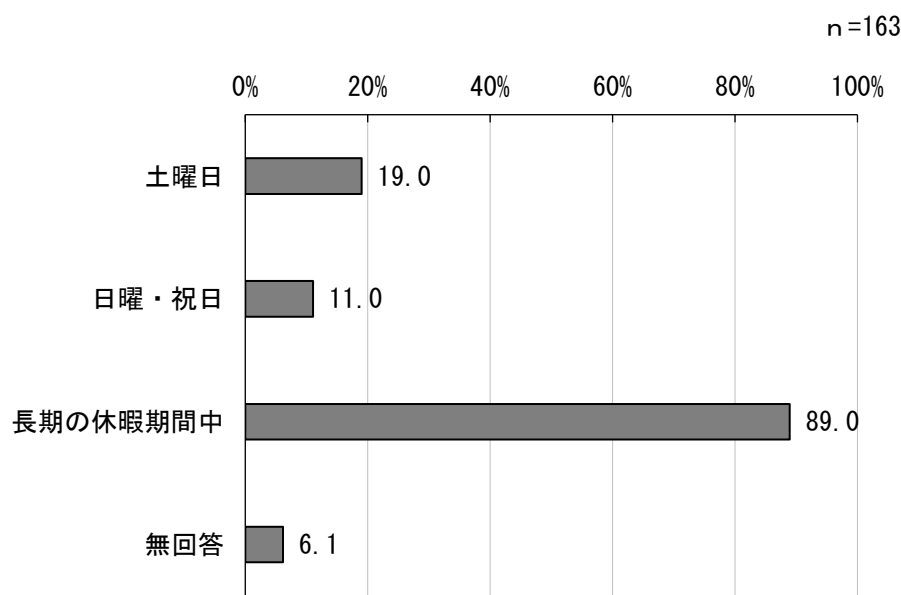
【1～3年生（低学年）】

放課後児童クラブ（青い鳥教室）の利用を希望するかは、「長期の休暇期間中」が84.4%と最も高く、次いで「土曜日」が18.6%、「日曜・祝日」が9.3%となっています。



【4～6年生（高学年）】

放課後児童クラブ（青い鳥教室）の利用を希望するかは、「長期の休暇期間中」が89.0%と最も高く、次いで「土曜日」が19.0%、「日曜・祝日」が11.0%となっています。

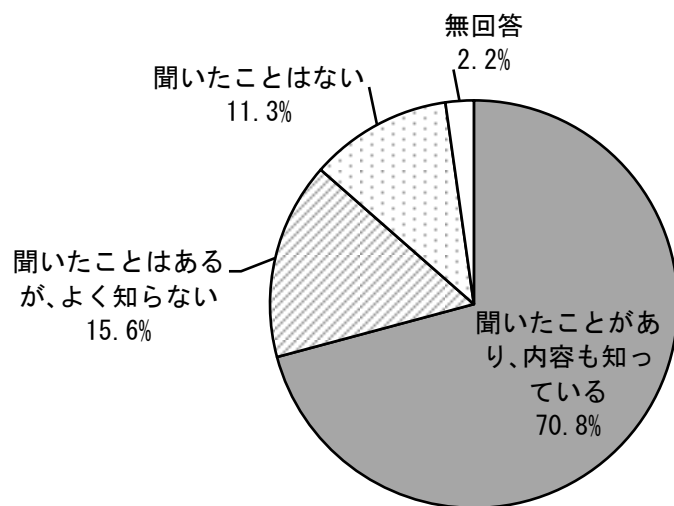


ヤングケアラー関係

(30) ヤングケアラーについて

問 30 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「聞いたことがあり、内容も知っている」が 70.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 15.6%、「聞いたことはない」が 11.3%となっています。

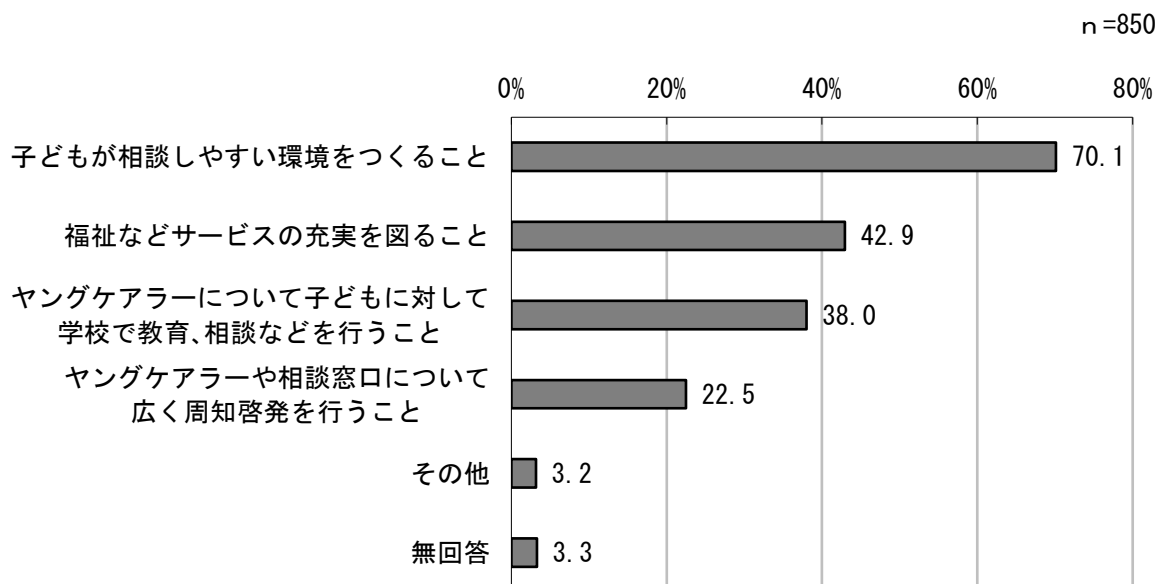


n=850

(31) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 31 ヤングケアラーへの支援として必要なことはどんなことだと思いますか。(上位2つまでに○)

「子どもが相談しやすい環境をつくること」が70.1%と最も高く、次いで「福祉などサービスの充実を図ること」が42.9%、「ヤングケアラーについて子どもに対して学校で教育、相談などを行うこと」が38.0%となっています。



【その他】

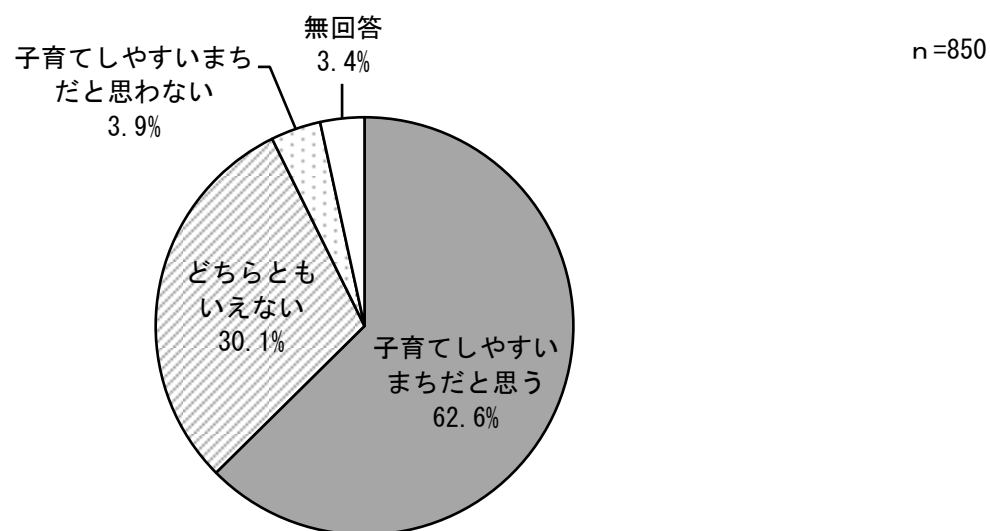
- 金銭的支援
- 閉鎖的な環境になりやすいと思うので、ヤングケアラーと思われる情報があれば自宅に伺い生活環境を直接みて歩みよる
- 子どもからの発信は難しいと思う。疾患や就労に問題のある30代、40代、50代を把握した時点で家庭環境など、そちらから介入して知る方が良いと思う
- 大人の気づきと対応、先生や専門職
- 建前だけでなく、本当に悩んで助けを必要としている子どもを見つけ、色々な不安がなくなるまで継続的にサポート
- 行政が状況を把握して、その家庭をしっかり支援する体制を作り行動する
- 子供にかかる負担にもよるとは思いますが、学校にも行けないなどの場合は行政が保護した上で家庭環境の改善を図って欲しいです。子供からはなかなか声をあげ辛いと思います。
- 親、子供双方に対しての意見を汲み取り中長期的な計画を立案し、金銭面以外でのサポートを行う(ボランティア活動)

子育てのしやすさについて

(32) 丸亀市について

問 32 丸亀市は子育てしやすいまちだと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

「子育てしやすいまちだと思う」が62.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が30.1%、「子育てしやすいまちだと思わない」が3.9%となっています。



【丸亀市について（小学校区別・年齢別・配偶者の有無別）】

丸亀市は子育てしやすいまちだと思いかを小学校区別にみると、「岡田」と、回答者数が1人の「本島」を除いて、「子育てしやすいまちだと思ふ」が最も高くなっています。また、「子育てしやすいまちだと思ふ」と「子育てしやすいまちだと思わない」を比較すると、「本島」を除いた全ての小学校区で「子育てしやすいまちだと思ふ」が高くなっています。その中で、「子育てしやすいまちだと思ふ」は、「城乾」が73.9%、「栗熊」が71.4%と7割を超えている一方で、「岡田」は40.9%と5割を切って低くなっています。

年齢別にみると、全ての年齢で「子育てしやすいまちだと思ふ」が最も高くなっています。また、「子育てしやすいまちだと思ふ」は、「7歳」が70.6%、「6歳」が70.5%と他の年齢より高くなっています。

配偶者の有無別にみると、どちらも「子育てしやすいまちだと思ふ」が最も高くなっています。また、「子育てしやすいまちだと思ふ」は、「配偶者がいる」が62.9%、「配偶者はいない」が63.1%と、ほぼ同程度となっています。

		合計	子育てしやすいまちだと思ふ	どちらともいえな	子育てしやすいまちだと思わない	無回答
	全体	850	62.6%	30.1%	3.9%	3.4%
小学校区	城乾	23	73.9%	17.4%	8.7%	0.0%
	城坤	109	64.2%	31.2%	2.8%	1.8%
	城北	35	68.6%	25.7%	5.7%	0.0%
	城西	82	64.6%	25.6%	3.7%	6.1%
	城南	78	67.9%	24.4%	6.4%	1.3%
	城東	86	69.8%	22.1%	4.7%	3.5%
	城辰	41	63.4%	29.3%	7.3%	0.0%
	本島	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	郡家	107	57.0%	33.6%	4.7%	4.7%
	飯野	41	61.0%	29.3%	7.3%	2.4%
	垂水	46	58.7%	34.8%	0.0%	6.5%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	17	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%
	栗熊	21	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
	岡田	44	40.9%	50.0%	0.0%	9.1%
	飯山南	54	57.4%	37.0%	1.9%	3.7%
	飯山北	60	65.0%	30.0%	3.3%	1.7%
年齢	6歳	44	70.5%	25.0%	2.3%	2.3%
	7歳	119	70.6%	21.8%	5.0%	2.5%
	8歳	141	61.7%	31.9%	4.3%	2.1%
	9歳	127	65.4%	29.1%	0.8%	4.7%
	10歳	155	58.7%	34.8%	3.9%	2.6%
	11歳	149	58.4%	34.2%	5.4%	2.0%
	12歳	103	64.1%	29.1%	4.9%	1.9%
配偶者の有無	配偶者がいる	717	62.9%	30.5%	4.2%	2.4%
	配偶者はいない	122	63.1%	30.3%	2.5%	4.1%

自由意見

(33) 子育て環境や支援に関するご意見

問 33 丸亀市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

中学生・高校生等、中学生・高校生等保護者対象

調査の概要

1. 調査の目的

「第3期丸亀市こども未来計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、丸亀市在住の中学生・高校生等と中学生・高校生等保護者の生活状況や学習状況の実態調査を実施しました。

2. 調査の方法

（1）中学生・高校生等

○調査対象：丸亀市在住の中学2年生・高校2年生等

○調査期間：令和6年3月2日～令和6年3月24日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数		回収率
1,000 票	420 票		42.0%
	紙	WEB	
	230 票	190 票	

（2）中学生・高校生等保護者

○調査対象：丸亀市在住の中学2年生・高校2年生等保護者

○調査期間：令和6年3月2日～令和6年3月24日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数		回収率
1,000 票	457 票		45.7%
	紙	WEB	
	262 票	195 票	

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

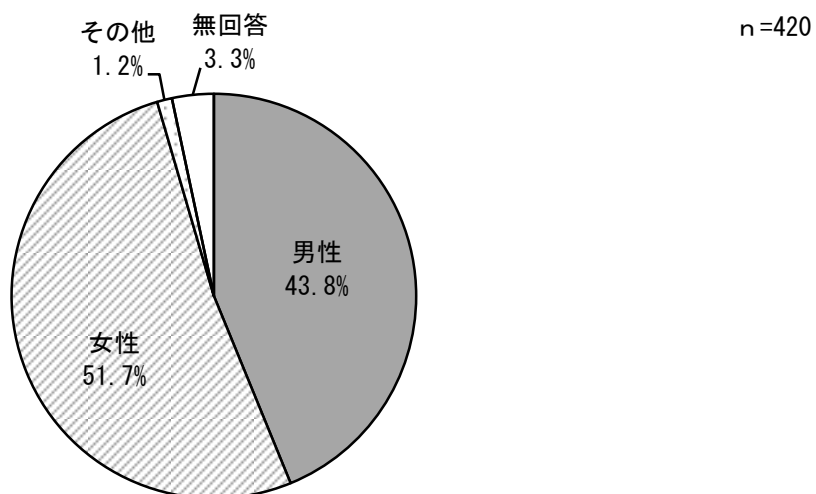
中学生・高校生等の調査結果

あなたについて

(1) 性別

問1 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

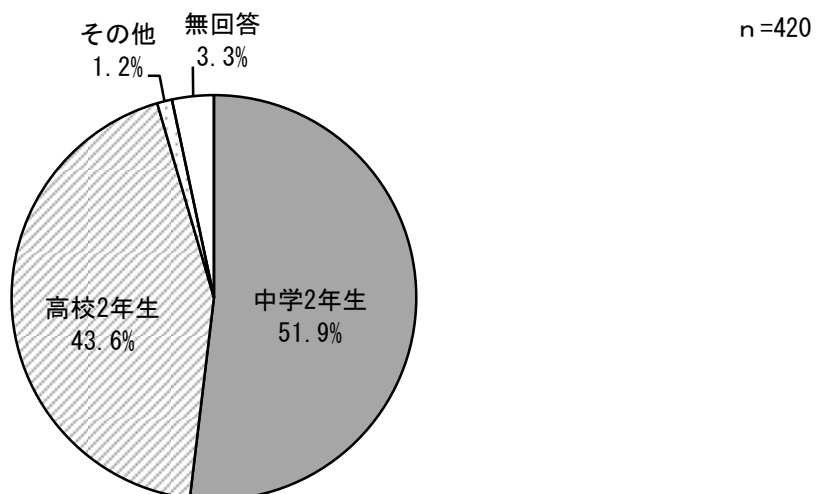
「女性」が51.7%と最も高く、次いで「男性」が43.8%、「その他」が1.2%となっています。



(2) 学年

問2 あなたの学年はどれですか。(1つに○)

「中学2年生」が51.9%と最も高く、次いで「高校2年生」が43.6%、「その他」が1.2%となっています。

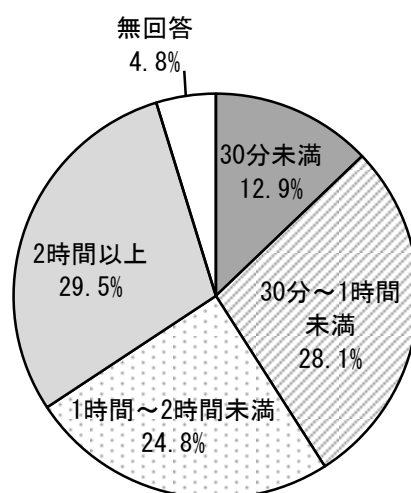


生活状況について

(3) 保護者との会話時間

問3 あなたは、保護者の方と、1日にどの程度の時間、会話をしますか。(1つに○)

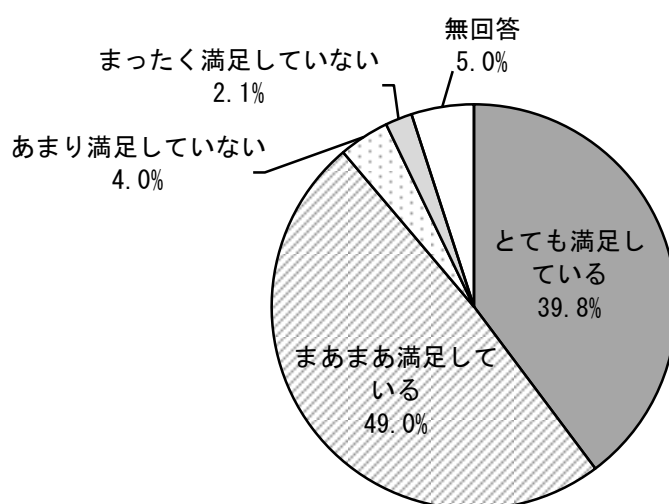
「2時間以上」が29.5%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」が28.1%、「1時間～2時間未満」が24.8%となっています。



(4) 保護者との会話について感じていること

問4 あなたは、保護者の方と会話をする機会や時間についてどのように感じていますか。(1つに○)

「まあまあ満足している」が49.0%と最も高く、次いで「とても満足している」が39.8%、「あまり満足していない」が4.0%となっています。

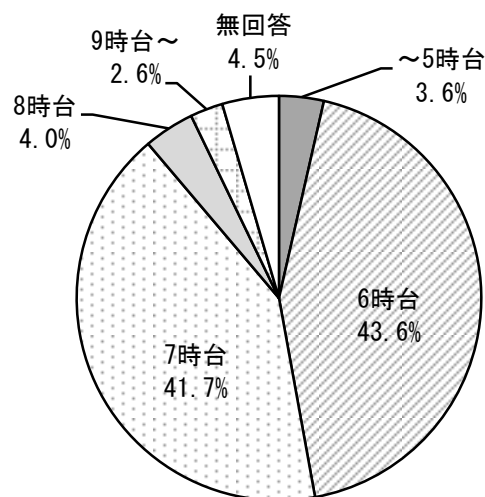


(5) 起床就寝時間

問5 あなたは、平日は何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。(時刻は必ず24時間制でご記入ください。＜例えば、寝る時刻が午後10時の場合は、22時となります＞)

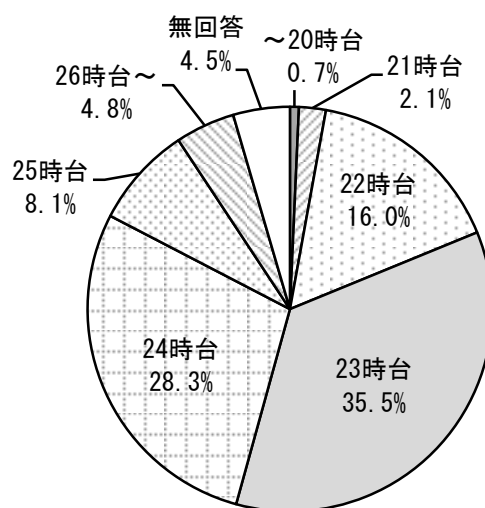
【起きる時刻】

平日の起きる時刻は、「6時台」が43.6%と最も高く、次いで「7時台」が41.7%、「8時台」が4.0%となっています。



【寝る時刻】

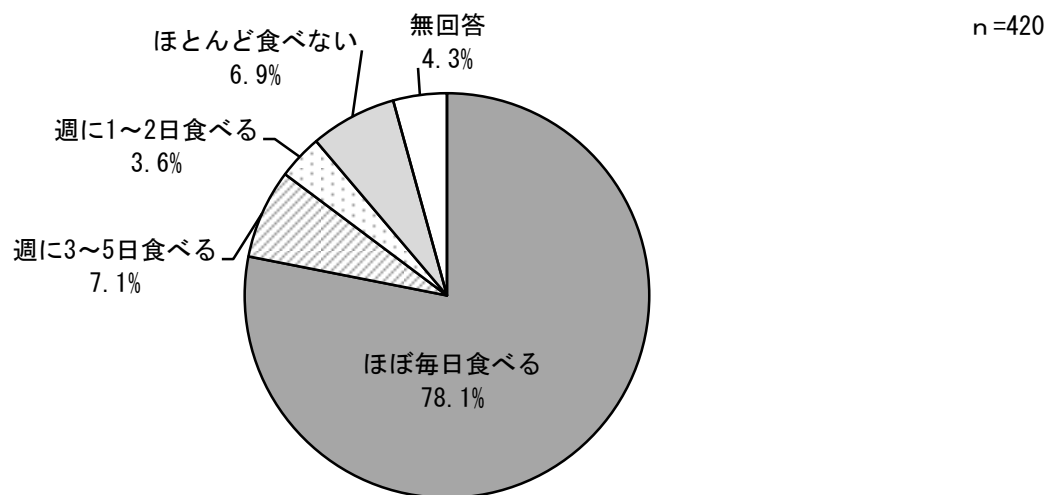
平日の寝る時刻は、「23時台」が35.5%と最も高く、次いで「24時台」が28.3%、「22時台」が16.0%となっています。



（６）朝食の有無

問６ あなたは、１週間にどれくらい、朝食を食べますか。（１つに○）

「ほぼ毎日食べる」が78.1%と最も高く、次いで「週に3～5日食べる」が7.1%、「ほとんど食べない」が6.9%となっています。

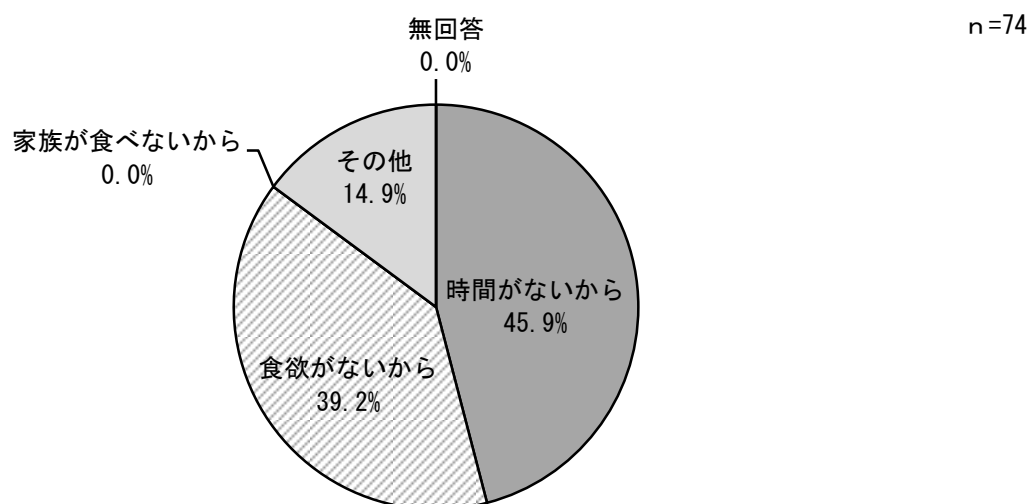


（７）朝食を規則的に食べない理由

問７ 問６で「２～４」（「ほぼ毎日食べる」以外）を選んだ方にうかがいます。

朝食を規則的に食べない理由についてお答えください。（１つに○）

「時間がないから」が45.9%と最も高く、次いで「食欲がないから」が39.2%、「その他」が14.9%となっています。



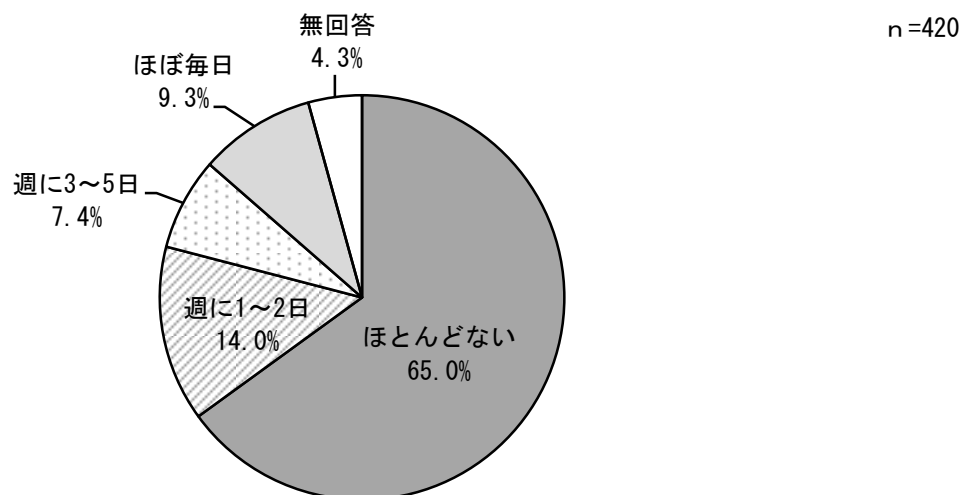
【その他】

- 昼まで寝る
- 面倒だから
- ドリンクのみ
- 朝ごはんがないから
- 食べる理由がない

(8) 1人で晩ごはんを食べる回数

問8 あなたは、1週間にどれくらい、自分だけ（または、兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べますか。
（1つに○）

「ほとんどない」が65.0%と最も高く、次いで「週に1～2日」が14.0%、「ほぼ毎日」が9.3%となっています。



【1人で晩ごはんを食べる回数（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

1週間にどれくらい、自分だけ（または、兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べるかを学年別にみると、「中学2年生」、「高校2年生」では「ほとんどない」が最も高くなっていますが、「その他」のみ「週に1～2日」が最も高くなっています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「ほとんどない」が最も高く、「配偶者がいる」が68.8%、「配偶者はいない」が55.9%と過半数ですが、後者が12.9ポイント下回っています。次いで、どちらも「週に1～2日」が高くなっており、「配偶者がいる」が12.8%、「配偶者はいない」が23.5%と後者が10.7ポイント上回っています。また、「ほぼ毎日」では、「配偶者がいる」が8.4%であるのに対して、「配偶者はいない」が13.2%と後者が4.8ポイント上回っています。

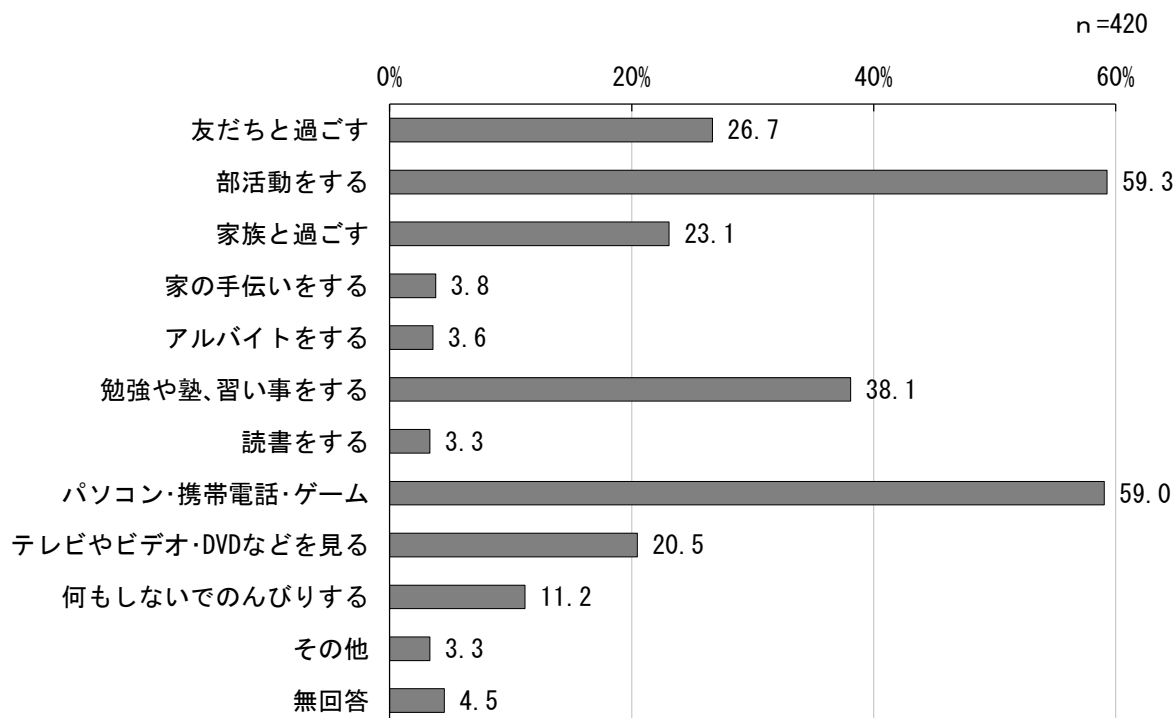
貧困関係をみると、どちらも「ほとんどない」が最も高くなっていますが、「貧困家庭」が54.3%であるのに対して、「非貧困家庭」は67.9%と前者が13.6ポイント下回っています。一方、「ほぼ毎日」では「貧困家庭」が22.9%であるのに対して、「非貧困家庭」は7.8%と前者が15.1ポイント上回っています。

	合計	ほとんどない	週に1～2日	週に3～5日	ほぼ毎日	無回答
全体	420	65.0%	14.0%	7.4%	9.3%	4.3%
学年	中学2年生	218	75.2%	11.9%	5.0%	6.4%
	高校2年生	183	59.0%	16.9%	10.4%	13.7%
	その他	5	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
						20.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	68.8%	12.8%	8.1%	8.4%
	配偶者はいない	68	55.9%	23.5%	5.9%	13.2%
貧困関係	貧困家庭	35	54.3%	20.0%	0.0%	22.9%
	非貧困家庭	346	67.9%	14.2%	8.4%	7.8%

(9) 放課後の過ごし方

問9 あなたは、放課後（平日の余暇）を主にどのように過ごしていますか。（上位3つまでに○）

「部活動をする」が59.3%と最も高く、次いで「パソコン・携帯電話・ゲーム」が59.0%、「勉強や塾、習い事をする」が38.1%となっています。



【その他】

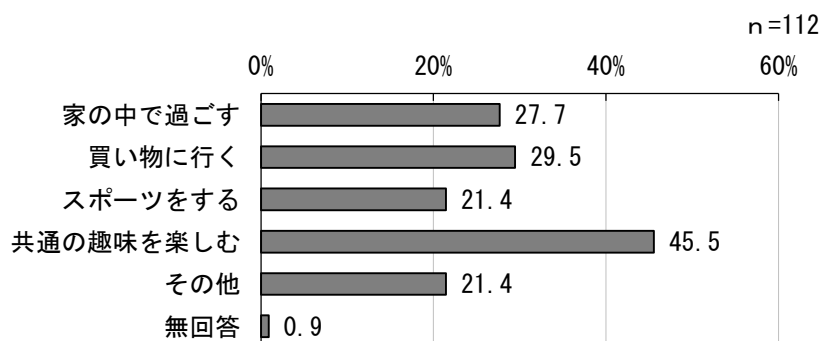
- ☐ デイサービス
- ☐ 学校に行けてない
- ☐ スポーツの指導
- ☐ 運動をする
- ☐ ドライブ

(10) 放課後の友だちとの過ごし方

問10 問9で「1. 友だちと過ごす」を選んだ方におうかがいします。

友だちと過ごす場合、どんなことをしますか。（上位2つまでに○）

「共通の趣味を楽しむ」が45.5%と最も高く、次いで「買い物に行く」が29.5%、「家の中で過ごす」が27.7%となっています。



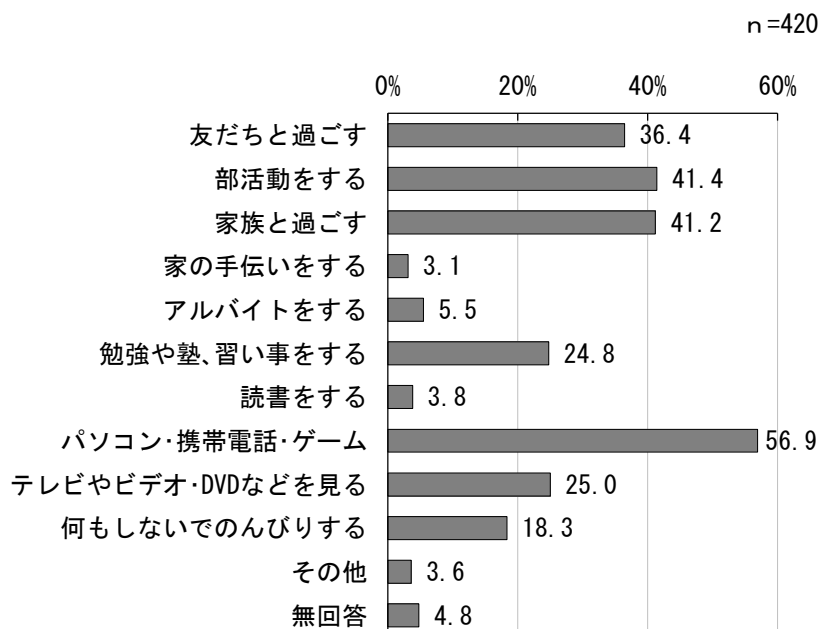
【その他】

- ☐ 勉強をする
- ☐ 飲食店などで会話をする

(11) 休日の過ごし方

問 11 あなたは、休日を主にどのように過ごしていますか。(上位3つまでに○)

「パソコン・携帯電話・ゲーム」が 56.9%と最も高く、次いで「部活動をする」が 41.4%、「家族と過ごす」が 41.2%となっています。



【その他】

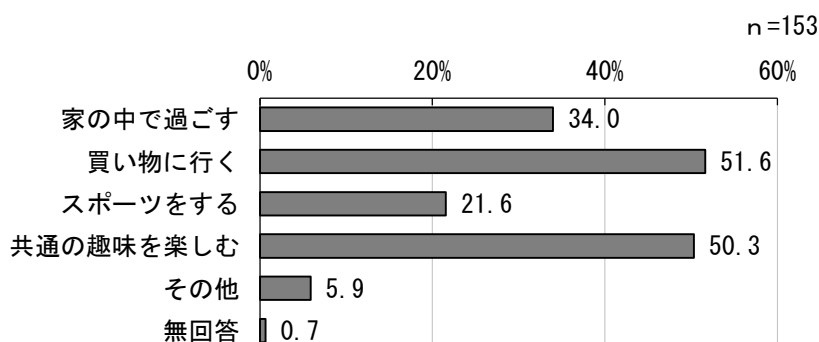
- スポーツをする
- ボランティア
- 趣味（絵、お菓子作り、玩具等）
- 散歩する
- サッカー観戦

(12) 休日の友だちとの過ごし方

問 12 問 11 で「1. 友だちと過ごす」を選んだ方におうかがいします。

友だちと過ごす場合、どんなことをしますか。(上位2つまでに○)

「買い物に行く」が 51.6%と最も高く、次いで「共通の趣味を楽しむ」が 50.3%、「家の中で過ごす」が 34.0%となっています。



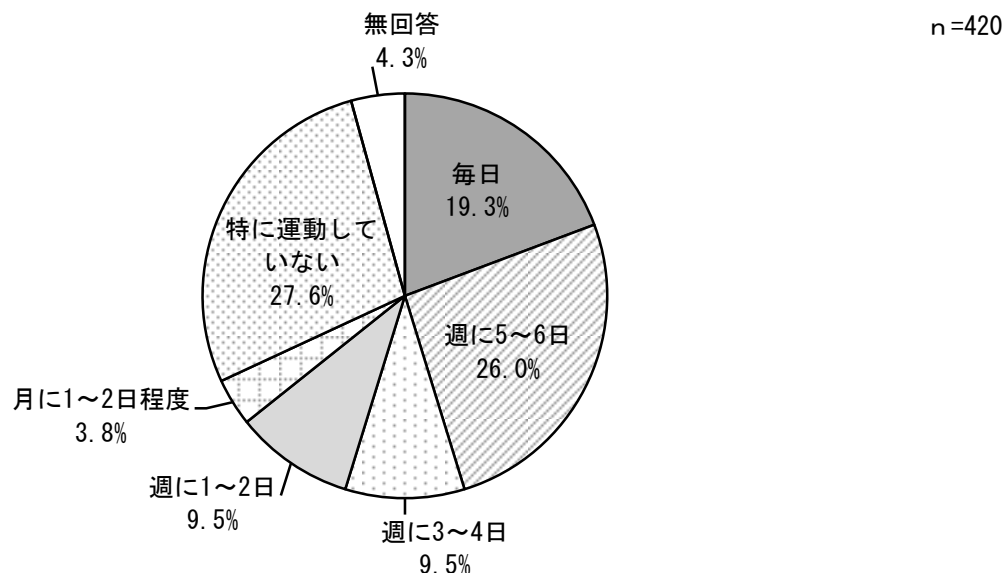
【その他】

- 勉強をする
- 食事をする
- 公園に行く

(13) 授業以外の運動時間

問 13 学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。
※部活動や習い事なども含みます。(1つに○)

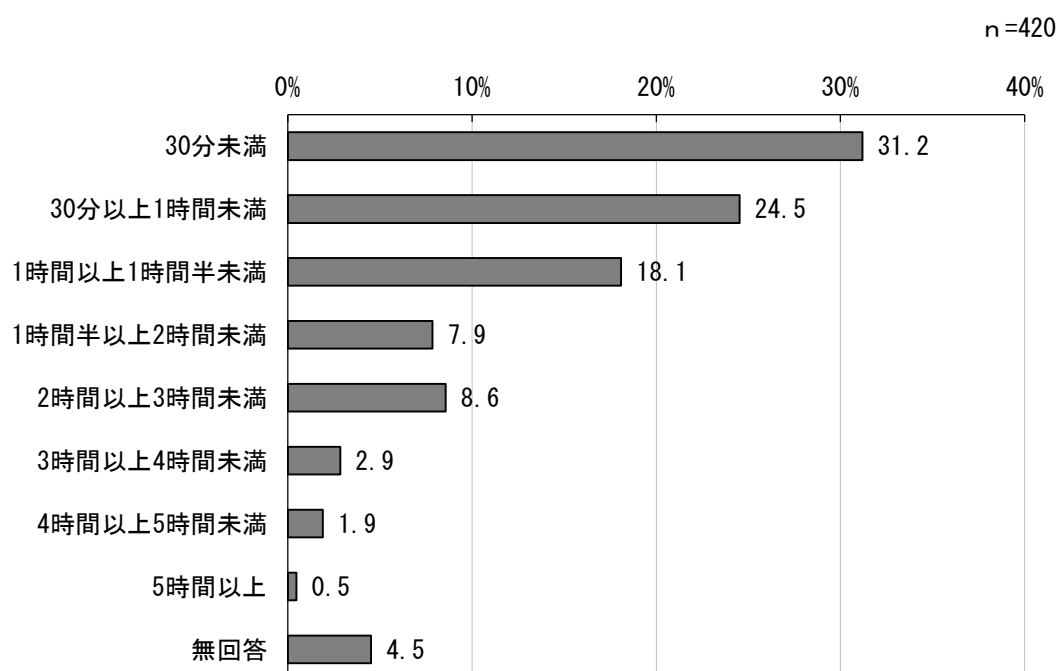
「特に運動していない」が27.6%と最も高く、次いで「週に5～6日」が26.0%、「毎日」が19.3%となっています。



(14) 学校以外の勉強時間

問 14 学校以外で、宿題を含めて毎日、家で何分くらい勉強しますか。おおよその時間を分単位で記入してください。
※学習塾や習い事の時間は含みません。

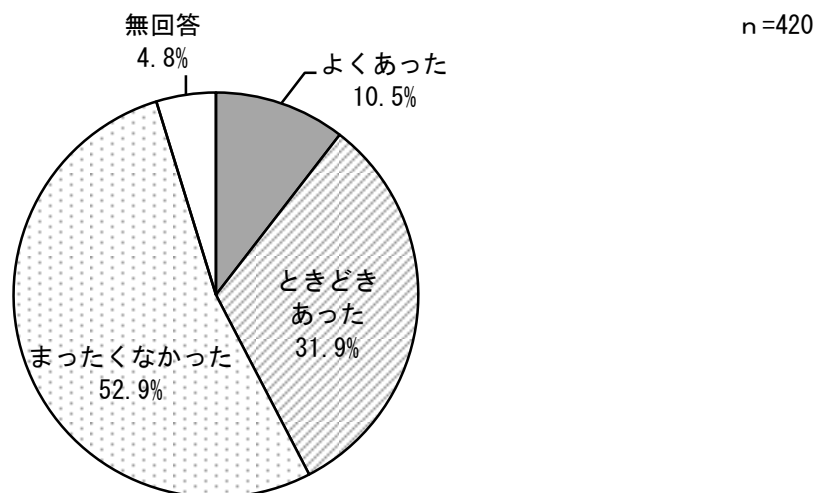
学校以外で、宿題を含めて毎日、家で何分くらい勉強するかは、「30分未満」が31.2%と最も高く、次いで「30分以上1時間未満」が24.5%、「1時間以上1時間半未満」が18.1%となっています。



(15) 気分の落ち込みについて

問 15 これまでに2週間以上、気分が落ち込んだり、ひどく不安になったり、興味や楽しみがもてなかったことはありましたか。(1つに○)

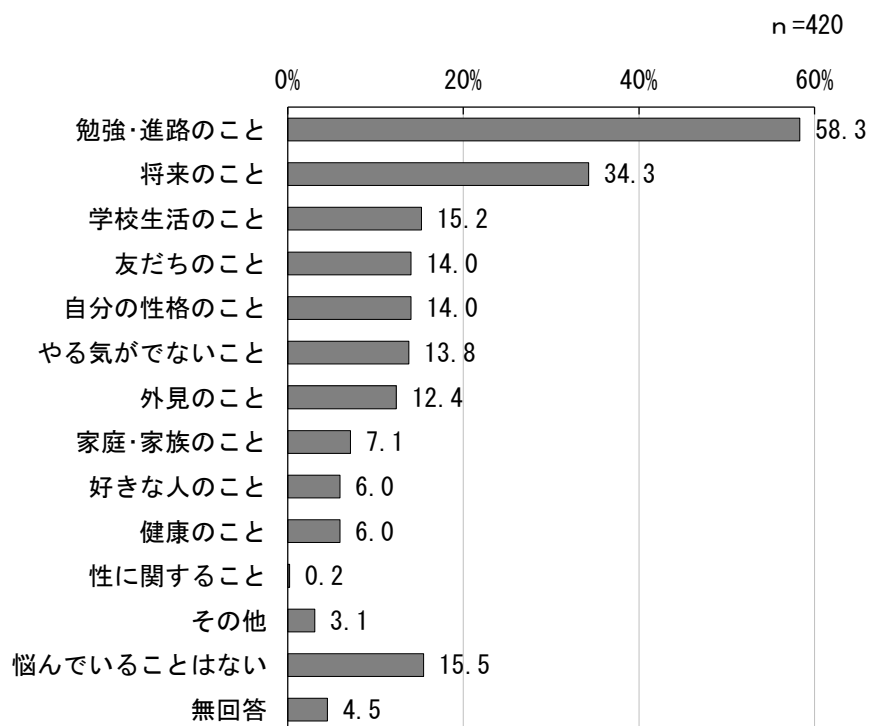
「まったくなかった」が52.9%と最も高く、次いで「ときどきあった」が31.9%、「よくあった」が10.5%となっています。



(16) 現在の悩み

問 16 あなたが、現在、悩んでいるのはどのようなことについてですか。(上位3つまでに○)

「勉強・進路のこと」が58.3%と最も高く、次いで「将来のこと」が34.3%、「悩んでいることはない」が15.5%となっています。



【その他】

- お金のこと
- 習い事のこと

【現在の悩み（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

現在、悩んでいるのはどのようなことについてかを学年別にみると、いずれも「勉強・進路のこと」が最も高くなっていますが、「中学2年生」が56.4%、「高校2年生」が65.6%と過半数となっているのに対して、「その他」は40.0%と半数を下回っています。「その他」に関しては、「やる気がでないこと」も40.0%と最も高くなっています。また、「将来のこと」では、「中学2年生」が27.5%、「その他」が20.0%と2割台であるのに対して、「高校2年生」は45.4%と4割台となっています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「勉強・進路のこと」が最も高くなっており、「配偶者がいる」が58.8%、「配偶者はいない」が60.3%と6割程度となっています。一方、「好きな人のこと」では、「配偶者がいる」が5.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が11.8%となっており、後者が6.8ポイント上回っています。

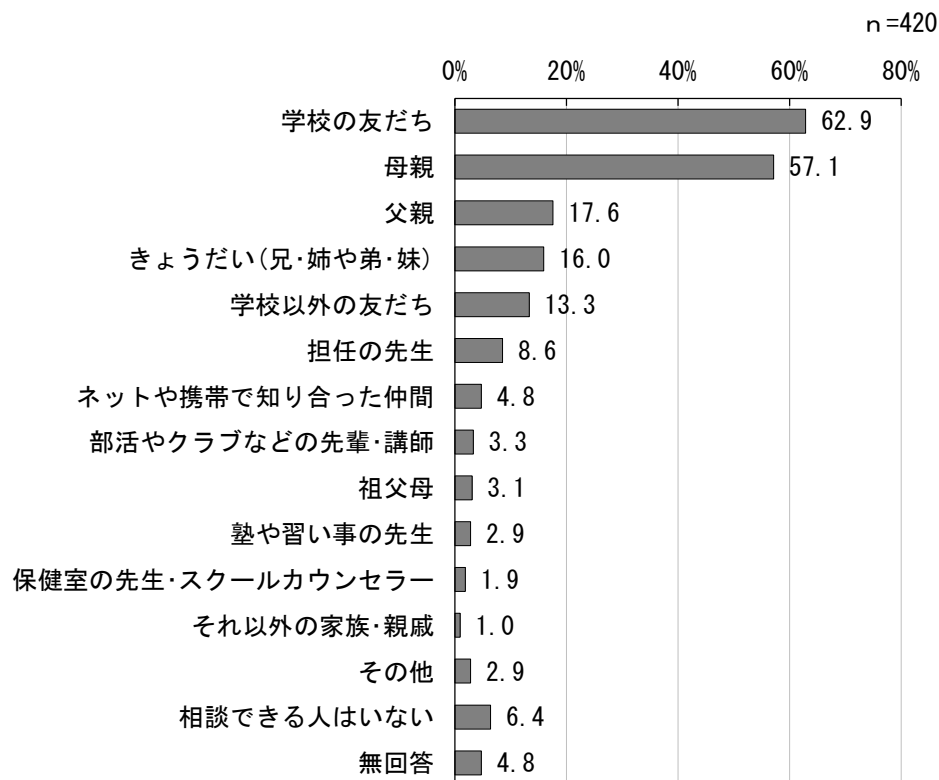
貧困関係をみると、どちらも「勉強・進路のこと」が最も高くなっており、「貧困家庭」が57.1%、「非貧困家庭」が59.2%と過半数となっています。一方、「悩んでいることはない」では、「貧困家庭」が8.6%であるのに対して、「非貧困家庭」が17.6%と前者が9.0ポイント下回っています。

		合計	家庭・家族のこと	勉強・進路のこと	学校生活のこと	友だちのこと	好きな人のこと	将来のこと	自分の性格のこと
学年	全体	420	7.1%	58.3%	15.2%	14.0%	6.0%	34.3%	14.0%
	中学2年生	218	7.8%	56.4%	15.1%	19.3%	6.0%	27.5%	17.0%
	高校2年生	183	7.1%	65.6%	16.4%	8.7%	6.6%	45.4%	12.0%
	その他	5	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	6.3%	58.8%	15.0%	15.0%	5.0%	34.7%	14.1%
	配偶者はいない	68	8.8%	60.3%	17.6%	13.2%	11.8%	36.8%	19.1%
貧困関係	貧困家庭	35	11.4%	57.1%	17.1%	5.7%	11.4%	34.3%	25.7%
	非貧困家庭	346	6.4%	59.2%	15.0%	15.0%	5.8%	35.8%	14.2%
		合計	外見のこと	健康のこと	やる気がでないこと	性に関すること	その他	悩んでいることはない	無回答
学年	全体	420	12.4%	6.0%	13.8%	0.2%	3.1%	15.5%	4.5%
	中学2年生	218	13.3%	6.0%	12.8%	0.5%	3.7%	17.0%	1.8%
	高校2年生	183	12.0%	6.6%	15.3%	0.0%	2.2%	15.3%	0.0%
	その他	5	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	11.9%	5.3%	15.0%	0.3%	3.1%	17.8%	2.2%
	配偶者はいない	68	16.2%	8.8%	7.4%	0.0%	2.9%	11.8%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	35	17.1%	11.4%	14.3%	0.0%	0.0%	8.6%	2.9%
	非貧困家庭	346	12.1%	5.5%	13.3%	0.3%	3.5%	17.6%	2.0%

(17) 悩みの相談相手について

問 17 あなたは、悩みごとができた場合、主に誰に相談していますか。(上位3つまでに○)

「学校の友だち」が62.9%と最も高く、次いで「母親」が57.1%、「父親」が17.6%となっています。



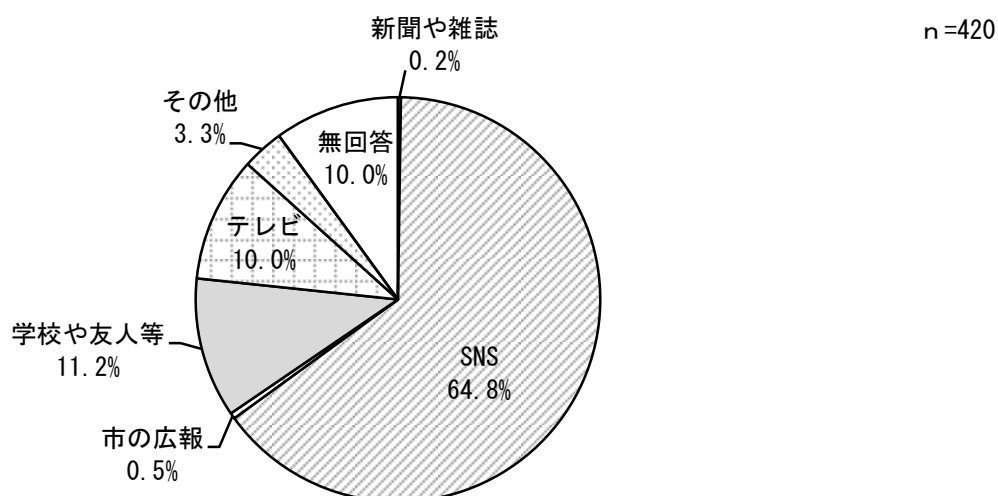
【その他】

- 病院のカウンセラーの先生
- 相談しない
- デイサービス

(18) 情報の取得先

問 18 あなたは、知りたい情報を主に何から取得していますか。(1つに○)

「SNS」が64.8%と最も高く、次いで「学校や友人等」が11.2%、「テレビ」が10.0%となっています。



【その他】

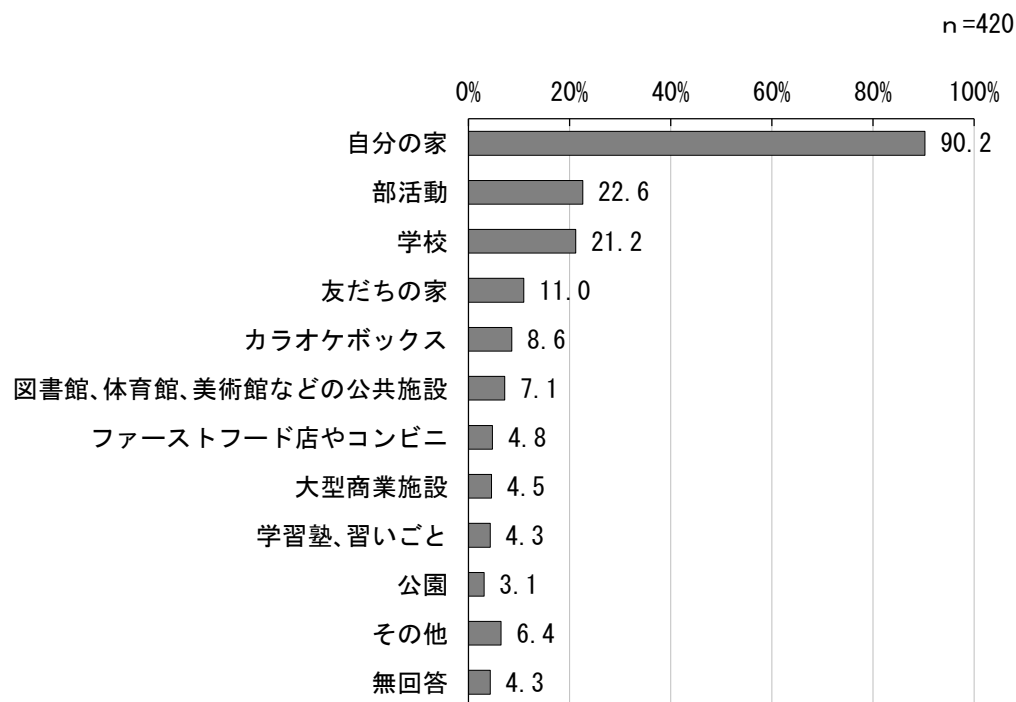
○バレエの先生

○家族

(19) 居心地のよい場所

問 19 あなたが、居心地のよい場所はどこですか。(上位3つまでに○)

「自分の家」が90.2%と最も高く、次いで「部活動」が22.6%、「学校」が21.2%となっています。



【その他】

○海や山
○本屋

○一人きりの部屋
○祖父母の家

○友達のいる所
○デイサービス

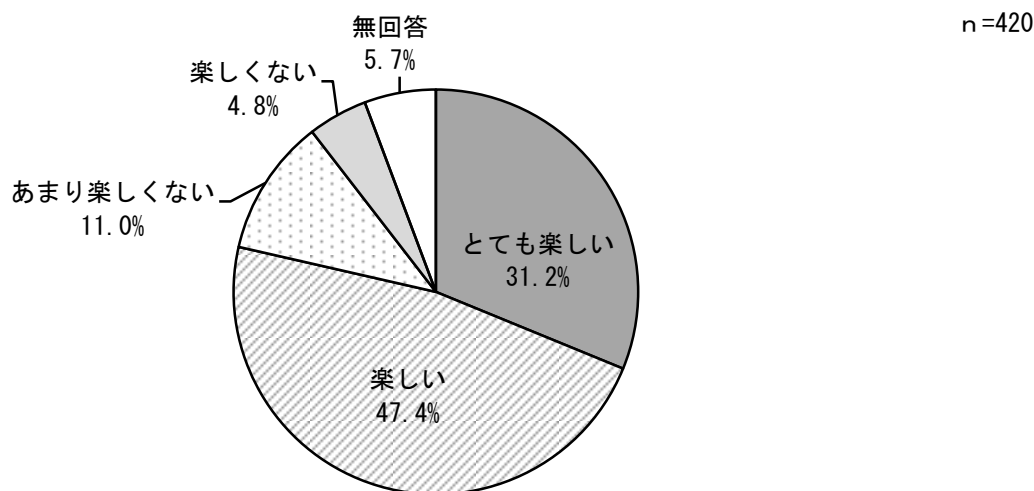
○ネット上
○バイト先

（中学校・高等学校等に通っている方のみ）学校生活について

（20）学校生活について

問 20 あなたは、学校生活が楽しいですか。（1つに○）

「楽しい」が 47.4%と最も高く、次いで「とても楽しい」が 31.2%、「あまり楽しくない」が 11.0%となっています。



【学校生活について（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

学校生活が楽しいかを学年別にみると、いずれも「楽しい」が最も高くなっています。「その他」に関しては、「とても楽しい」、「楽しくない」も 20.0%と最も高くなっています。また、「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』では、「中学2年生」が 81.7%、「高校2年生」が 82.0%、「その他」が 40.0%であるのに対して、「あまり楽しくない」と「楽しくない」を合わせた『楽しくない』では、「中学2年生」が 16.0%、「高校2年生」が 16.4%、「その他」が 20.0%となっています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「楽しい」が最も高くなっており、「配偶者がいる」が 48.8%、「配偶者はいない」が 51.5%と5割程度となっています。

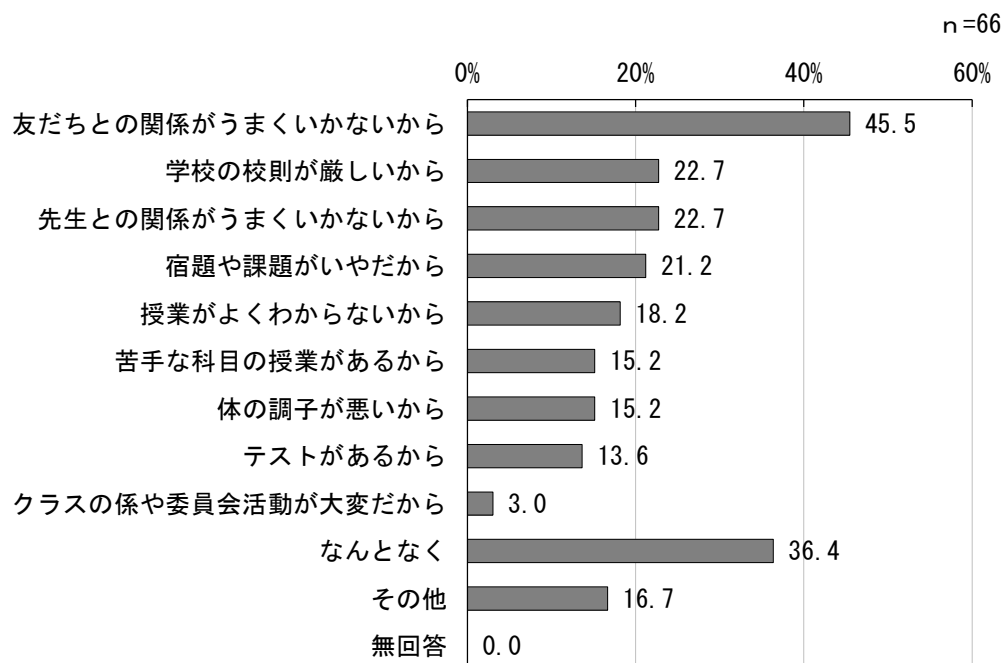
貧困関係をみると、どちらも「楽しい」が最も高く、「貧困家庭」が 51.4%、「非貧困家庭」が 49.4%となっています。また、「とても楽しい」では「貧困家庭」が 20.0%であるのに対して、「非貧困家庭」が 32.9%と前者が 12.9 ポイント下回っています。

		合計	とても楽しい	楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	無回答
学年	全体	420	31.2%	47.4%	11.0%	4.8%	5.7%
	中学2年生	218	34.9%	46.8%	12.8%	3.2%	2.3%
	高校2年生	183	29.5%	52.5%	9.8%	6.6%	1.6%
	その他	5	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	33.1%	48.8%	10.6%	4.4%	3.1%
	配偶者はいない	68	26.5%	51.5%	11.8%	7.4%	2.9%
貧困関係	貧困家庭	35	20.0%	51.4%	14.3%	8.6%	5.7%
	非貧困家庭	346	32.9%	49.4%	10.4%	4.3%	2.9%

(21) 学校生活が楽しくない理由

問 21 問 20 で「3～4」（あまり楽しくない、楽しくない）を選んだ方におうかがいします。
学校生活が楽しくない理由は何ですか。（上位3つまでに○）

「友だちとの関係がうまくいかないから」が45.5%と最も高く、次いで「なんとなく」が36.4%、「学校の校則が厳しいから」、「先生との関係がうまくいかないから」がそれぞれ22.7%となっています。



【その他】

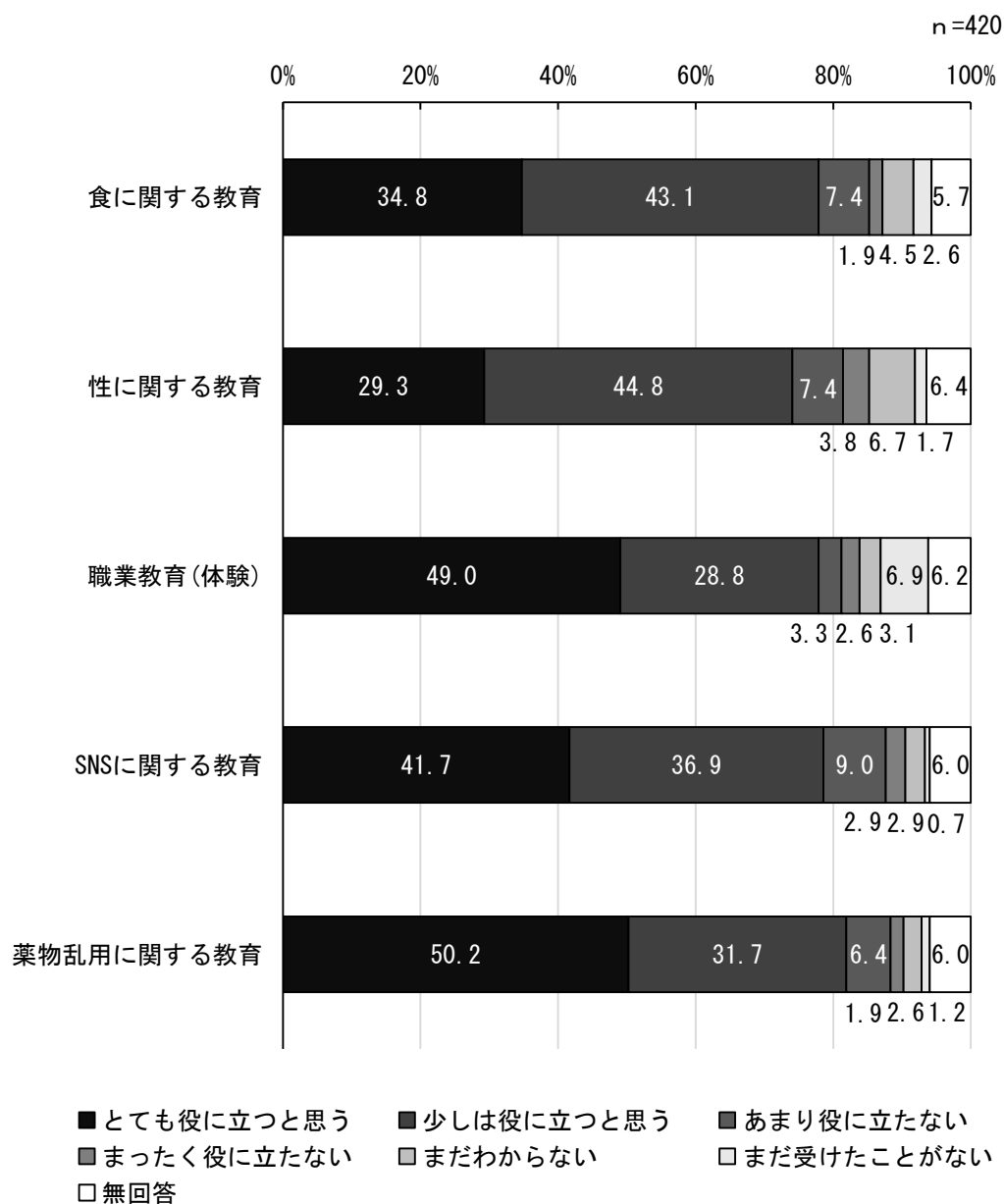
○いじめられるから

(22) 学校で実施している教育について

問 22 あなたは、学校で実施している以下の教育について、実際にあなたの日々の生活や将来の役に立つと思いますか。(それぞれ1つに○)

「とても役に立つと思う」としては、「薬物乱用に関する教育」が50.2%と最も高く、次いで「職業教育（体験）」が49.0%、「SNSに関する教育」41.7%となっています。

「まだ受けたことがない」としては、「職業教育（体験）」が6.9%と最も高く、次いで「食に関する教育」が2.6%、「性に関する教育」が1.7%となっています。



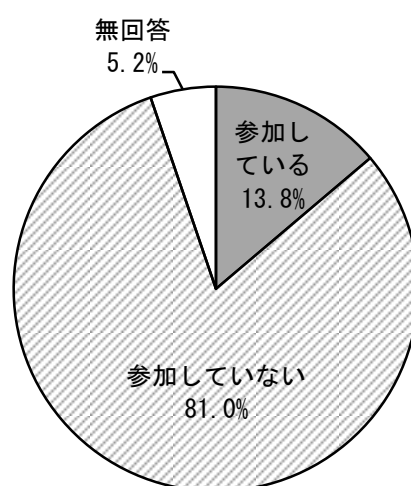
地域とのつながりについて

(23) 地域活動への参加の有無

問 23 あなたは、現在、地域の清掃やお祭りの手伝い、子ども会やボランティアなどの地域活動（学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など）に参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。

【①現在、参加していますか。（1つに○）】

地域活動（学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など）に参加しているかは、「参加している」が13.8%、「参加していない」が81.0%となっています。



n=420

【地域活動への参加の有無（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

地域活動（学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など）に参加しているかを学年別にみると、いずれも「参加していない」が最も高くなっていますが、「中学2年生」が85.3%、「高校2年生」が82.5%と8割台であるのに対して、「その他」が60.0%と6割となっています。

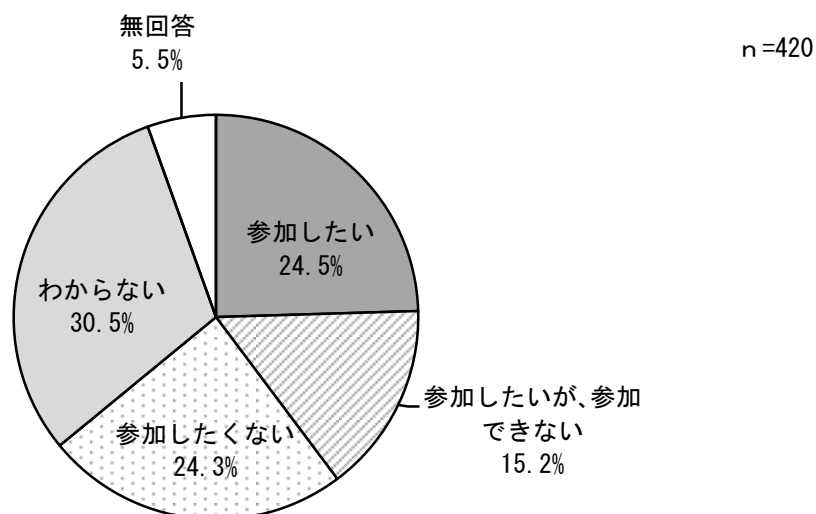
保護者の配偶関係別にみると、どちらも「参加していない」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が82.5%であるのに対して、「配偶者はいない」が86.8%と後者が4.3ポイント上回っています。また、「参加している」では、「配偶者がいる」が14.7%であるのに対して、「配偶者はいない」が11.8%と後者が2.9ポイント下回っています。

貧困関係をみると、どちらも「参加していない」が最も高くなっています。すべての属性のなかで「貧困家庭」のみが91.4%と9割を上回っており、「非貧困家庭」の82.4%と比較して9.0ポイント上回っています。一方、「参加している」では「貧困家庭」が5.7%であるのに対して、「非貧困家庭」が15.0%と前者が9.3ポイント下回っています。

	合計	参加している	参加していない	無回答
全体	420	13.8%	81.0%	5.2%
学年	中学2年生	12.4%	85.3%	2.3%
	高校2年生	16.4%	82.5%	1.1%
	その他	20.0%	60.0%	20.0%
	5			
保護者の配偶関係	配偶者がいる	14.7%	82.5%	2.8%
	配偶者はいない	11.8%	86.8%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	5.7%	91.4%	2.9%
	非貧困家庭	15.0%	82.4%	2.6%
	35			
	346			

【②今後、参加したいですか。(1つに○)】

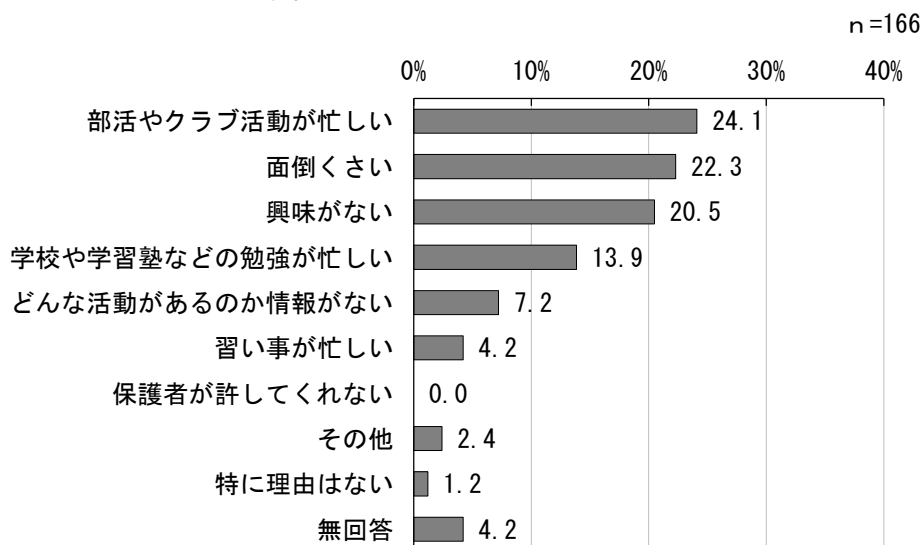
今後、参加したいかは、「わからない」が30.5%と最も高く、次いで「参加したい」が24.5%、「参加したくない」が24.3%となっています。



(24) 地域活動に参加しない理由

問 24 問 23 ②今後、参加したいですかで、「2～3」(参加したいが、参加できない、参加したくない)を選んだ方におうかがいします。
参加しない主な理由は何ですか。(1つに○)

「部活やクラブ活動が忙しい」が24.1%と最も高く、次いで「面倒くさい」が22.3%、「興味がない」が20.5%となっています。



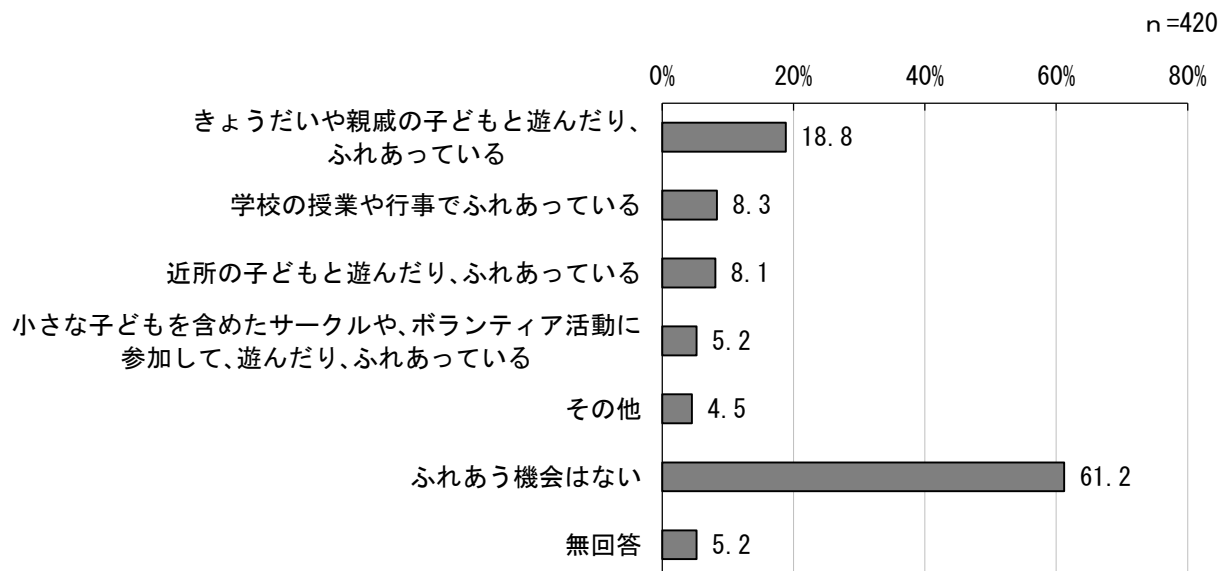
【その他】

- 交通手段がないから (バスや電車の本数が少なかったり遠かったりする)
- 機会がない

(25) 乳幼児とふれあう機会について

問 25 あなたは、小さな子ども（小学校に入る前の乳幼児）とふれあう機会がありますか。
（上位3つまでに○）

「ふれあう機会はない」が61.2%と最も高く、「きょうだいや親戚の子どもと遊んだり、ふれあっている」が18.8%、「学校の授業や行事でふれあっている」が8.3%となっています。



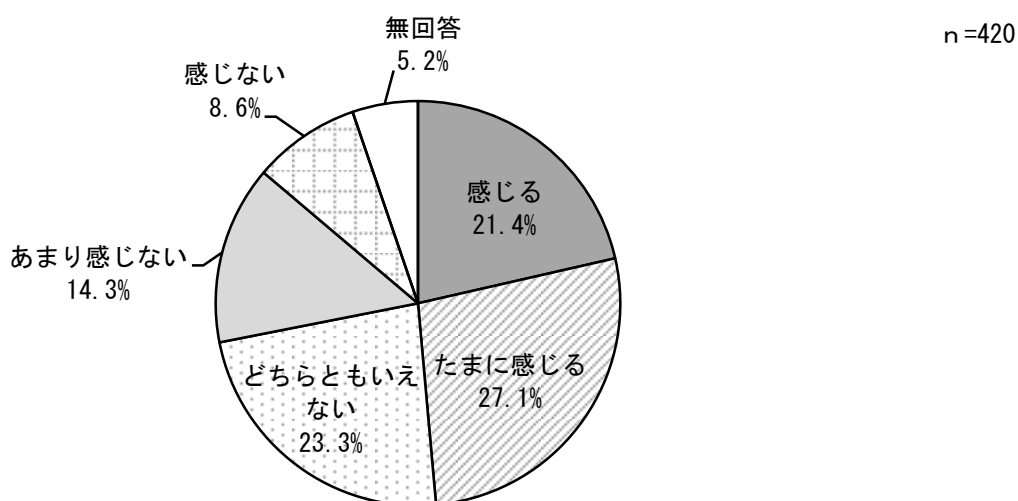
【その他】

- スポーツ少年団
- 母親の職場
- 従兄弟
- 習い事
- ダウン症の会
- 友達の家で友達のきょうだいと
- 部活のイベント参加の際
- デイサービスで触れあっている

(26) 地域の大人について

問 26 あなたの地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。
（1つに○）

「たまに感じる」が27.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が23.3%、「感じる」が21.4%となっています。



【地域の大人について（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じるかを学年別にみると、「中学2年生」は「感じる」(29.4%)が最も高くなっていますが、「高校2年生」(30.1%)、「その他」(20.0%)では「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、「その他」に関しては、「たまに感じる」、「あまり感じない」、「感じない」も20.0%と最も高くなっています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「たまに感じる」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が27.5%であるのに対して、「配偶者はいない」が32.4%と後者が4.9ポイント上回っています。また、「感じる」では、「配偶者がいる」が23.8%であるのに対して、「配偶者はいない」が11.8%と後者が12.0ポイント下回っています。

貧困関係をみると、「貧困家庭」では「あまり感じない」が31.4%と最も高いのに対して、「非貧困家庭」では「たまに感じる」が28.0%と最も高くなっています。また、「感じる」と「たまに感じる」を合わせた『感じる』では、「貧困家庭」が37.1%であるのに対して、「非貧困家庭」が50.8%と全者が13.7ポイント下回っています。一方、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた『感じない』では、「貧困家庭」が37.1%であるのに対して、「非貧困家庭」が22.0%と前者が15.1ポイント上回っています。

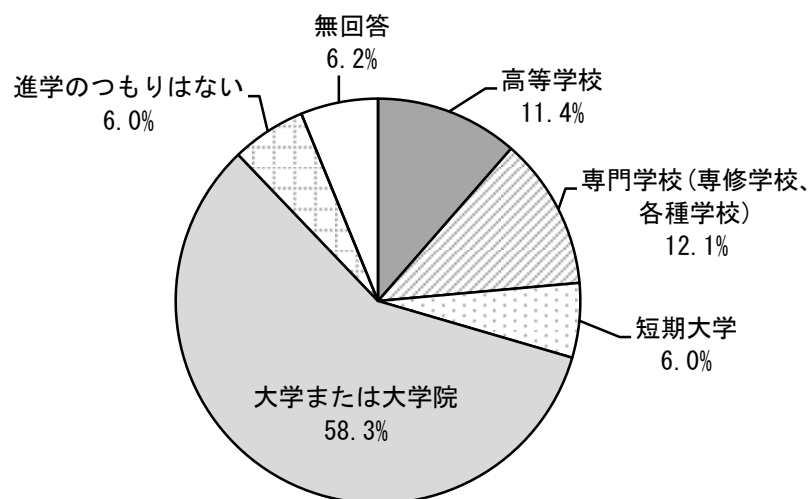
		合計	感じる	たまに感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
	全体	420	21.4%	27.1%	23.3%	14.3%	8.6%	5.2%
学年	中学2年生	218	29.4%	27.5%	19.3%	13.8%	7.8%	2.3%
	高校2年生	183	14.2%	29.0%	30.1%	15.8%	9.8%	1.1%
	その他	5	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	23.8%	27.5%	24.1%	13.8%	8.1%	2.8%
	配偶者はいない	68	11.8%	32.4%	23.5%	20.6%	10.3%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	35	11.4%	25.7%	22.9%	31.4%	5.7%	2.9%
	非貧困家庭	346	22.8%	28.0%	24.6%	13.3%	8.7%	2.6%

あなたの将来に対する考え方について

(27) 進学希望

問 27 将来（最終）どの教育課程まで進学したいと思いますか。（1つに○）

「大学または大学院」が 58.3%と最も高く、次いで「専門学校（専修学校、各種学校）」が 12.1%、「高等学校」が 11.4%となっています。



n=420

【進学希望（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

進学を希望する教育課程を学年別にみると、「中学2年生」（61.9%）、「高校2年生」（59.6%）では「大学または大学院」が最も高いのに対して、「その他」（60.0%）では「進学のためにはない」が最も高くなっています。また、1割を下回っている回答は、「中学2年生」の「短期大学」（7.3%）、「進学のためにはない」（0.5%）、「高校2年生」の「高等学校」（6.6%）、「短期大学」（4.9%）、「その他」の「高等学校」（0.0%）、「専門学校（専修学校、各種学校）」（0.0%）、「短期大学」（0.0%）となっています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「大学または大学院」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が64.1%であるのに対して、「配偶者はいない」が48.5%と後者が15.6ポイント下回っています。一方、「高等学校」、「専門学校（専修学校、各種学校）」、「短期大学」、「進学のためにはない」では、いずれも「配偶者がいる」よりも「配偶者はいない」が上回っています。

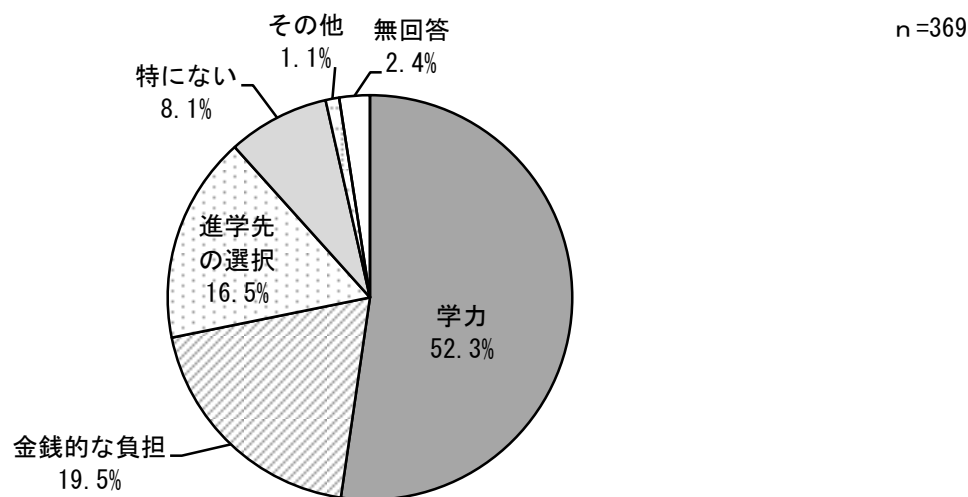
貧困関係をみると、どちらも「大学または大学院」が最も高くなっていますが、「貧困家庭」が45.7%であるのに対して、「非貧困家庭」が63.0%と前者が17.3ポイント下回っています。一方、「高等学校」では「貧困家庭」が25.7%であるのに対して、「非貧困家庭」が10.4%と前者が15.3ポイント上回っています。

		合計	高等学校	専門学校 (専修学校、各種学校)	短期大学	大学または大学院	進学のためにはない	無回答
	全体	420	11.4%	12.1%	6.0%	58.3%	6.0%	6.2%
学年	中学2年生	218	16.5%	10.6%	7.3%	61.9%	0.5%	3.2%
	高校2年生	183	6.6%	15.3%	4.9%	59.6%	11.5%	2.2%
	その他	5	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%
保護者の 配偶関係	配偶者がいる	320	10.6%	10.9%	5.0%	64.1%	5.3%	4.1%
	配偶者はいない	68	17.6%	14.7%	10.3%	48.5%	7.4%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	35	25.7%	8.6%	8.6%	45.7%	8.6%	2.9%
	非貧困家庭	346	10.4%	11.6%	5.8%	63.0%	5.5%	3.8%

(28) 進学する際の心配なこと

問 28 問 27 で選んだ教育課程に進学する際、もっとも心配なことは何ですか。(1つに○)

「学力」が 52.3%と最も高く、次いで「金銭的な負担」が 19.5%、「進学先の選択」が 16.5%となっています。



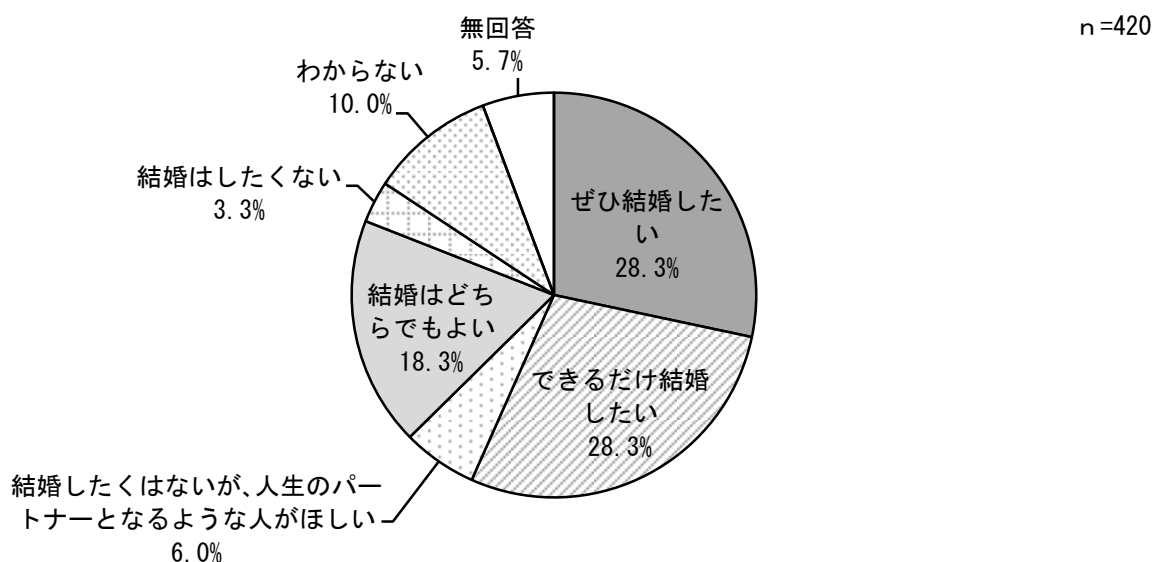
【その他】

- 人間関係
- 留学する国で使われる言葉での授業や会話

(29) 結婚希望

問 29 あなたは、将来、結婚したいと思いますか。(1つに○)

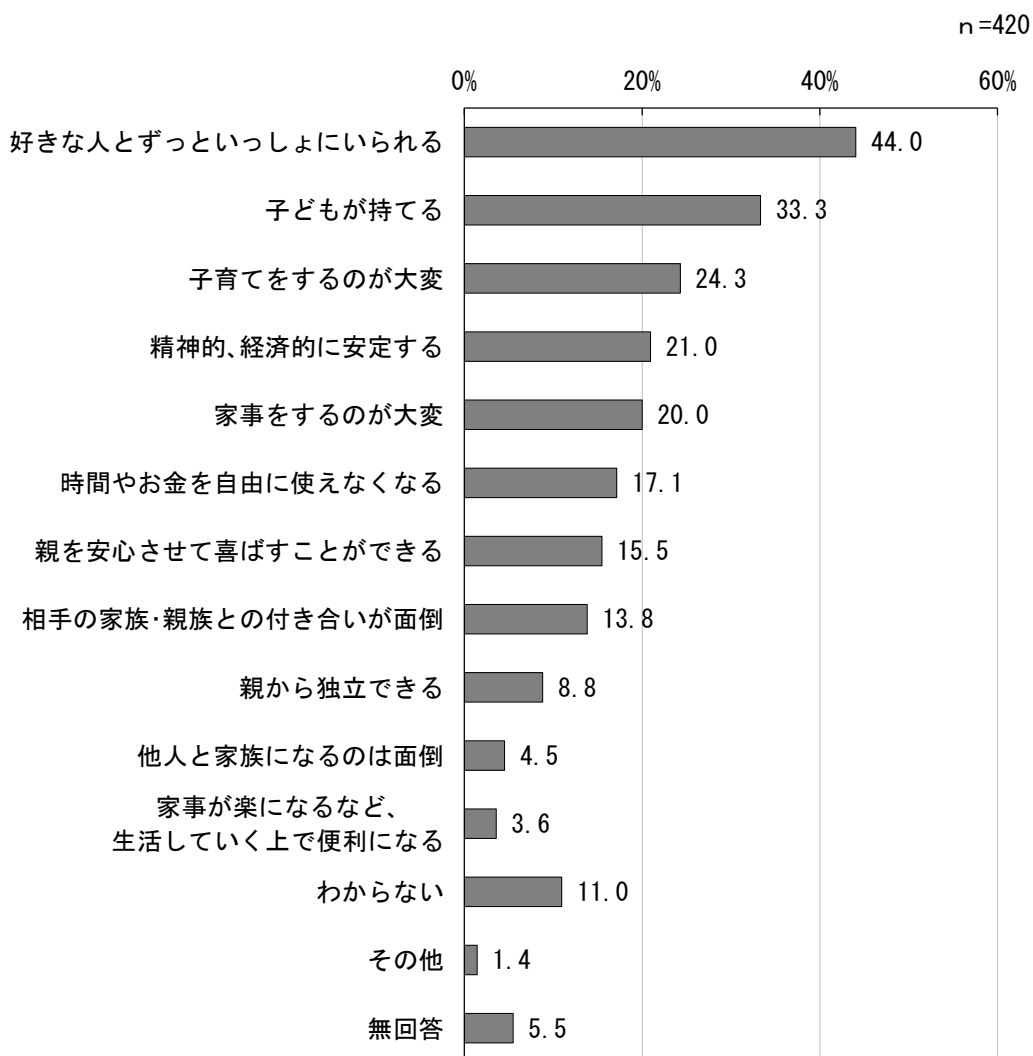
「ぜひ結婚したい」、「できるだけ結婚したい」がそれぞれ 28.3%と最も高く、次いで「結婚はどちらでもよい」が 18.3%となっています。



(30) 結婚に対するイメージ

問 30 あなたは、結婚にどんなイメージを持っていますか。(上位3つまでに○)

「好きな人とずっといっしょにいられる」が 44.0%と最も高く、次いで「子どもが持てる」が 33.3%、「子育てをするのが大変」が 24.3%となっています。



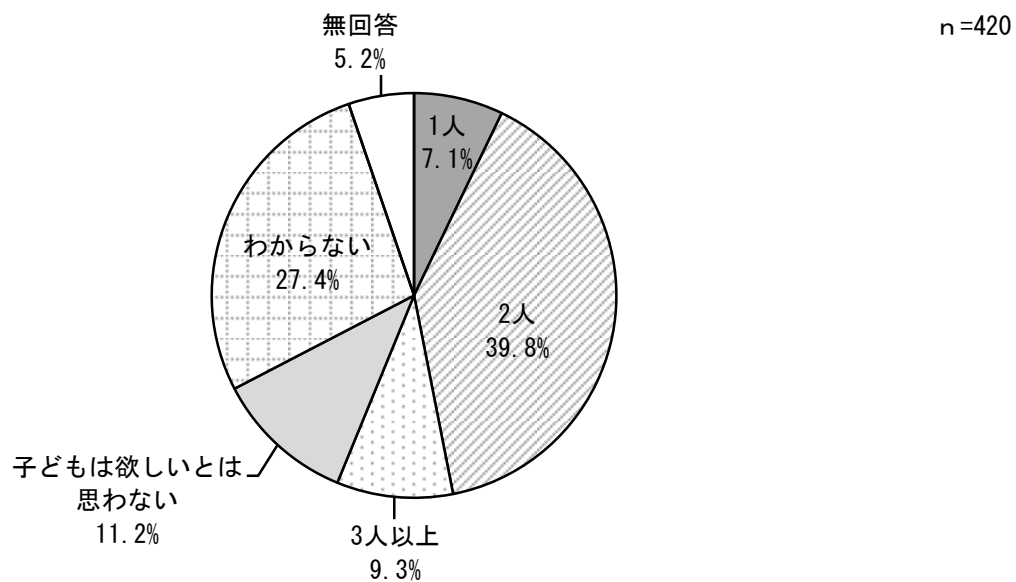
【その他】

- 幸せな家庭が築ける
- 相手の面倒をみるのが嫌
- 新しい価値観が知れる
- 少子高齢化に役立てる

(31) 将来子どもは何人欲しいか

問 31 あなたは、将来子どもは何人ぐらい欲しいと思いますか。(1つに○)

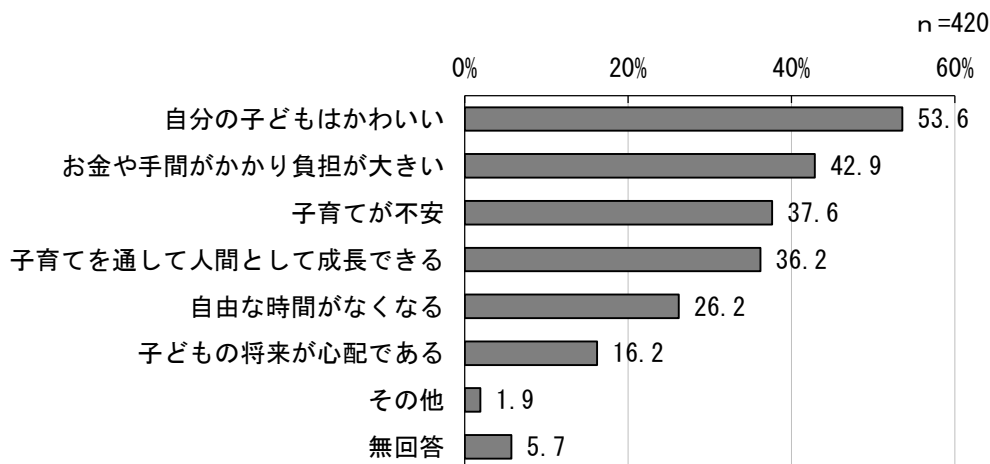
「2人」が39.8%と最も高く、次いで「わからない」が27.4%、「子どもは欲しいとは思わない」が11.2%となっています。



(32) 子どもを育てることに対するイメージ

問 32 子どもを育てることへのイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。（上位3つまでに○）

「自分の子どもはかわいい」が 53.6%と最も高く、次いで「お金や手間がかかり負担が大きい」が 42.9%、「子育てが不安」が 37.6%となっています。



【その他】

- 障がいがあるので子供はもてない
- 育てるという事がわからない
- 自分が学んできたことを教え立派に育てる

【子どもを育てることに対するイメージ（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

子どもを育てることに対するイメージを学年別にみると、いずれも「自分の子どもはかわいい」が最も高くなっており、「中学2年生」が 58.7%、「高校2年生」が 51.9%、「その他」が 40.0%となっています。また、「その他」に関しては「子どもの将来が心配である」も 40.0%と最も高くなっており、いずれも4割以上となっています。他に4割以上となっている回答は、「お金や手間がかかり負担が大きい」の「中学2年生」が 40.8%、「高校2年生」が 49.2%となっています。

保護者の配偶関係別にみると、「配偶者がいる」では「自分の子どもはかわいい」が 55.3%と最も高くなっていますが、「配偶者はいない」では「お金や手間がかかり負担が大きい」が 57.4%と最も高くなっています。また、「子育てが不安」では、「配偶者がいる」が 38.8%であるのに対して、「配偶者はいない」が 44.1%と後者が 5.3ポイント上回っています。

貧困関係をみると、「貧困家庭」では「お金や手間がかかり負担が大きい」が 54.3%と最も高くなっていますが、「非貧困家庭」では「自分の子どもはかわいい」が 56.6%と最も高くなっています。また、「子育てが不安」では「貧困家庭」が 51.4%であるのに対して、「非貧困家庭」が 38.2%と前者が 13.2ポイント上回っています。

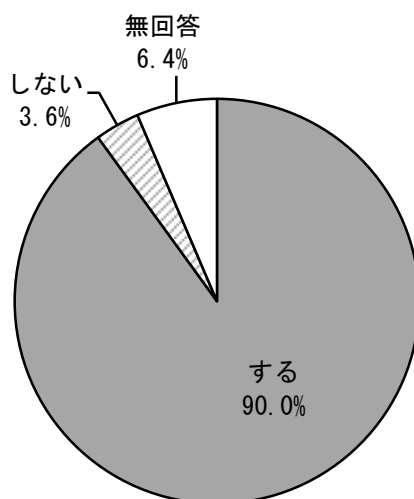
		合計	自分の子どもはかわいい	子育てを通して人間として成長できる	自由な時間がなくなる	お金や手間がかかり負担が大きい	子育てが不安	子どもの将来が心配である	その他	無回答
学年	全体	420	53.6%	36.2%	26.2%	42.9%	37.6%	16.2%	1.9%	5.7%
	中学2年生	218	58.7%	38.5%	24.8%	40.8%	39.4%	18.8%	2.3%	1.8%
	高校2年生	183	51.9%	36.6%	30.6%	49.2%	38.8%	13.7%	1.6%	2.7%
	その他	5	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	55.3%	39.1%	25.6%	40.9%	38.8%	17.2%	2.2%	3.1%
	配偶者はいない	68	55.9%	33.8%	30.9%	57.4%	44.1%	13.2%	1.5%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	35	40.0%	42.9%	22.9%	54.3%	51.4%	11.4%	0.0%	2.9%
	非貧困家庭	346	56.6%	38.2%	26.9%	43.4%	38.2%	17.1%	2.3%	2.9%

(33) 将来のイメージ

問 33 将来のイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(1つに○)

【結婚したら家事の分担を】

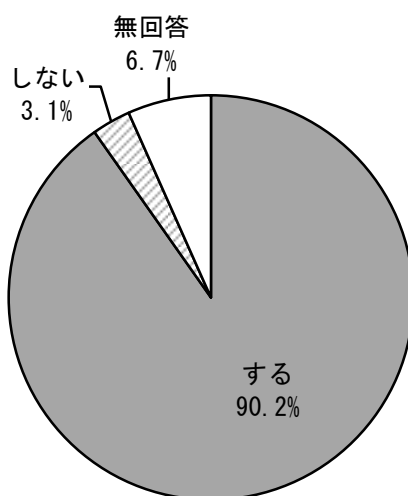
結婚後の家事分担のイメージは、「する」が90.0%、「しない」が3.6%となっています。



n=420

【子どもが生まれたら育児の分担を】

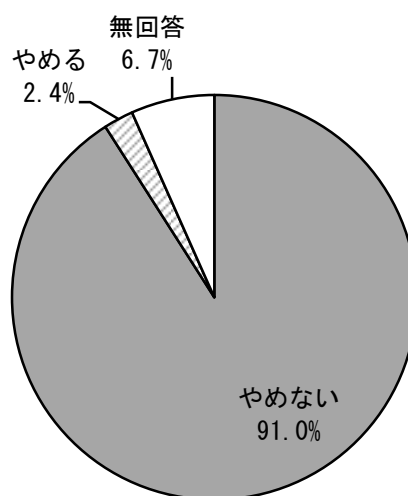
育児の分担のイメージは、「する」が90.2%、「しない」が3.1%となっています。



n=420

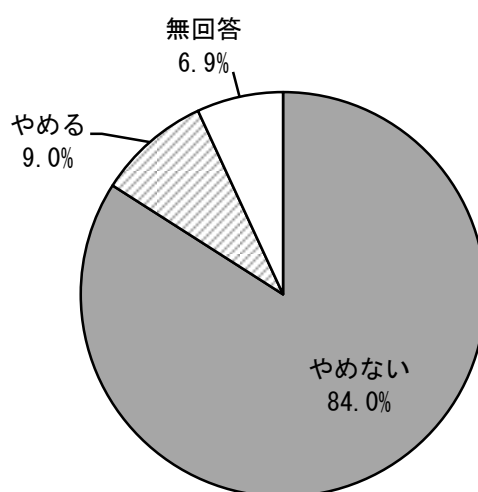
【結婚したら仕事を】

結婚後の仕事のイメージは、「やめない」が 91.0%、「やめる」が 2.4%となっています。



【子どもが生まれたら仕事を】

子どもが生まれたあとの仕事のイメージは、「やめない」が 84.0%、「やめる」が 9.0%となっています。



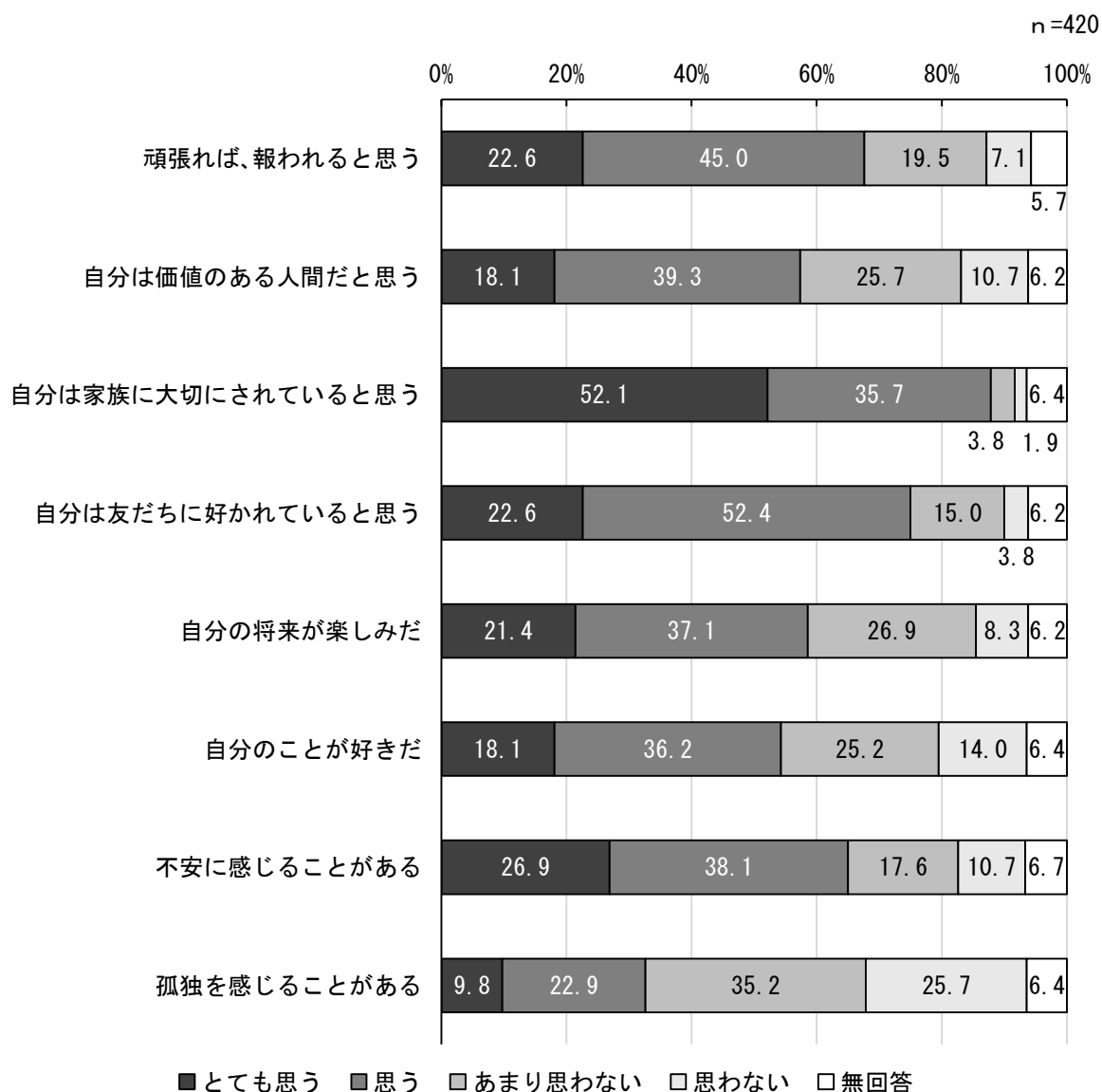
ふだん考えていることについて

(34) あなたの思いや気持ちについて

問 34 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものはどれですか。(それぞれ1つに○)

「とても思う」と「思う」の合計は、「自分は家族に大切にされていると思う」が87.8%と最も高く、次いで「自分は友だちに好かれていると思う」が75.0%、「頑張れば、報われると思う」が67.6%、「不安に感じることもある」が65.0%となっています。

「思わない」と「あまり思わない」の合計は、「孤独を感じることもある」が60.9%と最も高く、次いで「自分のことが好きだ」が39.2%、「自分は価値のある人間だと思う」が36.4%、「自分の将来が楽しみだ」が35.2%となっています。

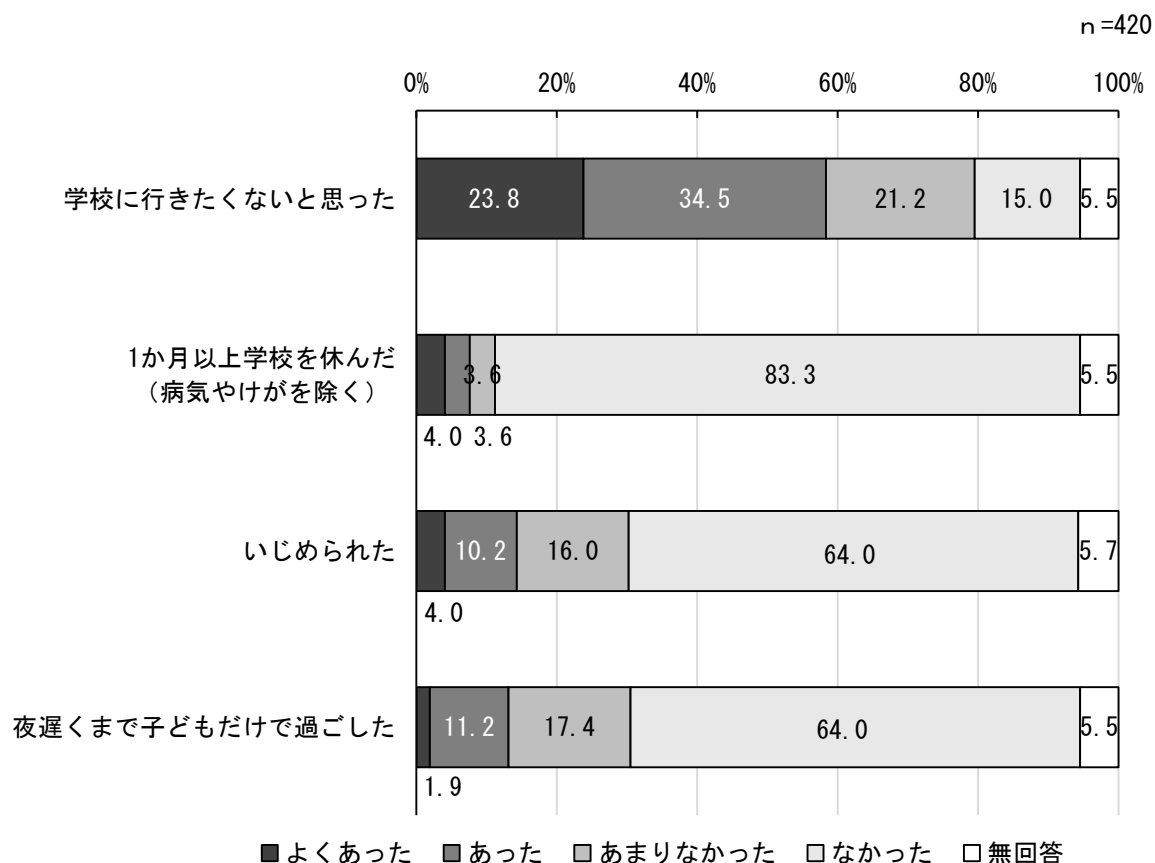


(35) 過去の経験

問 35 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(それぞれ1つに○)

「よくあった」と「あった」の合計は、「学校に行きたくないと思った」が 58.3%と最も高く、次いで「いじめられた」が 14.2%、「夜遅くまで子どもだけで過ごした」が 13.1%となっています。

「なかった」と「あまりなかった」の合計は、「1か月以上学校を休んだ（病気やけがを除く）」が 86.9%と最も高く、次いで「夜遅くまで子どもだけで過ごした」が 81.4%、「いじめられた」が 80.0%となっています。

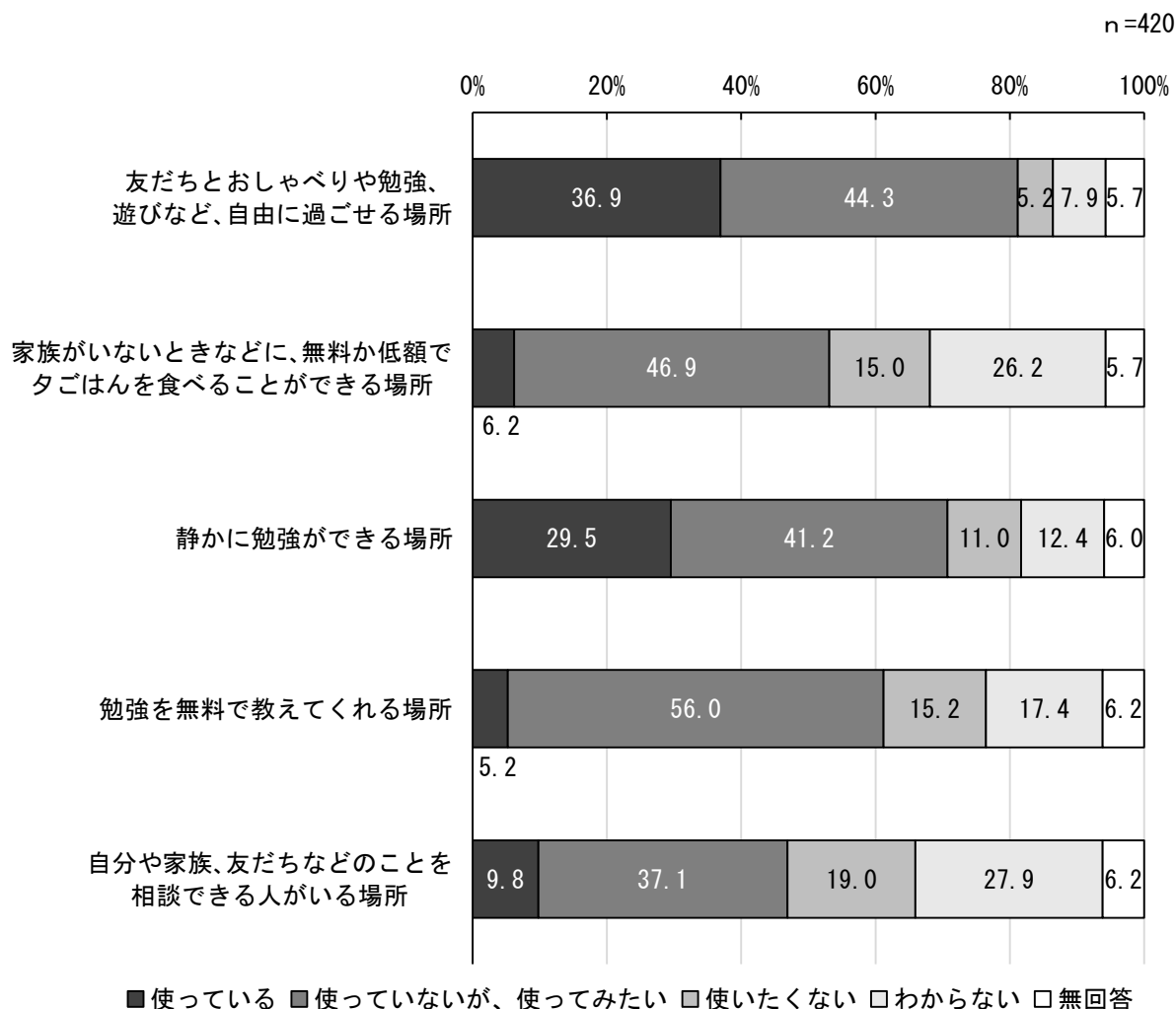


(36) 使ってみたい場所

問 36 あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(それぞれ1つに○)

「使っている」と「使っていないが、使ってみたい」の合計は、「友だちとおしゃべりや勉強、遊びなど、自由に過ごせる場所」が81.2%と最も高く、次いで「静かに勉強ができる場所」が70.7%、「勉強を無料で教えてくれる場所」が61.2%となっています。「自分や家族、友だちなどのことを相談できる人がいる場所」を除いて、いずれも半数を超えています。

「使いたくない」と「わからない」の合計は、「自分や家族、友だちなどのことを相談できる人がいる場所」が46.9%と最も高く、次いで「家族がいないときなどに、無料か低額で夕ごはんを食べることができる場所」が41.2%、「勉強を無料で教えてくれる場所」が32.6%となっています。



自由意見

(37) 家族や大人に望むこと

問 37 あなたが自分の将来を考えると、家族や大人たちにしてほしいこと、望むことがあれば自由に書いてください。

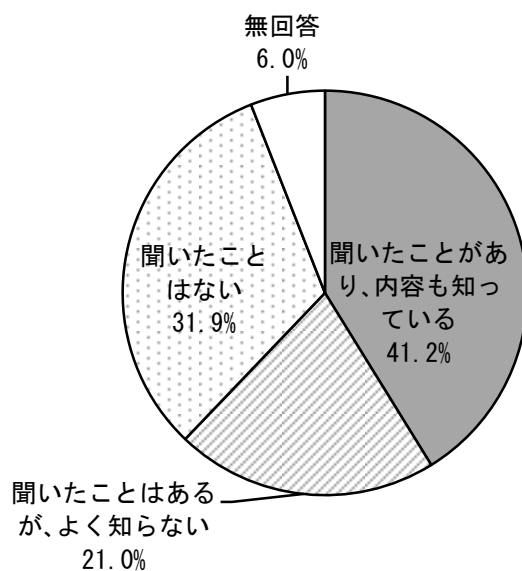
※自由意見については、別にまとめています

ヤングケアラー関係

(38) ヤングケアラーについて

問 38 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

「聞いたことがあり、内容も知っている」が41.2%と最も高く、次いで「聞いたことはない」が31.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が21.0%となっています。



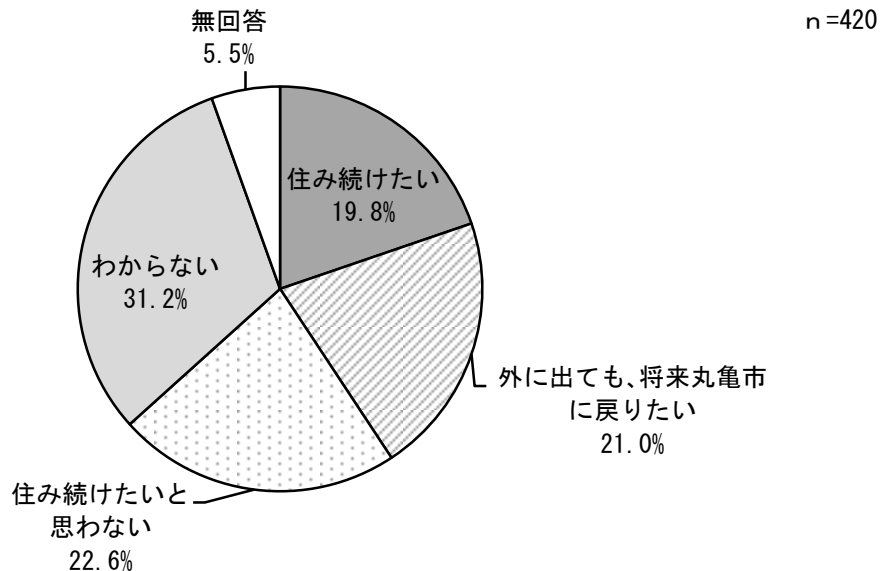
n=420

丸亀市について

(39) 丸亀市に住みたいか

問 39 あなたは、将来、丸亀市に住みたいと思いますか。(1つに○)

「住みたい」と「外に出て、将来丸亀市に戻りたい」の合計が 40.8%となっていますが、「わからない」が 31.2%、「住みたいと思わない」が 22.6%となっています。



【丸亀市に住みたいか（学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

丸亀市に住みたいかを学年別にみると、いずれも「わからない」が最も高くなっており、「中学2年生」が 26.6%、「高校2年生」が 38.8%、「その他」が 40.0%となっています。また、「その他」に関しては「住みたい」も 40.0%と最も高くなっています。また、「その他」の「わからない」(40.0%)、「住みたい」(40.0%)以外の回答はいずれも4割を下回っています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「わからない」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が 28.4%であるのに対して、「配偶者はいない」が 42.6%と後者が 14.2ポイント上回っています。一方、「住みたい」、「外に出て、将来丸亀市に戻りたい」、「住みたいと思わない」のいずれも、「配偶者がいる」よりも「配偶者はいない」が下回っています。

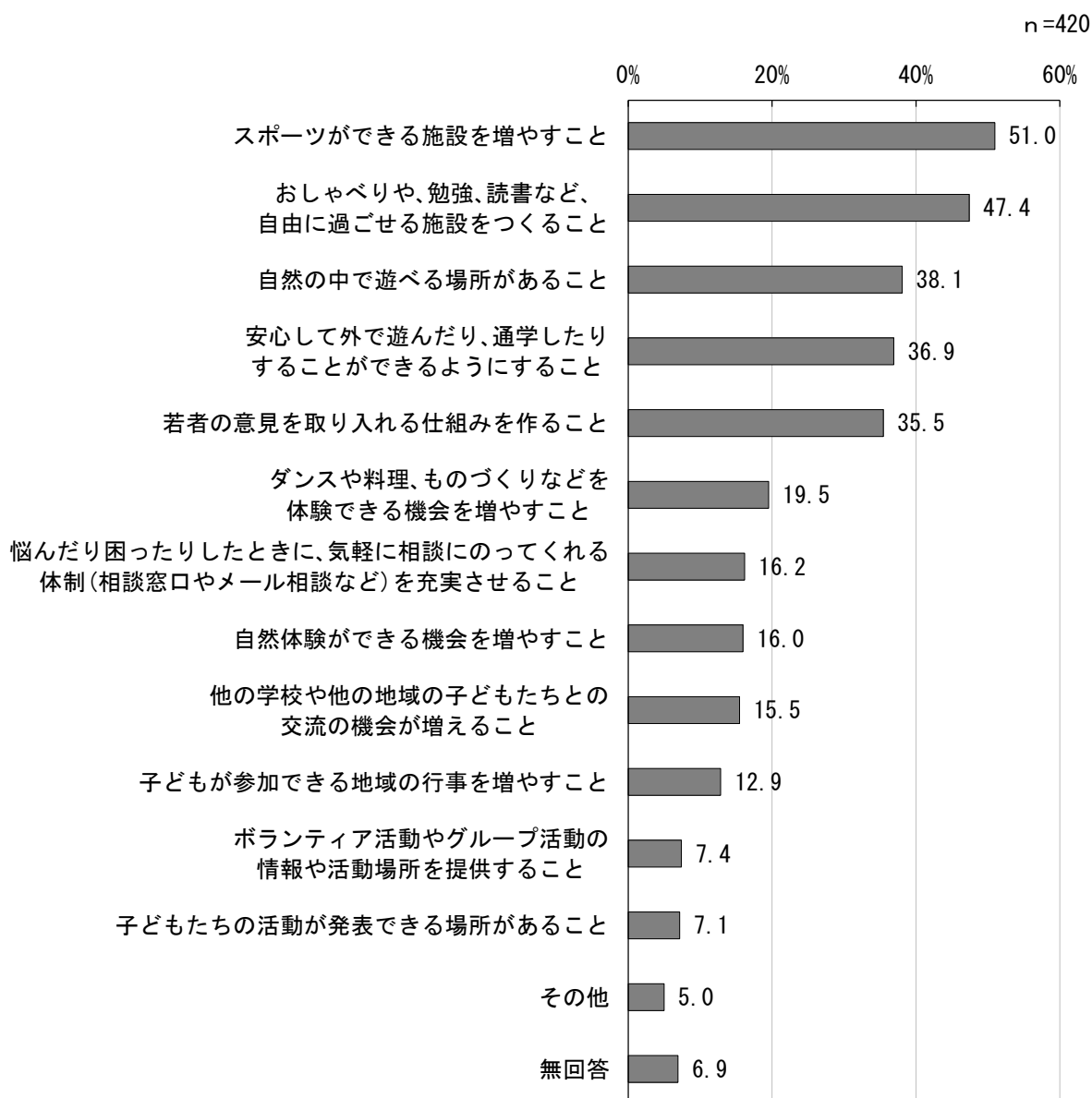
貧困関係をみると、「わからない」が最も高くなっていますが、「貧困家庭」が 40.0%であるのに対して、「非貧困家庭」が 30.1%と前者が 9.9ポイント上回っています。一方、「住みたいと思わない」では、「貧困家庭」が 11.4%であるのに対して、「非貧困家庭」が 24.6%と前者が 13.2ポイント下回っています。

		合計	住み続けたい	外に出て、将来丸亀市に戻りたい	住み続けたいと思わない	わからない	無回答
学年	全体	420	19.8%	21.0%	22.6%	31.2%	5.5%
	中学2年生	218	20.6%	24.3%	26.1%	26.6%	2.3%
	高校2年生	183	19.7%	19.1%	20.8%	38.8%	1.6%
	その他	5	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%
保護者の配偶関係	配偶者がいる	320	21.6%	21.9%	25.0%	28.4%	3.1%
	配偶者はいない	68	19.1%	19.1%	17.6%	42.6%	1.5%
貧困関係	貧困家庭	35	20.0%	25.7%	11.4%	40.0%	2.9%
	非貧困家庭	346	21.1%	21.4%	24.6%	30.1%	2.9%

(40) 丸亀市に希望するサービス

問 40 あなたが、丸亀市にあったらいいと思うサービスやこれから力を入れてもらいたいサービスにはどのようなものがありますか。(上位5つまでに○)

「スポーツができる施設を増やすこと」が51.0%と最も高く、次いで「おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること」が47.4%、「自然の中で遊べる場所があること」が38.1%となっています。



【その他】

- バス停までの距離が遠かったり、便数が極端に少ないのを見直してほしい
- アニメイト、らしんばん、駿河屋、ライブ会場、スイーツパラダイスなどの娯楽施設をつくること
- 商店街などを利用し、商業施設を増やすこと
- バドミントンができるぐらいの体育館を増やすこと
- 鏡があってダンスが出来る小さなレンタルスタジオなどをつくること

自由意見

(41) 暮らしやすいまちづくりについて

問 41 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

参考データ

(42) 学年別と性別によるクロス集計結果

■進学希望（問 27）

		合計	高等学校	専門学校 (専修学校、各種 学校)	短期大学	大学または大学院	進学のつもりはない	無回答
中学2年生	全体	218	16.5%	10.6%	7.3%	61.9%	0.5%	3.2%
	男性	93	17.2%	8.6%	4.3%	64.5%	1.1%	4.3%
	女性	123	14.6%	12.2%	9.8%	61.0%	0.0%	2.4%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校2年生	全体	183	6.6%	15.3%	4.9%	59.6%	11.5%	2.2%
	男性	90	10.0%	11.1%	1.1%	62.2%	11.1%	4.4%
	女性	91	3.3%	18.7%	7.7%	58.2%	12.1%	0.0%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■進学する際の心配なこと（問 28）

		合計	学力	金銭的な負担	進学先の選択	特にない	その他	無回答
中学2年生	全体	210	60.0%	15.7%	14.8%	5.2%	1.4%	2.9%
	男性	88	59.1%	11.4%	17.0%	5.7%	2.3%	4.5%
	女性	120	60.8%	19.2%	13.3%	4.2%	0.8%	1.7%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
高校2年生	全体	158	41.8%	24.7%	19.0%	12.0%	0.6%	1.9%
	男性	76	38.2%	21.1%	22.4%	17.1%	0.0%	1.3%
	女性	80	43.8%	28.8%	16.3%	7.5%	1.3%	2.5%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■結婚希望（問 29）

		合計	ぜひ結婚したい	できるだけ結婚したい	結婚したくはないが、人生のパートナーとなるような人がほしい	結婚はどちらでもよい	結婚はしたくない	わからない	無回答
中学2年生	全体	218	30.7%	25.7%	6.4%	18.3%	4.1%	12.4%	2.3%
	男性	93	26.9%	23.7%	7.5%	21.5%	2.2%	14.0%	4.3%
	女性	123	34.1%	27.6%	5.7%	16.3%	4.1%	11.4%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高校2年生	全体	183	27.9%	33.9%	6.0%	19.7%	2.7%	7.7%	2.2%
	男性	90	23.3%	32.2%	5.6%	24.4%	3.3%	6.7%	4.4%
	女性	91	31.9%	36.3%	6.6%	15.4%	2.2%	7.7%	0.0%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

■結婚に対するイメージ（問 30）

		合計	好きな人とずっといっしょにいられる	精神的、経済的に安定する	子どもが持てる	親から独立できる	家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる	親を安心させて喜ばすことができる	時間やお金を自由に使えるようになる
中学 2 年生	全体	218	45.9%	19.7%	33.9%	11.0%	3.2%	19.3%	16.1%
	男性	93	45.2%	20.4%	33.3%	11.8%	0.0%	20.4%	16.1%
	女性	123	46.3%	19.5%	34.1%	9.8%	5.7%	18.7%	15.4%
	その他	2	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
高校 2 年生	全体	183	45.9%	24.0%	35.5%	6.6%	4.4%	12.6%	20.2%
	男性	90	44.4%	22.2%	31.1%	6.7%	4.4%	16.7%	21.1%
	女性	91	47.3%	25.3%	40.7%	6.6%	4.4%	8.8%	19.8%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	家事をするのが大変	子育てをするのが大変	相手の家族・親族との付き合いが面倒	他人と家族になるのは面倒	わからない	その他	無回答
中学 2 年生	全体	218	22.5%	23.4%	15.1%	5.5%	12.8%	0.5%	2.3%
	男性	93	16.1%	23.7%	11.8%	7.5%	11.8%	0.0%	4.3%
	女性	123	26.8%	22.8%	17.9%	4.1%	13.8%	0.8%	0.8%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	19.1%	27.3%	13.7%	3.3%	9.3%	2.7%	1.6%
	男性	90	8.9%	23.3%	12.2%	4.4%	11.1%	2.2%	3.3%
	女性	91	29.7%	31.9%	15.4%	2.2%	6.6%	3.3%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

■将来子どもは何人欲しいか（問 31）

		合計	1人	2人	3人以上	子どもは欲しいとは思わない	わからない	無回答
中学 2 年生	全体	218	8.3%	39.4%	10.6%	12.4%	27.5%	1.8%
	男性	93	7.5%	38.7%	4.3%	9.7%	35.5%	4.3%
	女性	123	8.9%	40.7%	15.4%	13.0%	22.0%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	6.6%	43.7%	8.2%	10.4%	29.5%	1.6%
	男性	90	2.2%	43.3%	4.4%	10.0%	36.7%	3.3%
	女性	91	11.0%	45.1%	12.1%	9.9%	22.0%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

■子どもを育てることに対するイメージ（問 32）

		合計	自分の子どもはかわいい	子育てを通して人間として成長できる	自由な時間がなくなる	お金や手間がかかり負担が大きい	子育てが不安	子どもの将来が心配である	その他	無回答
中学 2 年生	全体	218	58.7%	38.5%	24.8%	40.8%	39.4%	18.8%	2.3%	1.8%
	男性	93	54.8%	39.8%	20.4%	35.5%	33.3%	19.4%	4.3%	4.3%
	女性	123	62.6%	38.2%	28.5%	45.5%	43.1%	18.7%	0.8%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	51.9%	36.6%	30.6%	49.2%	38.8%	13.7%	1.6%	2.7%
	男性	90	47.8%	32.2%	30.0%	36.7%	34.4%	14.4%	2.2%	4.4%
	女性	91	56.0%	40.7%	31.9%	61.5%	41.8%	12.1%	1.1%	1.1%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%

■将来のイメージ（問 33）

【結婚したら家事の分担を】

		合計	する	しない	無回答
中学２年生	全体	218	93.1%	4.1%	2.8%
	男性	93	90.3%	5.4%	4.3%
	女性	123	95.1%	3.3%	1.6%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	93.4%	3.3%	3.3%
	男性	90	93.3%	1.1%	5.6%
	女性	91	93.4%	5.5%	1.1%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%

【子どもが生まれたら育児の分担を】

		合計	する	しない	無回答
中学２年生	全体	218	94.5%	2.3%	3.2%
	男性	93	89.2%	5.4%	5.4%
	女性	123	98.4%	0.0%	1.6%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	92.3%	4.4%	3.3%
	男性	90	91.1%	3.3%	5.6%
	女性	91	93.4%	5.5%	1.1%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%

【結婚したら仕事を】

		合計	やめない	やめる	無回答
中学２年生	全体	218	95.0%	1.8%	3.2%
	男性	93	92.5%	2.2%	5.4%
	女性	123	96.7%	1.6%	1.6%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	93.4%	3.3%	3.3%
	男性	90	94.4%	0.0%	5.6%
	女性	91	92.3%	6.6%	1.1%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%

【子どもが生まれたら仕事を】

		合計	やめない	やめる	無回答
中学２年生	全体	218	86.7%	9.6%	3.7%
	男性	93	89.2%	5.4%	5.4%
	女性	123	84.6%	13.0%	2.4%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	87.4%	9.3%	3.3%
	男性	90	94.4%	0.0%	5.6%
	女性	91	81.3%	17.6%	1.1%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%

■あなたの思いや気持ちについて（問 34）

【頑張れば、報われると思う】

		合計	とても思 う	思う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学 2 年生	全体	218	27.1%	39.9%	21.6%	9.2%	2.3%
	男性	93	29.0%	37.6%	19.4%	9.7%	4.3%
	女性	123	26.0%	42.3%	22.8%	8.1%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	19.1%	55.2%	18.0%	5.5%	2.2%
	男性	90	18.9%	52.2%	17.8%	6.7%	4.4%
	女性	91	19.8%	59.3%	17.6%	3.3%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

【自分は価値のある人間だと思う】

		合計	とても思 う	思う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学 2 年生	全体	218	20.6%	38.5%	26.1%	11.9%	2.8%
	男性	93	24.7%	38.7%	22.6%	9.7%	4.3%
	女性	123	17.9%	39.0%	29.3%	12.2%	1.6%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	16.4%	44.3%	26.2%	10.4%	2.7%
	男性	90	14.4%	37.8%	31.1%	11.1%	5.6%
	女性	91	18.7%	51.6%	22.0%	7.7%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

【自分は家族に大切にされていると思う】

		合計	とても思 う	思う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学 2 年生	全体	218	58.3%	33.5%	3.7%	2.3%	2.3%
	男性	93	50.5%	36.6%	6.5%	2.2%	4.3%
	女性	123	65.0%	30.9%	0.8%	2.4%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	49.7%	40.4%	4.4%	1.6%	3.8%
	男性	90	46.7%	38.9%	4.4%	3.3%	6.7%
	女性	91	53.8%	41.8%	3.3%	0.0%	1.1%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【自分は友だちに好かれていると思う】

		合計	とても思 う	思う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学 2 年生	全体	218	24.8%	53.7%	14.2%	5.0%	2.3%
	男性	93	26.9%	55.9%	10.8%	2.2%	4.3%
	女性	123	23.6%	52.8%	17.1%	5.7%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	22.4%	55.7%	15.8%	2.7%	3.3%
	男性	90	22.2%	52.2%	17.8%	1.1%	6.7%
	女性	91	23.1%	59.3%	13.2%	4.4%	0.0%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【自分の将来が楽しみだ】

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学２年生	全体	218	24.3%	36.7%	28.0%	8.3%	2.8%
	男性	93	24.7%	39.8%	24.7%	6.5%	4.3%
	女性	123	24.4%	35.0%	30.9%	8.1%	1.6%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	19.7%	41.0%	27.9%	8.7%	2.7%
	男性	90	20.0%	35.6%	27.8%	11.1%	5.6%
	女性	91	19.8%	47.3%	26.4%	6.6%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

【自分のことが好きだ】

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学２年生	全体	218	19.7%	35.8%	25.2%	16.1%	3.2%
	男性	93	25.8%	38.7%	19.4%	10.8%	5.4%
	女性	123	15.4%	34.1%	30.1%	18.7%	1.6%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	17.5%	40.4%	26.8%	12.6%	2.7%
	男性	90	16.7%	38.9%	25.6%	13.3%	5.6%
	女性	91	18.7%	42.9%	28.6%	9.9%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

【不安に感じることもある】

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学２年生	全体	218	29.8%	33.0%	21.1%	12.4%	3.7%
	男性	93	24.7%	30.1%	26.9%	14.0%	4.3%
	女性	123	32.5%	35.8%	17.1%	11.4%	3.3%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	25.1%	47.0%	15.3%	9.8%	2.7%
	男性	90	22.2%	41.1%	21.1%	10.0%	5.6%
	女性	91	28.6%	51.6%	9.9%	9.9%	0.0%
	その他	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【孤独を感じることもある】

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わない	思わない	無回答
中学２年生	全体	218	11.0%	20.2%	34.9%	30.7%	3.2%
	男性	93	6.5%	18.3%	36.6%	34.4%	4.3%
	女性	123	13.0%	22.0%	34.1%	28.5%	2.4%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	9.3%	27.3%	38.3%	22.4%	2.7%
	男性	90	7.8%	25.6%	40.0%	21.1%	5.6%
	女性	91	11.0%	28.6%	36.3%	24.2%	0.0%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

■過去の経験（問 35）

【学校に行きたくないと思った】

		合計	よくあった	あった	あまりなかった	なかった	無回答
中学 2 年生	全体	218	24.8%	33.0%	20.2%	19.7%	2.3%
	男性	93	18.3%	32.3%	21.5%	23.7%	4.3%
	女性	123	28.5%	34.1%	19.5%	17.1%	0.8%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	23.5%	39.3%	24.6%	10.9%	1.6%
	男性	90	21.1%	31.1%	28.9%	15.6%	3.3%
	女性	91	25.3%	47.3%	20.9%	6.6%	0.0%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【1 か月以上学校を休んだ（病気やけがを除く）】

		合計	よくあった	あった	あまりなかった	なかった	無回答
中学 2 年生	全体	218	2.3%	2.8%	3.7%	89.0%	2.3%
	男性	93	3.2%	0.0%	4.3%	88.2%	4.3%
	女性	123	1.6%	4.9%	3.3%	89.4%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	6.0%	4.4%	3.8%	84.2%	1.6%
	男性	90	4.4%	2.2%	5.6%	84.4%	3.3%
	女性	91	6.6%	5.5%	2.2%	85.7%	0.0%
	その他	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【いじめられた】

		合計	よくあった	あった	あまりなかった	なかった	無回答
中学 2 年生	全体	218	2.8%	12.8%	13.8%	68.3%	2.3%
	男性	93	2.2%	8.6%	8.6%	76.3%	4.3%
	女性	123	3.3%	15.4%	17.9%	62.6%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	5.5%	7.7%	19.7%	65.0%	2.2%
	男性	90	5.6%	6.7%	15.6%	67.8%	4.4%
	女性	91	4.4%	8.8%	24.2%	62.6%	0.0%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

【夜遅くまで子どもだけで過ごした】

		合計	よくあった	あった	あまりなかった	なかった	無回答
中学 2 年生	全体	218	0.5%	8.7%	16.5%	72.0%	2.3%
	男性	93	0.0%	11.8%	17.2%	66.7%	4.3%
	女性	123	0.8%	6.5%	16.3%	75.6%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	3.3%	15.3%	19.1%	60.7%	1.6%
	男性	90	5.6%	16.7%	24.4%	50.0%	3.3%
	女性	91	1.1%	13.2%	14.3%	71.4%	0.0%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

■使ってみたい場所（問 36）

【友だちとおしゃべりや勉強、遊びなど、自由に過ごせる場所】

		合計	使っている	使っていないが、使ってみたい	使いたくない	わからない	無回答
中学 2 年生	全体	218	37.6%	48.2%	4.6%	7.3%	2.3%
	男性	93	29.0%	55.9%	2.2%	8.6%	4.3%
	女性	123	44.7%	42.3%	6.5%	5.7%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	39.3%	42.6%	6.6%	9.3%	2.2%
	男性	90	38.9%	40.0%	5.6%	12.2%	3.3%
	女性	91	40.7%	45.1%	7.7%	5.5%	1.1%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

【家族がいなくてなど、無料か低額でごはんを食べることができる場所】

		合計	使っている	使っていないが、使ってみたい	使いたくない	わからない	無回答
中学 2 年生	全体	218	6.4%	46.8%	16.1%	28.4%	2.3%
	男性	93	6.5%	48.4%	15.1%	25.8%	4.3%
	女性	123	6.5%	44.7%	17.1%	30.9%	0.8%
	その他	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	6.0%	50.3%	15.3%	26.2%	2.2%
	男性	90	8.9%	44.4%	14.4%	28.9%	3.3%
	女性	91	3.3%	56.0%	16.5%	23.1%	1.1%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

【静かに勉強ができる場所】

		合計	使っている	使っていないが、使ってみたい	使いたくない	わからない	無回答
中学 2 年生	全体	218	27.1%	45.9%	11.5%	13.3%	2.3%
	男性	93	20.4%	49.5%	12.9%	12.9%	4.3%
	女性	123	32.5%	43.1%	10.6%	13.0%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	35.5%	38.8%	10.4%	12.6%	2.7%
	男性	90	38.9%	32.2%	11.1%	13.3%	4.4%
	女性	91	33.0%	46.2%	9.9%	9.9%	1.1%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

【勉強を無料で教えてくれる場所】

		合計	使っている	使っていないが、使ってみたい	使いたくない	わからない	無回答
中学 2 年生	全体	218	7.8%	56.9%	15.1%	17.9%	2.3%
	男性	93	6.5%	54.8%	19.4%	15.1%	4.3%
	女性	123	8.9%	58.5%	12.2%	19.5%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
高校 2 年生	全体	183	2.7%	59.0%	16.9%	18.0%	3.3%
	男性	90	3.3%	50.0%	20.0%	22.2%	4.4%
	女性	91	2.2%	68.1%	14.3%	13.2%	2.2%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

【自分や家族、友だちなどのことを相談できる人がいる場所】

		合計	使っている	使っていないが、使ってみたい	使いたくない	わからない	無回答
中学２年生	全体	218	11.5%	35.3%	21.1%	29.4%	2.8%
	男性	93	11.8%	39.8%	18.3%	25.8%	4.3%
	女性	123	11.4%	32.5%	23.6%	30.9%	1.6%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	8.2%	42.1%	18.6%	28.4%	2.7%
	男性	90	7.8%	38.9%	17.8%	31.1%	4.4%
	女性	91	8.8%	46.2%	18.7%	25.3%	1.1%
	その他	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

■ヤングケアラーについて（問 38）

		合計	聞いたことがある、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない	無回答
中学２年生	全体	218	34.4%	21.6%	41.7%	2.3%
	男性	93	24.7%	17.2%	53.8%	4.3%
	女性	123	42.3%	25.2%	31.7%	0.8%
	その他	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	52.5%	22.4%	22.4%	2.7%
	男性	90	44.4%	20.0%	31.1%	4.4%
	女性	91	61.5%	24.2%	13.2%	1.1%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

■丸亀市に住みたいか（問 39）

		合計	住みたい	外に出て、将来丸亀市に戻りたい	住みたいと思わない	わからない	無回答
中学２年生	全体	218	20.6%	24.3%	26.1%	26.6%	2.3%
	男性	93	19.4%	20.4%	29.0%	26.9%	4.3%
	女性	123	22.0%	26.8%	23.6%	26.8%	0.8%
	その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	19.7%	19.1%	20.8%	38.8%	1.6%
	男性	90	24.4%	17.8%	21.1%	33.3%	3.3%
	女性	91	15.4%	20.9%	20.9%	42.9%	0.0%
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

■丸亀市に希望するサービス（問 40）

		合計	自然の中 で遊べる 場所があ ること	自然体験 ができる 機会を増 やすこと	おしゃべ りや、勉 強、読書 など、自 由に過ご せる施設 をつくる こと	スポーツ ができる 施設を増 やすこと	ダンスや 料理、も のづくり などを体 験できる 機会を増 やすこと	子どもた ちの活動 が発表で きる場所 があるこ と	若者の意 見を取り 入れる仕 組みを作 ること
中学２年生	全体	218	39.9%	21.1%	53.7%	52.8%	21.6%	7.8%	33.9%
	男性	93	44.1%	25.8%	45.2%	63.4%	15.1%	8.6%	31.2%
	女性	123	36.6%	17.9%	60.2%	45.5%	26.8%	7.3%	36.6%
	その他	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高校２年生	全体	183	39.3%	10.9%	44.3%	53.6%	17.5%	7.1%	39.9%
	男性	90	36.7%	11.1%	35.6%	61.1%	12.2%	6.7%	36.7%
	女性	91	42.9%	9.9%	53.8%	46.2%	22.0%	7.7%	44.0%
	その他	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		合計	子どもが 参加でき る地域の 行事を増 やすこと	ボラン ティア活 動やグ ループ活 動の情報 や活動場 所を提供 すること	安心して 外で遊ん だり、通 学したり すること ができる ようにす ること	他の学校 や他の地 域の子ど もたちと の交流の 機会が増 えること	悩んだり 困ったり したとき に、気軽 に相談に のってく れる体制 （相談窓 口やメー ル相談な ど）を充 実させる こと	その他	無回答
中学２年生	全体	218	15.1%	6.9%	40.4%	17.4%	16.5%	5.5%	4.6%
	男性	93	20.4%	7.5%	40.9%	18.3%	14.0%	4.3%	5.4%
	女性	123	11.4%	6.5%	39.8%	17.1%	17.9%	6.5%	3.3%
	その他	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
高校２年生	全体	183	11.5%	8.7%	36.6%	14.2%	16.4%	3.8%	2.2%
	男性	90	10.0%	7.8%	35.6%	11.1%	13.3%	5.6%	3.3%
	女性	91	13.2%	9.9%	37.4%	17.6%	19.8%	2.2%	1.1%
	その他	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

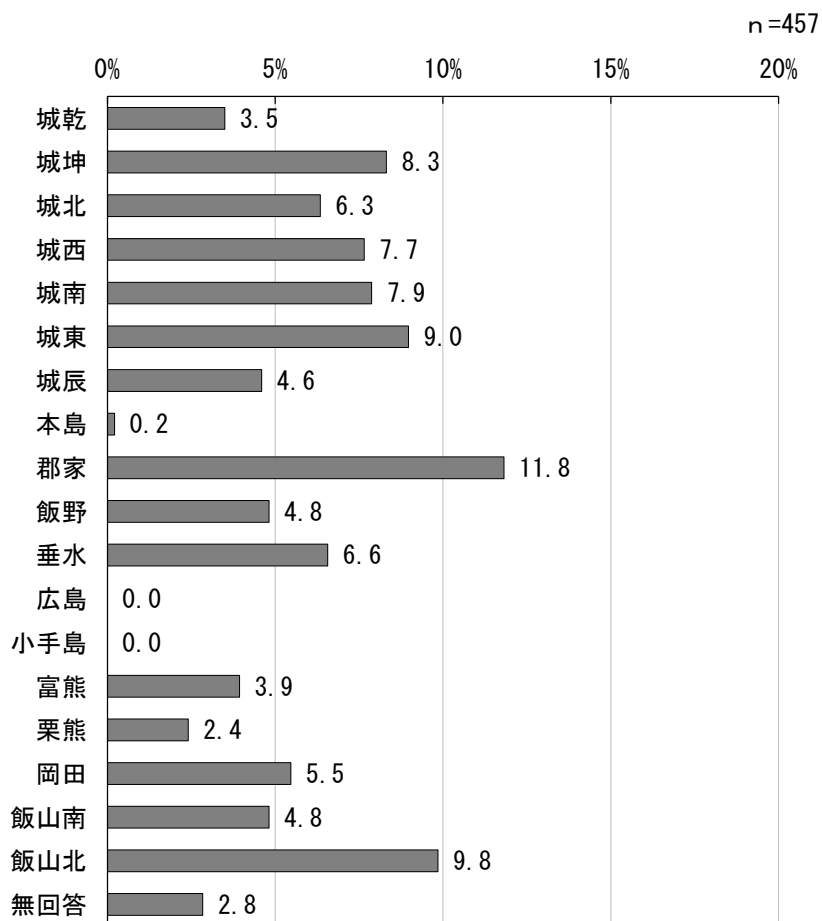
中学生・高校生等保護者の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(1つに○)

「郡家」が11.8%と最も高く、次いで「飯山北」が9.8%、「城東」が9.0%となっています。

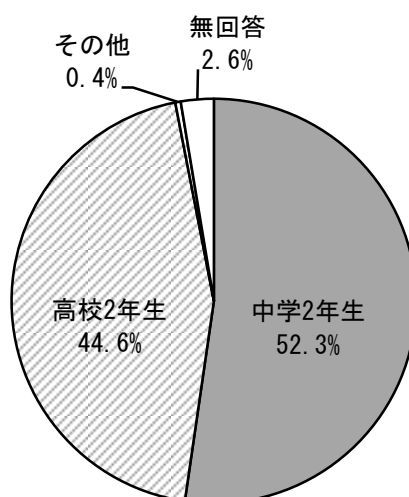


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの学年

問2 宛名のお子さんの学年はどれですか。(1つに○)

「中学2年生」が52.3%と最も高く、次いで「高校2年生」が44.6%、「その他」が0.4%となっています。



【その他】

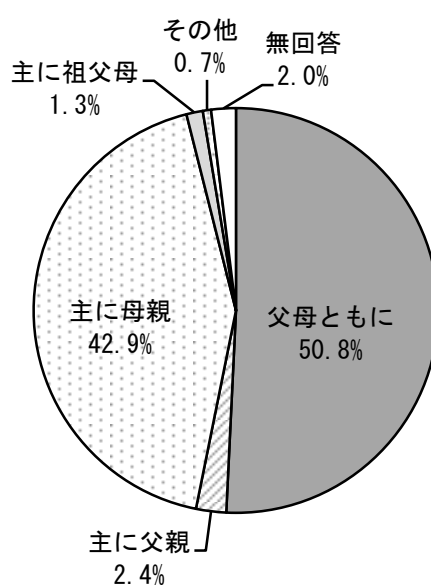
○高校中退

○無職

(3) お子さんの子育てを主に行っている方

問3 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

「父母ともに」が50.8%と最も高く、次いで「主に母親」が42.9%、「主に父親」が2.4%となっています。



【その他】

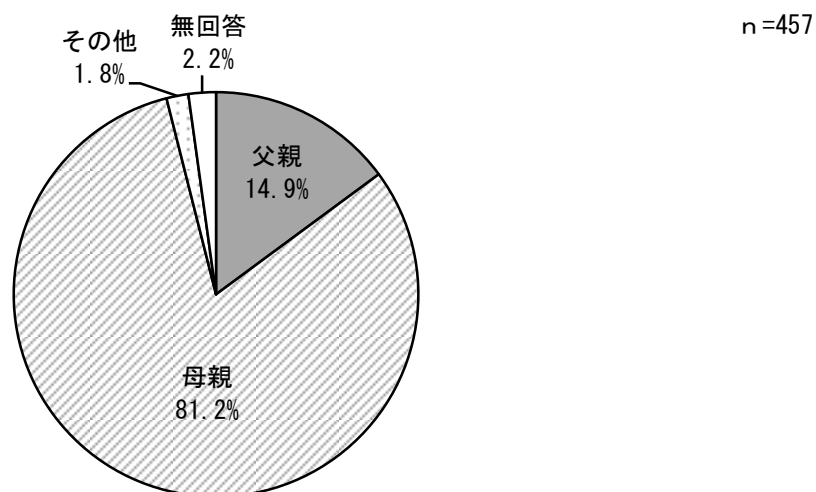
○入所施設

ご家庭の状況について

(4) 回答者とお子さんの関係

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(1つに○)

「母親」が81.2%と最も高く、次いで「父親」が14.9%、「その他」が1.8%となっています。



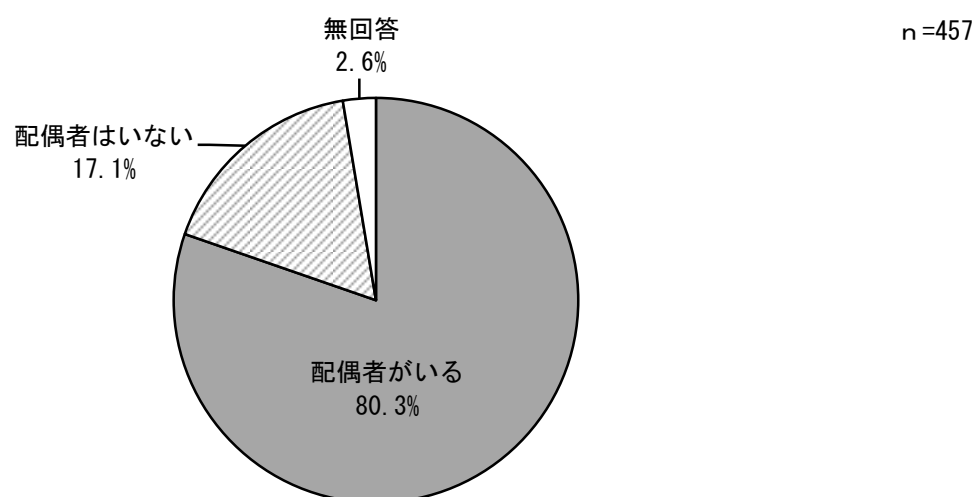
【その他】

- 祖母
- 祖父

(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

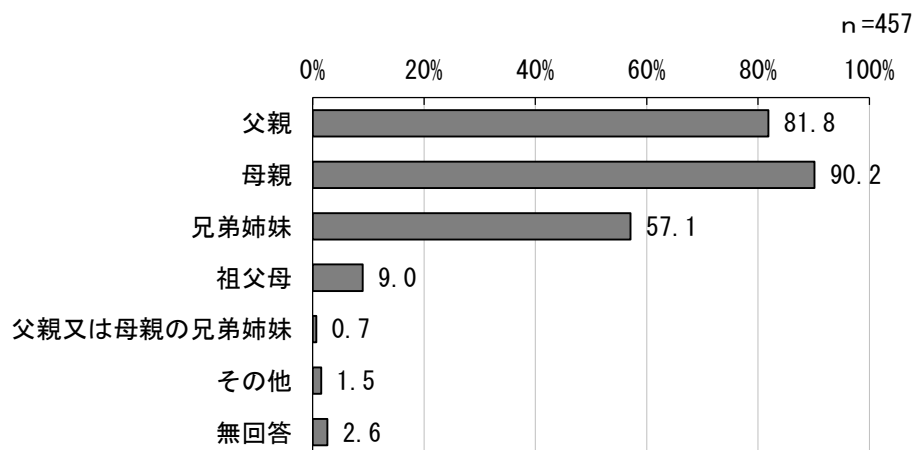
「配偶者がいる」が80.3%と最も高く、次いで「配偶者はいない」が17.1%となっています。



（６）生計をともにしている家族について

問６ 宛名のお子さんからみて、生計をともにしているご家族すべてに○をつけ、（ ）内に人数をご記入ください。いらっしゃらない場合は、○をつけしないでください。

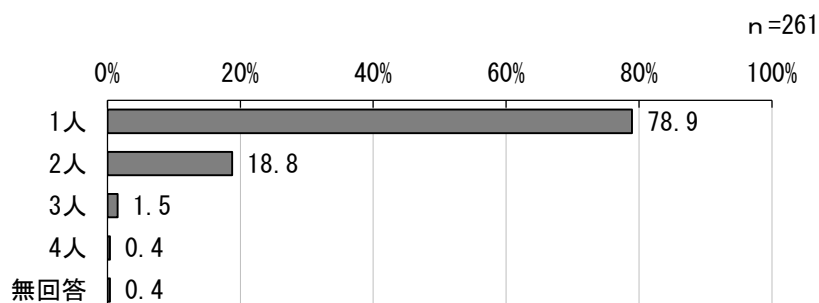
お子さんからみて、生計をともにしている家族は、「母親」が90.2%と最も高く、次いで「父親」が81.8%、「兄弟姉妹」が57.1%となっています。



【兄弟姉妹の人数】

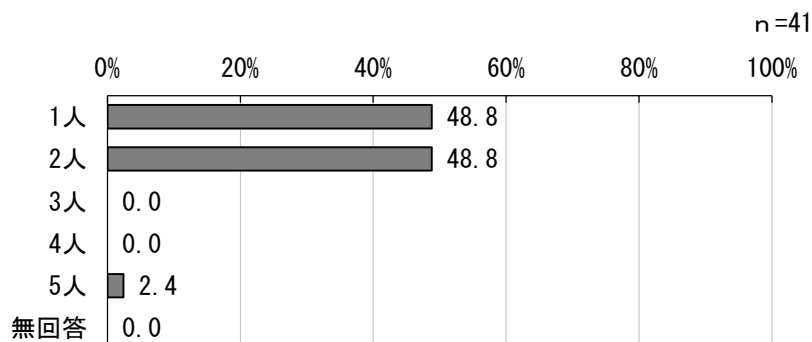
お子さんの兄弟姉妹は、「1人」が78.9%と最も高く、次いで「2人」が18.8%、「3人」が1.5%となっています。

※宛名のお子さんは含みません。



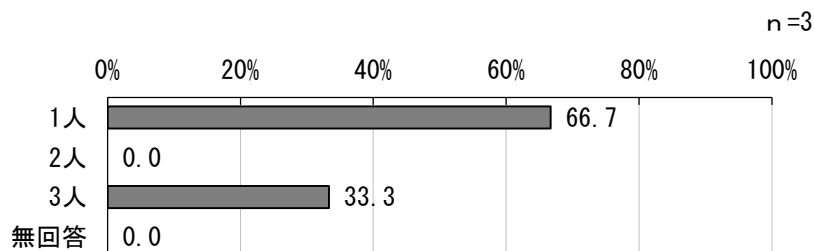
【祖父母の人数】

お子さんの祖父母は、「1人」、「2人」がそれぞれ48.8%となっています。



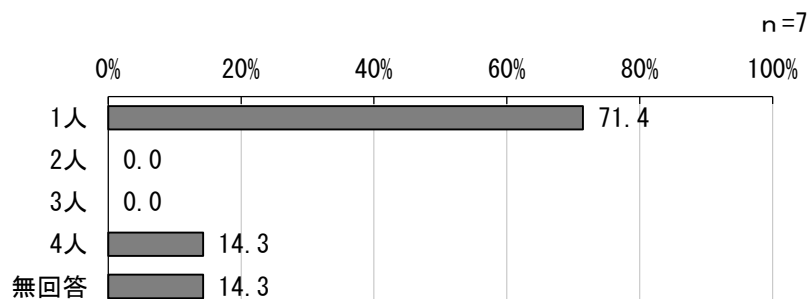
【父親又は母親の兄弟姉妹の人数】

お子さんの父親又は母親の兄弟姉妹は、「1人」が66.7%と最も高く、次いで「3人」が33.3%となっています。



【その他の人数】

お子さんのその他の家族は、「1人」が71.4%と最も高く、次いで「4人」が14.3%となっています。

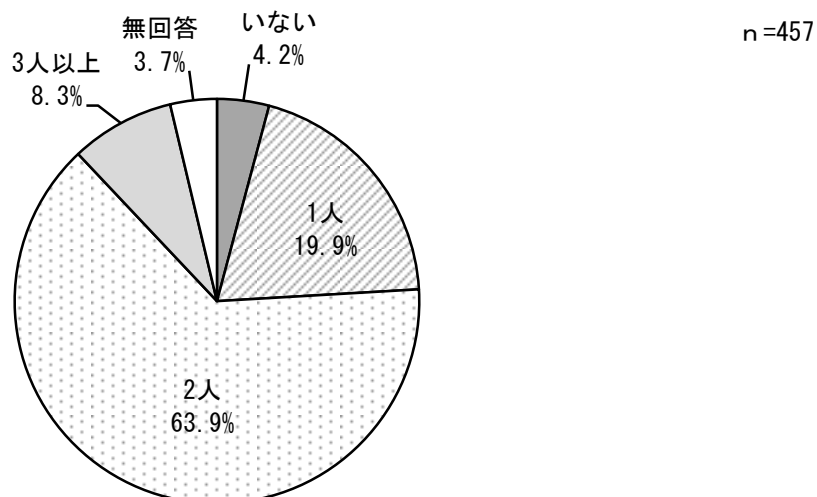


(7) 家族の就労状況

問7 問6の質問でお答えいただいた生計をともにしているご家族のうち、働いている方は何人いますか。()内に数字でご記入ください。また、宛名のお子さんのご両親(またはご両親に代わる方)の就労状況をお答えください。(それぞれ1つに○)

【働いている家族の人数】

働いている家族は、「2人」が63.9%と最も高く、次いで「1人」が19.9%、「3人以上」が8.3%となっています。

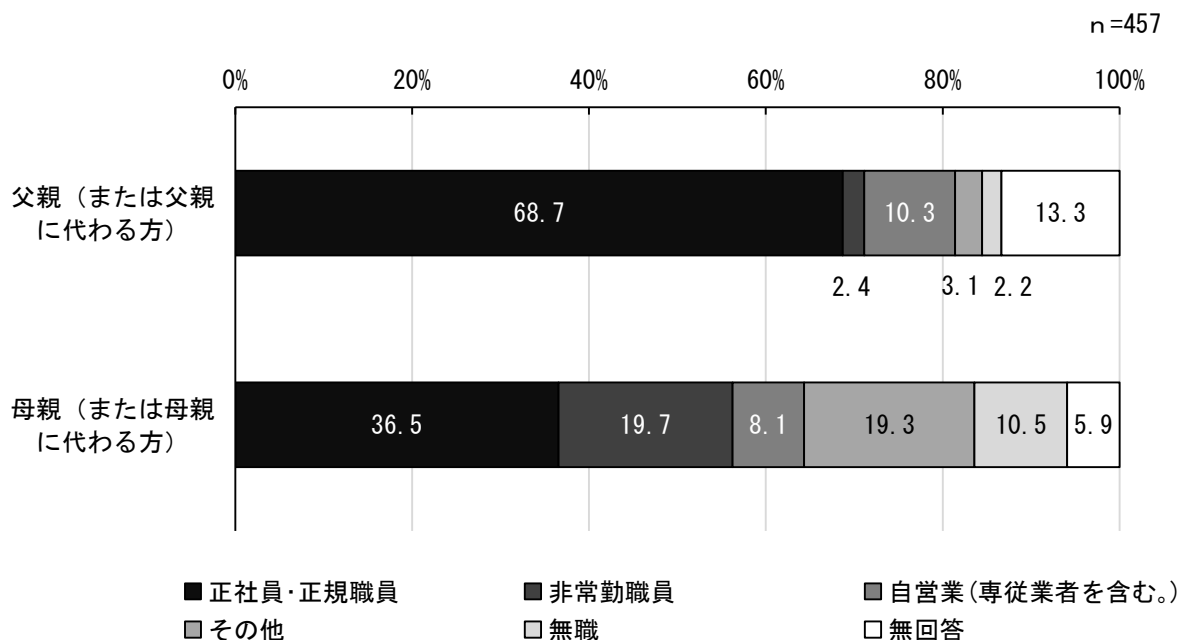


【ご両親（またはご両親に代わる方）の就労状況】

両親（または両親に代わる方）の就労状況は、「正社員・正規職員」としては、「父親（または父親に代わる方）」が68.7%、「母親（または母親に代わる方）」が36.5%となっています。

「非常勤職員」としては、「父親（または父親に代わる方）」が2.4%、「母親（または母親に代わる方）」が19.7%となっています。

「自営業（専従業者を含む。）」としては、「父親（または父親に代わる方）」が10.3%、「母親（または母親に代わる方）」が8.1%となっています。



【その他（父親（または父親に代わる方））】

- 会社役員
- 知らない

【その他（母親（または母親に代わる方））】

- 在宅委託業
- 会社役員

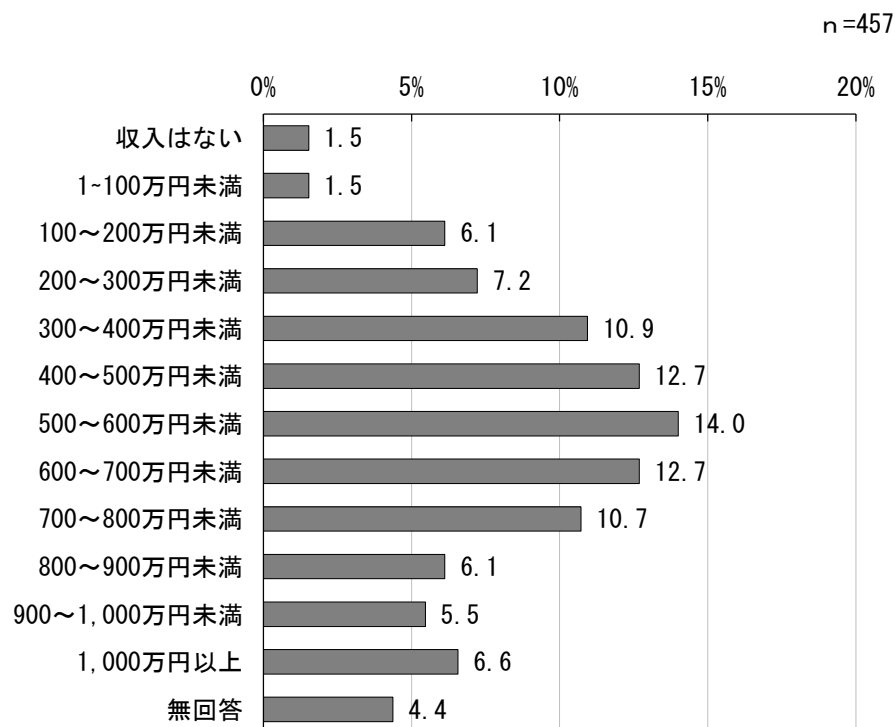
(8) 世帯収入

問8 問6でお答えいただいた生計をともにしているご家族全員の収入（手取り額）※を合わせた「世帯の年収（手取り額）」のおおよその額について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

※ここでの収入とは、働いて得た収入だけではなく、株式配当や副収入、年金、公的な援助手当等すべての収入を含みます。

※手取り額とは、税金、健康保険料や年金保険料、介護保険料を支払った後の金額です。

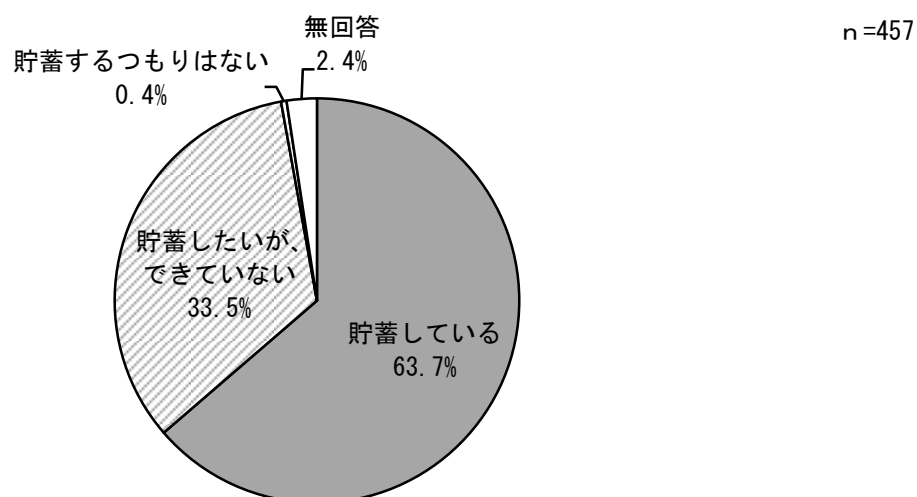
「500～600万円未満」が14.0%と最も高く、次いで「400～500万円未満」、「600～700万円未満」がそれぞれ12.7%となっています。



(9) 貯蓄の有無

問9 お子さんの将来のために、貯蓄（貯金、学資保険など）をしていますか。（1つに○）

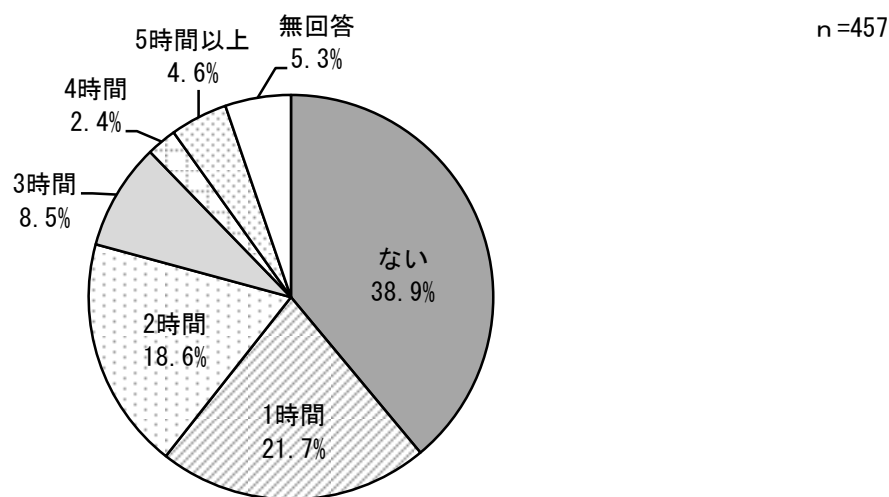
「貯蓄している」が63.7%と最も高く、次いで「貯蓄したいが、できていない」が33.5%、「貯蓄するつもりはない」が0.4%となっています。



(10) 平日の子どもの留守番時間

問 10 あなたのご家庭では、平日に子どもだけで留守番をしている時間はどのくらいありますか。
() 内に数字でご記入ください。

「ない」が38.9%と最も高く、次いで「1時間」が21.7%、「2時間」が18.6%となっています。

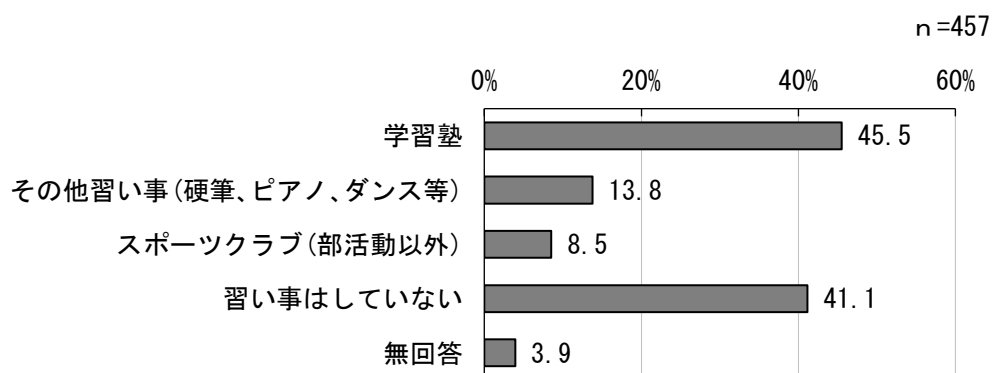


(11) お子さんの習い事の有無

問 11 宛名のお子さんは、学習塾やスポーツクラブ（部活動以外）、習い事に通っていますか。また、通っている習い事の月謝はいくらですか。

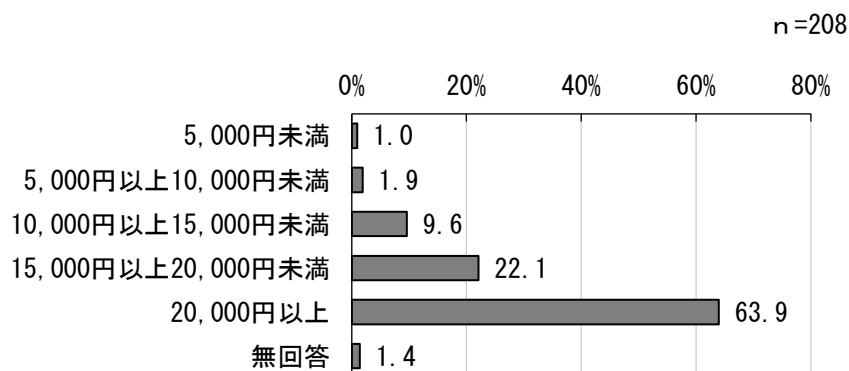
【通っている習い事】

学習塾やスポーツクラブ（部活動以外）、習い事に通っているかは、「学習塾」が45.5%と最も高く、「その他習い事（硬筆、ピアノ、ダンス等）」が13.8%となっています。また、「習い事はしていない」が41.1%となっています。



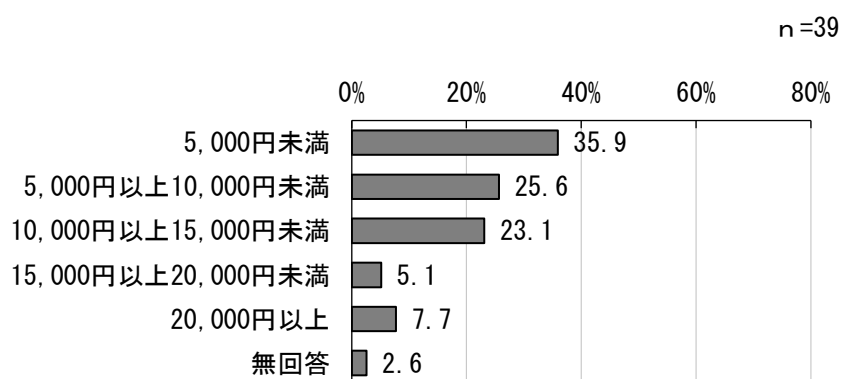
【月謝（学習塾）】

月謝（学習塾）は、「20,000 円以上」が 63.9%と最も高く、次いで「15,000 円以上 20,000 円未満」が 22.1%、「10,000 円以上 15,000 円未満」が 9.6%となっています。



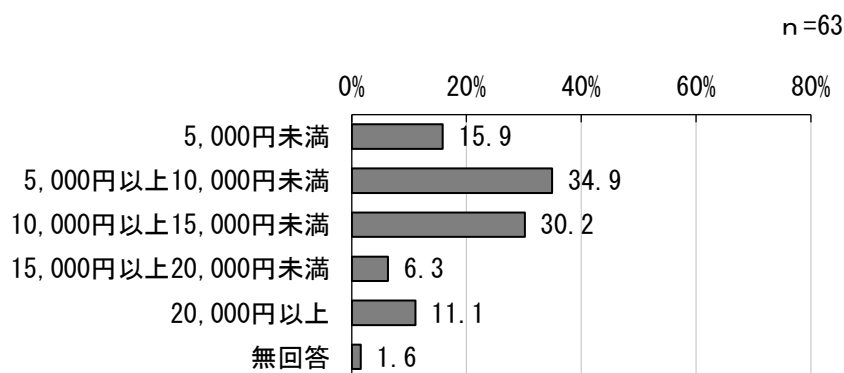
【月謝（スポーツクラブ）】

月謝（スポーツクラブ(部活動以外)）は、「5,000 円未満」が 35.9%と最も高く、次いで「5,000 円以上 10,000 円未満」が 25.6%、「10,000 円以上 15,000 円未満」が 23.1%となっています。



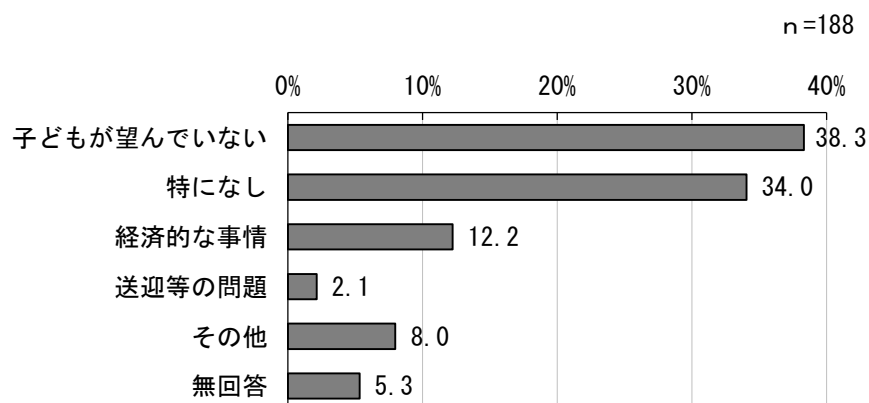
【月謝（その他習い事）】

月謝（硬筆、ピアノ、ダンス等）は、「5,000 円以上 10,000 円未満」が 34.9%と最も高く、次いで「10,000 円以上 15,000 円未満」が 30.2%、「5,000 円未満」が 15.9%となっています。



【習い事をしていない理由】

習い事をしていない理由は、「子どもが望んでいない」が 38.3%と最も高く、次いで「特になし」が 34.0%、「経済的な事情」が 12.2%となっています。



【その他】

- 通信教育、進研ゼミ
- 指導側のため
- 部活動で時間的余裕がない
- 通所・放課後デイに通っているため
- 障がいがあるため

お子さんとのかかわりについて

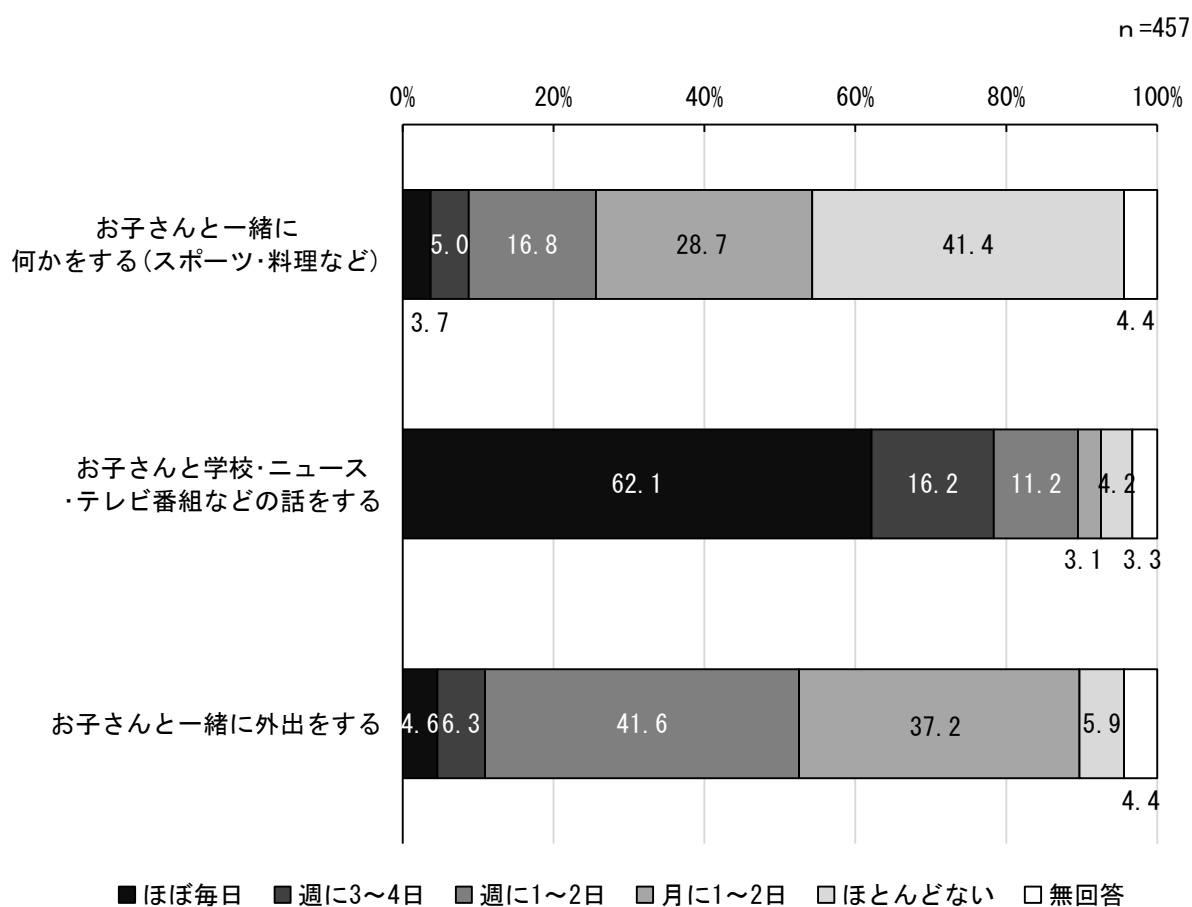
(12) お子さんと一緒にすることについて

問 12 あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(それぞれ1つに○)

「お子さんと一緒に何かをする(スポーツ・料理など)」は、「ほとんどない」が41.4%と最も高く、次いで「月に1～2日」が28.7%、「週に1～2日」が16.8%となっています。

「お子さんと学校・ニュース・テレビ番組などの話をする」は、「ほぼ毎日」が62.1%と最も高く、次いで「週に3～4日」が16.2%、「週に1～2日」が11.2%となっています。

「お子さんと一緒に外出をする」は、「週に1～2日」が41.6%と最も高く、次いで「月に1～2日」が37.2%、「週に3～4日」が6.3%となっています。



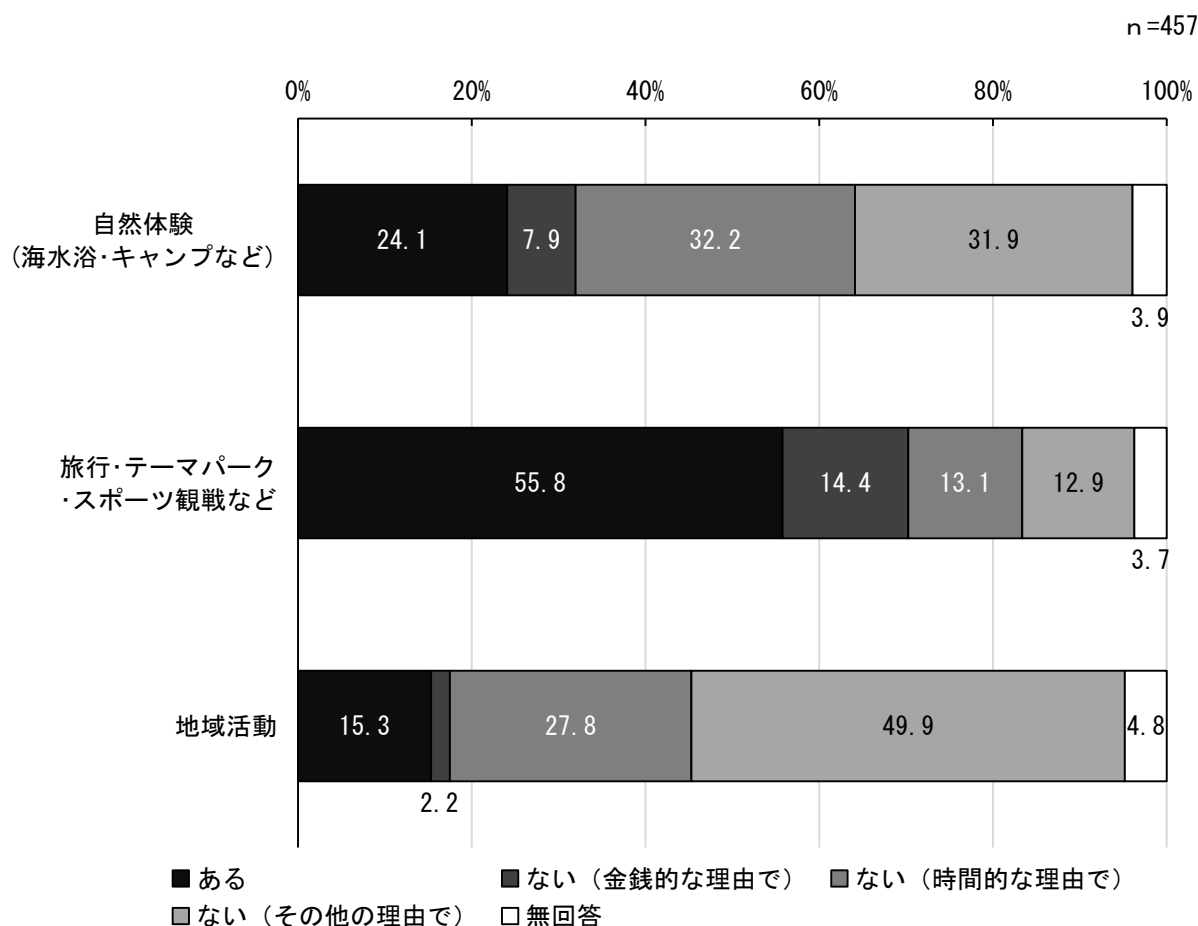
(13) お子さんとの体験について

問 13 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ1つに○)

「自然体験（海水浴・キャンプなど）」は、「ある」が24.1%、「ない」の合計が72.0%となっています。「ない」の内訳は、「ない（金銭的な理由で）」が7.9%、「ない（時間的な制約で）」が32.2%、「ない（その他の理由で）」が31.9%となっています。

「旅行・テーマパーク・スポーツ観戦など」は、「ある」が55.8%、「ない」の合計が40.4%となっています。「ない」の内訳は、「ない（金銭的な理由で）」が14.4%、「ない（時間的な制約で）」が13.1%、「ない（その他の理由で）」が12.9%となっています。

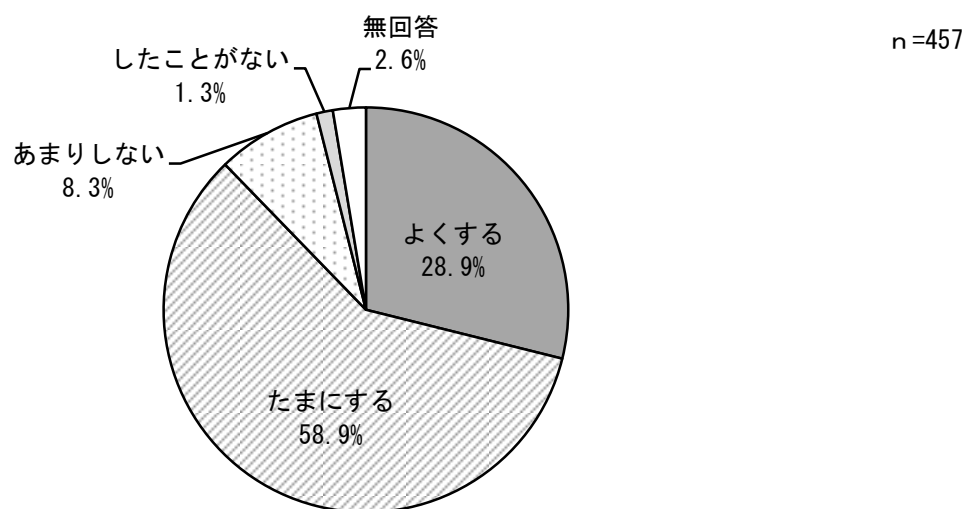
「地域活動」は、「ある」が15.3%、「ない」の合計が79.9%となっています。「ない」の内訳は、「ない（金銭的な理由で）」が2.2%、「ない（時間的な制約で）」が27.8%、「ない（その他の理由で）」が49.9%となっています。



(14) お子さんの将来について

問 14 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（1つに○）

「たまにする」が58.9%と最も高く、次いで「よくする」が28.9%、「あまりしない」が8.3%となっています。

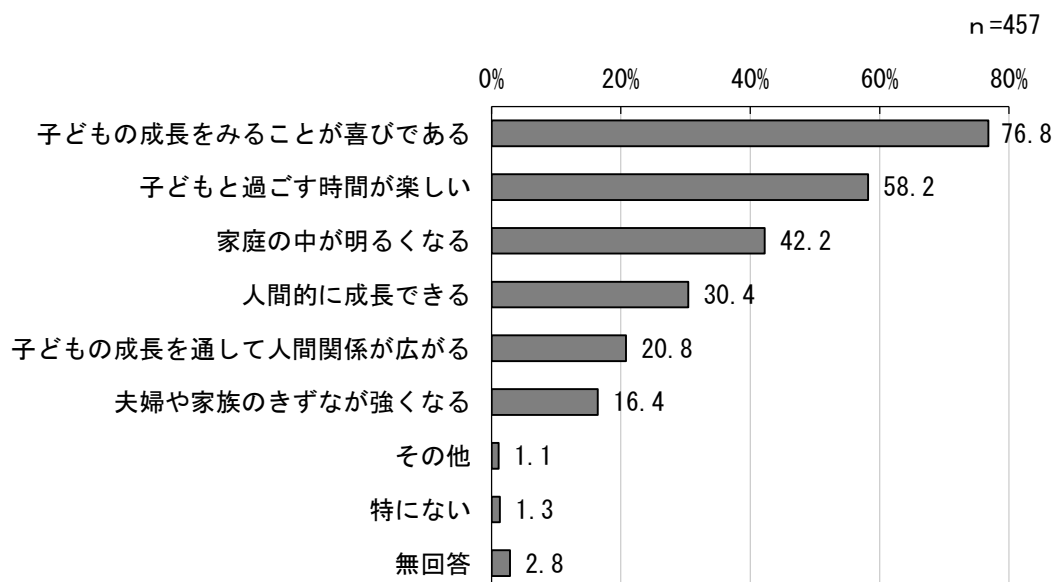


子育て全般について

(15) 子育ての喜びについて

問 15 子育てについてどんな良さや喜びを感じますか。(上位3つまでに○)

「子どもの成長をみることが喜びである」が76.8%と最も高く、次いで「子どもと過ごす時間が楽しい」が58.2%、「家庭の中が明るくなる」が42.2%となっています。



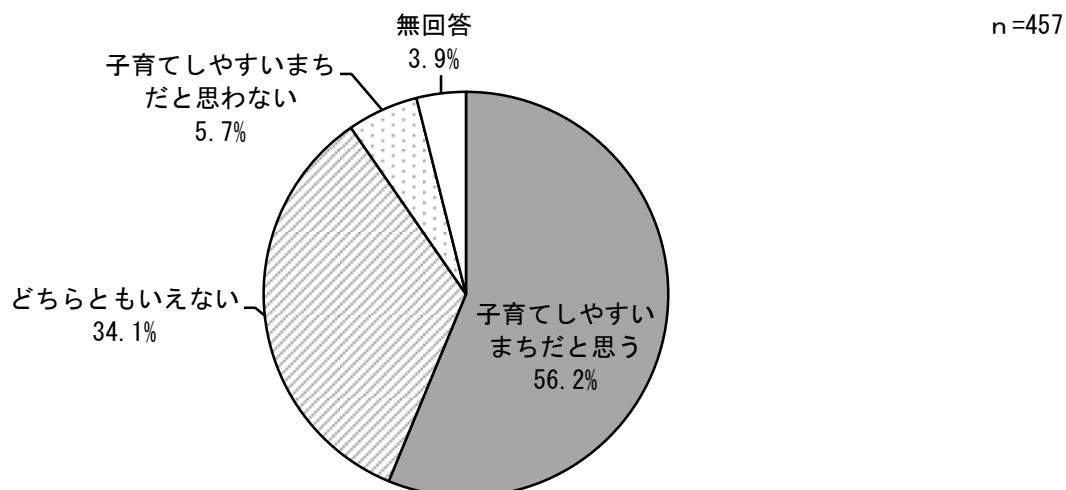
【その他】

- とにかくかわいい
- 面倒を見る子どもがいない
- 悲しみしかない

(16) 丸亀市の子育て環境について

問 16 丸亀市は子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

「子育てしやすいまちだと思う」が56.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が34.1%、「子育てしやすいまちだと思わない」が5.7%となっています。



【丸亀市の子育て環境について（小学校区別・学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

丸亀市の子育て環境について小学校区別にみると、「城南」、「岡田」、「飯山南」を除いて、「子育てしやすいまちだと思う」が最も高くなっています。また、「子育てしやすいまちだと思う」と「子育てしやすいまちだと思わない」を比較すると、全ての小学校区で「子育てしやすいまちだと思う」が高くなっています。その中で、「子育てしやすいまちだと思う」は、回答者数が1人の「本島」を除くと、「城辰」（76.2%）や「飯野」（72.7%）が7割を超えている一方で、「飯山南」は22.7%と低くなっています。

学年別にみると、全ての学年で「子育てしやすいまちだと思う」が最も高くなっており「中学2年生」、「高校2年生」とともに、「子育てしやすいまちだと思う」が半数を超えています。

保護者の配偶関係別にみると、どちらも「子育てしやすいまちだと思う」が最も高くなっていますが、「配偶者がいる」が59.9%であるのに対して、「配偶者はいない」は44.9%と15.0ポイント下回っています。

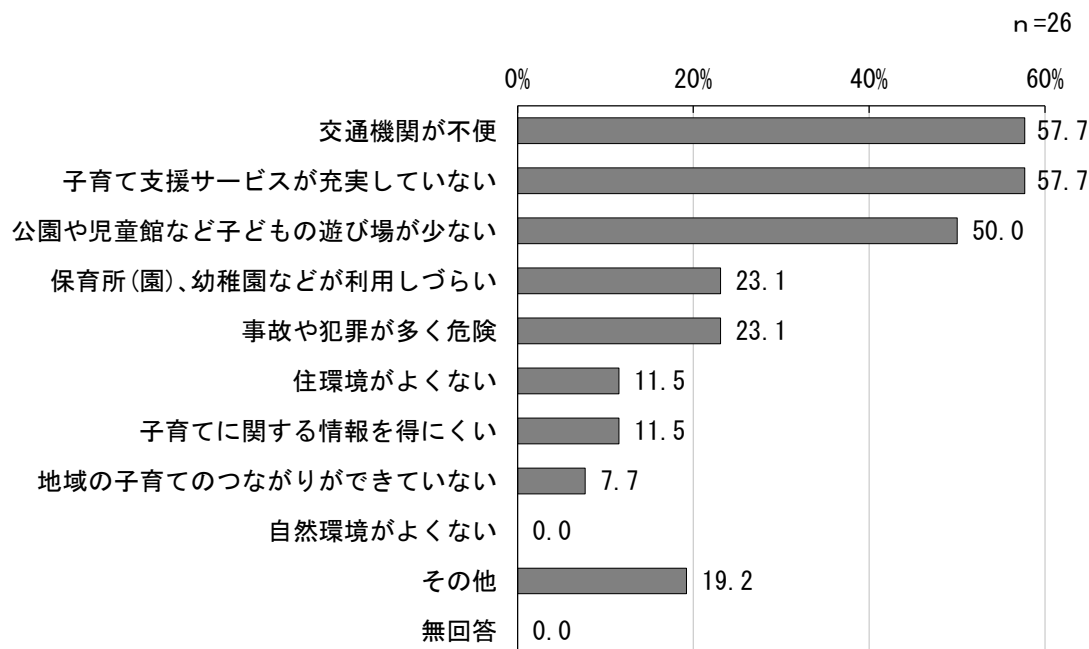
貧困関係別にみると、「貧困家庭」は「どちらともいえない」が50.0%と最も高く、「非貧困家庭」は「子育てしやすいまちだと思う」が60.3%と最も高くなっています。

		合計	子育てし やすいま ちだと思 う	どちらと もいえな い	子育てし やすいま ちだと思 わない	無回答
	全体	457	56.2%	34.1%	5.7%	3.9%
小学校区	城乾	16	43.8%	37.5%	18.8%	0.0%
	城坤	38	60.5%	23.7%	5.3%	10.5%
	城北	29	62.1%	31.0%	6.9%	0.0%
	城西	35	62.9%	25.7%	8.6%	2.9%
	城南	36	38.9%	44.4%	11.1%	5.6%
	城東	41	68.3%	26.8%	4.9%	0.0%
	城辰	21	76.2%	19.0%	0.0%	4.8%
	本島	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	54	59.3%	35.2%	3.7%	1.9%
	飯野	22	72.7%	22.7%	4.5%	0.0%
	垂水	30	46.7%	43.3%	10.0%	0.0%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	18	66.7%	27.8%	0.0%	5.6%
	栗熊	11	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%
	岡田	25	40.0%	52.0%	4.0%	4.0%
	飯山南	22	22.7%	72.7%	4.5%	0.0%
	飯山北	45	68.9%	26.7%	4.4%	0.0%
学年	中学2年生	239	58.6%	33.9%	5.9%	1.7%
	高校2年生	204	55.4%	35.8%	5.9%	2.9%
	その他	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保護者の 配偶関係	配偶者がいる	367	59.9%	33.2%	5.4%	1.4%
	配偶者はいない	78	44.9%	43.6%	7.7%	3.8%
貧困関係	貧困家庭	42	38.1%	50.0%	7.1%	4.8%
	非貧困家庭	395	60.3%	32.7%	5.8%	1.3%

(17) 子育てしやすいまちだと思わない理由

問 17 問 16 で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」を選んだ方におうかがいします。
子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(上位 3 つまでに○)

「交通機関が不便」、「子育て支援サービスが充実していない」がそれぞれ 57.7%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が 50.0%となっています。



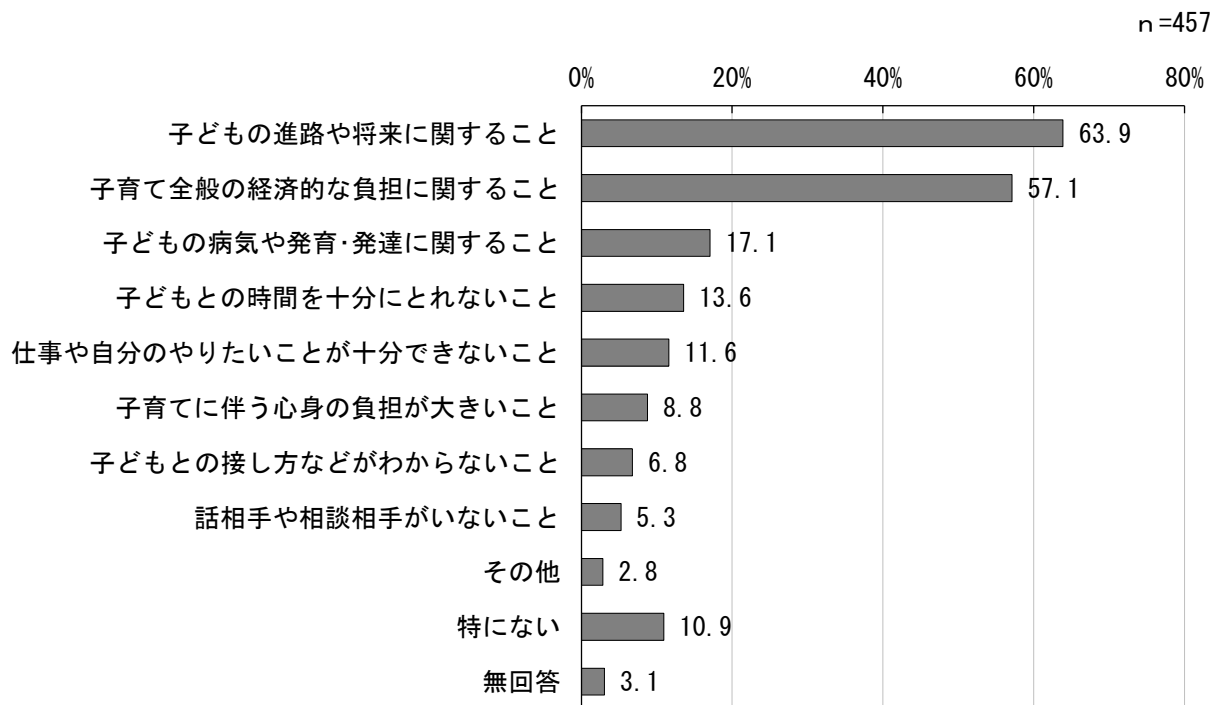
【その他】

- 都会と比べて人が閉鎖的で、噂話や悪口が多いため、人間関係を広げにくい
- 学校が少ない
- 福祉関係があまり良くない
- 外灯が少ない(高校生で帰宅がおそい)

(18) 子育ての悩み

問 18 子育てについて、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○)

「子どもの進路や将来に関すること」が 63.9%と最も高く、次いで「子育て全般の経済的な負担に関すること」が 57.1%、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が 17.1%となっています。



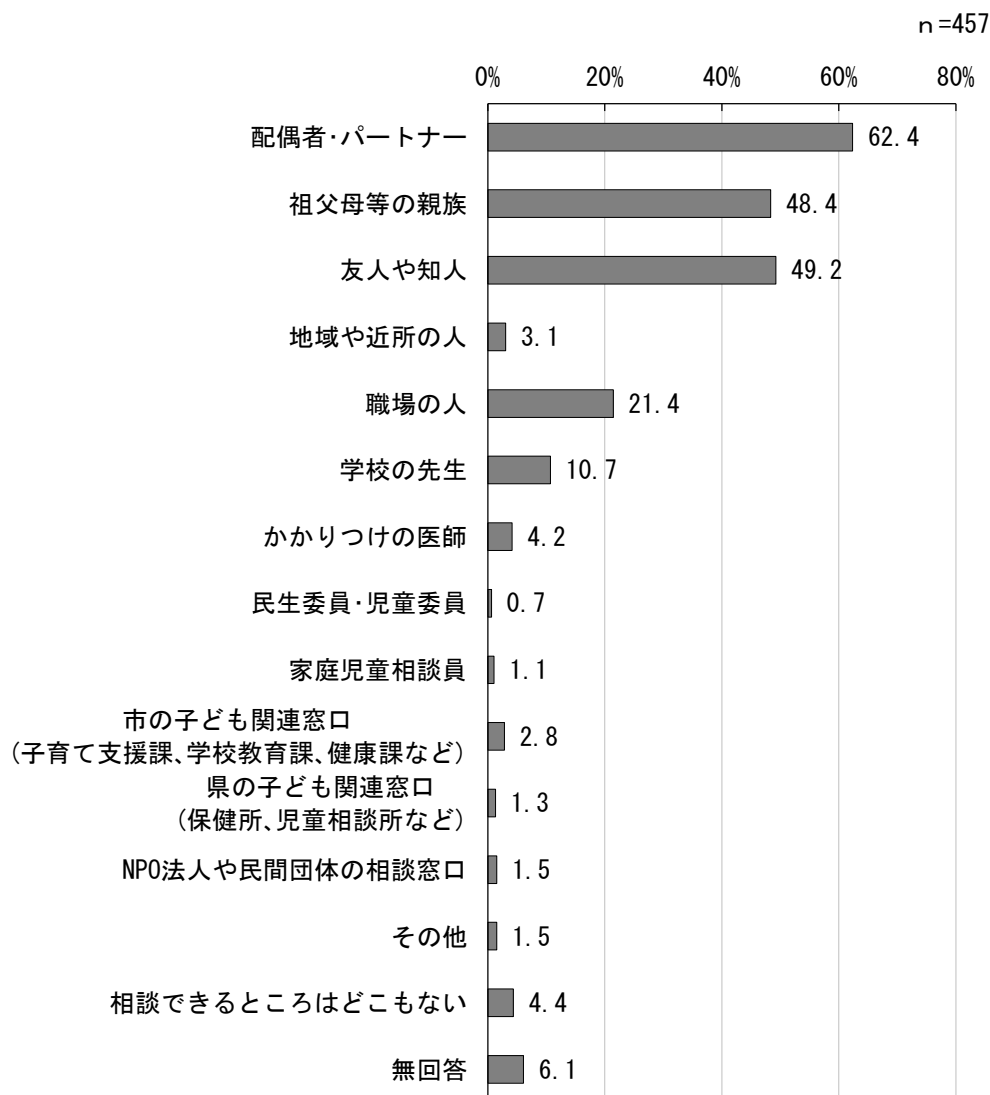
【その他】

- 家族が少ないので、家族のサポートがない
- フリースクール、不登校の居場所がない
- 配偶者や祖父母が手伝ってくれない
- 子どもたちの将来への不安（少子高齢化に伴う人手不足と日本経済への不安）

(19) 子育てに関しての相談先

問 19 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

「配偶者・パートナー」が 62.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が 49.2%、「祖父母等の親族」が 48.4%となっています。



【その他】

- 現状を相談しても変わることはない
- 通所・放課後デイサービスの職員さん
- 塾の先生
- スクールカウンセラー

【子育てに関しての相談先（小学校区別・学年別・保護者の配偶関係別・貧困関係別）】

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先を小学校区別にみると、「富熊」と「飯山北」を除いて「配偶者・パートナー」が最も高く、「城乾」は「祖父母等の親族」と「友人や知人」、「飯野」は「友人や知人」が同率となっています。「富熊」は「祖父母等の親族」、「飯山北」は「祖父母等の親族」と「友人や知人」が最も高くなっています。また、「相談できる場所はどこもない」は、「城辰」が 14.3%と他の小学校区よりも高くなっています。

学年別にみると、全ての学年で「配偶者・パートナー」が最も高く、次いで「中学2年生」は「祖父母等の親族」、「友人や知人」の順となっており、「高校2年生」は逆に「友人や知人」、「祖父母等の親族」の順となっています。

保護者の配偶関係別にみると、「配偶者がいる」は「配偶者・パートナー」が74.1%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」となっており、「配偶者はいない」は、「配偶者・パートナー」が15.4%と「配偶者がいる」より大きく下回っています。そのため、「友人や知人」が53.8%と最も高く、「職場の人」とともに「配偶者がいる」を上回っていますが、「相談できるところはどこもない」も14.1%で「配偶者がいる」を11.6ポイント上回っています。

貧困関係別にみると、「貧困家庭」は「友人や知人」が42.9%と最も高く、「非貧困家庭」は「配偶者・パートナー」が67.8%と最も高くなっており、「配偶者・パートナー」、「祖父母等の親族」、「職場の人」はいずれも「貧困家庭」は「非貧困家庭」より10ポイント以上下回っています。また、「相談できるところはどこもない」は「貧困家庭」は16.7%で、「非貧困家庭」を13.4ポイント上回っています。

		合計	配偶者・ パート ナー	祖父母等 の親族	友人や知 人	地域や近 所の人	職場の人	学校の先 生	かかりつ けの医師	民生委 員・児童 委員
	全体	457	62.4%	48.4%	49.2%	3.1%	21.4%	10.7%	4.2%	0.7%
小学校区	城乾	16	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	31.3%	12.5%	6.3%	0.0%
	城坤	38	57.9%	36.8%	31.6%	2.6%	18.4%	13.2%	5.3%	0.0%
	城北	29	79.3%	55.2%	65.5%	6.9%	24.1%	13.8%	3.4%	0.0%
	城西	35	77.1%	54.3%	45.7%	0.0%	14.3%	20.0%	2.9%	0.0%
	城南	36	66.7%	36.1%	55.6%	0.0%	13.9%	0.0%	8.3%	0.0%
	城東	41	58.5%	41.5%	41.5%	4.9%	31.7%	9.8%	7.3%	2.4%
	城辰	21	61.9%	42.9%	47.6%	0.0%	23.8%	9.5%	4.8%	0.0%
	本島	1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	郡家	54	66.7%	57.4%	53.7%	1.9%	18.5%	5.6%	5.6%	0.0%
	飯野	22	63.6%	54.5%	63.6%	0.0%	22.7%	13.6%	4.5%	0.0%
	垂水	30	76.7%	56.7%	46.7%	6.7%	36.7%	13.3%	6.7%	3.3%
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	富熊	18	44.4%	50.0%	38.9%	16.7%	11.1%	5.6%	5.6%	0.0%
	栗熊	11	63.6%	45.5%	45.5%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	岡田	25	60.0%	56.0%	52.0%	0.0%	24.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	飯山南	22	59.1%	36.4%	45.5%	4.5%	13.6%	18.2%	0.0%	0.0%
飯山北	45	53.3%	60.0%	60.0%	4.4%	24.4%	20.0%	0.0%	2.2%	
学年	中学2年生	239	66.5%	53.6%	51.5%	2.9%	25.5%	13.0%	5.0%	1.3%
	高校2年生	204	60.8%	45.1%	49.0%	3.4%	17.6%	7.8%	2.5%	0.0%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
保護者の 配偶関係	配偶者がいる	367	74.1%	51.2%	49.6%	3.3%	21.3%	12.3%	4.9%	0.5%
	配偶者はいない	78	15.4%	42.3%	53.8%	2.6%	25.6%	5.1%	1.3%	1.3%
貧困関係	貧困家庭	42	21.4%	35.7%	42.9%	4.8%	11.9%	11.9%	0.0%	0.0%
	非貧困家庭	395	67.8%	50.9%	50.4%	3.0%	22.8%	11.1%	4.8%	0.8%
		合計	家庭児童 相談員	市の子ど も関連窓 口(子育 て支援 課、学校 教育課、 健康課な ど)	県の子ど も関連窓 口(保健 所、児童 相談所な ど)	NPO法人 や民間団 体の相談 窓口	その他	相談でき るところ はどこも ない	無回答	
	全体	457	1.1%	2.8%	1.3%	1.5%	1.5%	4.4%	6.1%	
小学校区	城乾	16	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	
	城坤	38	0.0%	2.6%	2.6%	7.9%	5.3%	5.3%	13.2%	
	城北	29	0.0%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	城西	35	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	
	城南	36	2.8%	5.6%	0.0%	8.3%	2.8%	2.8%	5.6%	
	城東	41	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	4.9%	
	城辰	21	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	14.3%	4.8%	
	本島	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	郡家	54	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	7.4%	3.7%	
	飯野	22	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	
	垂水	30	6.7%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%	
	広島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	小手島	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	富熊	18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	16.7%	
	栗熊	11	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	岡田	25	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	
	飯山南	22	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	
飯山北	45	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	6.7%		
学年	中学2年生	239	0.8%	2.5%	1.3%	1.7%	1.7%	2.1%	3.3%	
	高校2年生	204	1.0%	2.9%	1.5%	1.5%	1.5%	6.9%	5.9%	
	その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
保護者の 配偶関係	配偶者がいる	367	1.4%	3.0%	1.6%	1.6%	1.4%	2.5%	4.1%	
	配偶者はいない	78	0.0%	2.6%	0.0%	1.3%	2.6%	14.1%	3.8%	
貧困関係	貧困家庭	42	4.8%	9.5%	2.4%	2.4%	4.8%	16.7%	2.4%	
	非貧困家庭	395	0.8%	2.3%	1.3%	1.5%	1.3%	3.3%	4.1%	

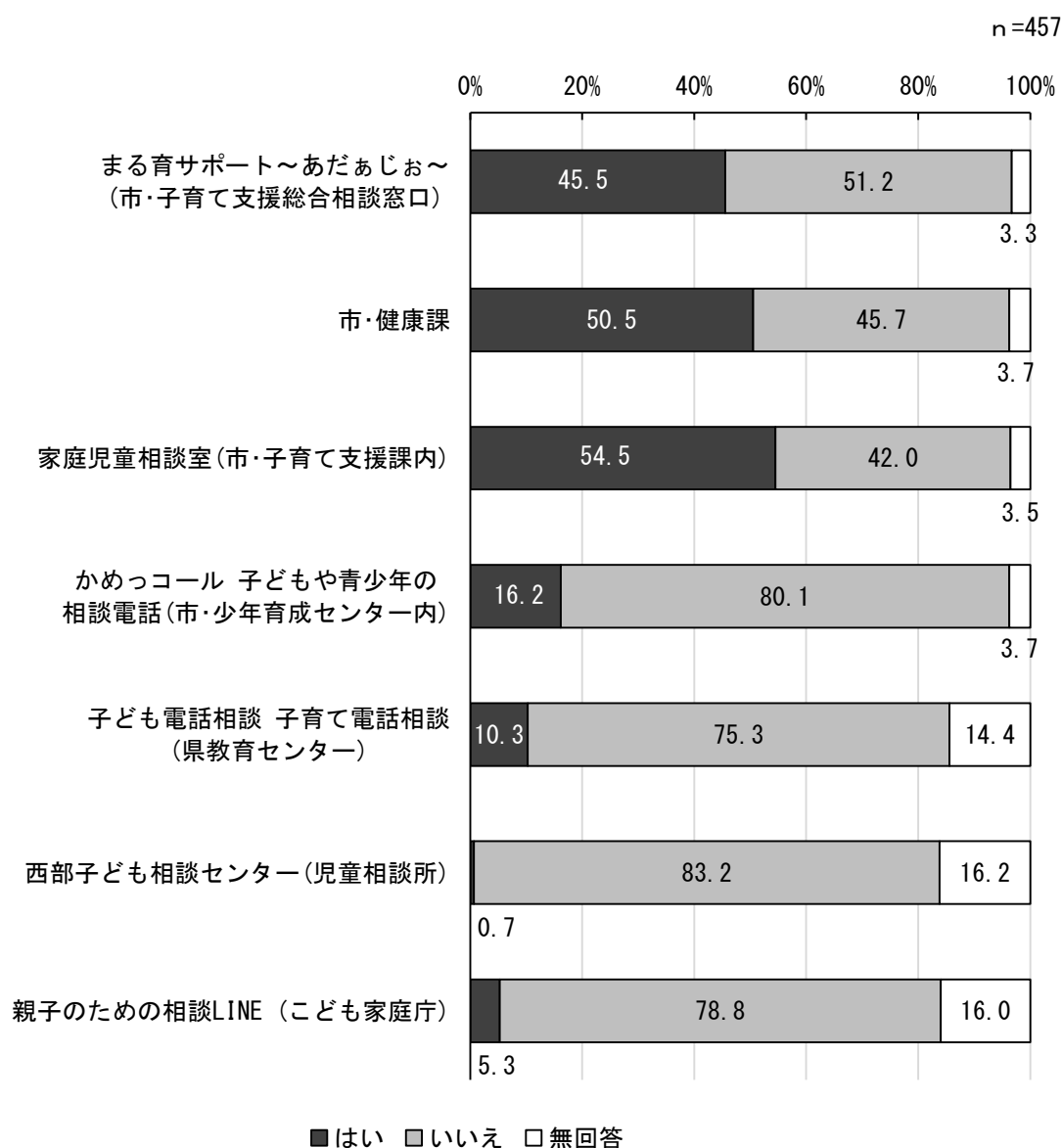
(20) 子どもに関する相談先について

問 20 香川県内及び丸亀市内の子どもに関する相談先について、「A 知っている」「B これまでに利用したことがある」のそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

【A 知っている】

知っている香川県内及び丸亀市内の子どもに関する相談先は、「はい」としては、「家庭児童相談室（市・子育て支援課内）」が54.5%と最も高く、次いで「市・健康課」が50.5%、「まる育サポート～あだあじお～（市・子育て支援総合相談窓口）」が45.5%となっています。

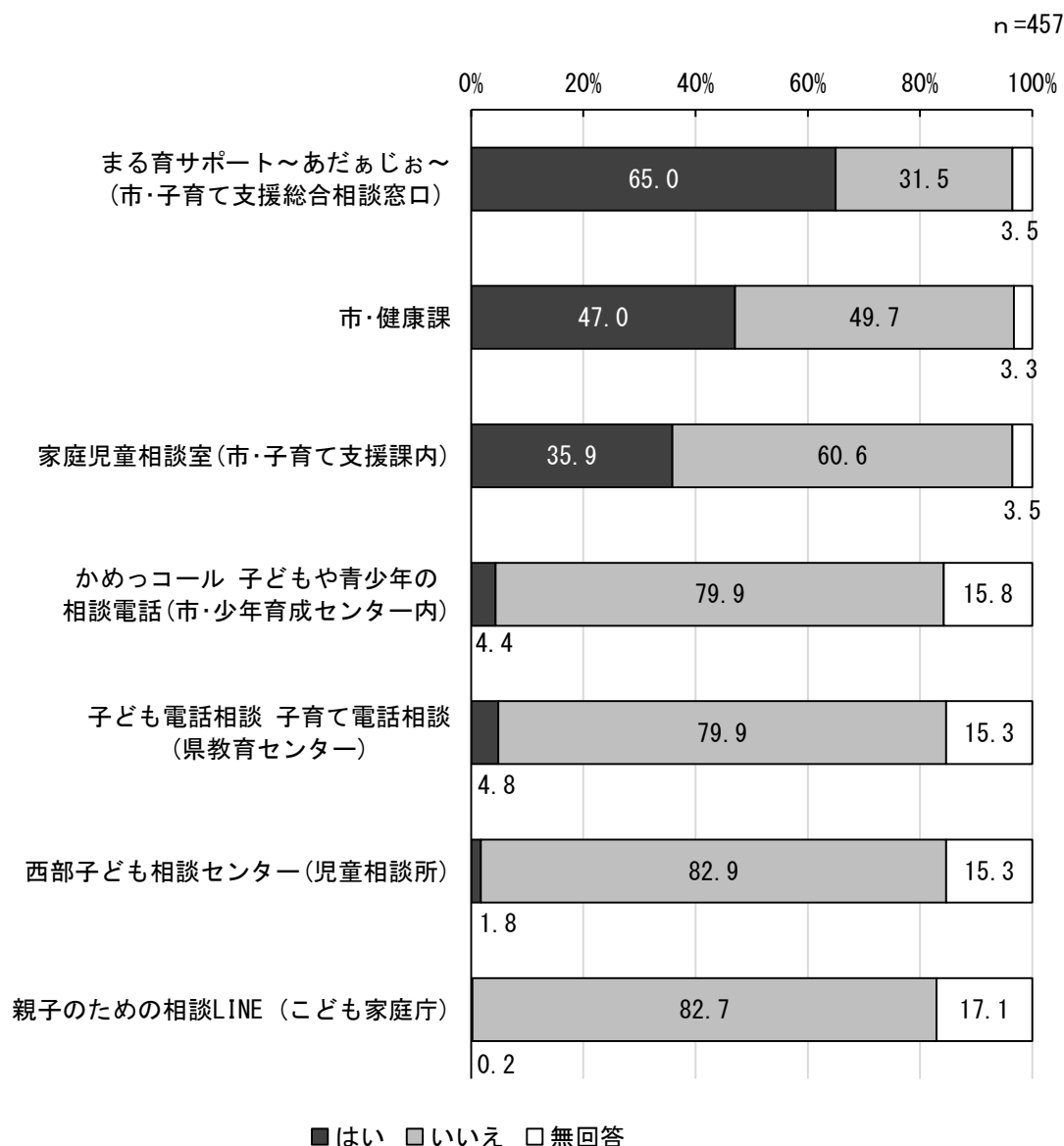
「いいえ」としては、「西部子ども相談センター（児童相談所）」が83.2%と最も高く、次いで「かめっコール 子どもや青少年の相談電話（市・少年育成センター内）」が80.1%、「親子のための相談LINE（こども家庭庁）」が78.8%となっています。



【B これまで利用したことがある】

これまで利用したことがある香川県内及び丸亀市内の子どもに関する相談先は、「はい」としては、「まる育サポート～あだあじお～（市・子育て支援総合相談窓口）」が 65.0%と最も高く、次いで「市・健康課」が 47.0%、「家庭児童相談室（市・子育て支援課内）」が 35.9%となっています。

「いいえ」としては、「西部子ども相談センター（児童相談所）」が 82.9%と最も高く、次いで「親子のための相談LINE（こども家庭庁）」が 82.7%、「かめっコール 子どもや青少年の相談電話（市・少年育成センター内）」が 79.9%、「子ども電話相談 子育て電話相談（県教育センター）」がそれぞれ 79.9%となっています。

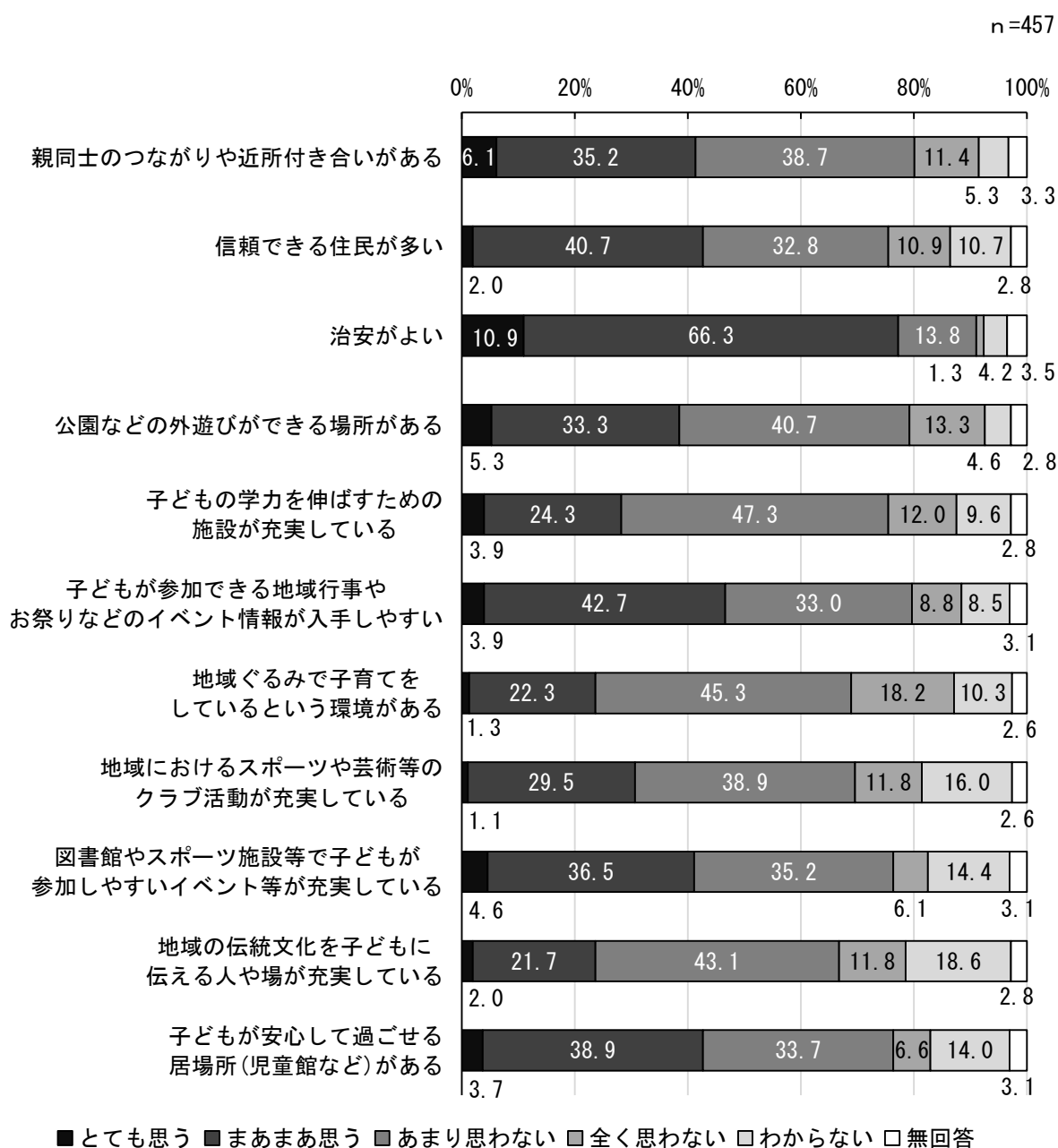


(21) 地域社会の子育て・教育環境の現状

問 21 地域社会の子育て・教育環境の現状について、どの様に感じていますか。①から⑪のそれぞれについて、AからEのいずれかに○をつけてください。(それぞれ1つに○)

「とても思う」と「まあまあ思う」の合計は、「治安がよい」が77.2%と最も高く、次いで「子どもが参加できる地域行事やお祭りなどのイベント情報が入手しやすい」が46.6%、「信頼できる住民が多い」が42.7%、「子どもが安心して過ごせる居場所（児童館など）がある」が42.6%となっています。

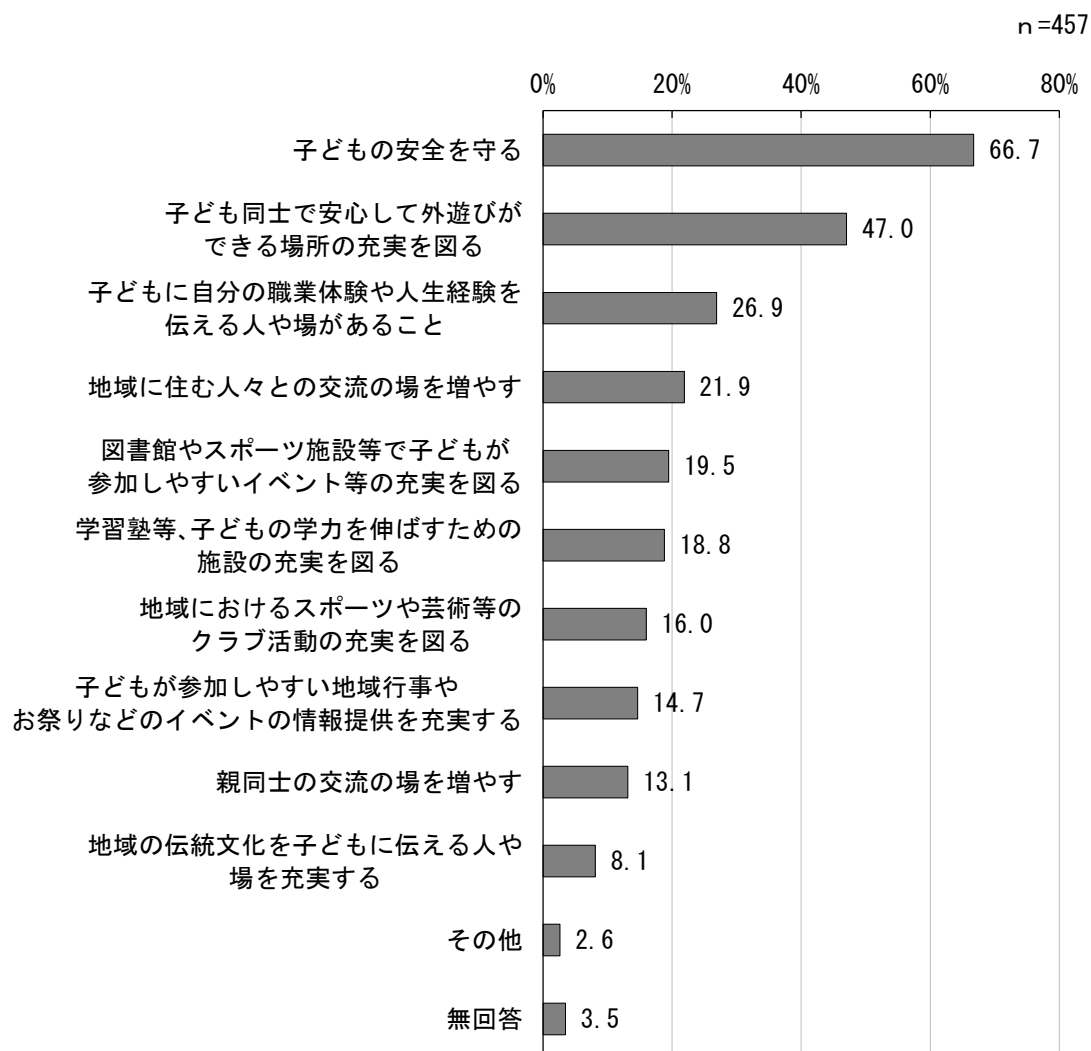
「全く思わない」と「あまり思わない」の合計は、「地域ぐるみで子育てをしているという環境がある」が63.5%と最も高く、次いで「子どもの学力を伸ばすための施設が充実している」が59.3%、「地域の伝統文化を子どもに伝える人や場が充実している」が54.9%、「公園などの外遊びができる場所がある」が54.0%となっています。



(22) 子どもが健やかに成長するために大切だと思うもの

問 22 子どもが健やかに成長するため、地域社会における子育て・教育環境の様々な場面について、あなたが大切だと思うものはなんですか。(上位3つまでに○)

「子どもの安全を守る」が66.7%と最も高く、次いで「子ども同士で安心して外遊びができる場所の充実を図る」が47.0%、「子どもに自分の職業体験や人生経験を伝える人や場があること」が26.9%となっています。



【その他】

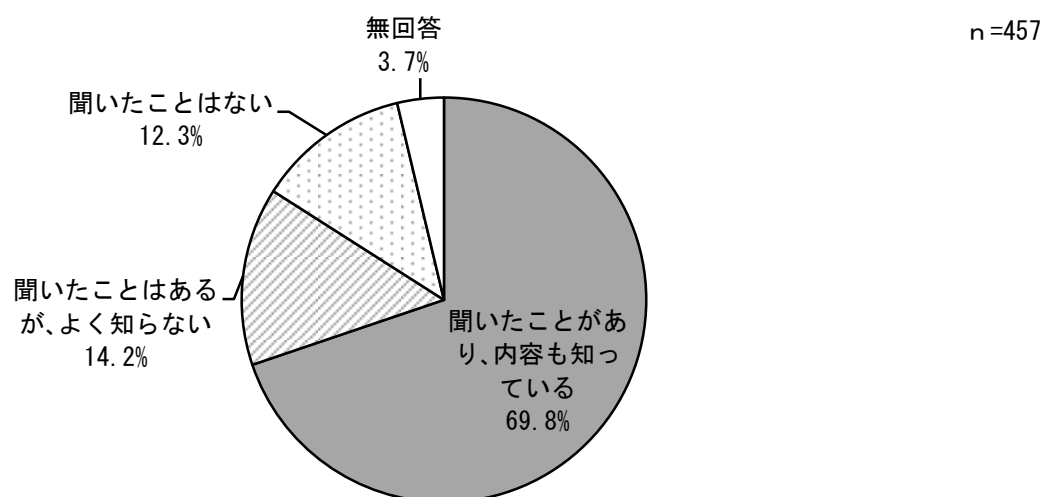
- 中高生が時間をつぶしたり体を動かしたり「ホッ」とできる場所が少ないので、そういう施設を増やす
- 一人親家庭で、もう少し支援があるといい
- まず家庭、親から
- 本人の意思を優先すべき
- 安全な交通手段、自転車通学していると危なく感じる場所が多い
- 保護者への情報発信、イベントやクラブ活動などLINE等を使っての発信
- 子どもが親などと利用できる娯楽施設

ヤングケアラー関係

(23) ヤングケアラーについて

問 23 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

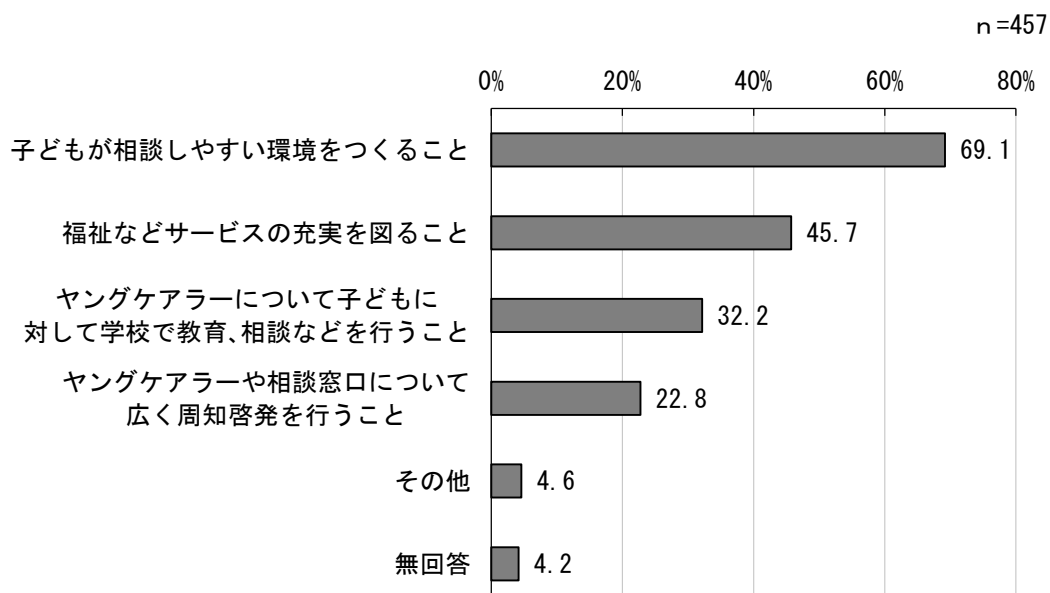
「聞いたことがあり、内容も知っている」が 69.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 14.2%、「聞いたことはない」が 12.3%となっています。



(24) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 24 ヤングケアラーへの支援として必要なことはどんなことだと思いますか。(上位2つまでに○)

「子どもが相談しやすい環境をつくること」が 69.1%と最も高く、次いで「福祉などサービスの充実を図ること」が 45.7%、「ヤングケアラーについて子どもに対して学校で教育、相談などを行うこと」が 32.2%となっています。



【その他】

- 周囲にヤングケアラーかと思う子供がいる場合の声かけの方法を示すこと(具体的な言葉など)
- 周りの大人が気づいてあげること
- ヤングケアラーを作らない行政の支援
- 自分の時間がもてるような場所を提供してあげる

自由意見

(25) 子育て環境や子育て支援に関してのご意見

問 25 丸亀市の子育て環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

自由意見結果編

就学前児童保護者、小学生保護者対象

1 就学前児童のいる世帯の調査結果

(1) 子育て環境や支援に関するご意見

問 39 丸亀市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
多子世帯に対して長期的に支援してほしい
物価高騰でお米を支給していただいたのはすごく助かった
こどもの医療費、給食費、保育料など補助があり助かっている
大学費等の補助について、こどもが3人の場合は2人目まで免除してほしい
給付金などはいつも低所得世帯、非課税世帯に限られているため、子育て世帯一律に給付してもらいたい
医療費が18歳まで掛からない支援はとて有り難く感じている

● 育児と仕事の両立支援について

内容
祖父母が近くにいないと仕事をする事ができない
保育施設や子育て支援が充実しても、職場環境が変わらないと仕事と子育ての両立はできないと思う

● こどもが遊べる公園や施設等について

内容
徒歩で行ける距離に公園がほしい
安全に遊べる公園を増やしてほしい(みなくる広場も大型遊具などが設置されるかと楽しみにしていた)
子供が遊べる場所を屋内、屋外共に充実させてほしい
市の中心部は公園等も充実しているが、南の方はマルタス等へのアクセスも悪いうえに徒歩圏内に遊具のある公園もなく、子どもを遊ばせる環境が少ない
綾歌地区に雨でも遊べる所を作してほしい(できれば無料か安ければ嬉しい)

● 幼稚園・保育所・認定こども園について

内容
保育料を2人目から無償にして欲しい
1歳、2歳児保育の無償化を第1子から可能にしてほしい
共働きだと、平日は保育園等に預けても就労と家事で精一杯で、休日は子育てで休む暇がないため、土日の一時預かりが充実すればいいと思う
土・日・祝日の保育所利用の充実
妊娠中に、こどもを預かってくれる保育施設を増やしてほしい
保育者の配置基準を改善することで業務量も適正化され、保育者も確保できるのでは
保育施設数、預かれる人数(定員)、年齢(0歳児)の拡大
市の南の方は保育所も少なく選択肢がなくて不便
0～2歳までの保育料が有料なので無料にしてほしい
現在通っている保育所が古く耐震など気になる
幼稚園の預かりが無償で16時ごろまであれば、幼稚園を選ぶ人も増えると思う
労働の有無に関係なく、一時保育や保育園をはじめとした子育て環境の充実に希望する
一時保育の空き状況が、予定カレンダーなどで分かるようなシステム(WEBやInstagramの発信など)があればいいと思う
職員の配置や利用時間の拡大等が改善され、今後もたくさんの方をサポートできる場所になることを期待する
幼稚園について、公立私立共にたくさんの選択肢のある地域とそうでない地域があるにも関わらず、月の勤務が64時間未満は16:30までで18:00まではダメと言われた
産休、育休中(特に2人目以降)に第1子の保育時間を就労中と同じにしてほしい
第2子を妊娠したとき産前産後、保育園に入れず困った
こどもが今6歳で今後2人目を希望しているが、保育園等に預ける時には保育料の2人目半額が適応されないのが家計的に厳しくなる
保育士をあこがれの職業にして、保育士確保に努めてほしい
仕事があるため、毎週土曜日の保育を確約してほしい
こどもが食物アレルギーの場合、受け入れを拒否するのではなく代替え案などで対応してほしい。今は園内調理で通園できている
3号認定の受け入れができるこども園が増えたらいいと思う
兄弟で別々の施設に抽選が当たった経験がある。同じ施設に通えることを希望する
競艇事業の収益金を保育士の処遇改善に充てることで、保育士不足、待機児童問題の解決につながると思う

● 子育て支援について(子育て支援事業)

内容
各種サービスが世帯年収によって利用できないのは不公平だと思う
コロナ・インフルエンザ等が流行ると施設利用が困難になるのが困る
ベビーシッターや保育士資格のある方に気軽に預けられる仕組みがほしい
地域子育て支援拠点(子育て支援センター、ひろば)や遊ぶ場所(マルタス、モービーなど)もあり、公園も管理され綺麗なので満足している
頼れる身内がない家庭への支援の充実も視野にいれてほしい
子育て支援施設等が市街地(旧丸亀市)に偏っているので、飯山地区や綾歌地区にも実施してほしい
地域子育て支援拠点(子育て支援センター、ひろば)の利用を未就園児に限らず未就学児まで広げてもらえると助かる
地域子育て支援拠点(子育て支援センター、ひろば)の利用時間を18時まで延長してほしい
土日でも地域ごとに子育て家族が交流できる場所があればいいなと思う
育休中に子育て支援センターを利用させていただきましたが大変助った
丸亀市の子育て支援はとても充実していて助かっている
青い鳥教室以外の放課後預かりの場所がほとんどない

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
話を聞いてもらえる場がほしい
病児保育の情報が乏しいので、母子手帳をいただく際などにパンフレットなどがほしい
ファミサポなどの内容を詳しく周知してほしい
父親学級のようなもの（産後の母体はあまり動かしにくい方がよいこと、おむつ交換、げっぷの仕方、抱っこの仕方、乳児の世話などについて）を実施し、父親としての意識を高める講座を実施してほしい
相談支援において、親から動くのではなく多胎児を育てている家庭や、こどもが多い家庭に相談員などからの電話や家庭訪問などがあれば虐待も減るのではないかと
赤ちゃんの発達において、抱っこのはやし方などはとても重要なのに教えてもらえなかった
幼稚園や小学校の情報をどこで集めるのか、どんな雰囲気かなどあまりわからない
おすすめの所や公園など、チラシか何かで教えてほしい
イベント情報が調べにくい

● 子育て支援について（その他）

内容
学校や保育所がカレンダーの祝日とは関係なく休みを作るのはやめてほしい
参加料のかかるイベントは、なかなか参加できないので無料のイベントを増やしてほしい
駅の周辺ばかり整えても子育てに関しては充実しているとはいえない
こどもが障がい児なので、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）がいる医療施設、療育施設を造ってほしい
丸亀子どもデー（キッズウィーク）に仕事の休みを取るのが難しい
青い鳥教室以外にも利用できる放課後デイサービスを増やしてほしい
丸亀子どもデー（キッズウィーク）を設けなくても、十分親子の時間は取れている

● 病児保育について

内容
丸亀市内の病児・病後児保育施設が増えてほしい
市の南の方は病児保育がないので不便
病児保育が市街地（旧丸亀市）にしかないのでは、飯山地区や綾歌地区にもほしい

● 小・中学校について

内容
小学校の体育館にエアコンがない。7月～9月は暑すぎるため、クーラーがないと熱中症が心配
小・中学校の制服は、ルールが細かすぎて気候に対応できない
集団登校の廃止
校長により校則が違う

● 放課後児童クラブ（青い鳥教室）について

内容
就労していなくても利用可能にしてほしい
利用に面接があるのが驚いた
開始時間が7：30からだと仕事に遅刻してしまう
スタッフの専門性を確保してほしい
無償化してほしい
良い話を聞かないので環境を充実させてほしい
利用時間に融通をきかせてほしい

● 教育環境について

内容
こどもの中学受験で、県外に教育移住する話を聞いたことがある。都会との教育格差を広げないような政策をしてほしい
体験イベントや体験教室の種類と頻度を増やしてほしい
丸亀市独自の産業などを子どもに体験させる取り組みをしてほしい
生徒たちに公共のルールや安全の配慮を理解させる取り組みが必要

● まちづくり等について

内容
通学路が交通量の多い車道に面しているので、安全に通学できるようにしてほしい
スクールゾーンの緑色のペイントがはげている。定期的にチェックして直してほしい
近所との関わりが少なくなり、こども同士の遊びの幅も減ったように感じる

2 小学生のいる世帯の調査結果

(1) 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあれば良いかに関するご意見

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
無償化などの金銭的なサポート
クオカードや図書券の定期配布による、学習用品の充実等
中学生になれば塾に通わせているところが多いと思いますが、金銭的な負担、送迎の負担などをサポートしてもらいたい
教育(学習塾)などに行くのに経済的に負担が大きいので給付金などで助けてほしい
無理だとは思いますが、家庭教師を無料で派遣してほしい
金銭的な負担が減るサポート 制服などの学校用品、塾代なども高い

● 子育て支援について（子育て支援事業）

内容
学童 in 親子食堂 両親共働き世帯のため、定時にあがれない時には、子の迎え、夕飯に苦慮した
長期休みの時に、放課後児童クラブ（青い鳥教室）以外で気軽に預けられる場所があればと思う
用がある時に気軽に子どもを預けられる場所（本人は病気ではないが、学級閉鎖等になった時に預けられるところ）
放課後児童クラブ（青い鳥教室）を気軽に使えるようになればいい
コミュニティセンターなど、近所ですぐにみてもらえる場所があると助かる

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
行政の相談窓口も予約制ではなく気軽に相談出来る所が近くにほしい
NPO を含めた相談窓口をもう少し手厚くしてくれたらもっと相談しやすい
発達障害などで、専門知識のある先生に相談出来る機会。相談した先生と学校の先生とが話し合える機会
電話対話では無く 24 時間相談を送れるツール（LINE やチャット）
行政の方で、一般家庭における子育て講座のようなもので、年齢に応じた家庭教育のあり方や、親育ち、祖父母育ちのような知識、ノウハウを教えてほしい
学校ごとに、定期的に子供とカウンセラーさんとで、話し合える時間を設けてほしい
些細なことでも気軽に話を聞いてもらえる場所

(2) 子育て環境や支援に関するご意見

問 33 丸亀市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
給食費の無料化や、お米の支援などありがたい
低所得者には手厚いが、低所得者に入らない世帯には支援がない
こども医療や子育て環境がとて良くなったと思う
高校、大学無償化が実現したらより良くなると思う
支援の対象であるこどもと対象外のこどもでは、支援に大きな差を感じる
給付金や手当を充実させてほしい
支援は一時的なものではなく継続的な支援をお願いしたい
こども医療の 18 才まで延長はありがたい
私立学校に通学しているこどもにも支援してほしい
金銭的な問題で習い事ができないこどもがいるので、支援があればいいと思う
教育の時間が減るのであれば、習い事への補助を手厚くして頂きたい
所得制限のない支援が増えると嬉しい

● こどもが遊べる公園や施設等について

内容
野外で子どもが安心して自由に遊べる場所がほしい
遊具のある広い公園があると、休みの日に出かける選択肢が増えて嬉しい
ボール遊びができる公園を造ってほしい
小学生が利用できる大型遊具などの公園がないので造ってほしい
3～6 年生が放課後集まって遊べる屋内施設がほしい
親子で行きやすい遊び場に改善してほしい
学童期に入り、こどもだけで公園など遊びに行ける場所がほしい

● 幼稚園・保育所・認定こども園について

内容
大きなこども園が新設され、小さな保育所が閉所となっているように感じる
兄弟は同じ保育所に入れてほしい
生まれてすぐの赤ちゃんを、安全に預かってくれる施設や制度を充実させてほしい
こどもの人権を守るために、まずは職員 1 人対こども 5 人。ゆくゆくはより手厚い保育ができる環境を整えてほしい

● 子育て支援について（子育て支援事業）

内容
用事があり、一時的にこどもを預けたい時に預かってもらう場所が見つからず困った
美容院や病院に行くとかで、数時間だけ気軽に預けられるところが近くにあると嬉しい
仕事場の環境や頼れる実家が近郊にない人が、こどもの預け場所に悩まないでよくなるような子育て環境の充実

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
窓口やホットラインの充実
こどもと親のケアも必要だが、周知、機会、具体的解決方法等全てが足りていない
情報提供はチラシ、回覧板、ポスターでの周知でなく、学校の授業参観等で話すなど親に直接アピールしてほしい
子育てのサポートが充実しているのに周知不足
妊娠期や就学前に、もっと支援の周知をするべきだと思う
学校でうまくいかず悩んでいるこども達やこどもの発達特性の対応に疲弊している保護者が、気軽に相談できる窓口があったら良いと思う

● 子育て支援について（その他）

内容
障がい児で、医療ケアのない子は参加できる場所や機会があるが、医療ケアが必要だと参加できる場所や機会がない
丸亀こどもデー（キッズウィーク）の廃止。無理なら対象者全員が有給取得できるようにしてほしい
障がい児への福祉に力を入れてほしい

● 病児保育について

内容
かかりつけ医が病児保育をしてくれており、家も近いことから預けやすい

● 小・中学校について

内容
学校ごとに教育に違いがあるので、ある一定は揃えてほしい
公立の小・中学校の学力レベルを高める努力をしてほしい
先生の仕事が多く大変そうなので、外部委託や地域の NPO などの力を借りるのはどうか
不登校のこどもに、オンライン授業などの対応をしてもらいたい
進学は基本的に居住校区となっているが、希望する校区への進学も認めてほしい
休みなど、学校の運動場やプールを解放してほしい
いじめが起きていることを早期に認識し、厳しい対応を取れる学校環境を作ってもらいたい
担任 1 人がみる児童数を少人数にできないか
授業の一環で、校外へ見学に行ったり体験する機会が少ないと思う
平日の午前中、不登校の子が行ける場所がない。そういったコミュニティを作してほしい
担任 1 人がみる児童数の少人数化ができれば、地域のボランティアに入ってもらい等で日常的にこどもの話を聞いて学校との橋渡しができる環境が作れるとよい
友人に義足を使っている子がいる。再来年度に小学校へ進学するため、今通っている保育所と小学校とが連携して環境を整えている。そうした取り組みがしっかりされている所が良いと思う
すべての小学校で日傘を OK にしてほしい
登校後に警報が出た際、下校までに解除されそうな場合は学校で授業を続けていただき、青い鳥教室もそのまま開室してほしい
市内に新しい公共施設などを整備する前に、学校のトイレ改修を急いでもらいたい
学校の建て替えに要する 2～3 年を、そこで過ごすこども達の運動・外遊び環境に対して軽視しすぎ
学校の校舎が古く狭いため、児童の数に合っていない
小・中学校の施設の格差がなければ良いと思う
城辰小学校の改修を早くしてほしい

● 放課後児童クラブ（青い鳥教室）について

内容
今後もっと充実すれば安心した生活ができる
高学年になると利用しづらい（青い鳥教室の先生に、高学年の利用は控えてほしいと言われる）
3～6年生は通う子も少なく持て余している
利用料が1カ月の定額ではなく、回数利用（1回いくら）もできるようにしてほしい
学校側と青い鳥教室側の連携があまり取れておらず困ることが度々ある
小学6年生まで行けるのは、とても良いことだと思う

● 教育環境について

内容
中学生、高校生の教育費の充実
公的なサービスでオンライン授業を提供したり、外部の社会人と繋がることのできる機会がほしい
スポーツ教室など、家庭ではなかなかできないことが企画され助かっている
習い事やスポーツ教室のような場所が近くに少なく送迎が大変なので、近くにあればいいと思う
高校や大学が少なく将来の選択肢がない
障害者に対する理解について、こどもの頃から学んでおくことが必要
丸亀市に新規で高校や大学が出来ると良い

● まちづくり等について

内容
土日に参加できる陶芸、美術、音楽、哲学などを学べる教室があれば利用したい
芸術や音楽など、親子で楽しめるイベントを企画してほしい
通学路は、子供たちが歩いたり自転車で移動するには危険な道が多い
みんなの劇場に、子育て世代がリフレッシュできる大人の習い事（ダンス、ヨガ、バレエ、茶道、フラワーアレンジメント）のできる場所を希望
時間帯指定のある歩行者専用標識に気づいてない方が多いようなので、周知の徹底をお願いしたい
こどもが小学校の野球チームに所属しているが、保護者やOBがボランティアでコーチや監督をしてくださり地域でこどもを育てていただけていると感じる
放課後や休日にこども同士がコミュニケーションできる場所を増やしてほしい
丸亀西中学校近くの交差点への信号機設置
暗い道路への街灯の設置
駅前商店街が閑散として活気がない。再開発して、教育の場とショッピングモールを活発化すれば良いと思う

中学生・高校生等、中学生・高校生等保護者対象

1 中学生の調査結果

(1) 家族や大人たちにしてほしいこと、望むことについてのご意見

問 37 あなたが自分の将来を考えると、家族や大人たちにしてほしいこと、望むことがあれば自由に書いてください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
授業料等を払ってほしい
経済や精神的な面をしっかりしてほしい
私立の入学金、授業料などの支援金給付金額はそのまま構わないので、対象となる年収額を上げてほしい
学生の負担がもっと少なくなるような社会づくり、まちづくりをしてほしい
お金がほしい、生活するときに必要な物を教えてほしい

● こどもの意見の反映について

内容
当たり前を押しつけないでほしい
こどもの言うことの尊重
自分のことは自分で決めるので、これと言わないでほしい
もう少ししっかりと人の話を聞いてほしい
将来を考えたりするとき素直に受け入れてほしい

● 教育環境について

内容
もっと香川県の高校のことについて知りたいから、説明してほしい
受験前には勉強を教えてくれる人がいてほしい
私の学力や好む教科などから、私が行けそうな大学をある程度教えてほしい
その進路を選ぶことでのメリットとデメリットを教えてほしい
自分の将来について見守って、アドバイスしてほしい

(2) 子どもが暮らしやすいまちづくりについてのご意見

問 41 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。

●子育て家庭への経済的支援について

内容
こどもが多い世帯に経済的な援助がほしい
高校の電車代の補助

●こどもが遊べる公園や施設等について

内容
こどもが遊べるような公園や小さなテーマパークみたいなのを増やしたらいいと思う
こどもだけで気軽に遊べる場所がほしい（中高生でも）
1人でリラックスできる場所がほしい
運動不足にならないための公園などを増やしてほしい
公園や気軽に行ける娯楽施設を増やしてほしい

●こどもの意見の反映について

内容
大人だけでなくこどもの意見も取り入れられるよう、誰でも意見を発表できる場を作ることが大切だと思う
平等な扱いをする
市民の声をもっと聞いてほしい

●教育環境について

内容
勉強などを無料でできる場所がほしい
無料か低額で勉強を教えてくれる所がほしい
こどもだからと言って甘すぎる
教育にも、もう少し時間とお金をかけてほしい

●学校について

内容
いじめをなくす
いじめが起きず、安心して暮らせるまちづくりを目指してほしい
いじめを注意視ではなく、危険視してほしい
いじめは取り組みさえすればいつか絶対に変わることはできる

● まちづくり等について

内容
デパートを増やしてほしい
ショッピングモールなどの近くにバス停などを設置してほしい
子供が過ごしやすいようにスポーツできる施設を作してほしい
暗い場所に街灯をつける
安全で安心できるまちづくりを目指してほしい
相変わらず自動車の信号無視やスピードの出しすぎが多く非常に危ない
危なくない歩道と自転車専用道路を作してほしい
夜にバイクの音が大きい
安全に暮らせたらいいと思う（交通事故の軽減）
警察のやる気が感じられず、警察がしっかりと取り締まるべきだと思う
橋には、右も左も歩行者用の道を造ってほしい
犯罪を減らす
コンビニでタムロしている人をすぐ追い払ってほしい
こどもが好きなことに熱中できる、目標に向かって一生懸命に励もうと思える施設を作った方が生活しやすいと思う
こどもだけの交流会などを作ると良い
新たなこども主役の伝統行事を作ると良い
人気の店、遊び場を造る。他の学校との交流をもっと増やしたらいいと思う
小さい頃から地域住民との触れ合いを増やすと良いと思う

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
困ったときに、相談しやすい場を作してほしい

2 高校生等の調査結果

(1) 家族や大人たちにしてほしいこと、望むことについてのご意見

問 37 あなたが自分の将来を考えると、家族や大人たちにしてほしいこと、望むことがあれば自由に書いてください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
大学まで授業料を無料にしてほしい
お金のことを考えずに大学の場所を決めたい
教育費の補助
奨学金返済しなくてもよくしてほしい
入学費や一人暮らしにかかるお金を出してほしい

● こどもの意見の反映について

内容
価値観を押しつけられたくない
アドバイスより同情がほしい
反対する前に想像してみたり話を聞いてみたりしてほしい
自分の思っていることを最後まで否定せずに聞いてほしい
他人の夢を罵倒してほしくない

● 教育環境について

内容
自分が本気で決めた進路を聞いて、背中を押してほしい
自分はできるまでが遅いので周りに慣れるまで優しく丁寧に教えてほしい
子どもが一生懸命考えて決めた将来の夢・道などを否定するのではなく、その夢などに繋がるようなサポートや応援をしてほしい
自分が誤った道を進むときはこっぴどく叱ってほしい
相談にのってほしい、応援してほしい

(2) 子どもが暮らしやすいまちづくりについてのご意見

問 41 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
母子だけでなく、両親がいても支援は必要だと思う（不公平感を感じる）
家賃を安くしてほしい

● こどもが遊べる公園や施設等について

内容
公園が少ないから増やしてほしい
放課後に遊ぶところがない
室内や室外で友達と遊べる施設を造る
運動ができ、おしゃべりもできる施設がほしい
安全に遊べる公園を増やせば、特に小学生など小さなこども達が活発に遊ぶようになると思う

● こどもの意見の反映について

内容
若者の意見をしっかりと聞く
大人がちゃんと、自分の話や周りの声を取り入れてくれるまち
こどもの意見、思いを聞いてくれる機会を企画し、まちづくりをしてほしい
大人が決めた校則や政令、施設の建設はどんな考え方をして決定されたのか、こどもにも分かるような説明をしてほしい

● 教育環境について

内容
スポーツや芸術の体験があると良いと思う

● 学校について

内容
いじめがあった場合、先生や学校が適切な対応をする
漢字に読み仮名をつけてほしい

● まちづくり等について

内容
年齢関係なく触れ合える機会がほしい
こどもの未来のために頑張してほしい
治安のいいまちにしてほしい
こどもは良くも悪くも大人の真似をしてしまうから、タバコやギャンブルはあまり目立たない場所でしてほしい
安全に家まで帰って来れるようなまちづくり
市内に自分の学力に合った学校がない
暗い場所に街灯を設置する
ポイ捨てなどで地域が汚染されている状態をなくす
車の交通マナーの指導をお願いしたい
移動手段が少なく不便なので、行き先や便を増やしてほしい（JR の駅や商業施設へ行く時）
「ららぽーと」のような大型商業施設を建てる
商業施設をつくって、そこに人が集まり交流することに楽しさを知り、自分の人間関係の輪を広げさせることが大事

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
子どもの精神面でのサポートもしっかりしてほしい

3 中学生・高校生等保護者の調査結果

(1) 子育て環境や子育て支援についてのご意見

問 25 丸亀市の子育て環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

● 子育て家庭への経済的支援について

内容
高校生や大学生のいる世帯はお金の掛かるので、子育て支援が拡充がすれば助かる
学びたいと思う子どもを応援できるように、大きいこどものいる家庭に金銭面での支援があれば助かる
お金だけが目減りして不安とストレスの毎日
物価高騰により、子育てについても経済的負担が重くのしかかっている
教育に多額の費用が必要で負担が大きすぎる
児童扶養手当は 18 歳までだが、大学進学等で独立していない子に対し手当の延長をしていたら助かる
所得制限なく児童扶養手当を支給してほしい
児童手当をもっと手厚いものにしてほしい
親の収入に左右されず子ども達が進路を決定できる制度があれば、子ども達の可能性を伸ばせると思う
子育てしている全ての世帯に給付金がもらえるようお願いしたい

● こどもが遊べる公園や施設等について

内容
市街地から離れた飯山、綾歌、城辰、垂水地区などに公園が少ない
日常のなかで遊べる場の必要性を感じる
安心して遊ばせたり、親同士が交流できる場所が増えれば良いと思う
娯楽施設を増やしてほしい
幼いこどもが遊んだり参加したりする場は充実しているのに、小学 5 年生から高校生が楽しめる場所がない
屋内スポーツができる施設を増やしてほしい
こどもたちがサッカーをしたり、ボール遊びをする公園が少ないと思う

● 子育て支援について（情報提供・相談支援）

内容
本当に支援が必要な人は、「どんな支援があるか」「支援者を信頼できない」などの様々な問題を抱えている
保護者のケアにも力を入れてもらいたい
生活面、金銭面、体調面で何かあった時に相談できる人がいないので、将来のことなど相談できる場所を知っていれば安心できる
子育て支援について全く見聞きしない
相談しやすい気軽な窓口があっても良い

● 子育て支援について（その他）

内容
幼少期の子育て（親子関係）がいかに大切かということの子育てをしている父母に伝えてほしい
市全体として「子育てをしよう」「子育てしやすい」という雰囲気作りをしていくことも大切

● 学校について

内容
部活動の中で学習時間を確保するなど、小集団ごとでも目標を高く意欲的な時間を過してもらいたい
障がいを持っているこどもが、通しやすい環境で学校生活が送れるようになればと思う
学校で使用しているタブレットについて、小・中学校により使用状況に差がないよう一律のルールが必要だと思う
学校でこどもが使用しているタブレットは、解像度が低く目が悪くなりそう
学校で使用しているタブレットのバージョンアップを希望する

● 教育環境について

内容
規模が小さくても良いので、マルタスのような施設が増えると良い
図書館は早く閉まるので、21 時頃まで使用できる学習施設を増やしてほしい
こども達が自由に学習できる図書館のような場所がもっとほしい
市の中心部には塾や施設やお店が多いが、中心部ではない地域は少ないと思う
長期休暇などを利用して、ホームステイやキャンプ等の普段は体験できない経験が気軽にできればと思う

● まちづくり等について

内容
学校卒業後の就職、経済、地域の支援が心配
こどもが市のイベントに関わらせてもらっていることが、良い経験になっている
こどもと社会がコラボしたイベントを実現してほしい
市立の高校、大学を創る
施設は充実しているが、地域差がある
南海トラフへの備えもお願いしたい
障がい児が活躍できる場所を増やしてほしい
障がい児が健常者とふれあう場所や機会を増やしてほしい
スマホ依存は避けられないので、スマホを活用して人と人との繋がりができれば良いのでは

**「第3期丸亀市こども未来計画」
策定のためのアンケート調査結果報告書**

発行年月：令和6年3月

発 行：丸亀市

編 集：健康福祉部 子育て支援課

住 所：〒763-8501

香川県丸亀市大手町二丁目4番21号

電 話：0877-24-8808